

事 務 連 絡  
令和元年9月27日

関係各位

厚生労働省保険局医療課

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について等

標記について、別添にて、地方厚生(支)局医療課長、都道府県民生主管部(局)国民健康保険主管課(部)長及び都道府県後期高齢者医療主管部(局)後期高齢者医療主管課(部)長あて通知しましたので、各位におかれましても、関係者に対し周知を図られますようお願いいたします。

【通知】

- 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について(令和元年9月27日付け保医発0927第2号)
- 「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について(令和元年9月27日付け保医発0927第3号)

(送付先関係団体等)

公益社団法人日本医師会  
公益社団法人日本歯科医師会  
公益社団法人日本薬剤師会  
一般社団法人日本病院会  
公益社団法人全日本病院協会  
公益社団法人日本精神科病院協会  
一般社団法人日本医療法人協会  
一般社団法人日本社会医療法人協議会  
公益社団法人全国自治体病院協議会  
一般社団法人日本慢性期医療協会  
一般社団法人日本私立医科大学協会  
一般社団法人日本私立歯科大学協会  
一般社団法人日本病院薬剤師会  
公益社団法人日本看護協会  
一般社団法人全国訪問看護事業協会  
公益財団法人日本訪問看護財団  
独立行政法人国立病院機構本部  
国立研究開発法人国立がん研究センター  
国立研究開発法人国立循環器病研究センター  
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター  
国立研究開発法人国立国際医療研究センター  
国立研究開発法人国立成育医療研究センター  
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター  
独立行政法人地域医療機能推進機構  
独立行政法人労働者健康安全機構  
健康保険組合連合会  
全国健康保険協会  
公益社団法人国民健康保険中央会  
社会保険診療報酬支払基金  
警察庁長官官房給与厚生課  
総務省自治行政局公務員部福利課  
総務省自治財政局地域企業経営企画室  
財務省主計局給与共済課  
文部科学省高等教育局医学教育課  
文部科学省高等教育局私学行政課  
文部科学省初等中等教育局財務課  
各都道府県後期高齢者医療広域連合  
大臣官房地方課  
医政局医療経営支援課  
労働基準局労災管理課  
労働基準局補償課  
労働基準局安全衛生部計画課  
保険局保険課  
社会保険研究所  
公益財団法人日本医療保険事務協会

地方厚生（支）局医療課長  
都道府県民生主管部（局）  
国民健康保険主管課（部）長  
都道府県後期高齢者医療主管部（局）  
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長  
(公印省略)

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の  
一部改正等に伴う実施上の留意事項について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 89 号。以下「算定告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、実施上の留意事項は下記のとおりであるので、その取扱いに遺漏のないよう貴管下の保険医療機関及び審査支払機関等に対し、周知徹底を図られたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」は、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

## 記

### 第 1 DPC 対象患者について

- 1 DPC 対象患者は、算定告示に定める診断群分類点数表に掲げる分類区分（以下「診断群分類区分」という。）に該当する入院患者とする。
- 2 1 にかかわらず、次に掲げる患者に係る療養の給付に要する費用の額は、診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）別表第一医科診療報酬点数表（以下「医科点数表」という。）若しくは別表第二歯科診療報酬点数表（以下「歯科点数表」という。）、入院時食事療

養に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成 18 年厚生労働省告示第 496 号）により算定する。

- (1) 当該病院に入院した後 24 時間以内に死亡した患者又は生後 1 週間以内に死亡した新生児
- (2) 厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成 18 年厚生労働省告示第 495 号）第 1 条に規定する評価療養又は第 1 条の 2 に規定する患者申出療養を受ける患者
- (3) 臓器移植を受ける患者であって、医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定するもの

- ア K014 皮膚移植術（生体・培養）
- イ K014-2 皮膚移植術（死体）
- ウ K514-4 同種死体肺移植術
- エ K514-6 生体部分肺移植術
- オ K605-2 同種心移植術
- カ K605-4 同種心肺移植術
- キ K697-5 生体部分肝移植術
- ク K697-7 同種死体肝移植術
- ケ K709-3 同種死体膵移植術
- コ K709-5 同種死体膵腎移植術
- サ K716-4 生体部分小腸移植術
- シ K716-6 同種死体小腸移植術
- ス K780 同種死体腎移植術
- セ K780-2 生体腎移植術
- ソ K922 造血幹細胞移植

- (4) 医科点数表のうち次の区分番号の点数を算定する患者

- ア A106 障害者施設等入院基本料
- イ A306 特殊疾患入院医療管理料
- ウ A308 回復期リハビリテーション病棟入院料
- エ A308-3 地域包括ケア病棟入院料（地域包括ケア入院医療管理料 1 から 4 までを算定する直前に療養に要する費用の額を算定告示別表により算定していた患者を除く。）
- オ A309 特殊疾患病棟入院料
- カ A310 緩和ケア病棟入院料
- キ A400 短期滞在手術等基本料（1 に限る。）

- (5) 厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める者（平成 24 年厚生労働省告示第 140 号。以下「五号告示」という。）に該当する患者

- (6) 算定告示第 4 項の規定に基づき以下のいずれかに該当する病院の病棟に入院する患者

- ア 月平均の入院患者数が、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に 100 分の 105 を乗じて得た数以上の病院
- イ 医師又は歯科医師の員数が医療法第 21 条第 1 項第 1 号又は第 22 条の 2 第 1 号の規定により有しなければならないこととされている員数に 100 分の 70 を乗じて得た数以下の病院

- 3 診断群分類区分に該当しない患者の診療報酬は、医科点数表若しくは歯科点数表、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準又は保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法により算定する。

## 第2 診断群分類区分等について

### 1 診断群分類区分の適用の考え方

- (1) 入院患者に対する診断群分類区分の該当の有無は、厚生労働大臣が定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名（平成20年厚生労働省告示第95号。以下「定義告示」という。）に定める傷病名、手術、処置等及び定義副傷病名等から、診断群分類定義樹形図（別添1。以下「ツリー図」という。）及び診断群分類定義表（別添2。以下「定義テーブル」という。）に基づき主治医が判断すること。

ツリー図は、定義テーブルに定める診断群分類ごとに、手術、処置等又は定義副傷病の有無等に応じた分岐及び当該分岐ごとに設定された14桁のコード（以下「DPCコード」という。）で構成され、DPCコードのうち、診断群分類区分に該当する分岐の14桁のコード（診断群分類点数表に定める診断群分類番号を指す。）を実線で、診断群分類区分に該当しない分岐の14桁コード（以下「医科点数表算定コード」という。）を点線で表したものであり、主治医はこれに基づき適切なDPCコードを選択するものとする。

なお、診断群分類区分に該当しないと判断された患者等、診断群分類点数表により診療報酬を算定しない患者については、医科点数表に基づき算定することとなった理由を診療報酬明細書の摘要欄に記載し、当該患者のうち以下に該当するものに限り、併せてDPCコードを記載すること。

- ① 五号告示第二号に該当した患者
  - ② 診断群分類点数表に定める入院日Ⅲを超えた患者
  - ③ 医科点数表算定コードに該当した患者
- (2) 「傷病名」は、入院期間において治療の対象となった傷病のうち医療資源を最も投入した傷病（医療資源を最も投入した傷病が確定していない場合は入院の契機となった傷病をいう。）について、主治医が疾病及び関連保健問題の国際統計分類ICD-10（2013年版）に準拠した平成二十七年総務省告示第三十五号（統計法第二十八条第一項の規定に基づく疾病、傷害及び死因に関する分類の「（1）基本分類表」（以下「ICD-10」という。）から選択すること。

ただし、ICD-10のうち以下のものについては、選択しないこと。

- ・ 詳細不明の寄生虫症（B89）
- ・ 他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌（B95）からその他及び詳細不明の感染症（B99）
- ・ 心拍の異常（R00）からその他の診断名不明確及び原因不明の死亡（R99）まで（ただし、鼻出血（R04.0）、喀血（R04.2）、気道のその他の部位からの出血（R04.8）、気道からの出血、詳細不明（R04.9）、熱性けいれん＜痙攣＞（R56.0）、限局性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.0）、全身性発汗過多＜多汗＞（症）（R61.1）、発汗過多＜多汗＞（症）、詳細不明（R61.9）及びブドウ糖負荷試験異常（R73.0）を除く。）

また、独立した（原発性）多部位の悪性新生物＜腫瘍＞（C97）、部位不明の表在損傷（T1

4.0)から損傷、詳細不明(T14.9)までについては選択せず、主たる部位の ICD-10 を選択すること。

(3) 手術等が実施されていない期間に診断群分類区分の適用を判断する場合には、予定されている手術等（入院診療計画等により確認されるものに限る。）も勘案した上で診断群分類区分の適用を判断すること。

(4) 一の入院期間において複数の傷病に対して治療が行われた場合においても、一の診断群分類区分を決定すること。

(5) 同一の傷病に対して複数の手術等が行われた場合等においても、一の診断群分類区分を決定するものとし、決定するに当たっては次の点に留意すること。

入院中に、定義告示に掲げられた複数の手術等の診療行為が行われ、同一疾患内の複数の D P C コードに該当する可能性がある場合の取扱いについては、「手術」、「手術・処置等 1」及び「手術・処置等 2」及び「定義副傷病」の全ての項目において、ツリー図において、下に掲げられた D P C コードを優先して選択すること。

(6) 医科点数表において「区分番号 K○○○の○○術に準じて算定する」と規定されている手術について診断群分類区分を決定するに当たっては、準用元の手術で判断すること。

(7) 主治医による診断群分類区分の適用の決定は、患者の退院（D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟への転棟を含む。）時に行うものとする。

## 2 診断群分類点数表の入院期間等

### (1) 診断群分類点数表の入院期間

診断群分類点数表の入院期間は、同表に掲げられた入院日（日）に応じ、以下によるものとする。

① 入院期間Ⅰ：入院日Ⅰに掲げる日数以下の期間

② 入院期間Ⅱ：入院日Ⅰに掲げる日数を超え入院日Ⅱに掲げる日数以下の期間

③ 入院期間Ⅲ：入院日Ⅱに掲げる日数を超え入院日Ⅲに掲げる日数以下の期間

### (2) 定義副傷病

① 定義副傷病は、手術あり・なし別に、定義テーブルの定義副傷病欄のフラグによるものとする。なお、フラグは以下のとおり定義する。

ア 手術あり・なし共通の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 1）

イ 手術なしの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 2）

ウ 手術ありの場合の定義副傷病（定義副傷病欄フラグ 3）

② 定義副傷病は、入院時併存症（入院当初に患者が既に持っている傷病）及び入院後発症傷病（入院後に発症した傷病）の両方を含むものである（疑い病名は除く。）。

## 3 用語等

(1) 「J C S」は Japan Coma Scale の略称である。なお、該当する J C S は、D P C 算定対象となる病棟等への入院等の時点で判断するものとする。ただし、入院等後に当該病棟において発症した傷病が医療資源を最も投入した傷病となる場合は、当該傷病の発症時に判断する。

(2) 「G A F」は Global Assessment of Functioning の略称である。

(3) 「15 歳以上」等の年齢については、診断群分類区分が適用される入院時の年齢等による。

(4) 定義告示中の「手術」の欄において「+」により複数の手術が並列されている手術は、同

- 一入院期間中に並列された全ての手術が実施された場合に該当するものとする。
- (5) 定義告示及び算定告示中の手術、処置等の定義は、次に掲げるものを除き、医科点数表の区分によるものとする。
- ① 「化学療法」とは、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤の使用（当該入院中に処方されたものに限ることとし、手術中の使用及び外来又は退院時に処方されたものは含まない。）をいい、抗生剤のみの使用及び G-CSF 製剤、鎮吐剤等の副作用に係る薬剤のみの使用等は含まない。
  - ② 「放射線療法」とは、医科点数表第 2 章第 12 部に掲げる放射線治療（血液照射を除く。）をいう。
- (6) 「電気生理学的検査」とは、医科点数表第 2 章第 3 部に掲げる検査において、保険医療材料（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）（平成 20 年厚生労働省告示第 61 号。以下「材料価格基準」という。）別表Ⅱ区分 114(2)に掲げる保険医療材料を、「050070 頻脈性不整脈」では 3 本以上、「050210 徐脈性不整脈」では 2 本以上使用して実施した電気生理学的検査をいう。
- (7) 「動注化学療法」とは、医科点数表第 2 章第 6 部に掲げる注射のうち G002 動脈注射により化学療法を実施することをいう。
- (8) 手術あり又は手術なしにおける「手術」とは、医科点数表第 2 章第 10 部に掲げる手術（輸血管管理料を除く。）の有無をいう。
- (9) 「全身麻酔」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔のうち L007 開放点滴式全身麻酔又は L008 マスク又は気管内挿管による閉鎖循環式全身麻酔をいう。
- (10) 「メトトレキサート大量療法」とは、骨肉腫に対してメトトレキサート 5 g 以上（バイアル換算で 25 本以上）投与する化学療法をいう。
- (11) 「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）神経根ブロック」、「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）腰部硬膜外ブロック」及び「神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素）仙骨部硬膜外ブロック」とは、医科点数表第 2 章第 11 部に掲げる麻酔に規定される L100 神経ブロック（局所麻酔剤又はボツリヌス毒素使用）に掲げる「1」の神経根ブロック、「2」の腰部硬膜外ブロック及び「5」の仙骨部硬膜外ブロックをいう。
- (12) 060350 急性膵炎における重症度等の「重症」とは、急性膵炎の重症度判定基準（2008 年改訂）（厚生労働科学研究補助金難治性膵疾患克服研究事業 難治性膵疾患に関する調査研究班）により重症（予後因子 3 点以上又は造影 C T grade 2 以上）として判定される病態をいう。なお、重症度が判定できない「不明」の場合にあつては「軽症」の診断群分類区分を選択するものとする。
- (13) 定義告示における慢性肝炎等の分類中に規定するインターフェロンβの「一定期間以上投与した場合に限る。」とは、一入院期間中における 7 日以上の投与をいうものであり、連続 7 日以上の投与に限るものではない。
- (14) 010060 脳梗塞における年齢、出生時体重等の発症時期及び JCS は、診断群分類区分の適用開始時を起点として選択するものとする。なお、診断群分類区分の適用開始後に発症した場合は、発症後 3 日以内、発症時点での JCS を選択すること。
- また、重症度等の「発症前 Rankin Scale」とは、発症前概ね 1 週間の ADL を病歴等から推定し、以下に掲げる 0 から 5 までのうちいずれかを選択すること。なお、病歴からも全く

推定ができない場合にあつては、5を選択すること。

- 0 全く症候がない
- 1 明らかな障害はない：日常の勤めや活動は行える
- 2 軽度の障害：自分の身の回りのことは介助なしで行える
- 3 中等度の障害：何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
- 4 中等度から重度の障害：歩行や身体的要求には介助が必要である
- 5 重度の障害：寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする

(15) 040080 肺炎等における病態等分類の「市中肺炎」への該当の有無は、主治医の判断によるものとするが、肺炎のうち以下に該当しないものを市中肺炎の例として示すので、参考にすること。

- ・ 入院 48 時間以降に病院内で発症した肺炎
- ・ 重篤な免疫抑制状態
- ・ 老人施設と長期療養施設で発症した肺炎
- ・ 慢性下気道感染症の急性増悪

また、重症度等の「A-DROP スコア」とは、以下の 5 項目のうち入院時（入院中に発生した場合は発症時）の状態に該当する項目の合計数をいう。

- ・ 男性 70 歳以上、女性 75 歳以上
- ・ BUN 21 mg/dL 以上又は脱水あり
- ・ SpO<sub>2</sub> 90%以下（PaO<sub>2</sub> 60Torr 以下）
- ・ 意識障害あり
- ・ 血圧（収縮期）90 mmHg 以下

### 第3 費用の算定方法

#### 1 診療報酬の算定

(1) 診断群分類点数表等による 1 日当たりの診療報酬は、患者の入院期間に応じて、診断群分類点数表の「点数」欄に掲げる点数に医療機関別係数を乗じて得た点数に基づき算定する。

各月の診療報酬は、1 日当たりの診療報酬に当該月の入院日数を乗じて得た点数に基づき算定する。この場合において、月ごとの合計点数に端数が生じた場合には、当該点数の小数点以下第 1 位を四捨五入するものとする。

(2) 医療機関別係数

医療機関別係数は、厚生労働大臣が指定する病院の病棟並びに厚生労働大臣が定める病院、基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数（平成 24 年厚生労働省告示第 165 号。以下「係数告示」という。）に定める基礎係数、機能評価係数Ⅰ、機能評価係数Ⅱ及び激変緩和係数を合算したものとする。

##### ① 機能評価係数Ⅰの算定方法

機能評価係数Ⅰの算定については、基本診療料の施設基準等及びその届出に関する手続きの取扱いについて（平成 30 年 3 月 5 日保医発 0305 第 2 号）に基づき、地方厚生（支）局長に届出を行い、各月の末日までに要件審査を終え、届出を受理した場合は、翌月の 1 日から合算する。また、月の最初の開庁日に要件審査を終え、届出を受理した場合には当該月の 1 日から合算する。なお、平成 30 年 4 月 16 日までに届出書の提出が



あり、同月末日までに要件の審査を終え届出の受理が行われたものについては、同月 1 日に遡って合算できるものとする。

ただし、機能評価係数 I の算定については、係数告示に定める病院の D P C 算定対象となる病棟等における医科点数表の届出に基づく診療料について算定することとし、D P C 算定対象となる病棟等以外の病棟における医科点数表の届出に基づく診療料については算定できないものとする。

なお、次に掲げる機能評価係数 I の適用日は、他の機能評価係数 I の適用日と取扱いが異なるので十分に留意すること。

#### ア 地域医療支援病院入院診療加算

区分番号 A204 に掲げる地域医療支援病院入院診療加算については、当該病院が月の初日に医療法第 4 条第 1 項の規定により地域医療支援病院として都道府県知事の承認を受けた場合は同日より、月の途中で当該承認を受けた場合は翌月 1 日より、新たに入院した患者であるか否かにかかわらず入院中の全ての患者に対して加算することができる。

#### イ 臨床研修病院入院診療加算

区分番号 A204-2 に掲げる臨床研修病院入院診療加算については、実際に臨床研修を実施している月に限り加算することができる。

#### ウ データ提出加算

区分番号 A245 に掲げるデータ提出加算については、当該加算が算定可能な月に限り、加算することができる。

### (3) 診断群分類点数表等により算定される診療報酬

診断群分類点数表には、医科点数表に掲げる点数の費用のうち、①に掲げる点数（②に掲げる点数の費用を除く。）の費用が含まれるものとする。なお、②に掲げる点数の費用のほか、診断群分類点数表に含まれていない費用については、医科点数表又は歯科点数表により算定する。

#### ① 診断群分類点数表に含まれる費用

- ア 第 1 章第 2 部第 1 節 入院基本料
- イ 第 1 章第 2 部第 2 節 入院基本料等加算
- ウ 第 1 章第 2 部第 4 節 短期滞在手術等基本料
- エ 第 2 章第 1 部 医学管理等の費用
- オ 第 2 章第 3 部 検査の費用
- カ 第 2 章第 4 部 画像診断の費用
- キ 第 2 章第 5 部 投薬の費用
- ク 第 2 章第 6 部 注射の費用
- ケ 第 2 章第 7 部第 2 節 薬剤料
- コ 第 2 章第 8 部第 2 節 薬剤料
- サ 第 2 章第 9 部 処置の費用
- シ 第 2 章第 13 部第 1 節 病理標本作製料

#### ② ①に掲げる点数の費用から除かれる費用

- ア 入院基本料のうち、A100 一般病棟入院基本料の注 4 重症児（者）受入連携加算、注

- ５ 救急・在宅等支援病床初期加算及び注 12 A D L維持向上等体制加算、A104 特定機能病院入院基本料の注 5 看護必要度加算及び注 10 A D L維持向上等体制加算、A105 専門病院入院基本料の注 3 看護必要度加算、注 4 一般病棟看護必要度評価加算及び注 9 A D L維持向上等体制加算に掲げる費用
- イ 入院基本料等加算のうち、A205 救急医療管理加算からA206 在宅患者緊急入院診療加算まで、A208 乳幼児加算・幼児加算からA213 看護配置加算まで、A219 療養環境加算からA233-2 栄養サポートチーム加算まで、A234-3 患者サポート体制充実加算からA242 呼吸ケアチーム加算まで、A244 病棟薬剤業務実施加算（２に限る。）及びA246 入退院支援加算からA250 薬剤総合評価調整加算までに掲げる費用
- ウ 短期滞在手術等基本料のうち、A400 短期滞在手術等基本料 1 に掲げる費用
- エ 医学管理等の費用のうち、通則に掲げるオンライン医学管理料、B000 特定疾患療養管理料からB001-3-2 ニコチン依存症管理料まで及びB001-6 肺血栓塞栓症予防管理料からB014 退院時薬剤情報管理指導料までに掲げる費用
- オ 検査の費用のうち、D206 心臓カテーテル法による諸検査、D295 関節鏡検査からD325 肺臓カテーテル法、肝臓カテーテル法、膵臓カテーテル法まで及びD401 脳室穿刺からD419-2 眼内液（前房水・硝子体液）検査までに掲げる費用
- カ 画像診断の費用のうち、通則第 4 号及び第 6 号に掲げる画像診断管理加算 1 並びに通則第 5 号及び第 7 号に掲げる画像診断管理加算 2 及び画像診断管理加算 3 並びに区分番号 E 003 造影剤注入手技（3 のイ（注 1 及び注 2 を含む。）に規定する費用に限る。）に掲げる費用
- キ 注射の費用のうち、区分番号 G 020 無菌製剤処理料に掲げる費用
- ク 処置の費用のうち、区分番号 J 001 熱傷処置（５に限る。）、J 003 局所陰圧閉鎖処置（入院）、J 010-2 経皮的肝膿瘍等穿刺術、J 017 エタノールの局所注入、J 017-2 リンパ管腫局所注入、J 027 高気圧酸素治療、J 034-3 内視鏡的結腸軸捻転解除術、J 038 人工腎臓から J 042 腹膜灌流まで、J 043-6 人工膵臓療法、J 045-2 一酸化窒素吸入療法、J 047 カウンターショック、J 047-2 心腔内除細動、J 049 食道圧迫止血チューブ挿入法、J 052-2 熱傷温浴療法、J 054-2 皮膚レーザー照射療法、J 062 腎盂内注入、J 116-5 酵素注射療法、J 122 四肢ギプス包帯（４から 6 までに限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 123 体幹ギプス包帯から J 128 脊椎側弯矯正ギプス包帯まで（既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）、J 129 治療装具の採型ギプス（４に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）並びに J 129-2 練習用仮義足又は仮義手（２に限る。ただし、既装着のギプス包帯をギプスシャーレとして切割使用した場合を除く。）に掲げる処置料並びに J 038 に掲げる人工腎臓（１から 3 までに限る。）に当たって使用した保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 040(1)及び(5)に掲げる材料に限る。）並びに J 042 に掲げる腹膜灌流（１に限る。）に当たって使用した薬剤（腹膜灌流液に限る。）及び保険医療材料（材料価格基準別表Ⅱ区分 051 から区分 053 までに掲げる材料に限る。）に係る費用
- ケ 病理標本作製料のうち、区分番号 N 003 術中迅速病理組織標本作製に掲げる費用
- コ H I V 感染症の患者に使用する抗 H I V 薬に係る費用

サ 血友病等の患者に使用する遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅷ因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅶ因子製剤、乾燥人血液凝固第Ⅸ因子製剤（活性化プロトロンビン複合体及び乾燥人血液凝固因子抗体迂回活性複合体を含む。）及び乾燥濃縮人血液凝固第Ⅹ因子加活性化第Ⅶ因子製剤に係る費用

(4) 特定入院料の取扱い

医科点数表に掲げる特定入院料のうち、A300 救命救急入院料、A301 特定集中治療室管理料、A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料、A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料、A301-4 小児特定集中治療室管理料、A302 新生児特定集中治療室管理料、A303 総合周産期特定集中治療室管理料、A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料、A305 一類感染症患者入院医療管理料又はA307 小児入院医療管理料の算定要件を満たす患者については、当該病院が医科点数表に基づく届出を行っている場合には、特定入院料を算定することができる期間に応じ、算定告示別表4から6の表の右欄に掲げる点数を加算する。なお、当該点数を算定する際の包括範囲は、(3)に定める範囲とし、特定入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算は、次に掲げるものとする。

① A300 救命救急入院料を算定している間に算定できる入院基本料等加算（クについては、A300 救命救急入院料の注2に係る加算を算定しない場合に限り算定できる。）

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A234-3 患者サポート体制充実加算

エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

キ A247 認知症ケア加算

ク A248 精神疾患診療体制加算

② A301 特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算

エ A232 がん拠点病院加算

オ A234-3 患者サポート体制充実加算

カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算

キ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）

ク A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）

ケ A247 認知症ケア加算

コ A248 精神疾患診療体制加算

③ A301-2 ハイケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算

ア A205-2 超急性期脳卒中加算

イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算

- ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
  - エ A232 がん拠点病院加算
  - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - ク A247 認知症ケア加算
  - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ④ A301-3 脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
  - ウ A230-4 精神科リエゾンチーム加算
  - エ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - オ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - カ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - ク A247 認知症ケア加算
  - ケ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑤ A301-4 小児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - カ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑥ A302 新生児特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - エ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - オ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑦ A303 総合周産期特定集中治療室管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
  - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - オ A244 病棟薬剤業務実施加算（2に限る。）
  - カ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - キ A248 精神疾患診療体制加算

- ⑧ A303-2 新生児治療回復室入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ウ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - エ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- ⑨ A305 一類感染症患者入院医療管理料を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A205-3 妊産婦緊急搬送入院加算
  - ウ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - エ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - オ A246 入退院支援加算（1のイに限る。）
- ⑩ A307 小児入院医療管理料1又は2を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
  - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
  - エ A221-2 小児療養環境特別加算
  - オ A226-2 緩和ケア診療加算
  - カ A232 がん拠点病院加算
  - キ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - コ A248 精神疾患診療体制加算
- ⑪ A307 小児入院医療管理料3又は4を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
  - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
  - エ A221-2 小児療養環境特別加算
  - オ A234-3 患者サポート体制充実加算
  - カ A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
  - キ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
  - ク A248 精神疾患診療体制加算
- ⑫ A307 小児入院医療管理料5を算定している間に算定できる入院基本料等加算
- ア A205-2 超急性期脳卒中加算
  - イ A206 在宅患者緊急入院診療加算
  - ウ A212 超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算
  - エ A221-2 小児療養環境特別加算
  - オ A231-2 強度行動障害入院医療管理加算
  - カ A231-4 摂食障害入院医療管理加算
  - キ A234-3 患者サポート体制充実加算

- ク A236 褥瘡ハイリスク患者ケア加算
- ケ A246 入退院支援加算（1のイ及び3に限る。）
- コ A248 精神疾患診療体制加算

(5) 入院日Ⅲを超えた場合の取扱い

入院期間が診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲを超えた日以降の診療報酬は医科点数表により算定する。ただし、次の点に留意すること。

- ① 悪性腫瘍患者等（化学療法等を実施されたものに限る。）に対して、診断群分類点数表に掲げる入院日Ⅲまでに化学療法等を実施されない場合は、入院日Ⅲを超えた日以降も当該患者に投与する抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料及び当該薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射（G020 無菌製剤処理料の費用を除く。）の費用は算定することはできない（当該抗悪性腫瘍剤等以外の薬剤に関する医科点数表に掲げる第2章第5部投薬、同章第6部注射の費用は算定することができる。）。

なお、「化学療法等を実施された」診断群分類区分とは、次のいずれかに該当する診断群分類区分をいう。

ア 悪性腫瘍患者に対する化学療法（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」）に係る診断群分類区分（いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。）

イ ア以外であって、特定の薬剤名（成分名）を含む診断群分類区分（この場合にあっては悪性腫瘍患者以外の患者が含まれるため留意すること。）

この際、入院日Ⅲを超えた日以降に算定できない「抗悪性腫瘍剤等の当該薬剤料」とは、アに該当する診断群分類区分にあつては、悪性腫瘍に対する抗腫瘍用薬、ホルモン療法、免疫療法等の抗腫瘍効果を有する薬剤（第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」に定義される薬剤）に係る薬剤料であり、イに該当する診断群分類区分にあつては、明示された薬剤（ただし、明示された薬剤以外の薬剤と併用療法とすることが添付文書等により医学的に明らかなものについては当該併用薬剤も含む。）に係る薬剤料である。

上記以外の薬剤（例：糖尿病に係る薬剤料）については別に薬剤料を算定することができる。

- ② 入院日Ⅲを超えた日以降に手術を実施した場合は、「手術あり」の分岐を選択すること。

(6) 外泊の取扱い

- ① 入院患者の外泊期間中の入院料等については、患者の入院している病棟について病院が届け出ている入院基本料の基本点数の15%又は特定入院料の15%を算定するが、精神及び行動の障害の患者について治療のために外泊を行わせる場合は更に15%を算定できる。

ただし、当該入院基本料の基本点数又は特定入院料の30%を算定することができる期間は、連続して3日以内に限り、かつ、月（同一暦月）6日以内に限り。

- ② 入院中の患者が在宅医療に備えて一時的に外泊する場合に、当該在宅医療に関する指導管理が行われた場合には、上記の点数に加え、区分番号C100に掲げる退院前在宅療養指導管理料を外泊初日1回に限り算定できる。

- ③ 外泊期間は、診断群分類点数表等による診療報酬の算定にあたり、入院期間として算入するものとする。

(7) 同一傷病等での再入院に係る取扱い

- ① DPC算定対象となる病棟等に入院していた患者（地域包括ケア入院医療管理料を算定

する病床において診断群分類点数表によって算定する患者を含む。)が、当該病棟等より退院した日の翌日又は転棟した日から起算して7日以内にDPC算定対象となる病棟等(地域包括ケア入院医療管理料を算定する一般病棟の病床を含む。)に再入院(DPC算定対象とならない病棟へ転棟した後の再転棟及び当該保険医療機関と特別な関係にある保険医療機関に再入院した場合も含む。以下「再入院」という。)した場合について、次に該当する場合は、当該再入院は前回入院と一連の入院とみなすこととし、当該再入院の入院期間の起算日は初回の入院日とする。なお、退院期間は入院期間として算入しない(DPC算定対象とならない病棟への転棟期間は入院期間として算入する。)

ア 直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合又は直近のDPC算定対象となる病棟等に入院していた際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上6桁が同一である場合(以下「同一傷病」という。)

イ 再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に、定義テーブルにおいて診断群分類ごとに定める「医療資源を最も投入した傷病名」欄に掲げるICDコード以外のICDコード又は診断群分類「180040 手術・処置等の合併症」に定義されるICDコードを選択した場合

また、直近の入院における「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院時の「入院の契機となった傷病名」の診断群分類の上2桁が異なり同一傷病の一連の入院に該当しないにも関わらず、直近の入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」と再入院の際の「医療資源を最も投入した傷病名」の診断群分類の上2桁が同一である場合は、再入院の際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容と経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

- ② 予め当該病院に再入院することが決まっております、再入院時の「医療資源を最も投入した傷病名」が悪性腫瘍であり、かつ、化学療法(第2の3の(5)の①に掲げる「化学療法」)に係る診断群分類区分(いわゆる「化学療法あり」の診断群分類区分を含む。)に該当する場合は、①に該当する場合でも同一傷病での再入院に係る取扱いから除き一連の入院とはみなさない。当該規定を適用する場合については、化学療法の実施日(予定日)及びレジメンを含む化学療法の概要を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。なお、当該規定は、再転棟の場合は適用されないので留意すること。

(8) 同一傷病等による7日以内の再入院に当たっての特定入院料の加算については、前回入院と一連の入院と見なした日数を限度日数とすること。

(9) 地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に転室する場合等の取扱い

DPC算定対象となる病棟から地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室(一般病棟に限る。)に転室した場合、第2の2の(1)の③に掲げる診断群分類点数表に定める入院日Ⅲまでの期間は、引き続き転室前と同じ診断群分類区分により算定することとし、起算日は当該入院日とする。なお、診断群分類点数表で算定する期間は、地域包括ケア入院医療管理料を算定することはできない。

また、DPC算定対象となる病棟に入院していた患者が退院の翌日から起算して7日以内に地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室に再入院(転室)する場合は、「入院の契機

となった傷病名」の診断群分類を決定し診療報酬明細書の摘要欄に記載することとし、当該診断群分類に基づき（７）の規定に該当する場合は、一連の入院として直近のD P C算定対象となる病棟において算定した診断群分類区分と同じ区分により引き続き算定することとし、起算日は初回の入院日とする。

なお、（７）の規定に該当しない場合は、地域包括ケア入院医療管理料を算定する病室への当該再入院（転室）となった際の「入院の契機となった傷病名」に係る治療内容及び経過について、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(10) 退院時処方取扱い

診断群分類区分の決定に当たり、退院時処方（退院後に在宅において使用するための薬剤を退院時に処方することをいう。以下同じ。）した場合は、当該薬剤の処方投入した医療資源に含めないこと。

ただし、その場合において、別に薬剤料のみを算定することができる。

(11) 入院中の患者に係る対診・他医療機関受診取扱い

診療上必要があり、入院中の患者に対し他の保険医療機関の保険医の立合診察（以下「対診」という。）が実施された場合又は入院中の患者が他の保険医療機関を受診し診療が実施された場合における診療の費用（対診が実施された場合の初・再診料及び往診料を除く。）は、当該保険医療機関の保険医が実施した診療の費用と同様に取扱い、当該保険医療機関において算定すること。

なお、この場合の医療機関間での診療報酬の分配は、相互の合議に委ねるものとする。

(12) 第1(6)に該当する場合は、以下のとおり取り扱うこと。なお、再度診断群分類点数表により算定することとなった場合の入院期間の算定の起算日は、入院の日とする。

① 月平均の入院患者数が、医療法の規定に基づき許可を受け、若しくは届出をし、又は承認を受けた病床数に100分の105を乗じて得た数以上となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、100分の105を乗じて得た数未満となった場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

② 医師等の員数が医療法で有することとされている医師等の員数の100分の70以下となった場合は、当該月の翌月から医科点数表により算定すること。その後、医師等の員数が100分の70を超えた場合は、当該月の翌月から再度診断群分類点数表により算定すること。

(13) 診断群分類120290産科播種性血管内凝固症候群及び130100播種性血管内凝固症候群（以下「D I C」という。）によって請求する際は、一連の入院の中で医療資源を最も投入したのがD I Cであるか否かについて、よりの確な診療報酬明細書審査を行うため、以下の内容が記載された症状詳記を添付すること。

- ・D I Cの原因と考えられる基礎疾患
- ・厚生労働省D I C基準によるD I Cスコア又は急性期D I C診断基準（日本救急医学会D I C特別委員会）によるD I Cスコア
- ・入院期間中に実施された治療内容（D I C及びD I Cの原因と考えられる基礎疾患に対する治療を含む。）及び検査値等の推移

(14) 診断群分類点数表等による診療報酬の算定方法

対象患者の診療報酬は、(1)から(13)により算定する。



なお、入院時食事療養費に係る食事療養の費用については、入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準により算定する。

## 2 診療報酬の調整等

(1) 診療報酬の請求方法は、患者の退院時に決定された請求方法をもって一の入院期間において統一するものとする。

(2) 入院当初は診断群分類点数表により療養に要する費用の額を算定していた患者が、退院時には医科点数表により療養に要する費用の額を算定することとなった場合等、入院期間内において診療報酬の請求方法が複数存在する場合は、退院（DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟する場合を含む。）時に決定された請求方法により必要な請求を行うものとする。

(3) 転棟した場合等の取扱い

① DPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟した場合には、転棟した日の診療報酬の算定は医科点数表によるものとする。この場合において、DPC算定対象となる病棟以外の病棟における入院料等の算定に当たっては、入院期間の算定の起算日は入院の日とする。

② DPC算定対象となる病棟以外の病棟からDPC算定対象となる病棟に転棟し、診断群分類点数表等により診療報酬を算定する場合には、当該病棟に転棟した日を診断群分類点数表等による入院期間の算定の起算日とする。

なお、DPC算定対象となる病棟からDPC算定対象となる病棟以外の病棟に転棟し、その後、DPC算定対象となる病棟に再転棟した場合についても同様の取り扱いとする。

ただし、1の(7)に該当する場合はこの限りではない。

(4) 退院の日、DPC算定対象となる病棟等以外の病棟に転棟（地域包括ケア入院医療管理料に係る届出を行っている病室において診断群分類点数表により診療報酬を算定していた患者の当該病室以外への転室を含む。）した日の前日又は入院日Ⅲを超えた日の前日（以下「退院の日等」という。）における療養に適用する診断群分類区分と退院の日等の前日までににおける療養に適用した診断群分類区分とが異なる場合には、退院の日等の属する月の前月までに療養に要する費用の額として算定した額と同月までの療養について退院の日等における療養に適用する診断群分類区分により算定した額との差額を、退院の日等の属する月の分の費用の額を算定する際の点数において調整する。

(5) 同一傷病等での7日以内の再入院となった患者の取扱いについては、初回入院、再入院を合わせて一入院とし、(1)～(4)に準じて取り扱うこと。

## 3 その他

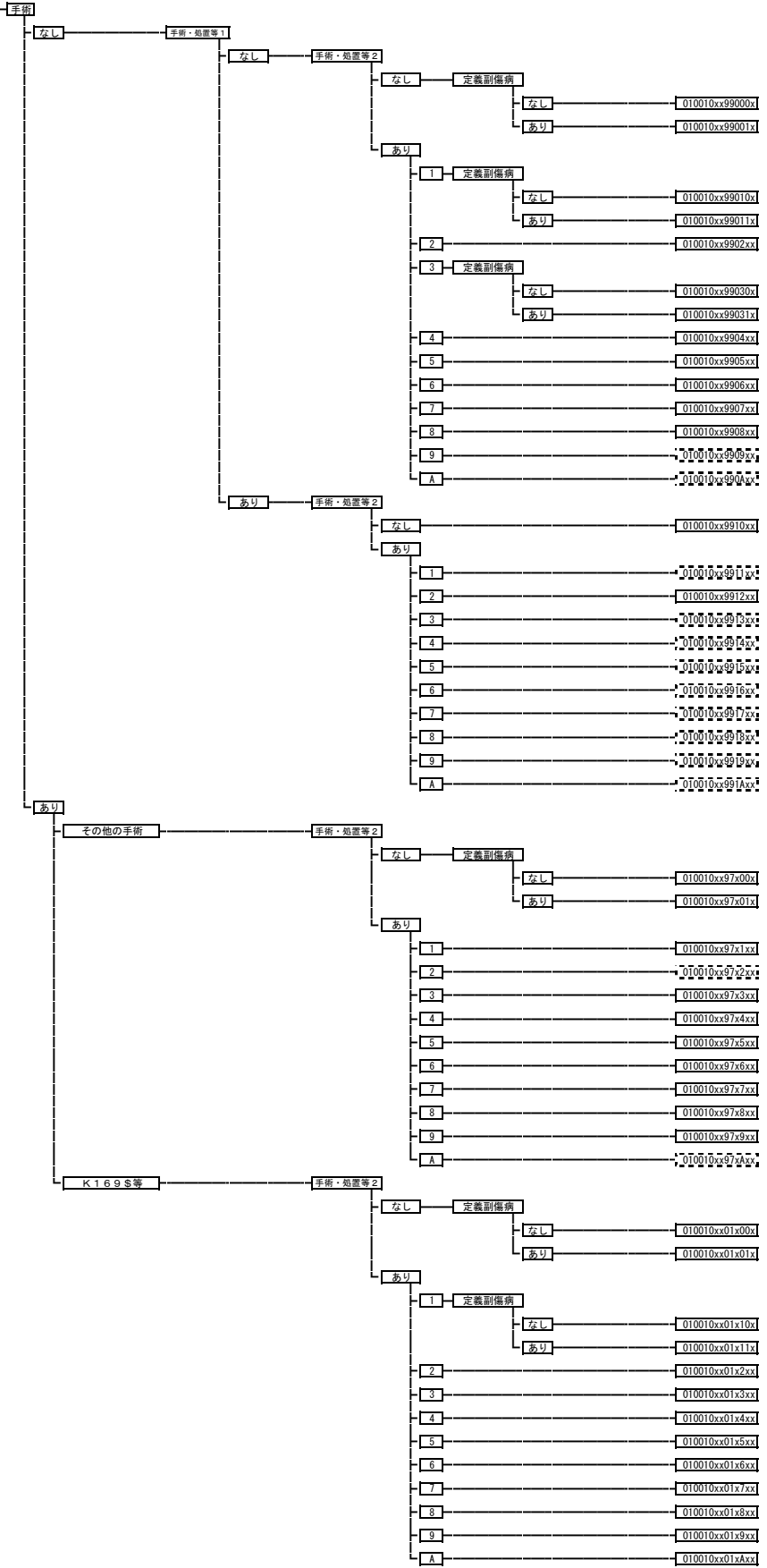
(1) 外泊及び転棟した場合等の取扱いについては、適切に取り扱われるよう十分に留意すること。

(2) 入院中の患者に対して使用する薬剤は、入院する病院において入院中に処方することが原則であり、入院が予定されている場合に、当該入院の契機となる傷病の治療に係るものとして、あらかじめ当該又は他の病院等で処方された薬剤を患者に持参させ、当該病院が使用することは特別な理由がない限り認められない。なお、特別な理由とは、単に病院や医師等の方針によるものではなく、個々の患者の状態等に応じた個別具体的な理由であることが必要である（やむを得ず患者が持参した薬剤を入院中に使用する場合については、当該特別な理

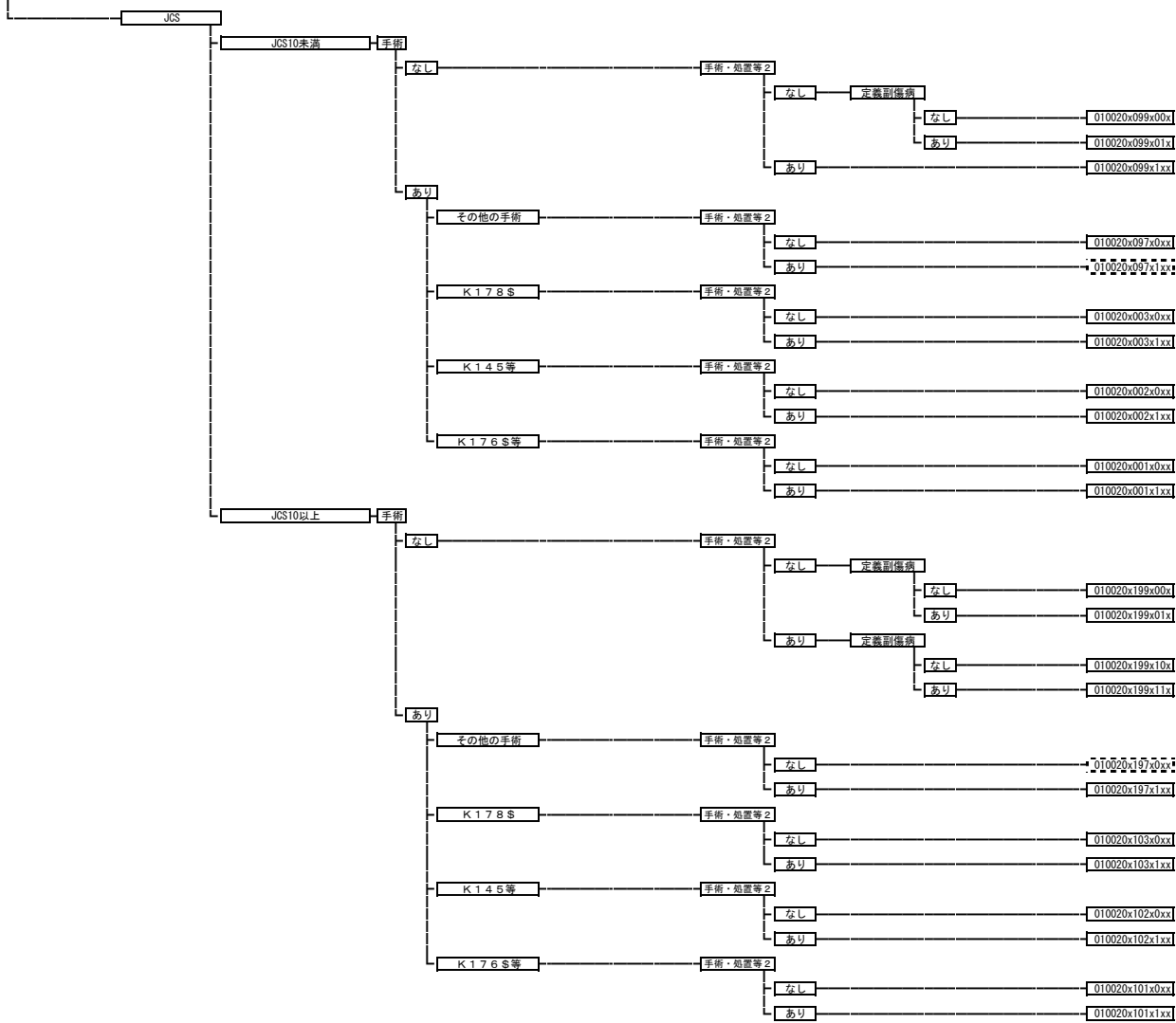
由を診療録に記載すること。)

010010 脳腫瘍

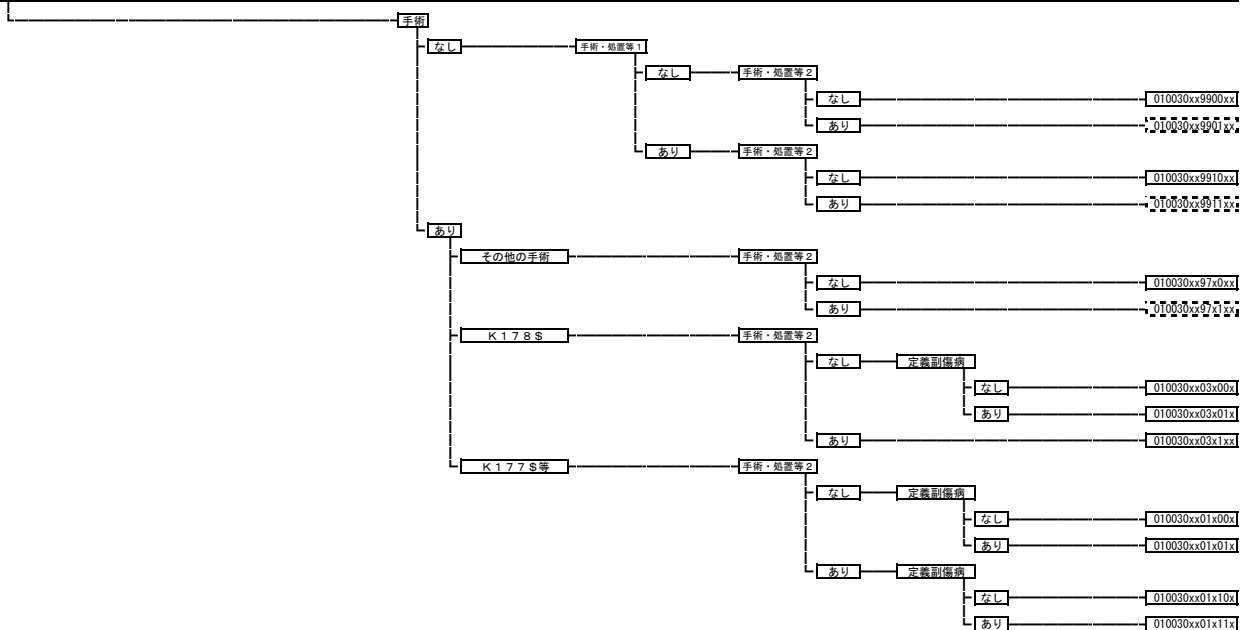
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: PET、SPECT  
 3: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 5: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 6: ガンマナイフによる定位放射線治療  
 7: メットレキサート (注射薬に限る。)  
 8: エベロリムス、テモゾロミド (内服薬による初発の初回治療に限る。)  
 9: ペバシズマブ  
 A: テモゾロミド (注射薬に限る。)



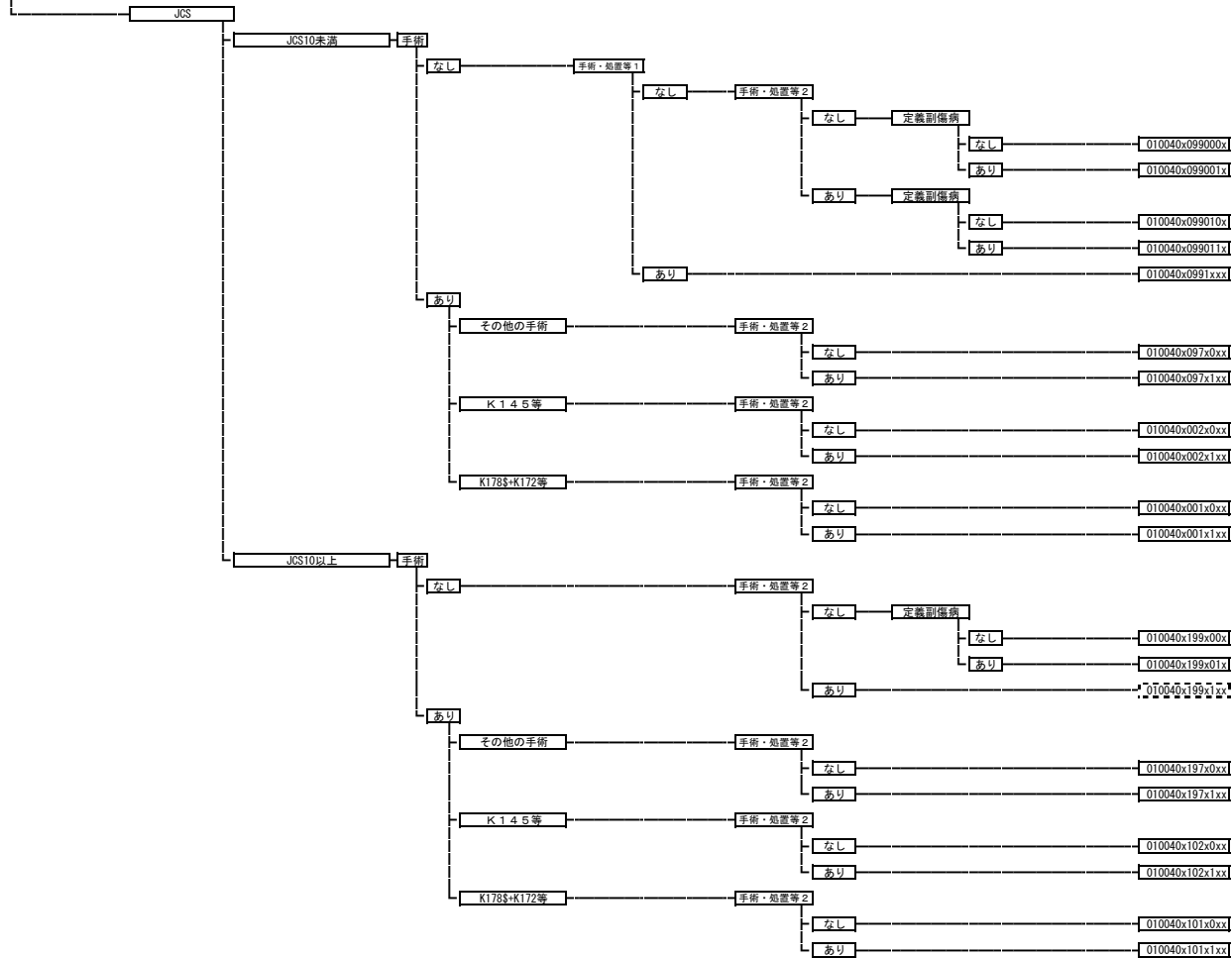
010020 くも膜下出血、破裂脳動脈瘤



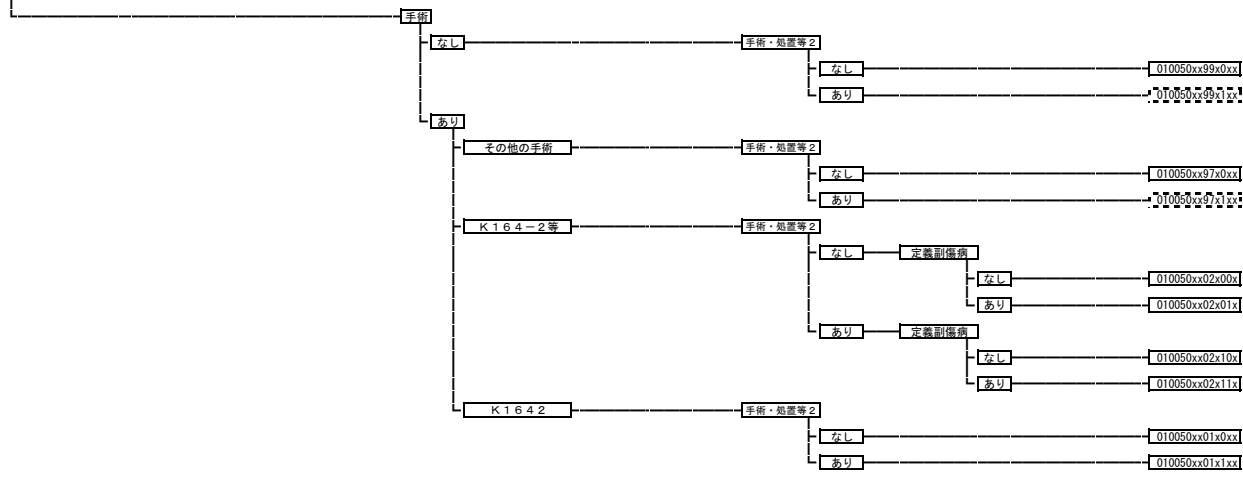
010030 未破裂脳動脈瘤



010040 非外傷性頭蓋内血腫（非外傷性硬膜下血腫以外）



010050 非外傷性硬膜下血腫



脳卒中の発症時期  
JCS

手術・処置等1  
1: 胃腸抜去術など  
2: 造影剤注入手技 動脈造影カテーテル法  
主要血管の分枝血管を選択的に造影撮影した場合

手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
2: 廃用症候群リハビリテーション料、  
脳血管疾患等リハビリテーション料  
3: 非放射線性キセノン脳血流動態検査など  
4: エタラボン  
5: tPA

定義副傷病  
1: 水頭症など  
2: 肺炎など

発症4日目以降又は無症候性  
JCS10未満

手術

なし

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990000

1

010060:0990001

あり

1

重症度等

0

010060:0990010

1

010060:0990011

2

重症度等

0

010060:0990020

1

010060:0990021

あり

1

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990100

1

010060:0990101

あり

1

重症度等

0

010060:0990110

1

010060:0990111

2

重症度等

0

010060:0990120

1

010060:0990121

2

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990200

1

010060:0990201

あり

1

重症度等

0

010060:0990210

1

010060:0990211

2

重症度等

0

010060:0990220

1

010060:0990221

3

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990300

1

010060:0990301

あり

1

重症度等

0

010060:0990310

1

010060:0990311

2

重症度等

0

010060:0990320

1

010060:0990321

4

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990400

1

010060:0990401

あり

1

重症度等

0

010060:0990410

1

010060:0990411

2

重症度等

0

010060:0990420

1

010060:0990421

5

定義副傷病

なし

重症度等

0

010060:0990500

1

010060:0990501

あり

1

重症度等

0

010060:0990510

1

010060:0990511

2

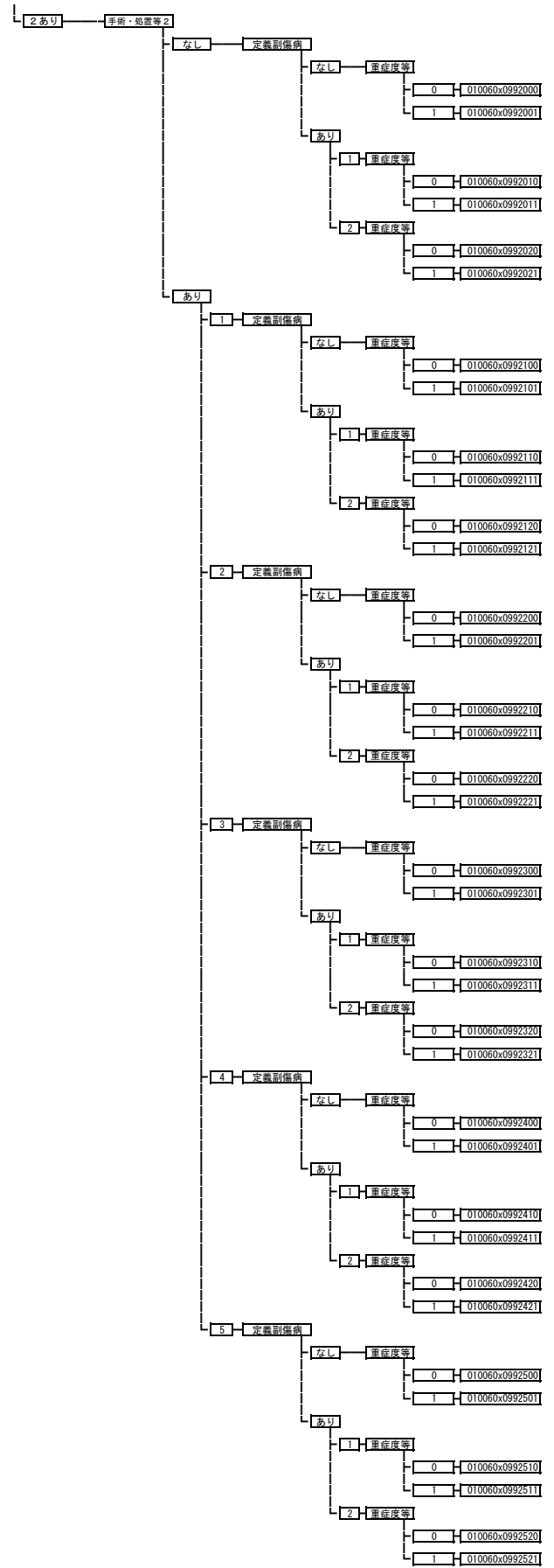
重症度等

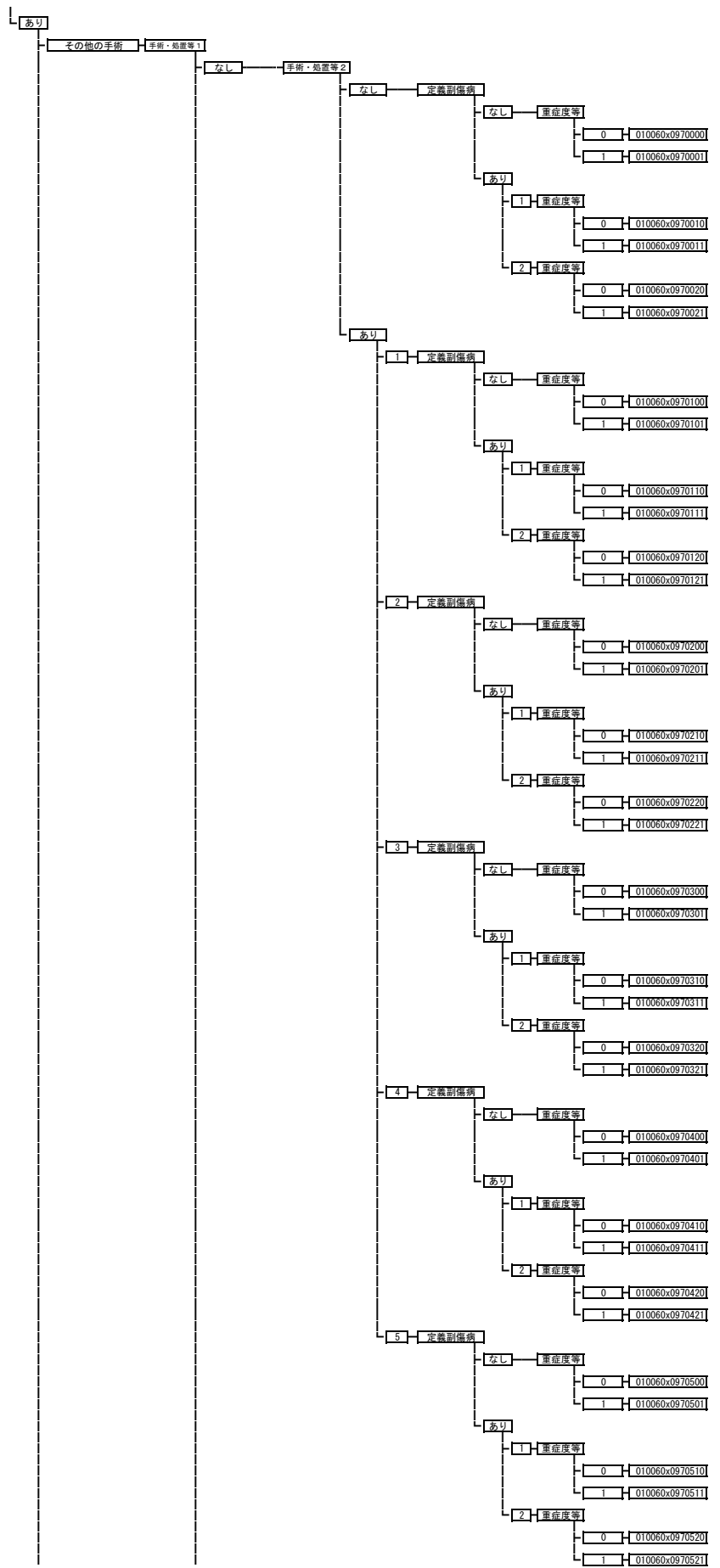
0

010060:0990520

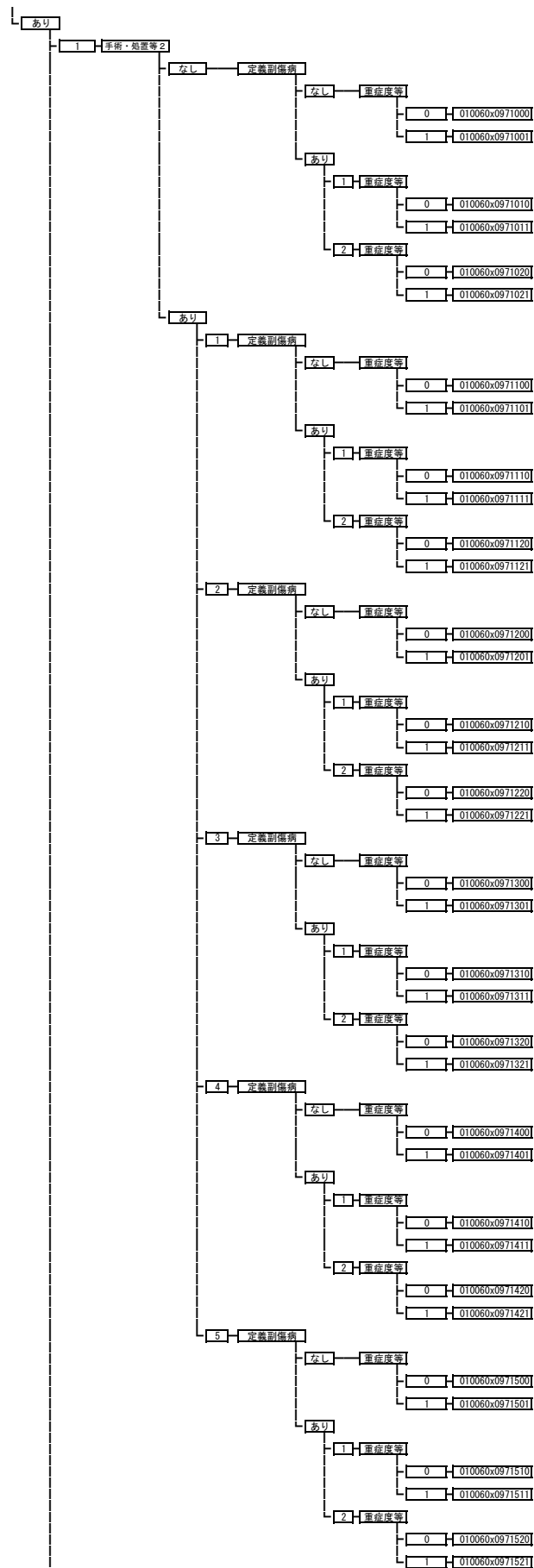
1

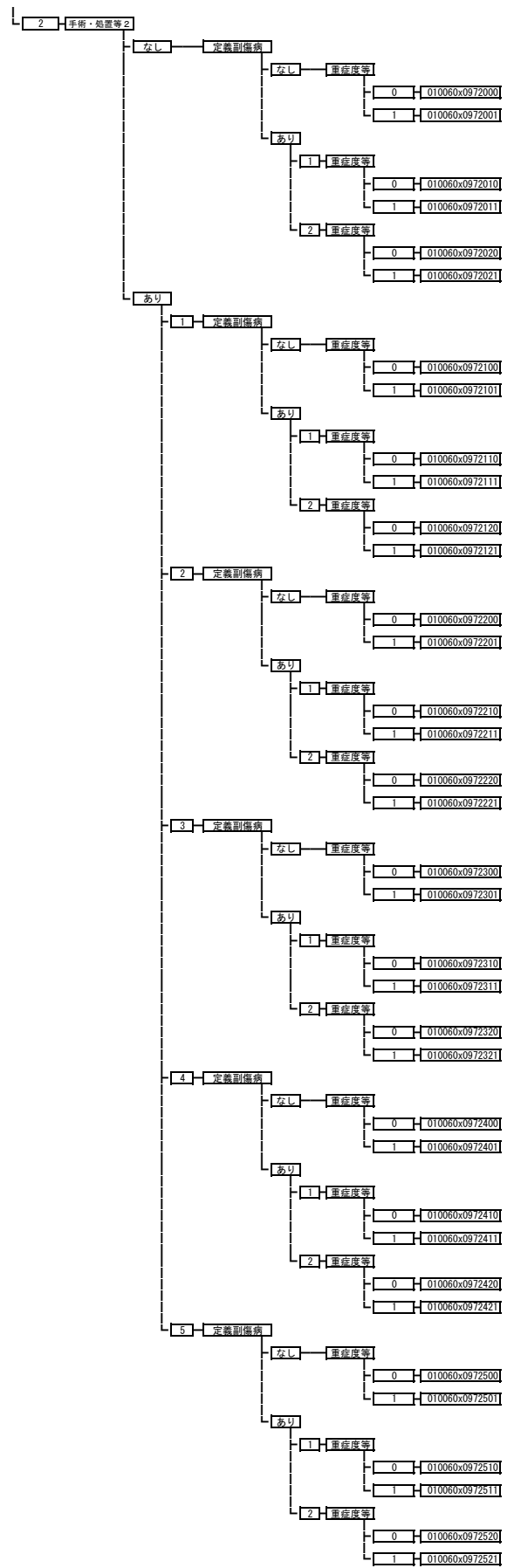
010060:0990521

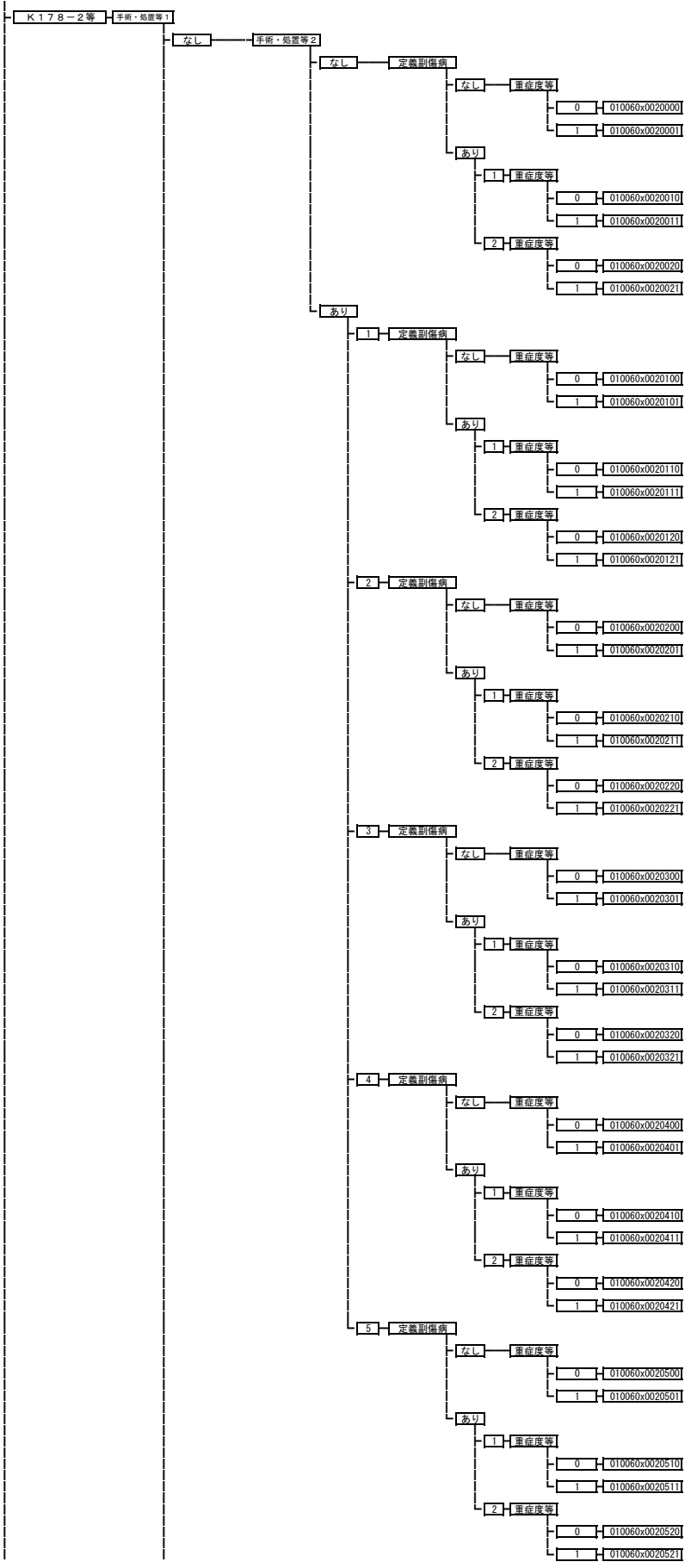


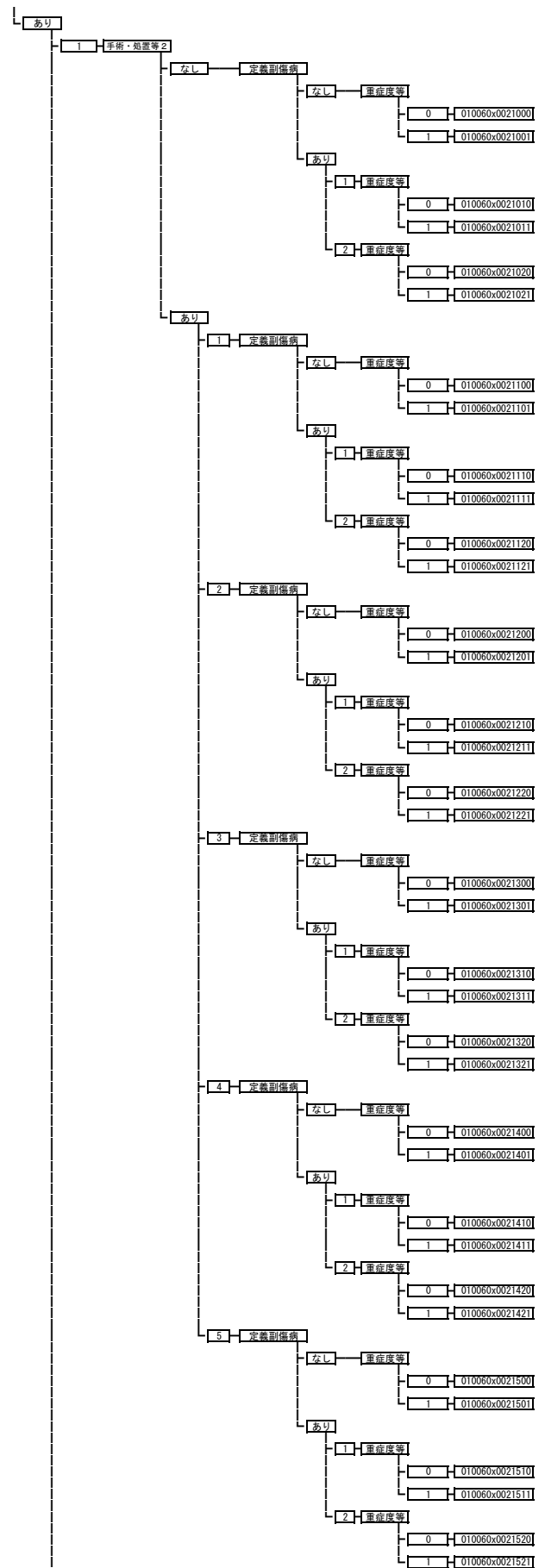


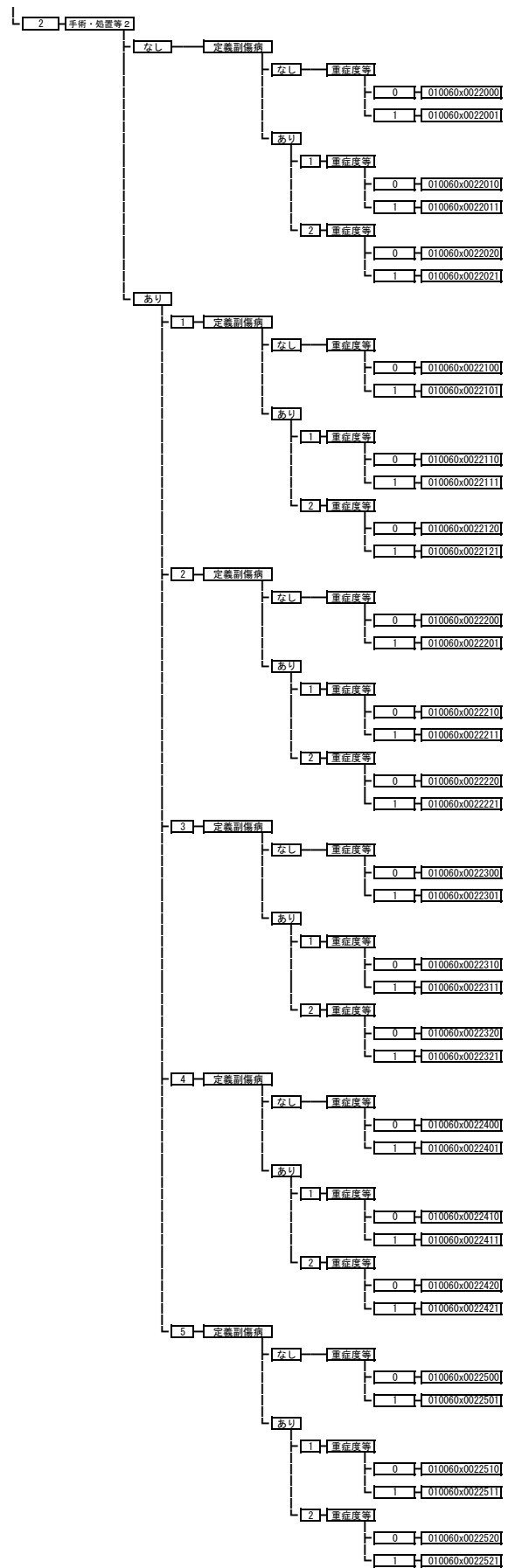


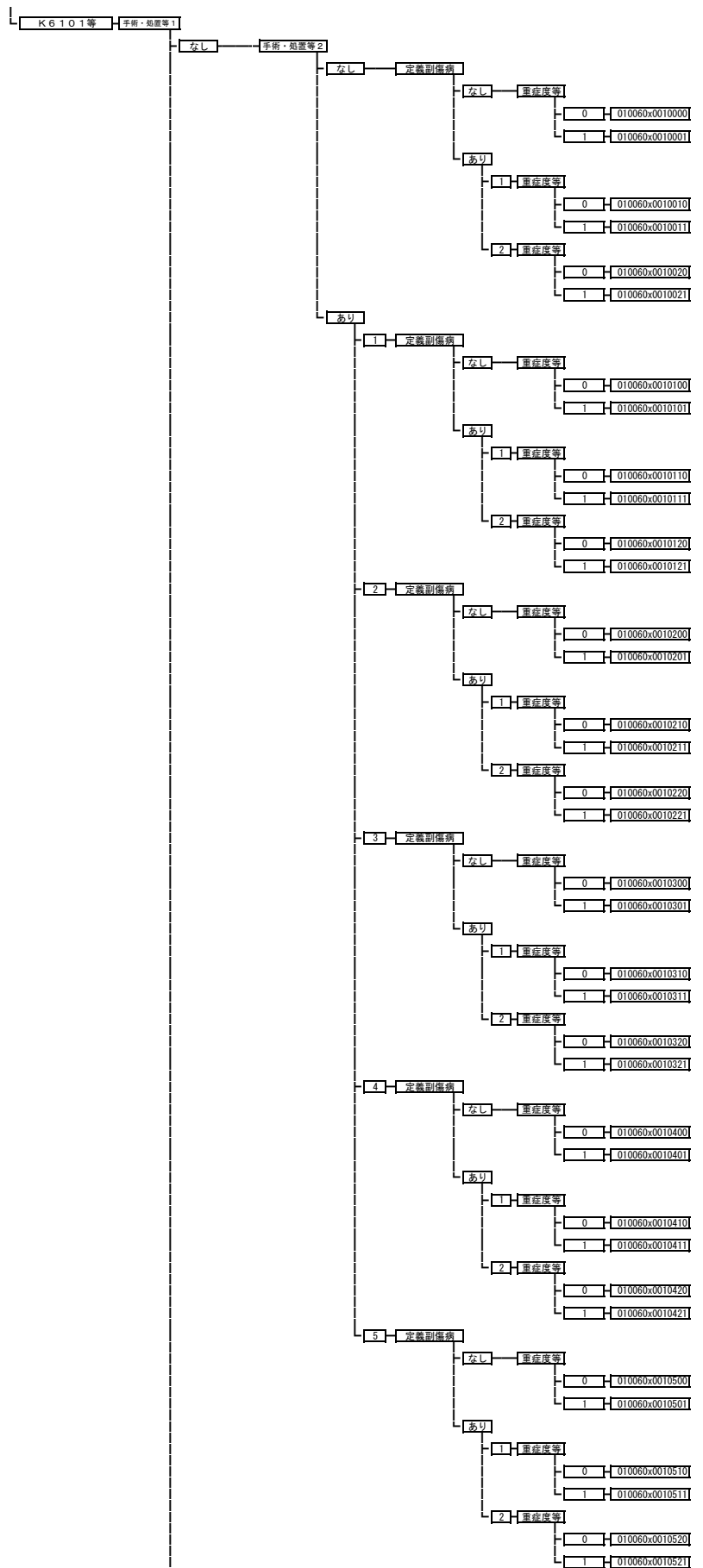


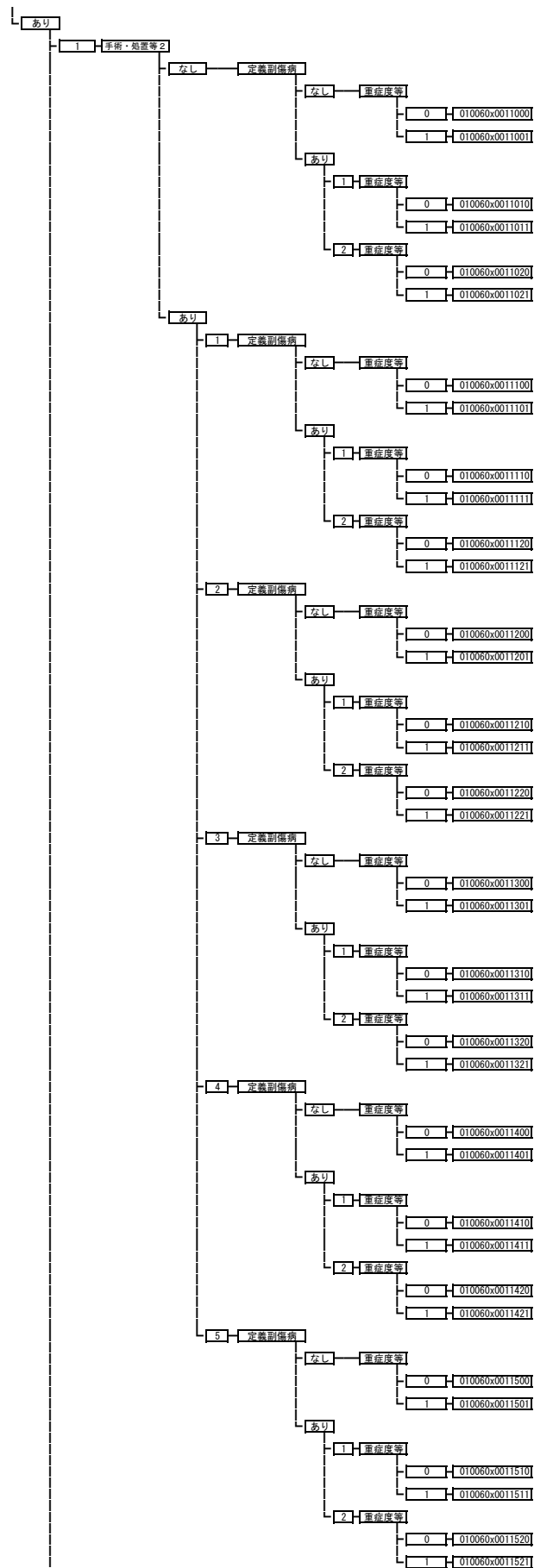


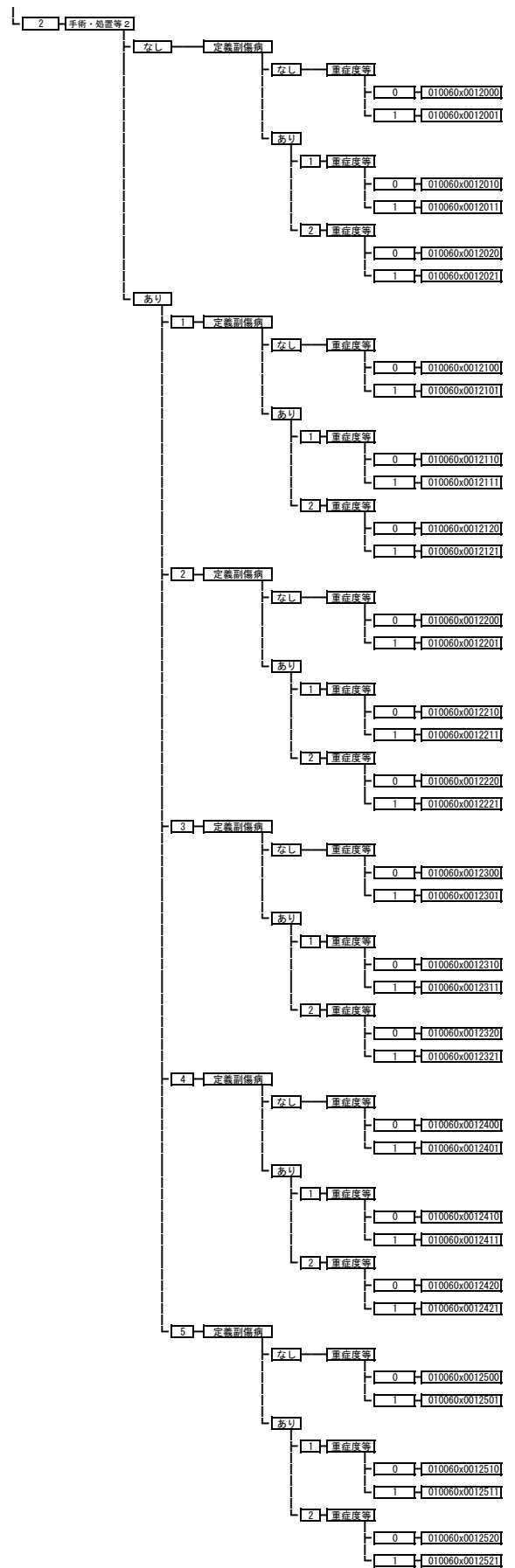




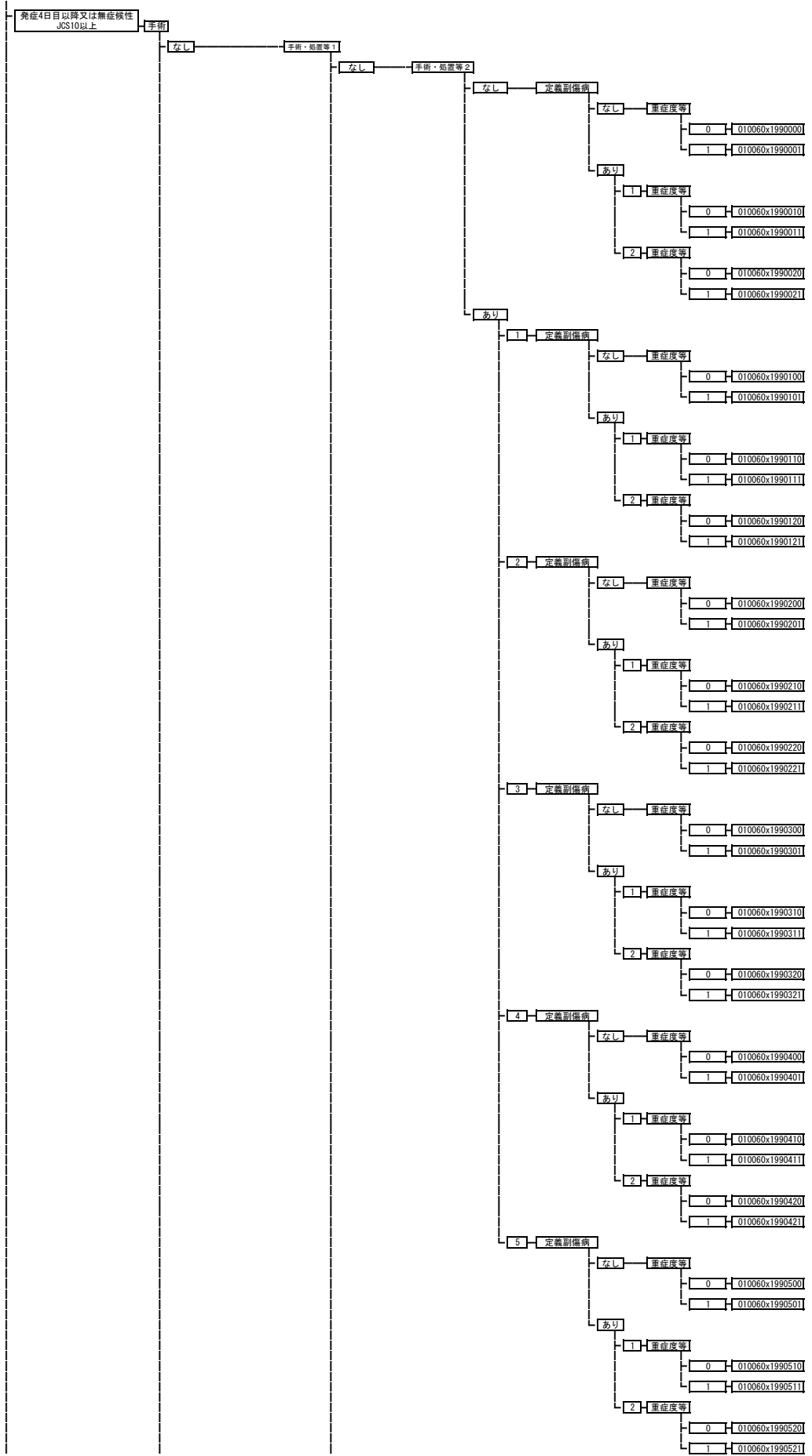


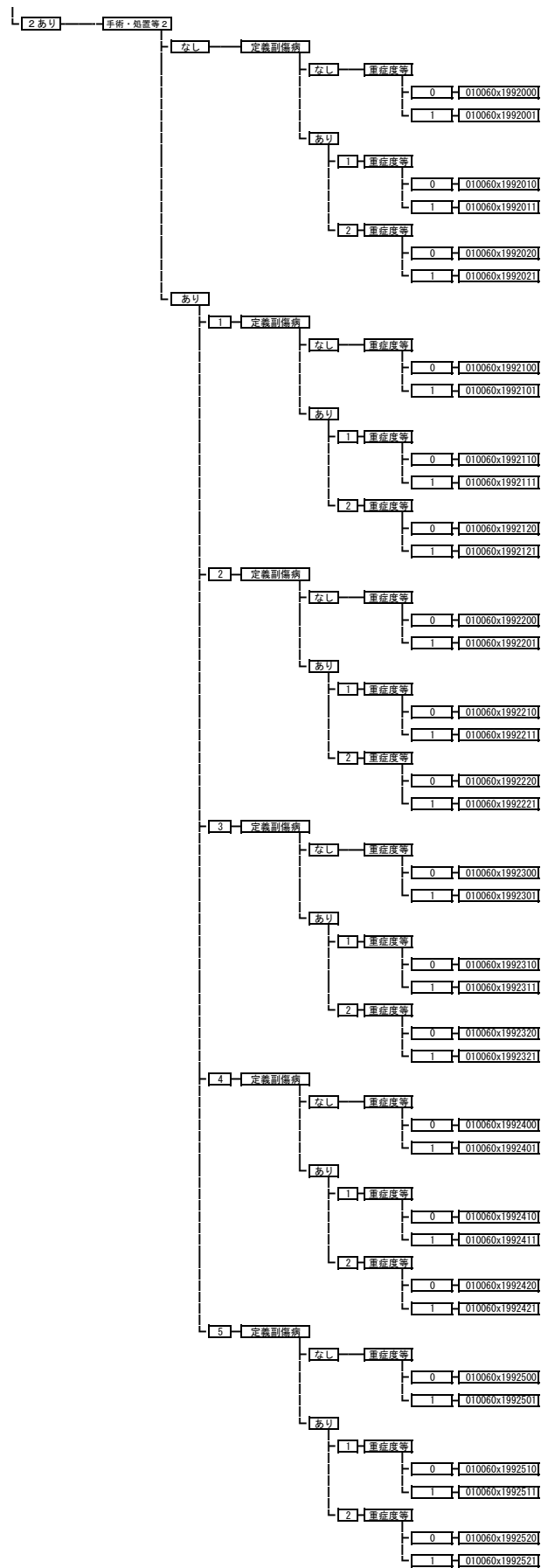


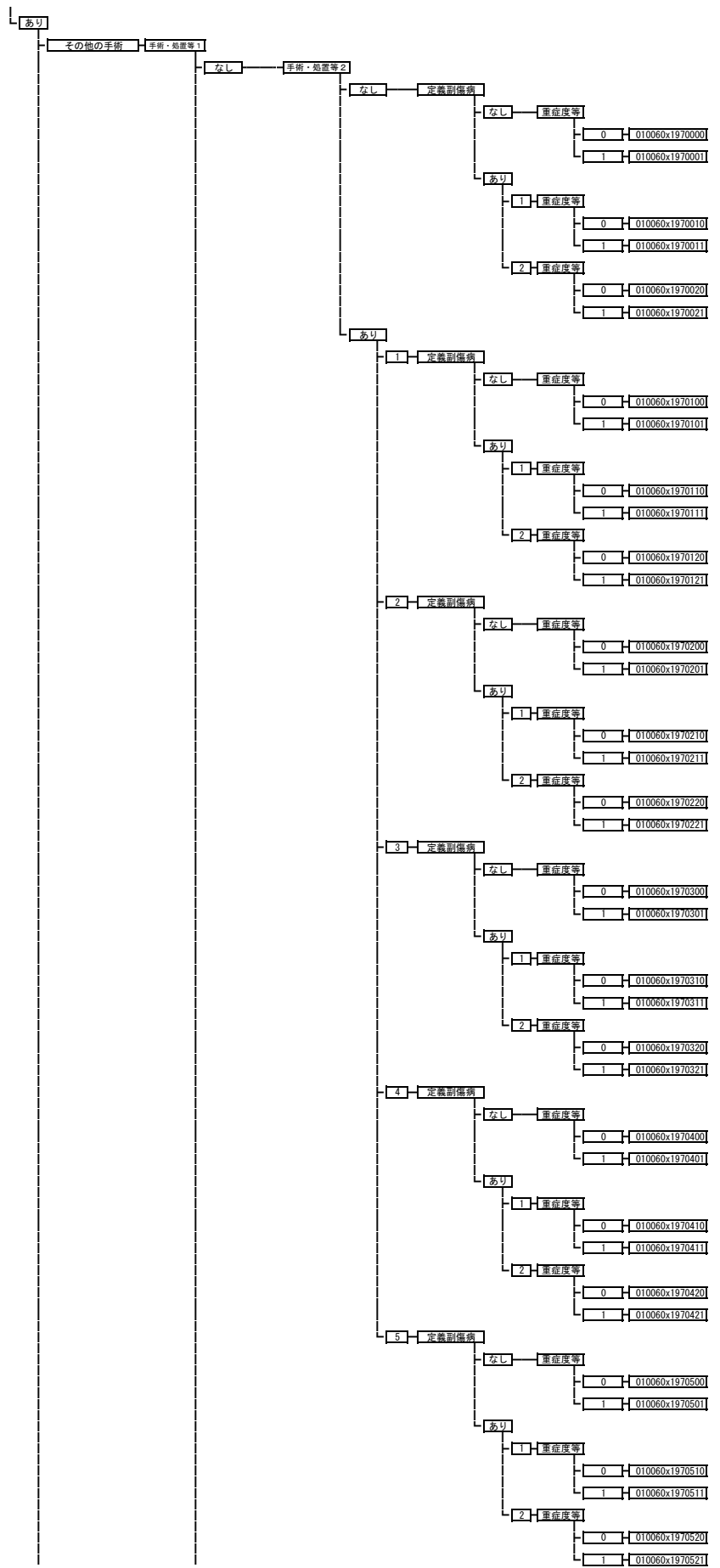


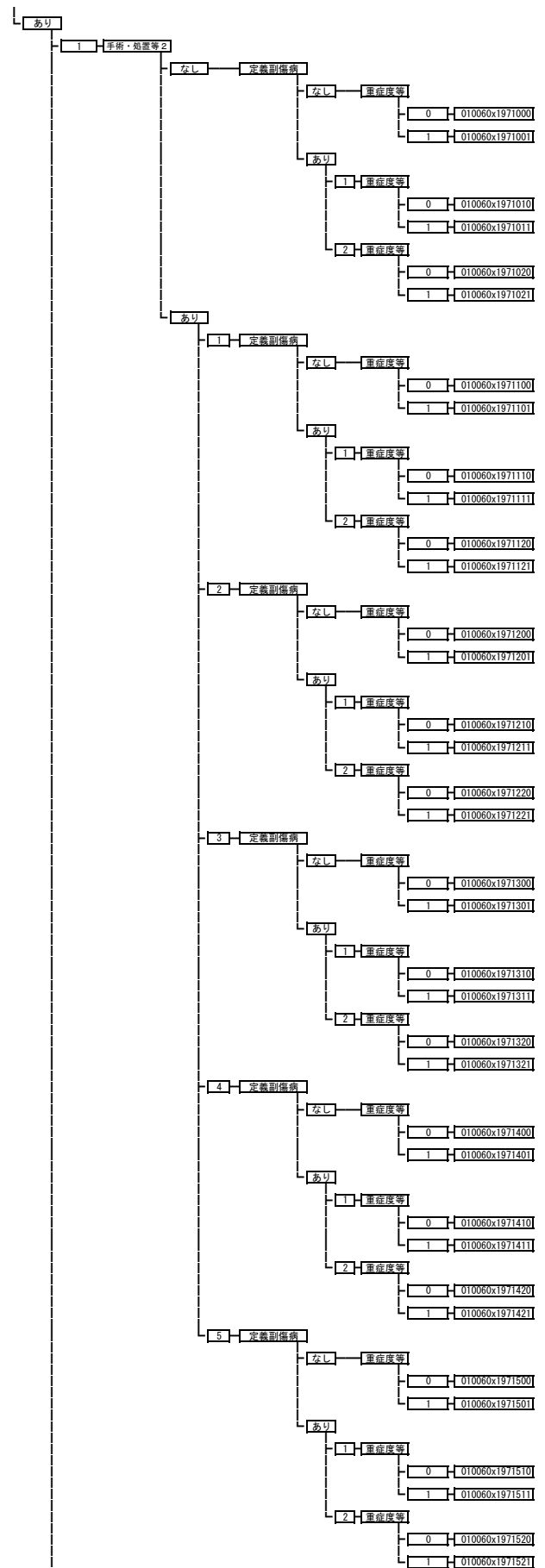


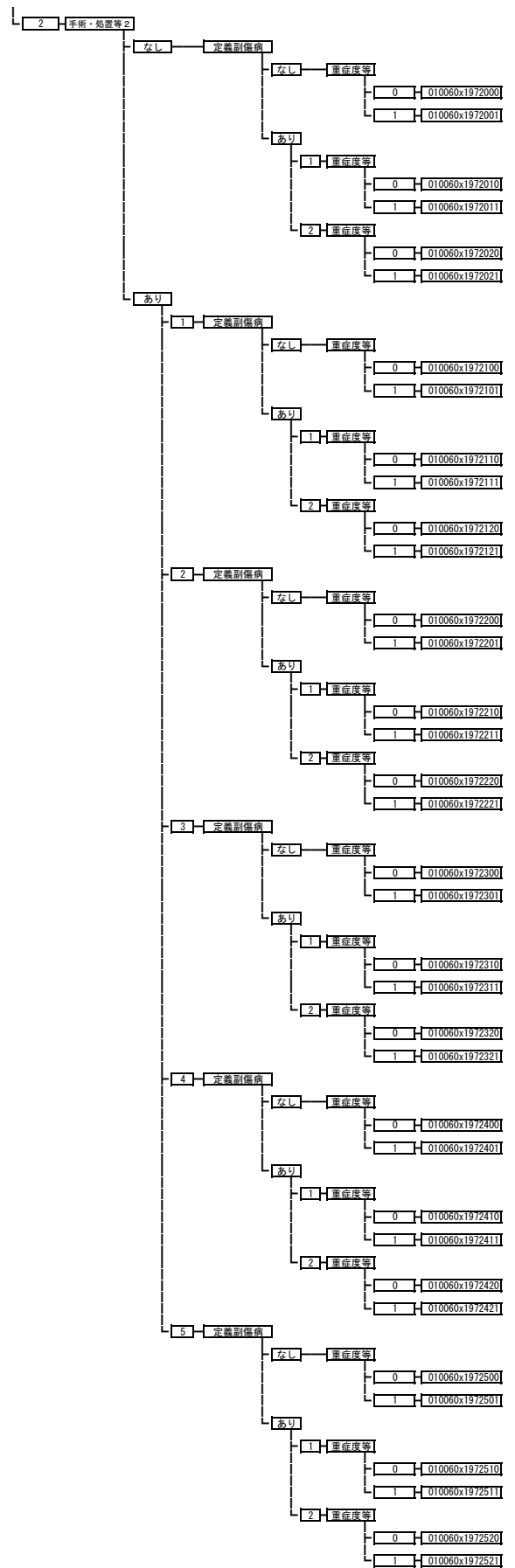


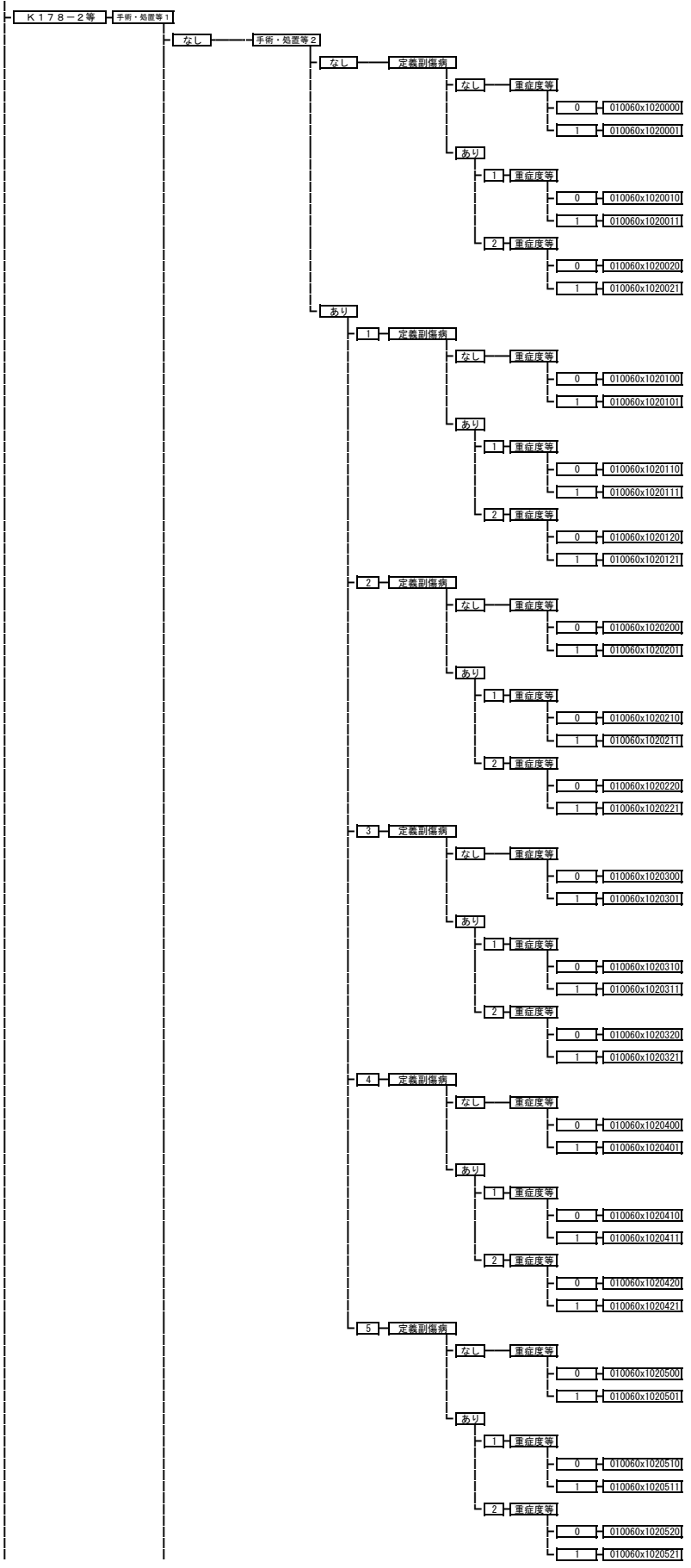


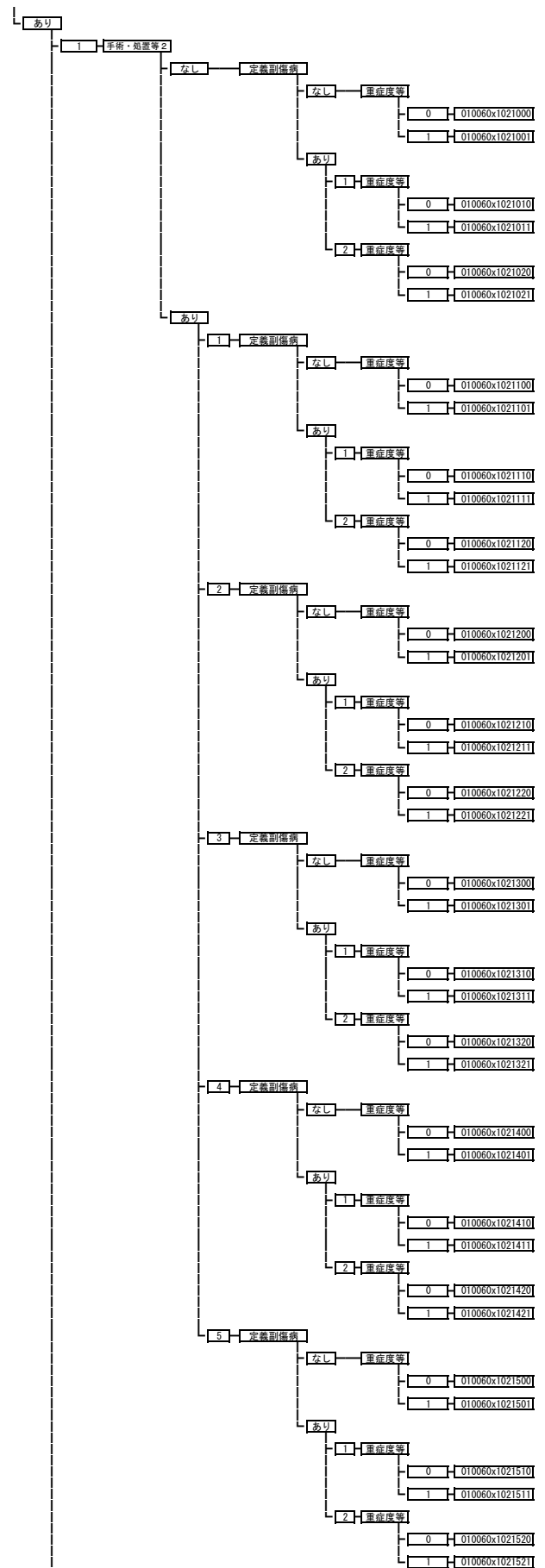


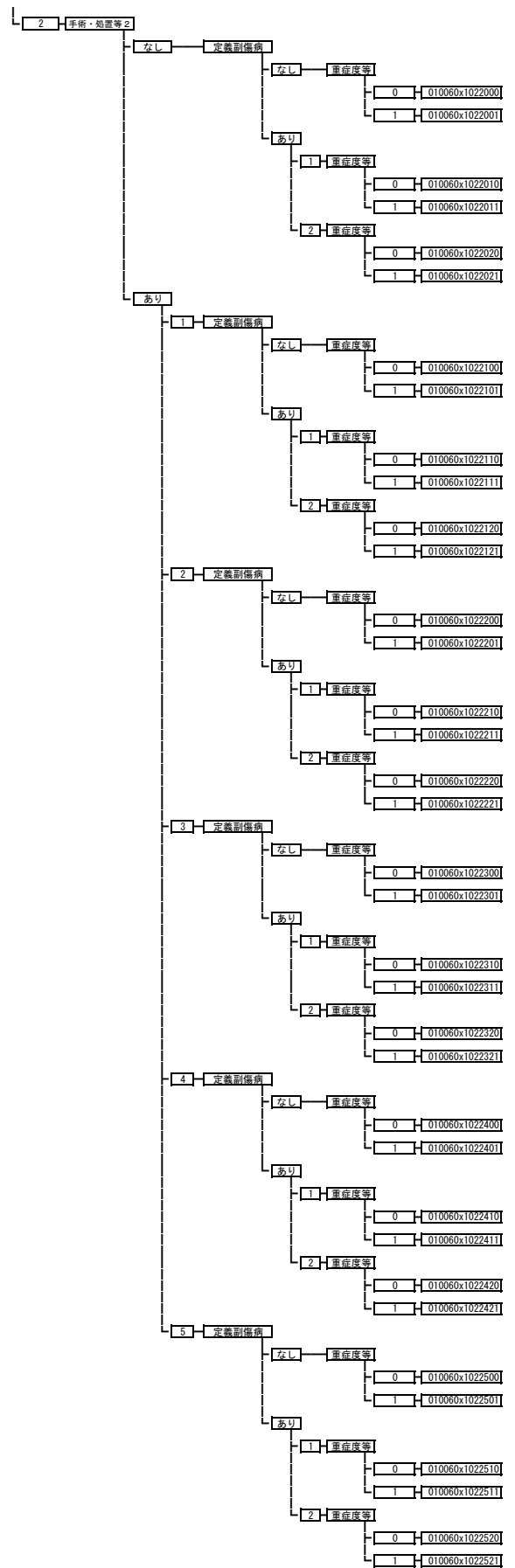






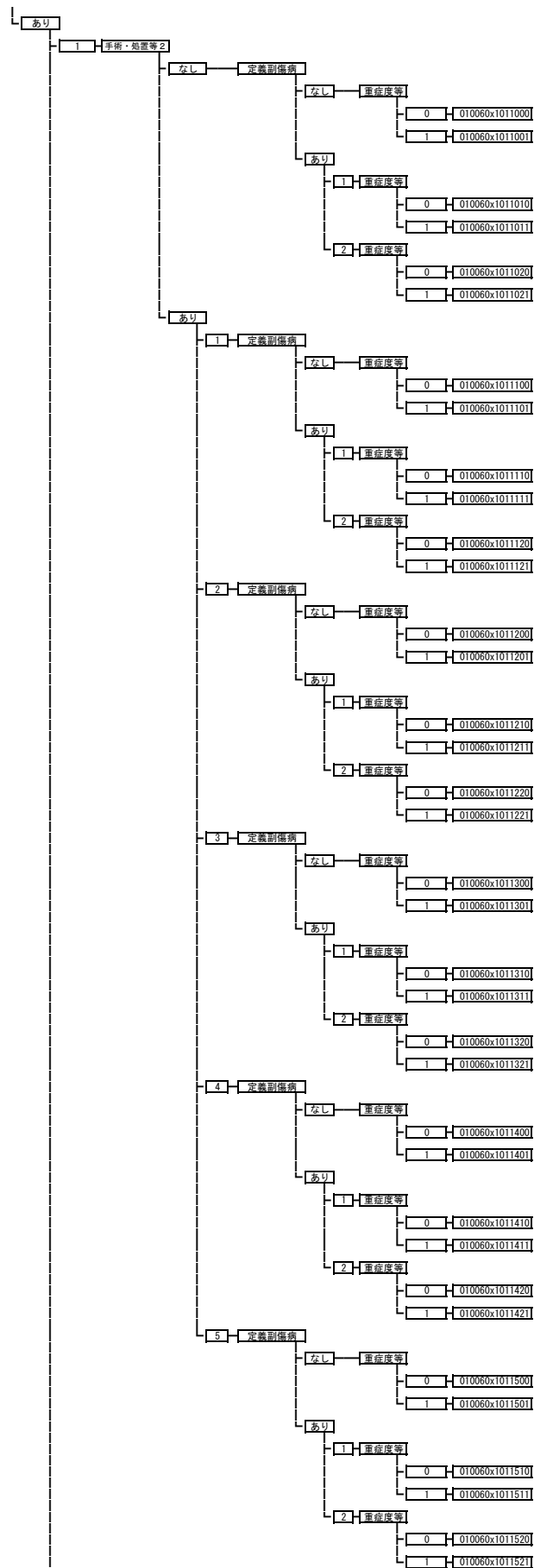


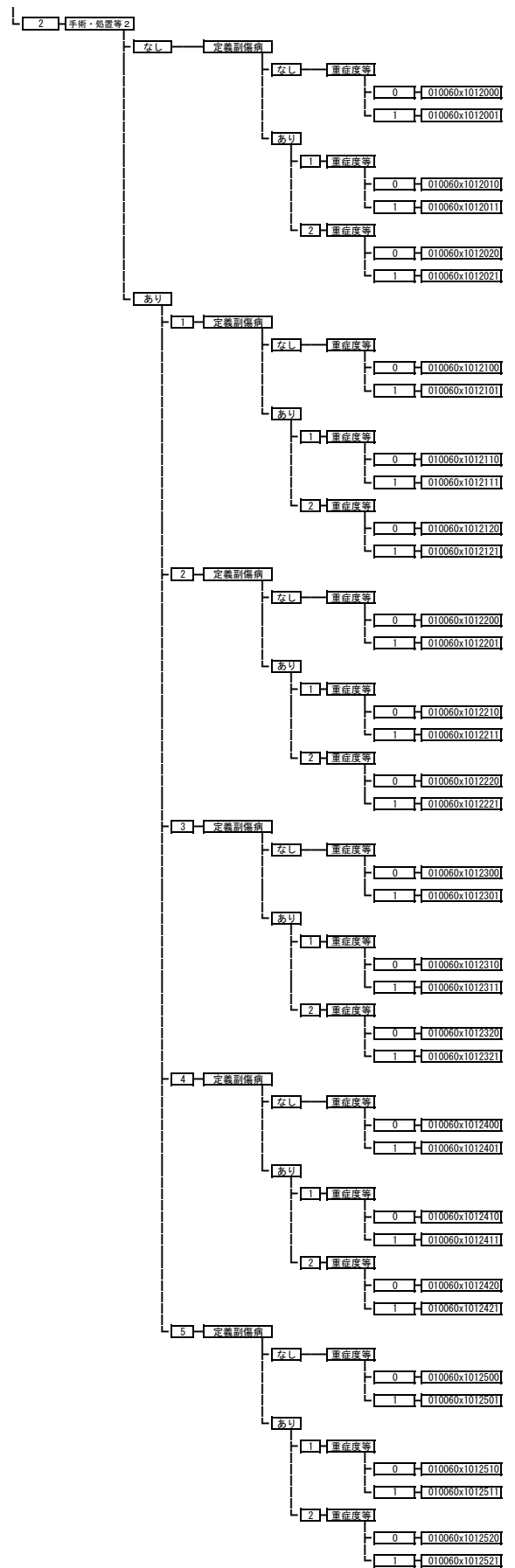


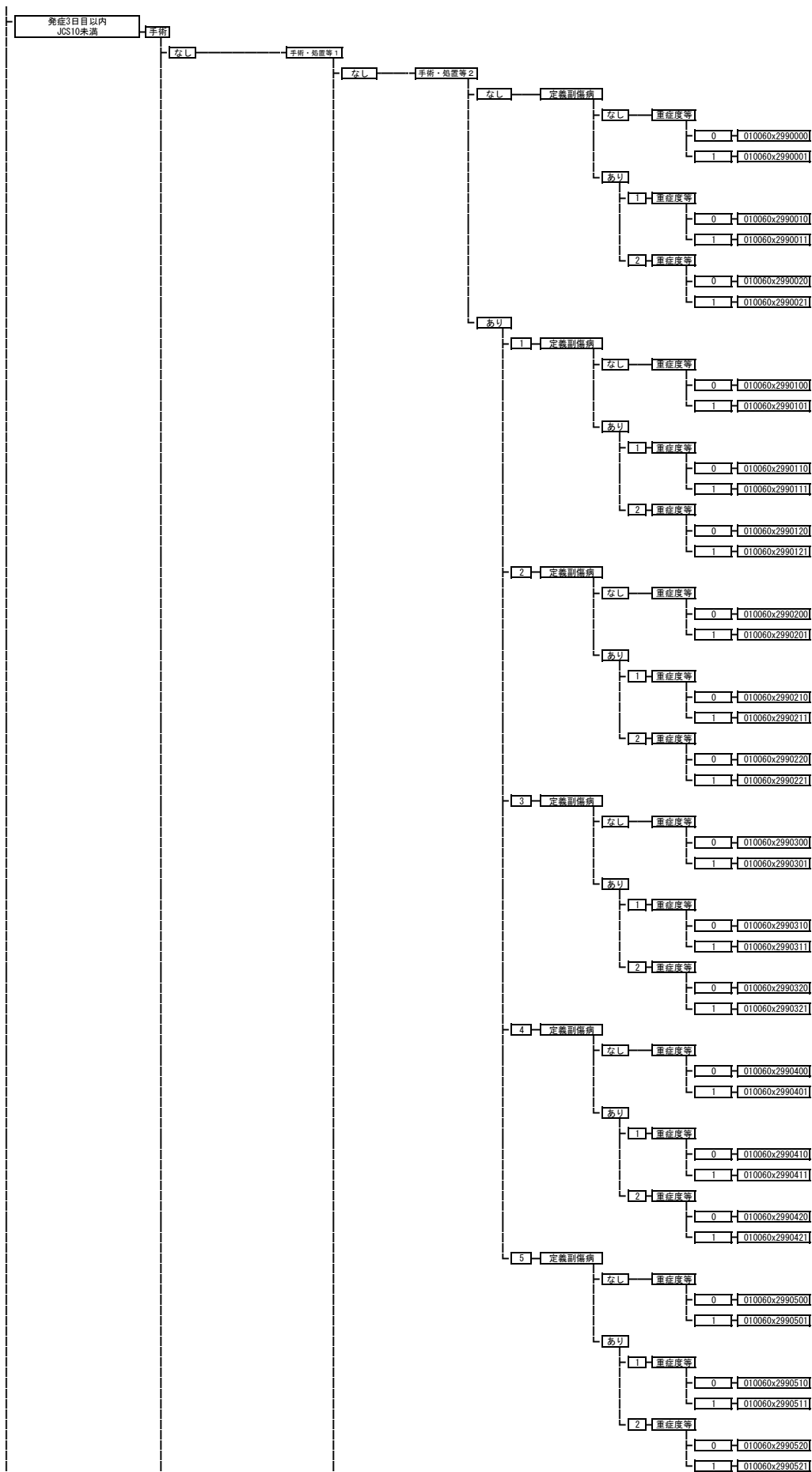


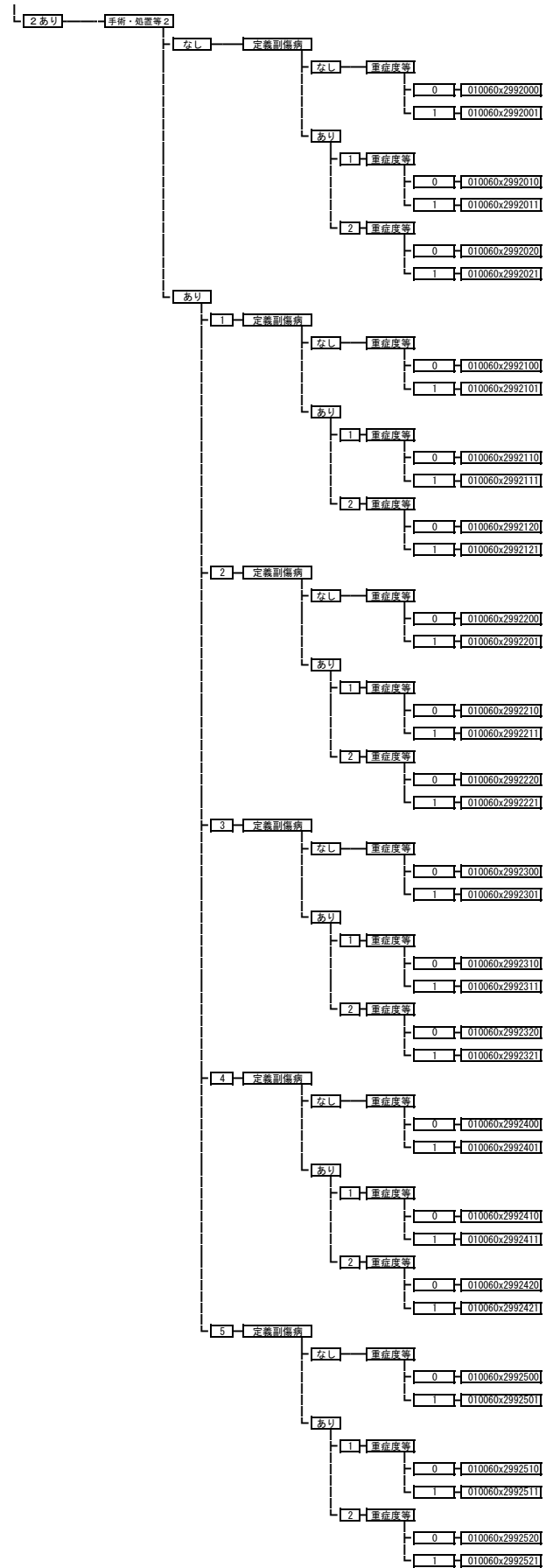


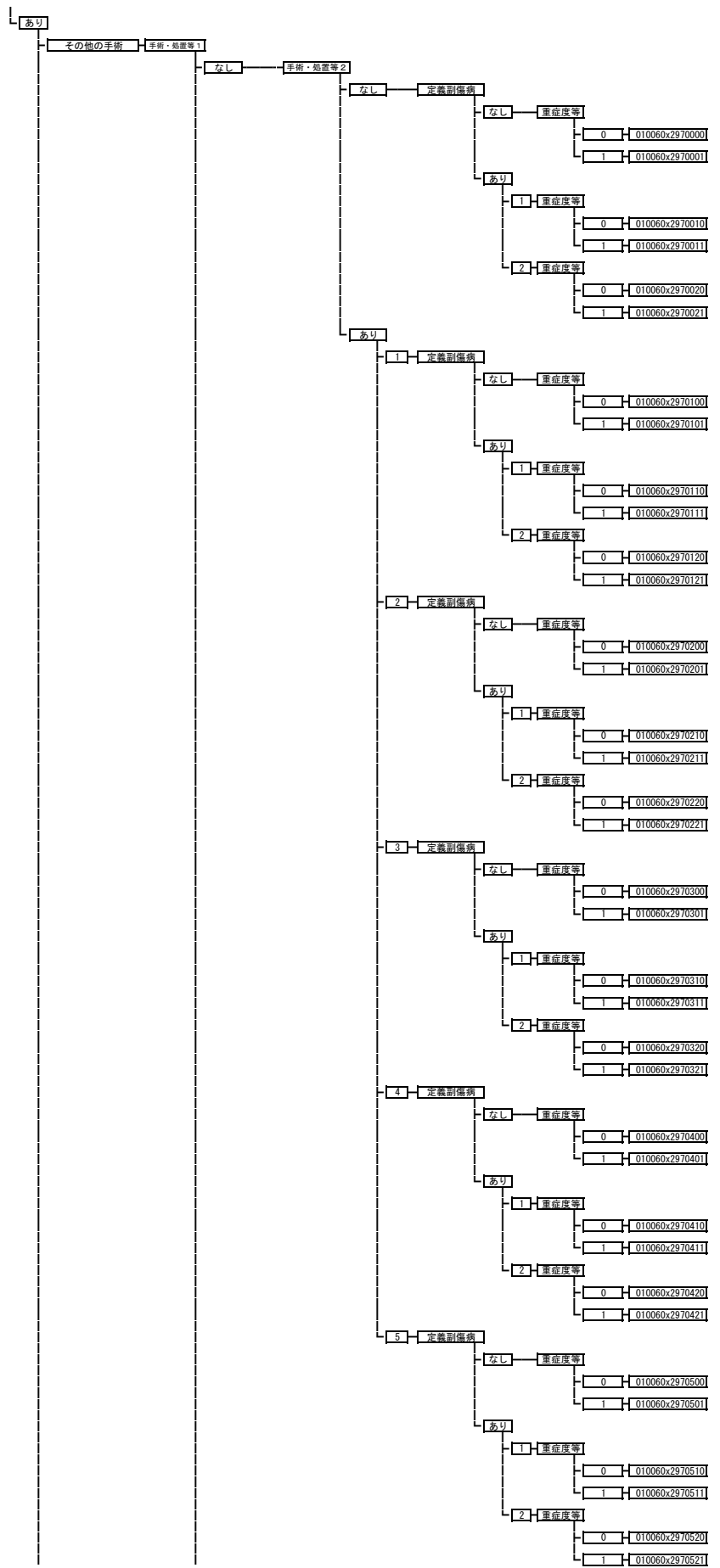


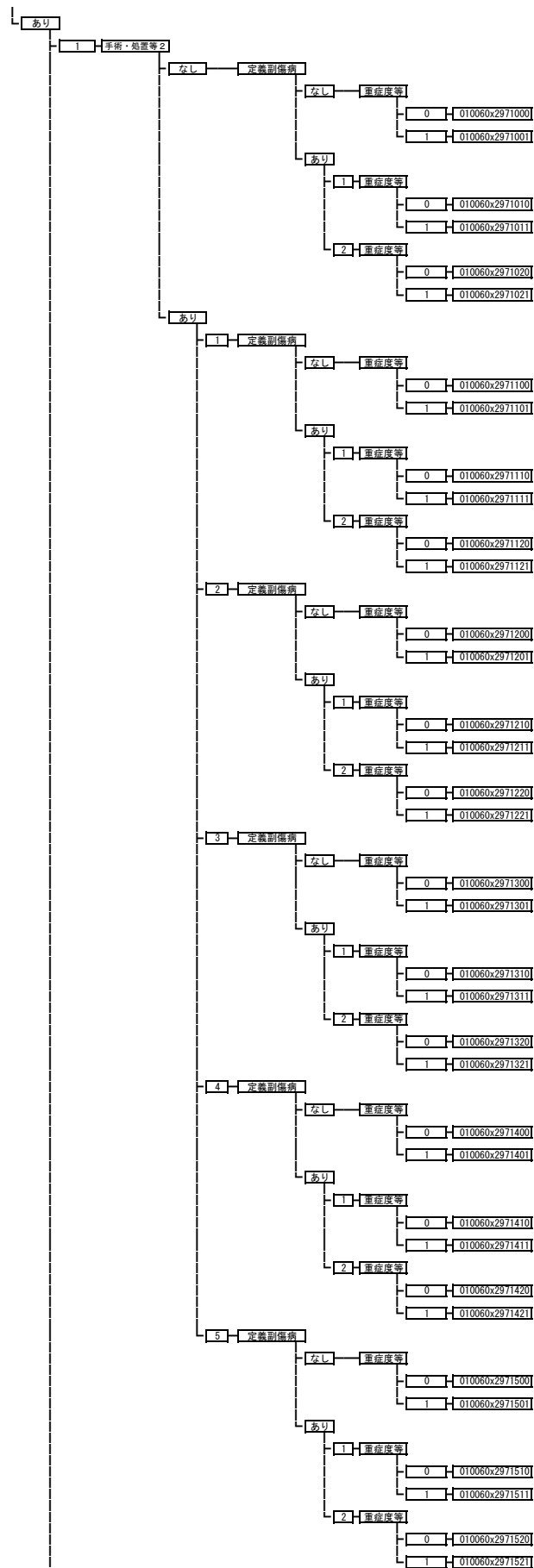


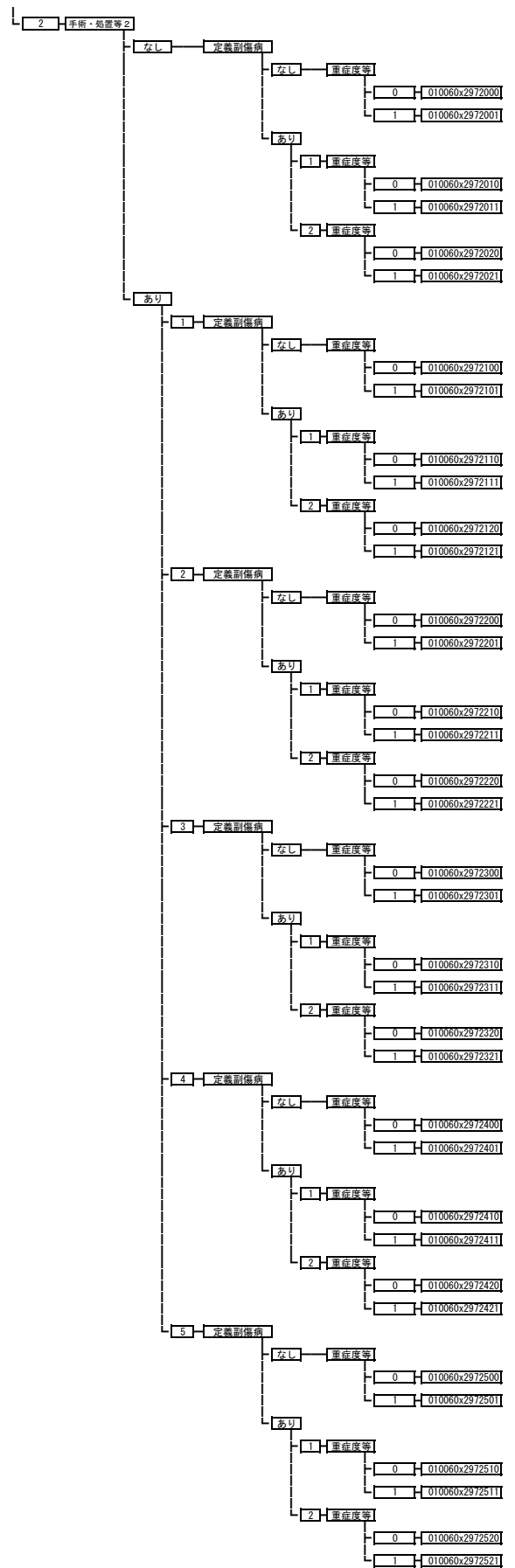




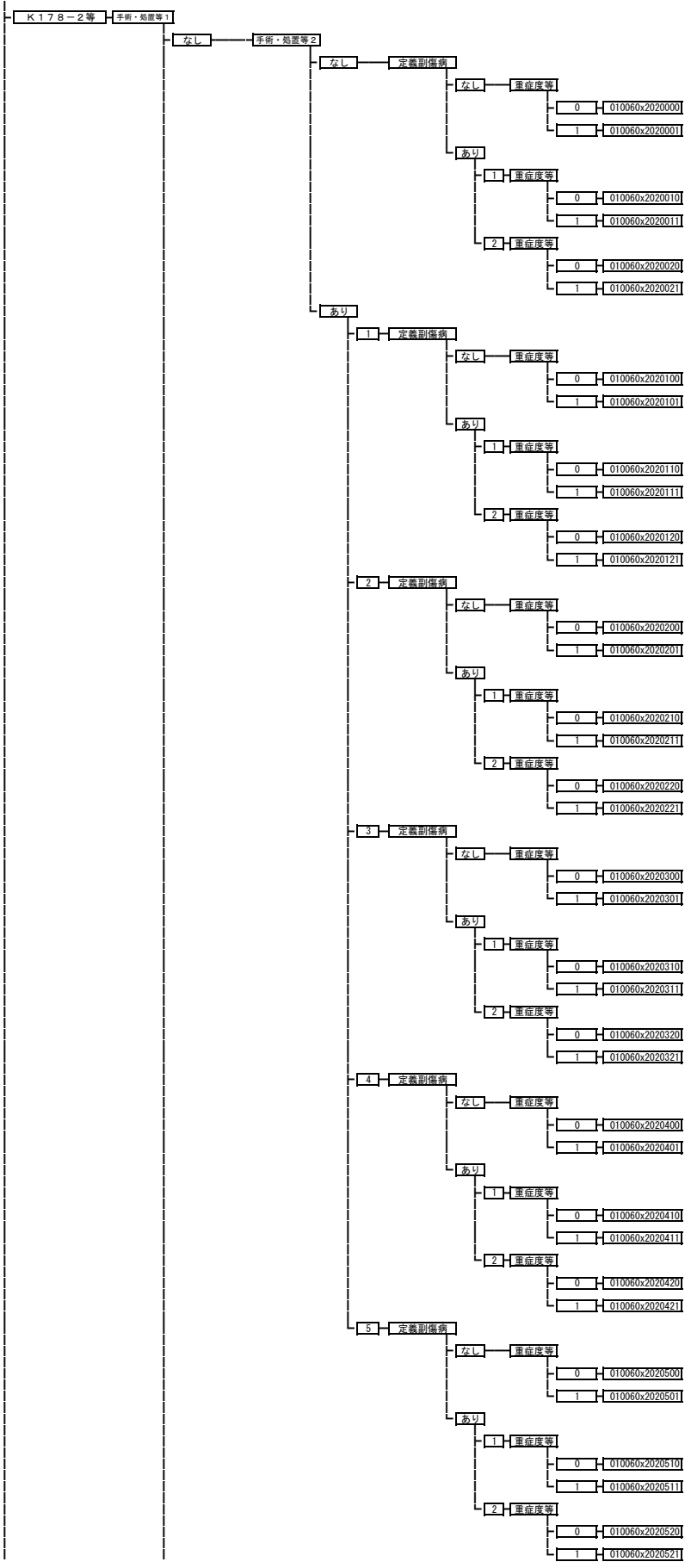


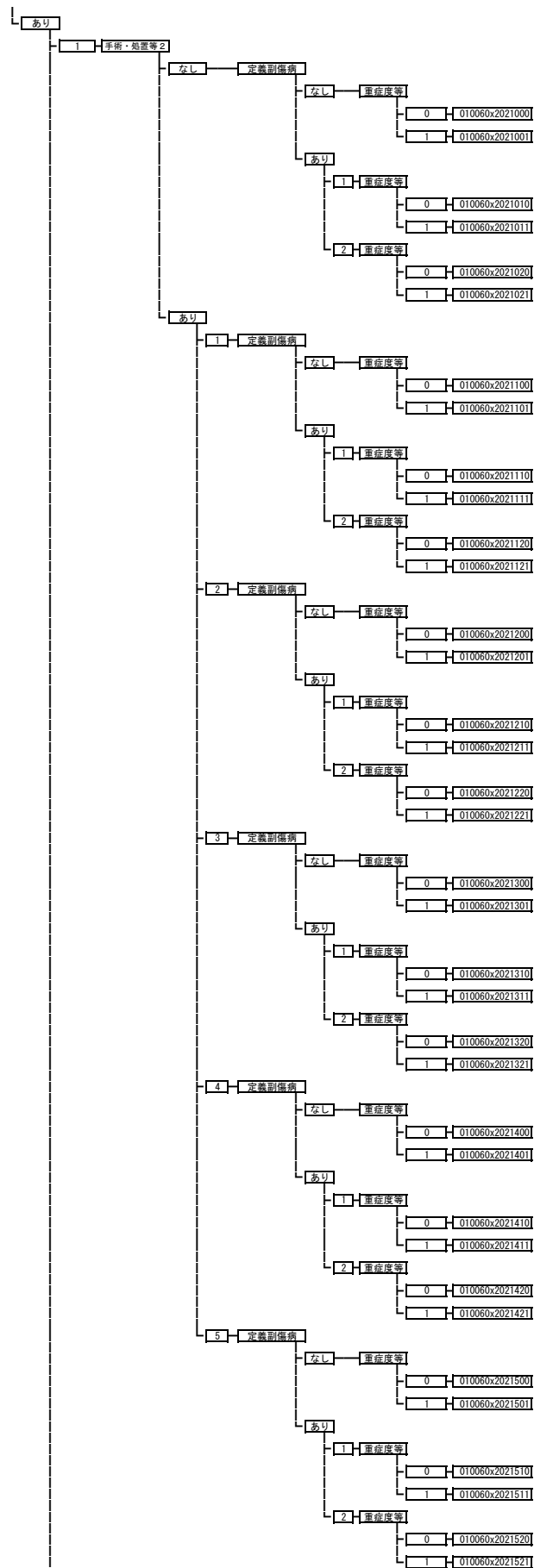






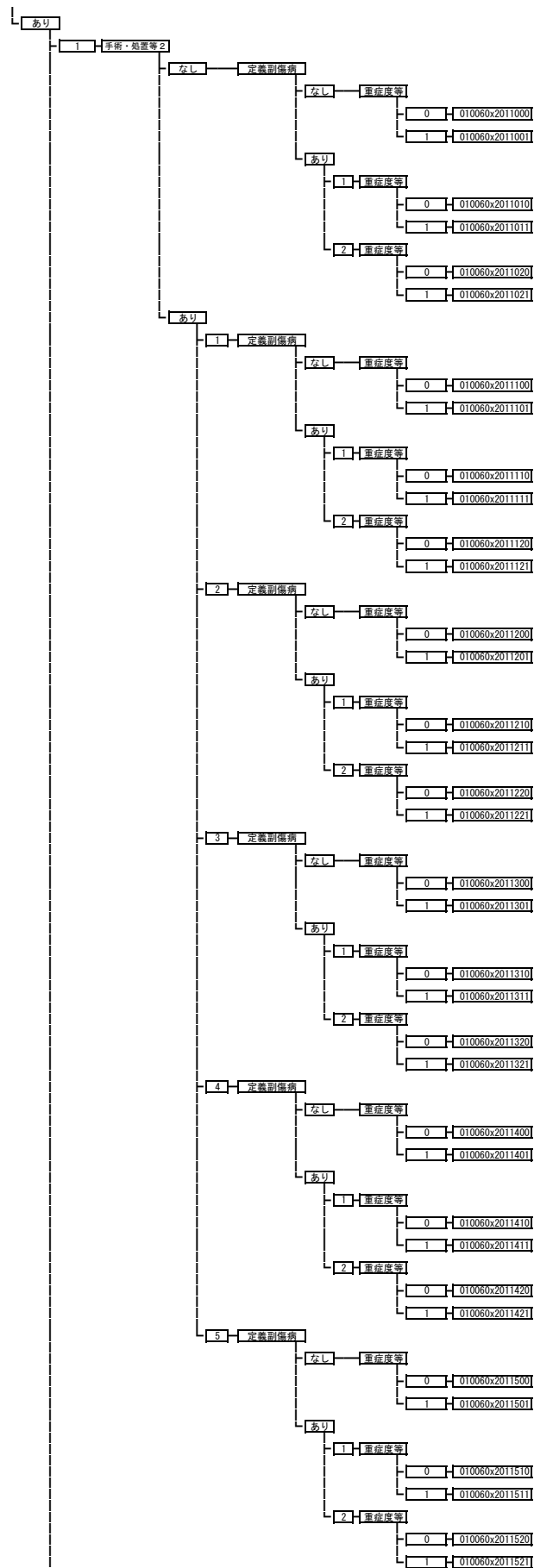


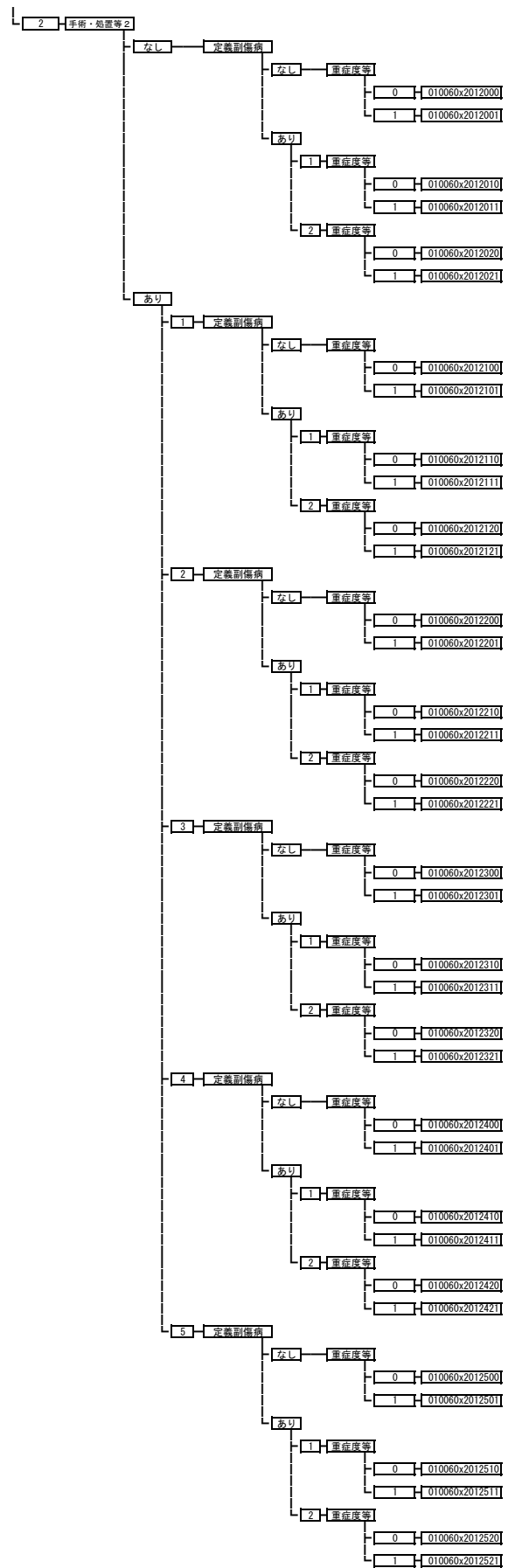


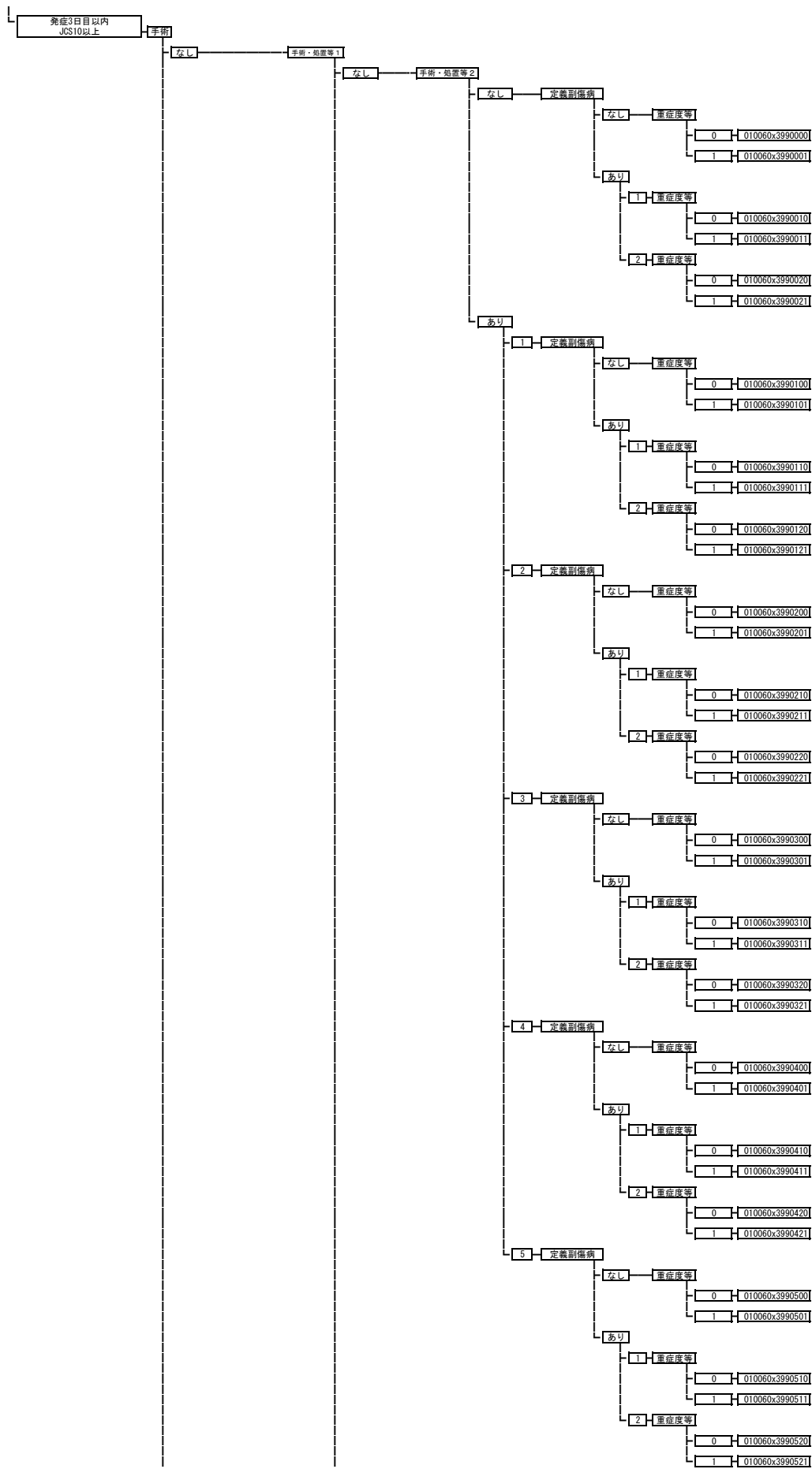


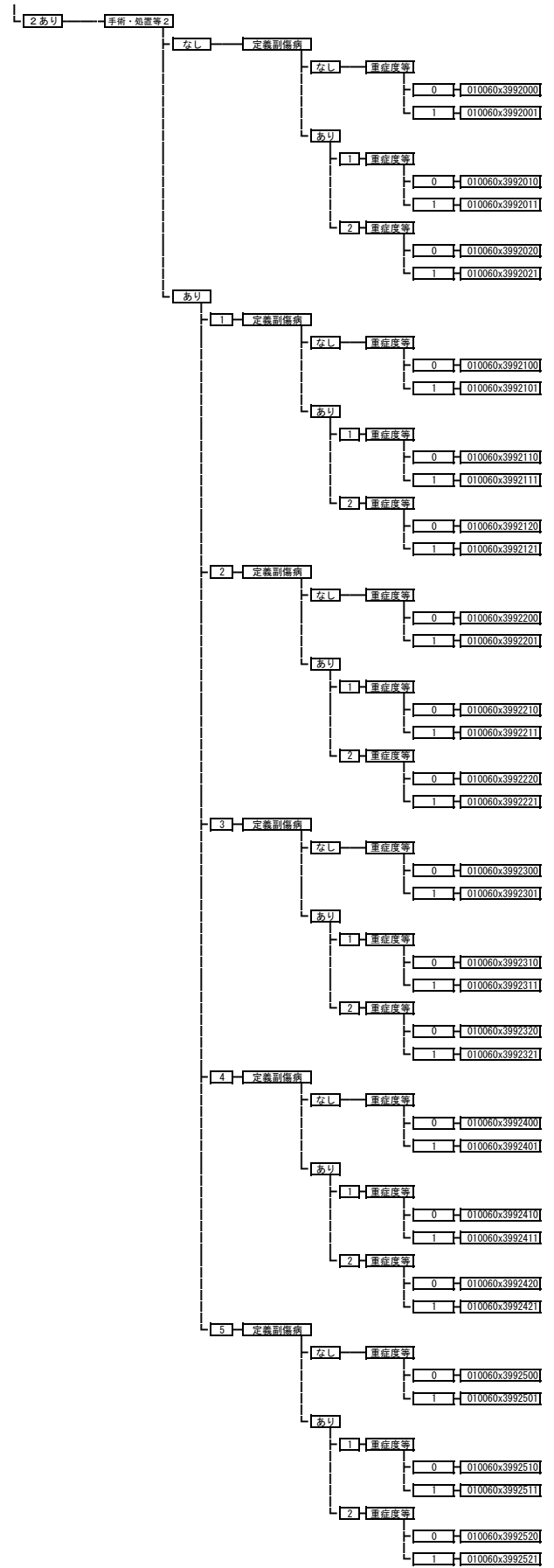




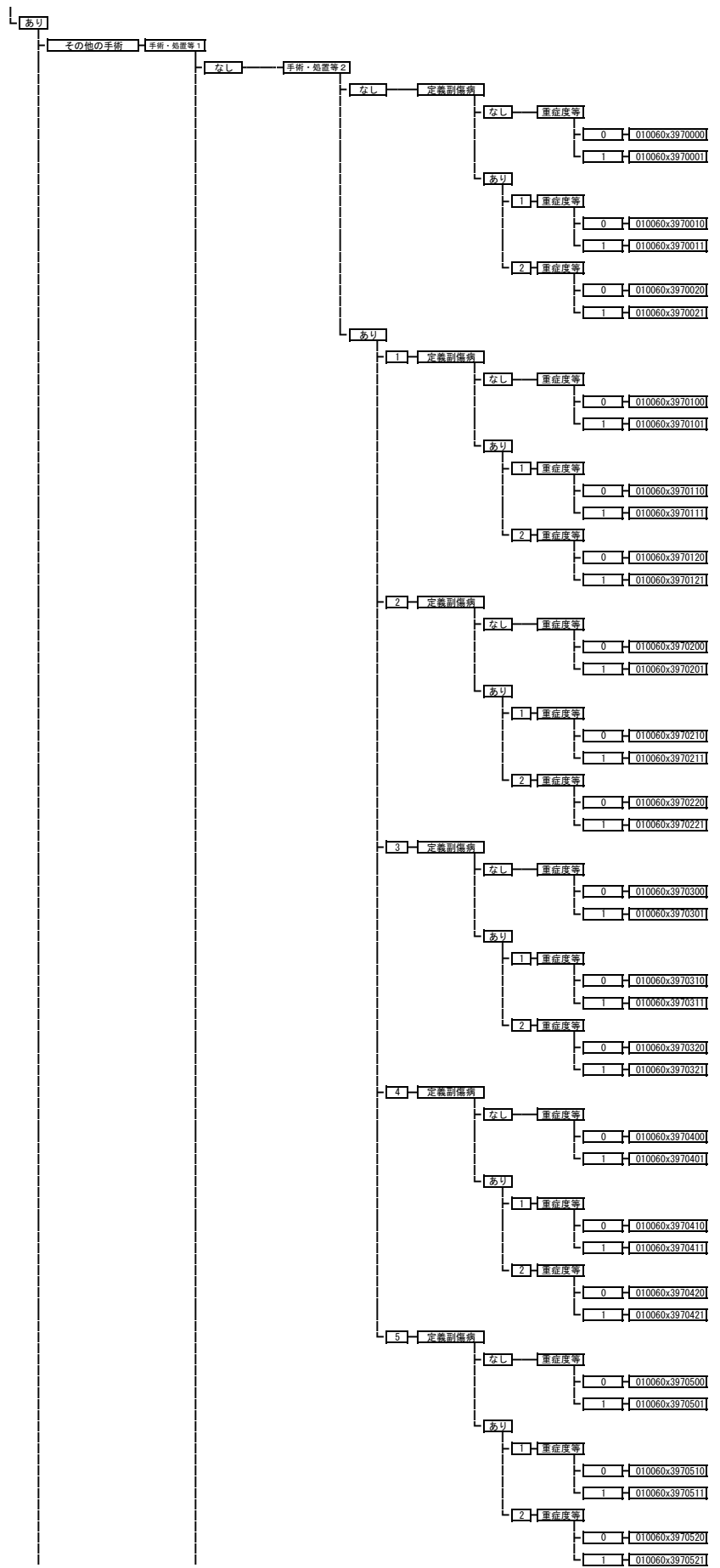


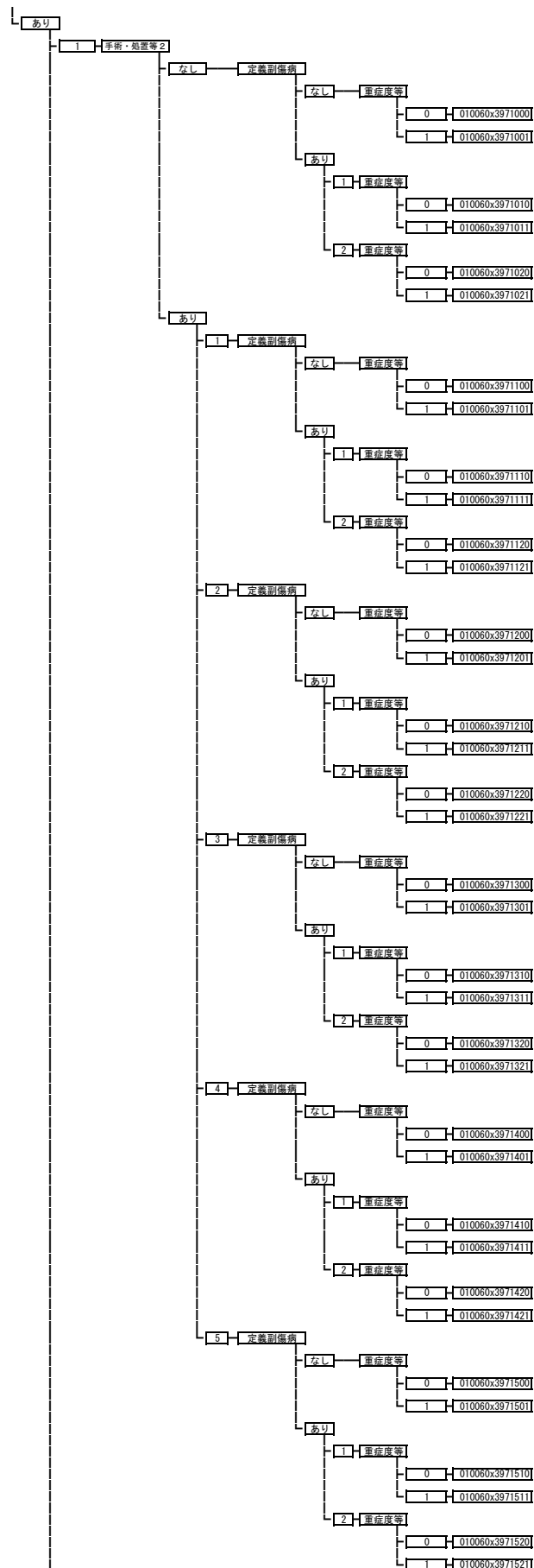


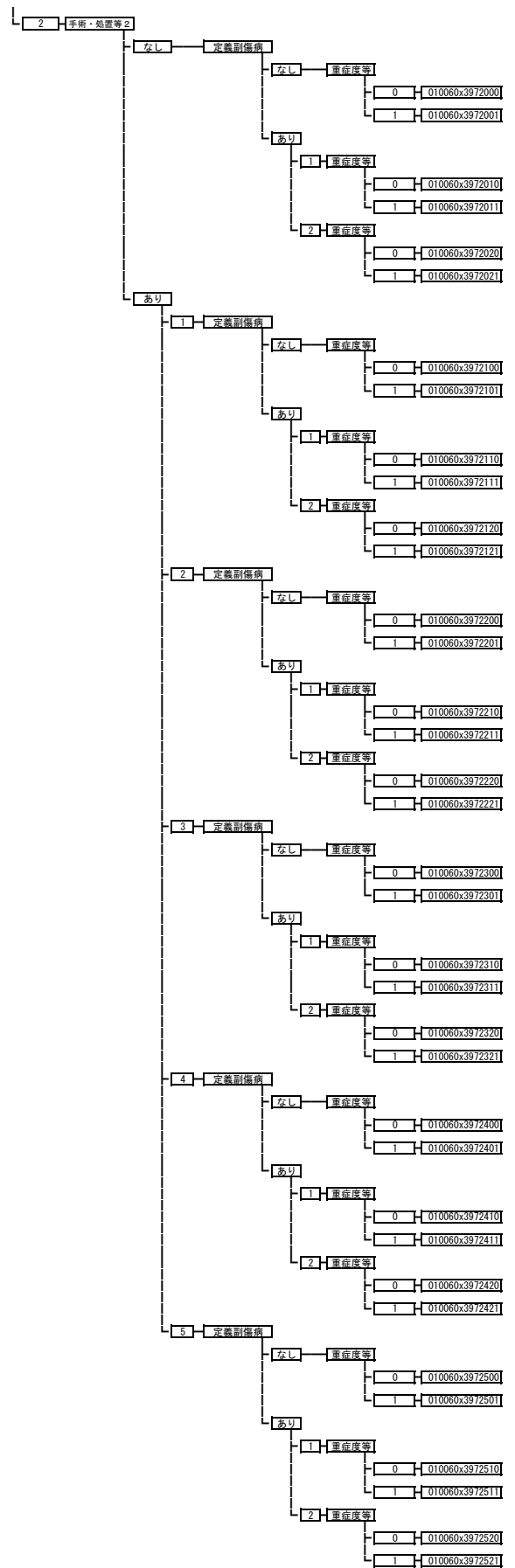


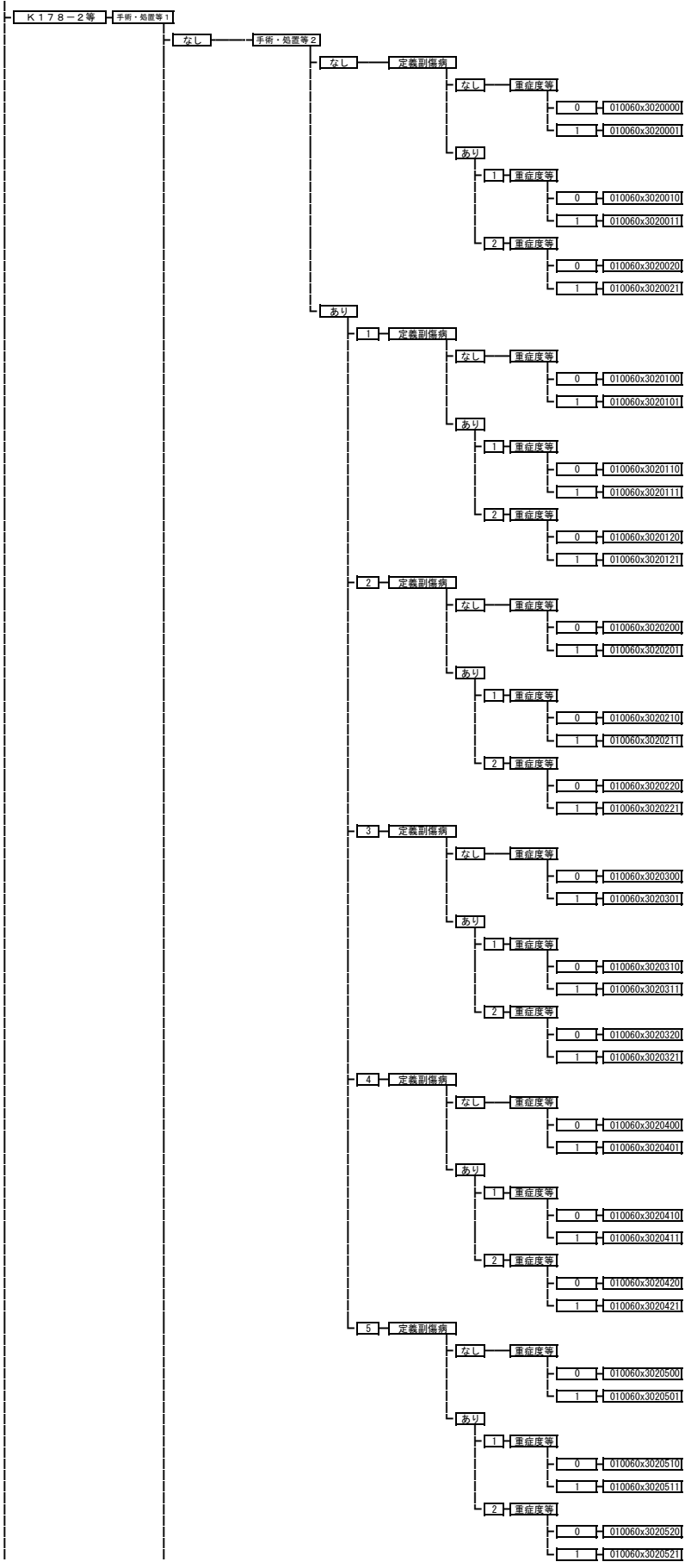


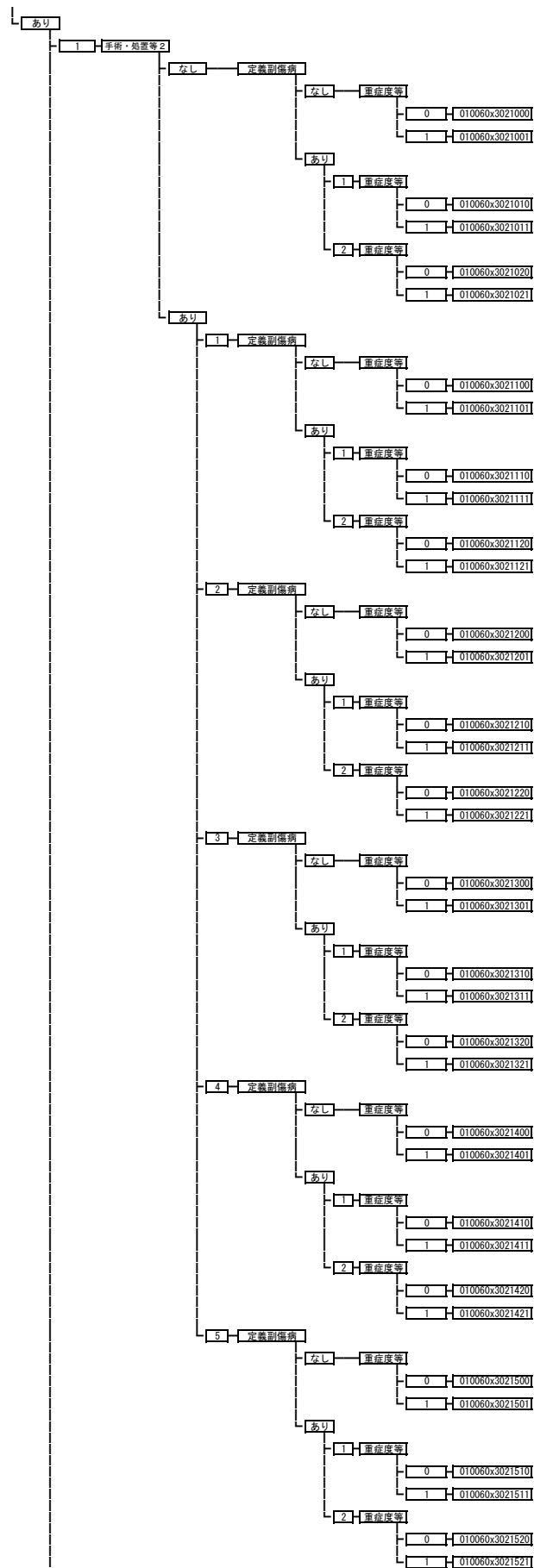


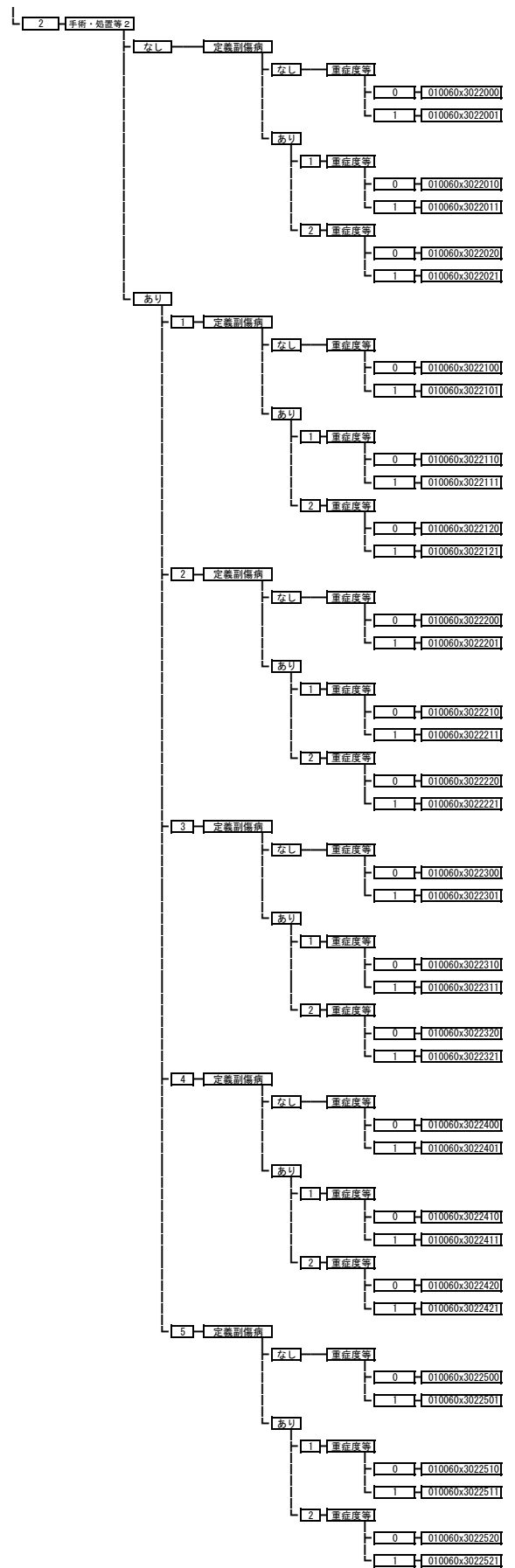


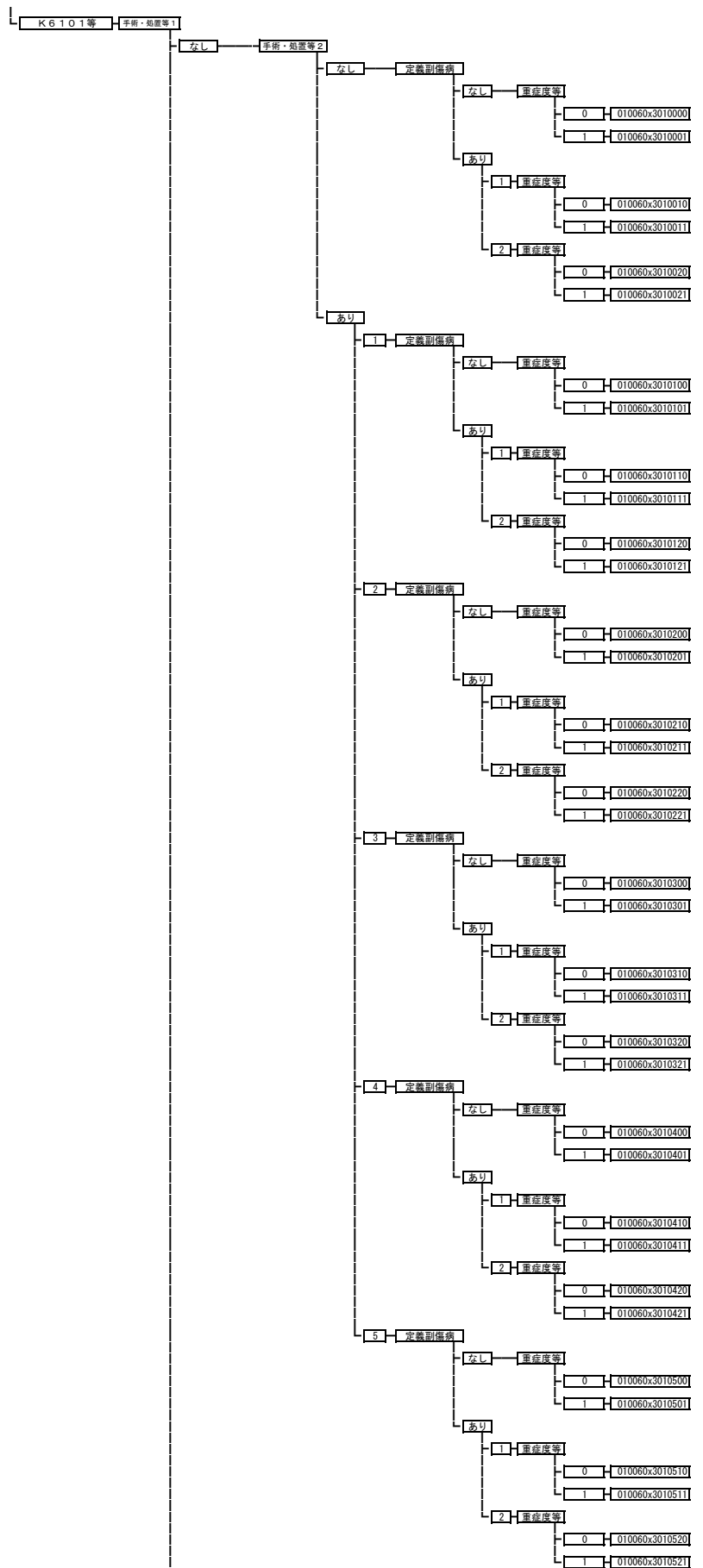






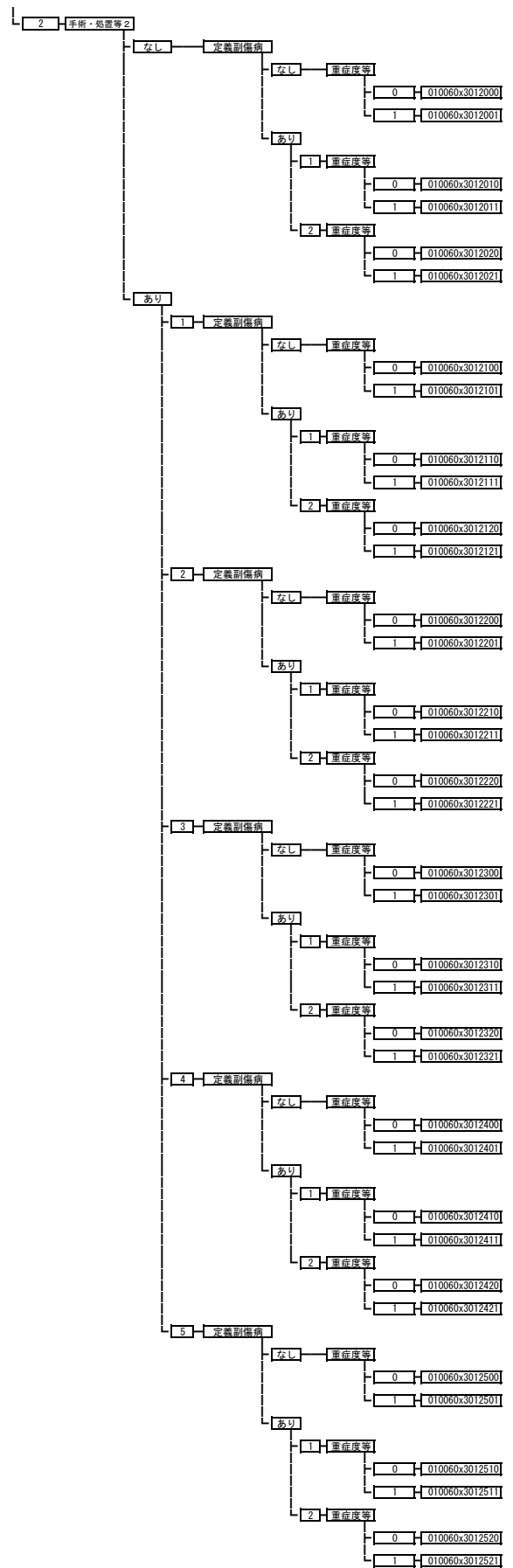












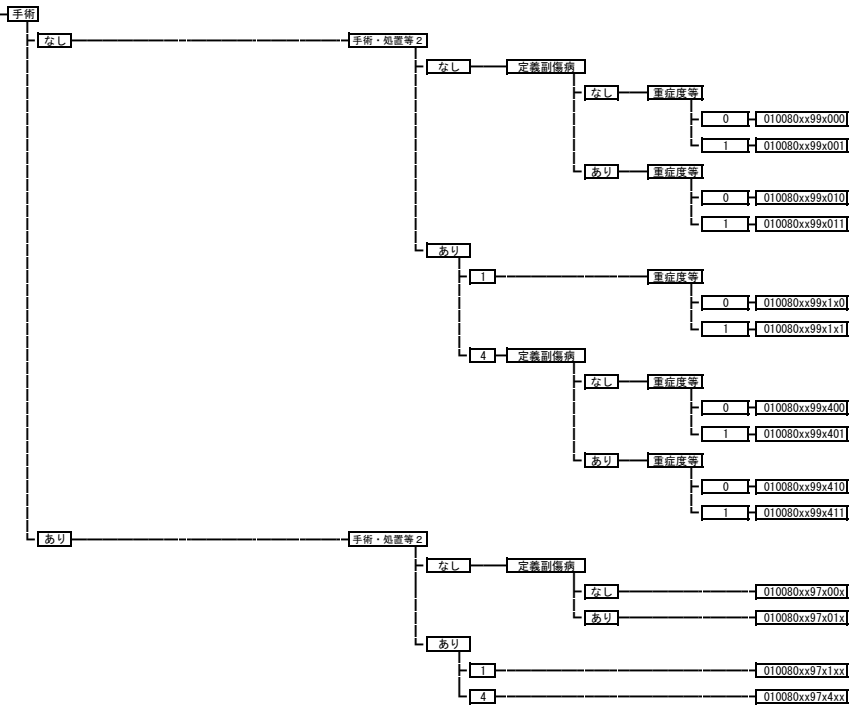
010061 一過性脳虚血発作	
手術・処置等2	
なし	010061xxxx0xx
あり	010061xxxx1xx





010080 脳脊髄の感染を伴う炎症

手術・処置等2  
1:人工呼吸など  
4:ガンマグロブリン



010083 結核性髄膜炎、髄膜炎

010083xxxxxxxx

010086 フリオン病

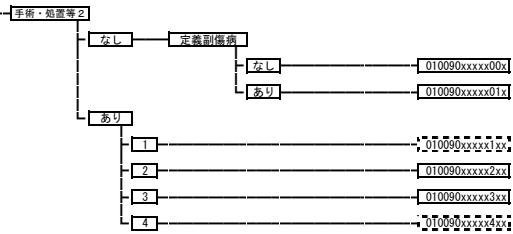
010086xxxxxxxx

010089 亜急性硬化性全脳炎

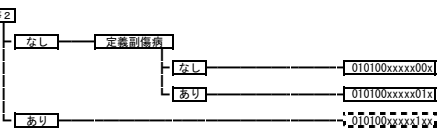
010089xxxxxxxx

010090 多発性硬化症

手術・処置等2  
1:人工呼吸、中心静脈注射  
2:血漿交換療法  
3:インターフェロン、グラチラマー酢酸塩  
4:ナタリズマブ

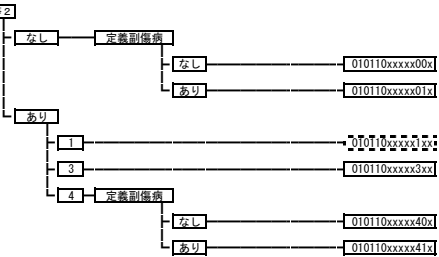


010100 脱髄性疾患（その他）

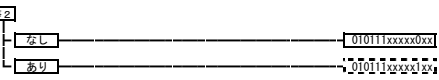


010110 免疫介在性・炎症性ニューロパチー

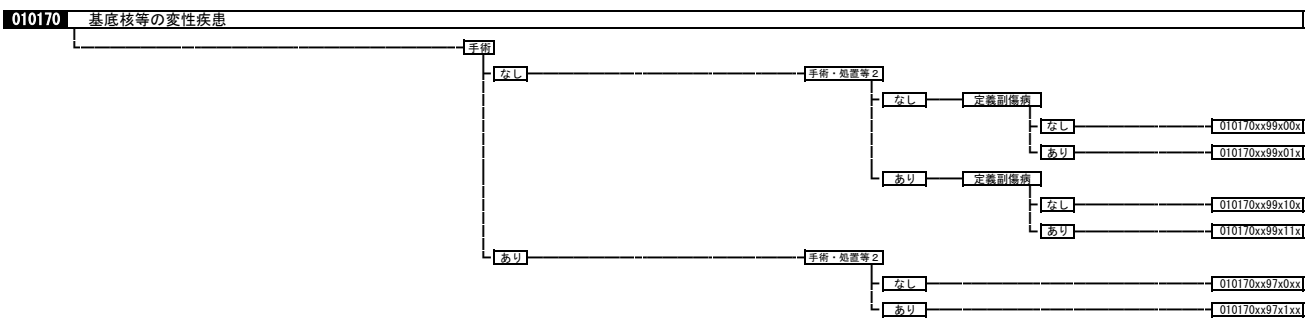
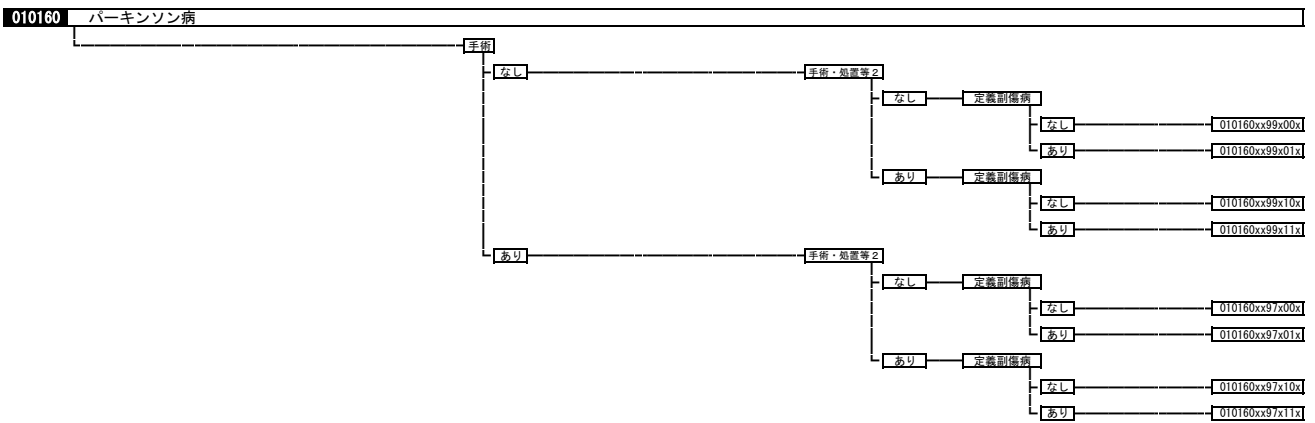
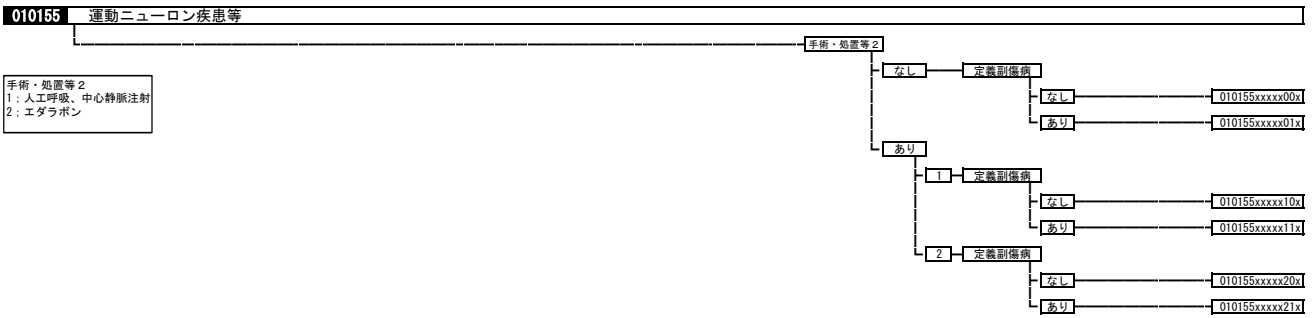
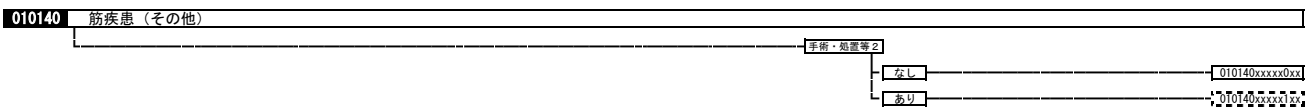
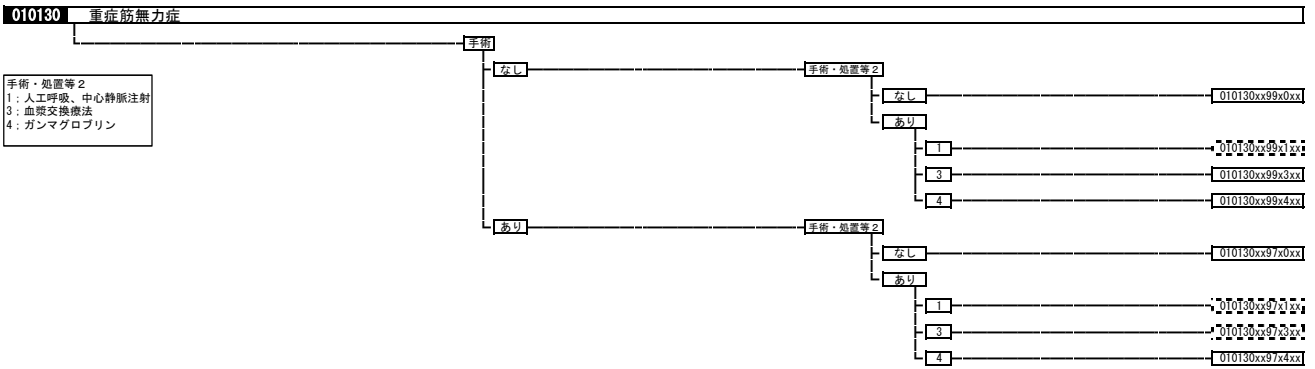
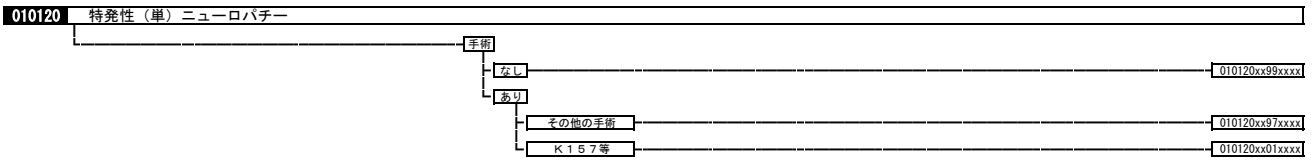
手術・処置等2  
1:人工呼吸、中心静脈注射  
3:血漿交換療法  
4:ガンマグロブリン

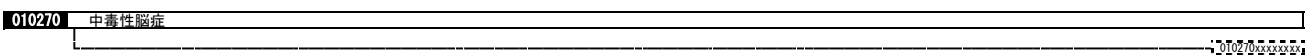
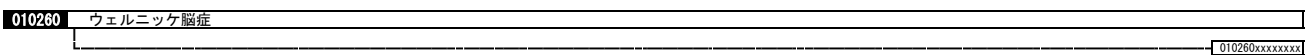
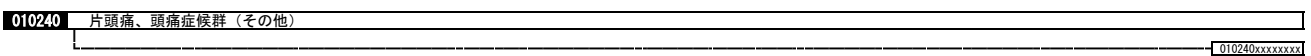
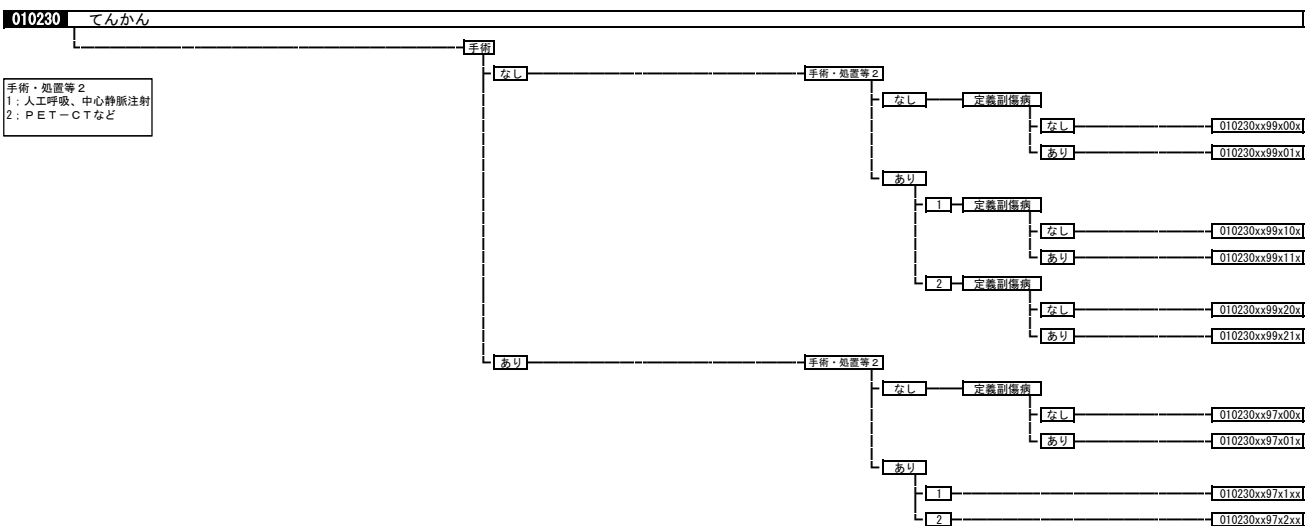
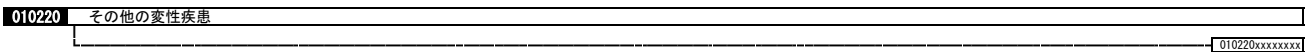
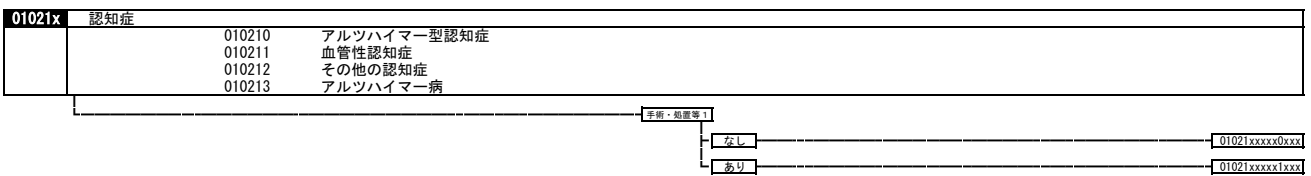
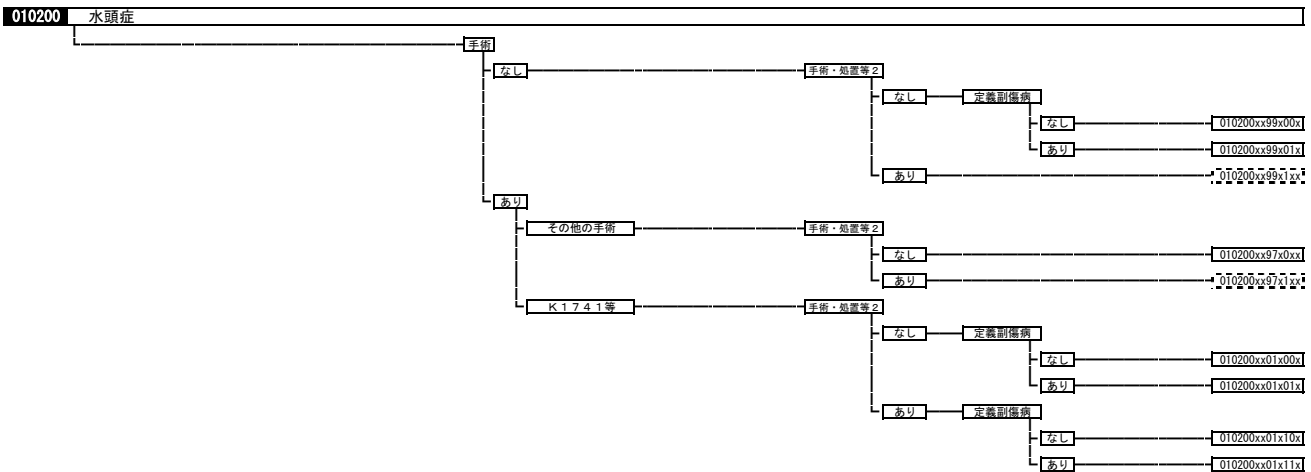
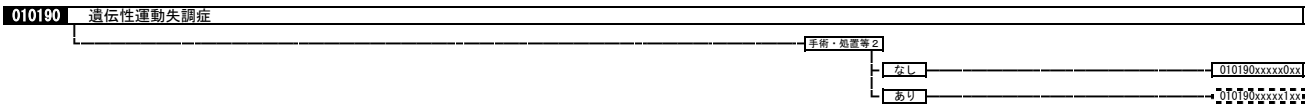
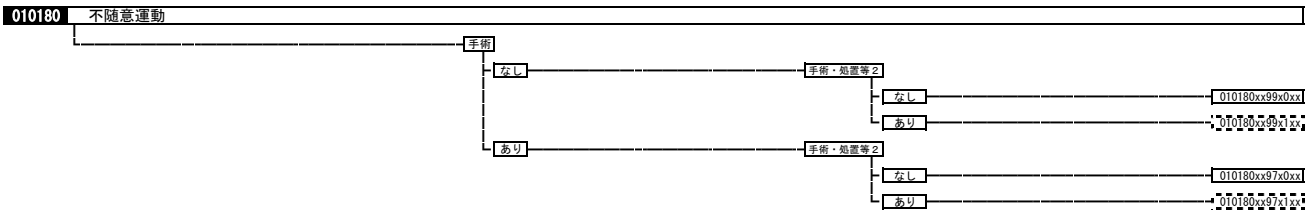


010111 遺伝性ニューロパチー

















020130 原田病

020130xxxxxxx

020140 網脈絡膜炎・網膜炎・急性網膜壊死

020140xxxxxxx

020150 斜視（外傷性・癒着性を除く。）

手術

なし  
あり

020150xx99xxxx  
020150xx97xxxx

020160 網膜剥離

手術

なし  
あり

020160xx99xxxx

重症度等

片眼 020160xx97xxx0  
両眼 020160xx97xxx1

020180 糖尿病性増殖性網膜症

手術

手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合、全身麻酔  
2:ラニビズマブ、アフリベルセプト

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020180xx990xxx

1  
2

020180xx992xxx

あり

手術・処置等2

なし

重症度等

片眼 020180xx97x0x0  
両眼 020180xx97x0x1

1  
2

重症度等  
重症度等

片眼 020180xx97x1x0  
両眼 020180xx97x1x1

片眼 020180xx97x2x0  
両眼 020180xx97x2x1

020190 未熟児網膜症

手術

なし  
あり

020190xx990xxx  
020190xx970xxx

020200 黄斑、後極変性

手術

手術・処置等2  
1:ベガブタニブナトリウム  
2:ラニビズマブ、アフリベルセプト

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020200xx990xxx

1  
2

020200xx991xxx  
020200xx992xxx

あり

手術・処置等1

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020200xx9700xx

1  
2

020200xx9701xx  
020200xx9702xx

あり

手術・処置等2

なし

重症度等

020200xx9710xx

1  
2

重症度等  
重症度等

020200xx9711xx  
020200xx9712xx

020210 網膜血管閉塞症

手術

なし

手術・処置等2

なし  
あり

020210xx990xxx  
020210xx991xxx

あり

その他の手術

手術・処置等2

なし  
あり

020210xx970xxx  
020210xx971xxx

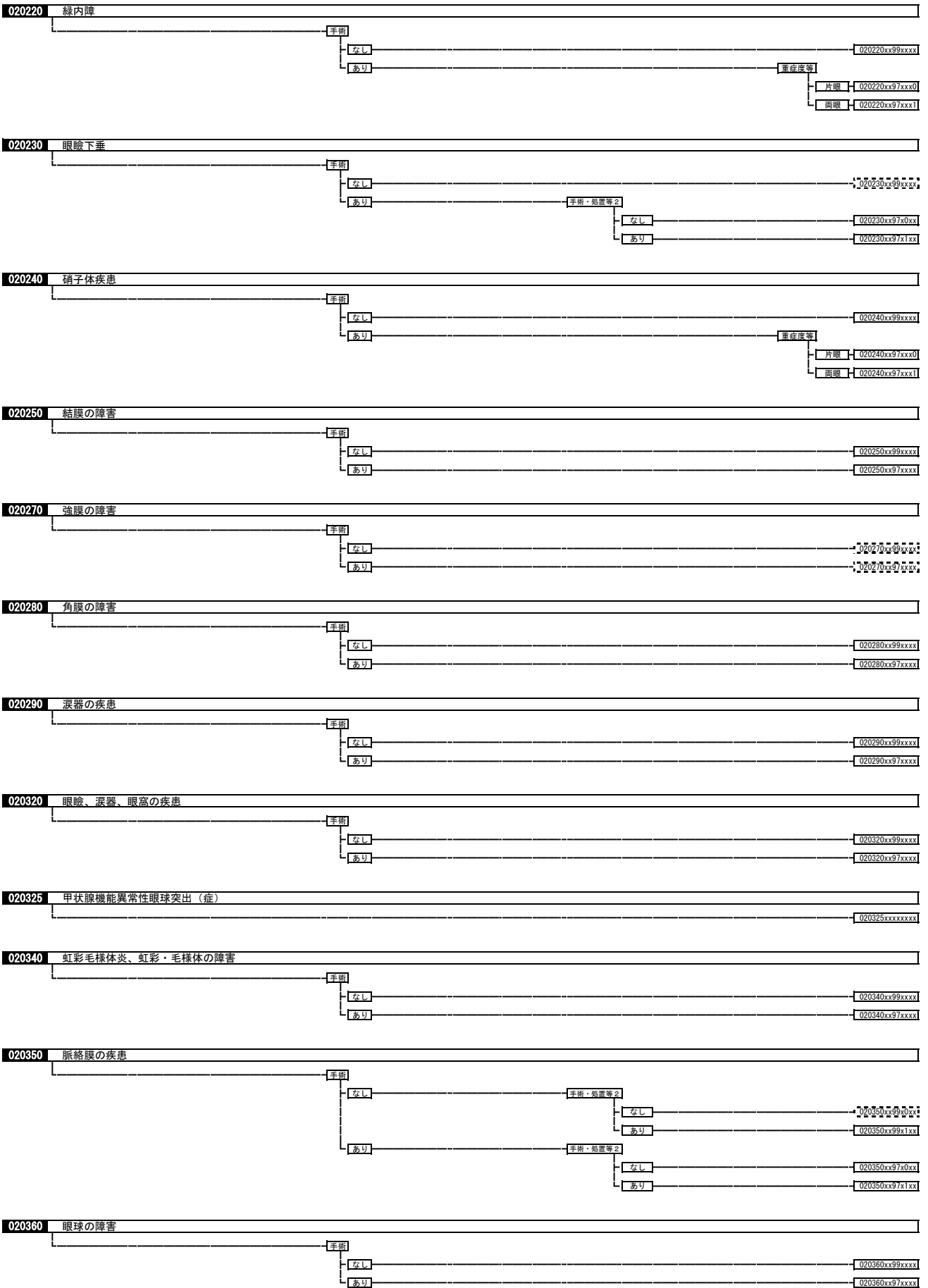
K 2 8 1

手術・処置等2

なし  
あり

020210xx01x0xx  
020210xx01x1xx





020370 視神経の疾患

手術

なし

020370xx99xxxx

あり

020370xx97xxxx

020380 眼球運動障害

手術

なし

020380xx99xxxx

あり

020380xx97xxxx

020390 視覚・視野障害

020390xxxxxxxx

020400 眼、付属器の障害

手術

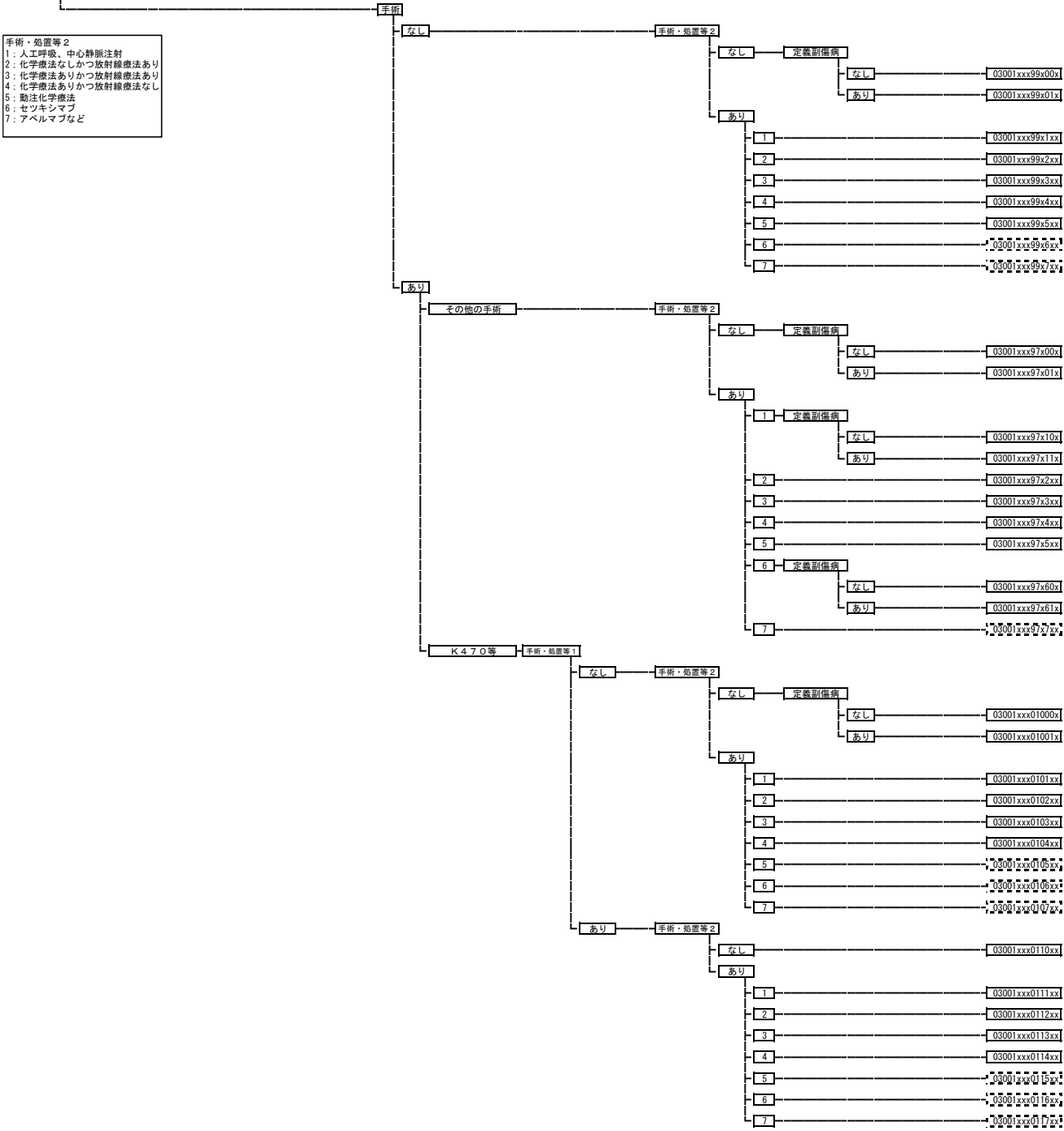
なし

020400xx99xxxx

あり

020400xx97xxxx

<b>03001x</b>	<b>頭頸部悪性腫瘍</b>		
	030010	口腔・下顎、口唇の悪性腫瘍	
	030011	唾液腺の悪性腫瘍	
	030012	上咽頭の悪性腫瘍	
	030013	中咽頭の悪性腫瘍	
	030014	下咽頭の悪性腫瘍	
	030015	喉頭の悪性腫瘍	
	030016	鼻腔・副鼻腔の悪性腫瘍	
	030017	転移性頭頸部悪性腫瘍	
	030018	聴器の悪性腫瘍	
	030019	頭頸部悪性腫瘍（その他）	



<b>030150</b>	<b>耳・鼻・口腔・咽頭・大唾液腺の腫瘍</b>		
		手術	
		なし	030150xx99xxxxx
		あり	030150xx97xxxxx

<b>030180</b>	<b>口内炎、口腔疾患</b>		
		手術	
		なし	030180xx99xxxxx
		あり	030180xx97xxxxx

030190	唾液腺炎、唾液腺腫瘍				
		手術			
		なし			030190xx99xxxx
		あり			030190xx97xxxx
030200	腺内唾石				030200xxxxxxxx
030220	ガマ腫				030220xxxxxxxx
030230	扁桃、アデノイドの慢性疾患				030230xxxxxxxx
030240	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎				
		手術			
		なし			030240xx99xxxx
		あり			
			その他の手術		030240xx97xxxx
			K36B等		030240xx01xxxx
030245	伝染性単核球症				030245xxxxxxxx
030250	睡眠時無呼吸				
		手術			
		なし			
			手術・処置等1		
			なし		030250xx990xxx
			あり		030250xx991xxx
		あり			
			手術・処置等1		
			なし		030250xx970xxx
			あり		030250xx971xxx
030270	上気道炎				030270xxxxxxxx
030280	声帯ポリープ、結節				030280xxxxxxxx
030290	声帯麻痺				
		手術			
		なし			030290xx99xxxx
		あり			030290xx97xxxx
030300	声帯の疾患（その他）				
		手術			
		なし			030300xx99xxxx
		あり			
			その他の手術		030300xx97xxxx
			K38S等		030300xx01xxxx
030320	鼻中隔弯曲症				030320xxxxxxxx
030330	急性副鼻腔炎				
		手術			
		なし			030330xx99xxxx
		あり			030330xx97xxxx
030340	血管運動性鼻炎、アレルギー性鼻炎<鼻アレルギー>				030340xxxxxxxx
030350	慢性副鼻腔炎				030350xxxxxxxx
030360	副鼻腔嚢胞、鼻前庭嚢胞				030360xxxxxxxx
030370	鼻ポリープ				030370xxxxxxxx

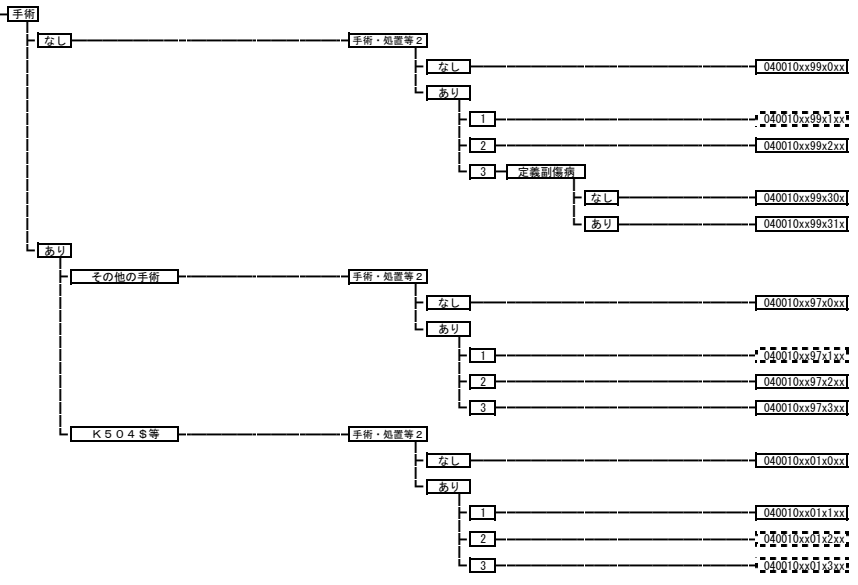




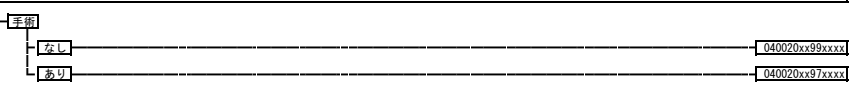
030380	鼻出血			030380xxxxxxxx
030390	顔面神経障害	手術	なし	030390xx99xxxx
			あり	手術・処置等1
				なし
				030390xx970xxxx
				あり
				030390xx971xxxx
030400	前庭機能障害	手術	なし	030400xx99xxxx
			あり	030400xx97xxxx
030410	めまい（末梢前庭以外）			030410xxxxxxxx
030425	聴覚の障害（その他）	手術	なし	030425xx99xxxx
			あり	030425xx97xxxx
030428	突発性難聴			030428xxxxxxxx
030430	滲出性中耳炎、耳管炎、耳管閉塞	手術	なし	030430xx99xxxx
			あり	030430xx97xxxx
030440	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	手術	なし	030440xx99xxxx
			あり	その他の手術
				030440xx97xxxx
				K31B
				030440xx02xxxx
				K319S
				030440xx01xxxx
030450	外耳の障害（その他）	手術	なし	030450xx99xxxx
			あり	030450xx97xxxx
030460	中耳・乳様突起の障害	手術	なし	030460xx99xxxx
			あり	その他の手術
				030460xx97xxxx
				K319S
				030460xx01xxxx
030470	内耳の障害（その他）			030470xxxxxxxx
030475	耳硬化症			030475xxxxxxxx
030490	上気道の疾患（その他）			030490xxxxxxxx
030500	唾液腺の疾患（その他）			030500xxxxxxxx

**040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍**

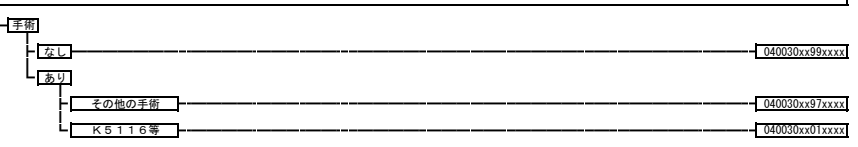
手術・処置等 2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし



**040020 縦隔の良性腫瘍**



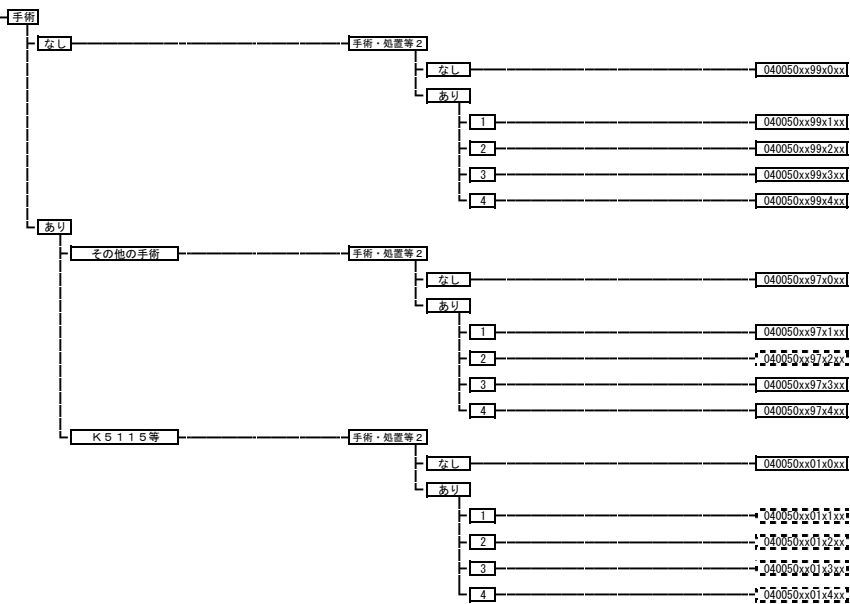
**040030 呼吸器系の良性腫瘍**



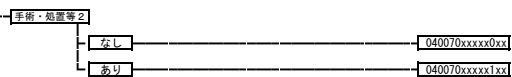


040050 胸壁腫瘍、胸膜腫瘍

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: ベメトレキセドナトリウム水和物



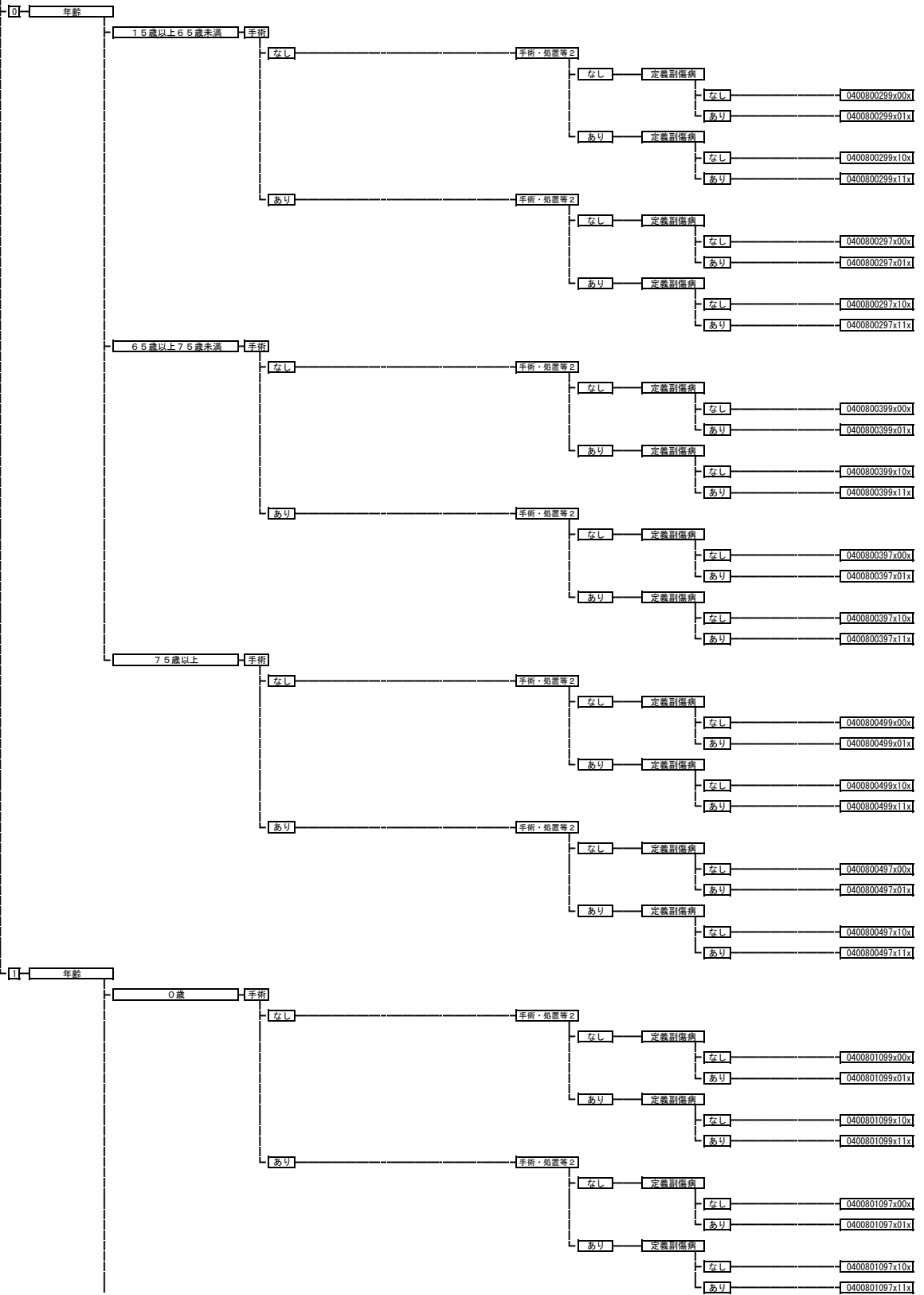
040070 インフルエンザ、ウイルス性肺炎

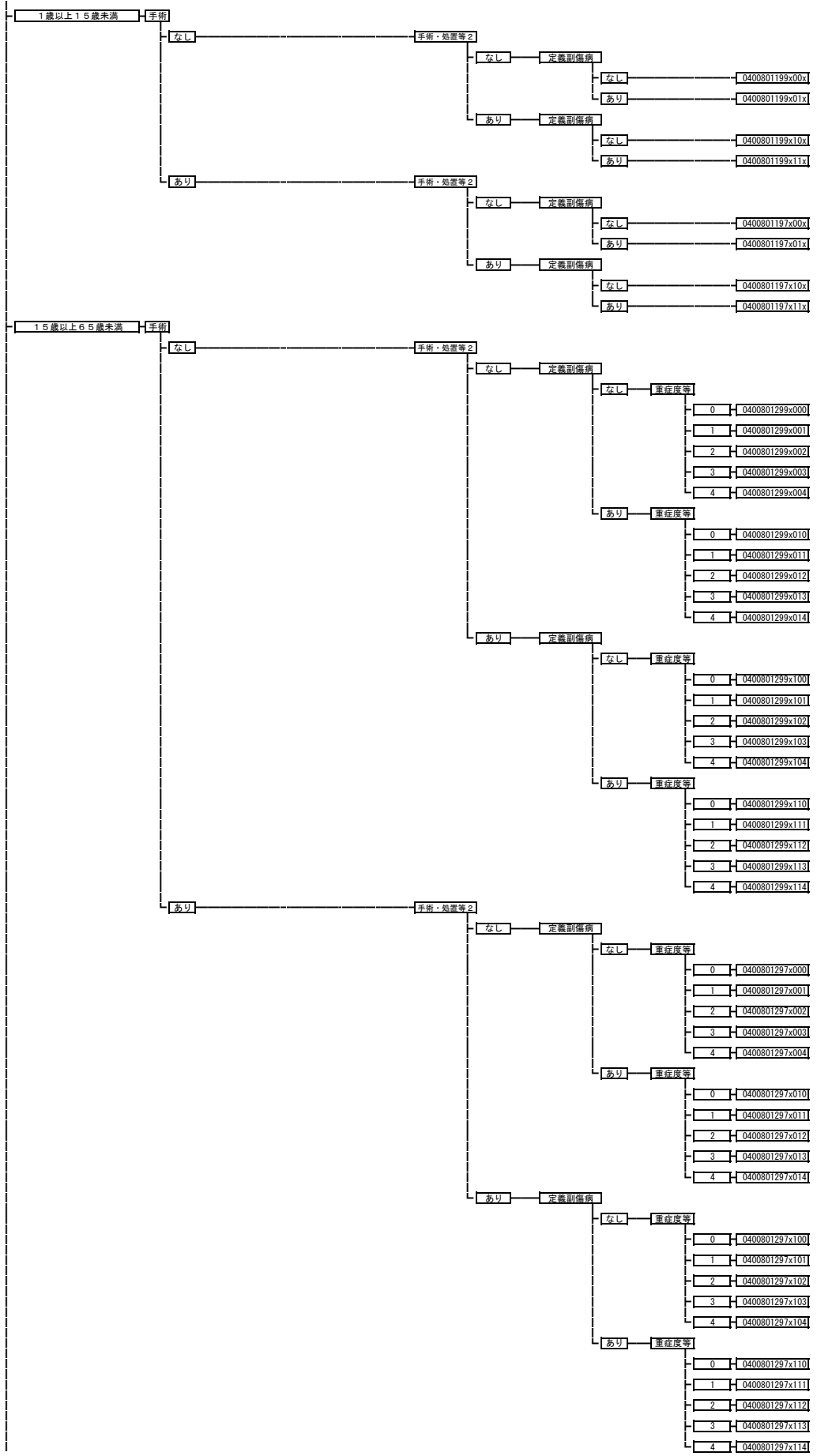


040080 肺炎等

病態等分類

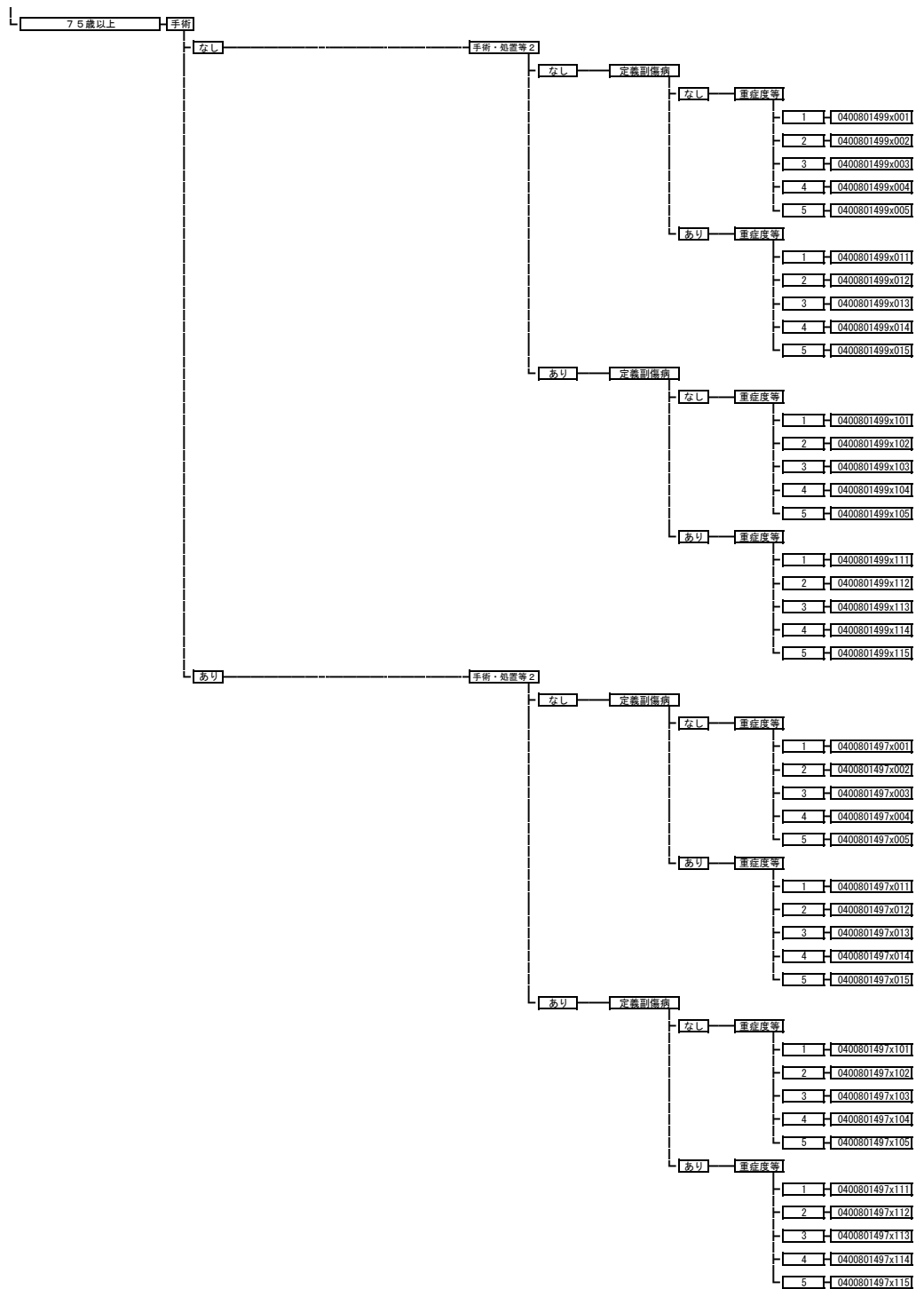
- 重症度等  
 0: A-DROP スコア0  
 1: A-DROP スコア1  
 2: A-DROP スコア2  
 3: A-DROP スコア3  
 4: A-DROP スコア4  
 5: A-DROP スコア5



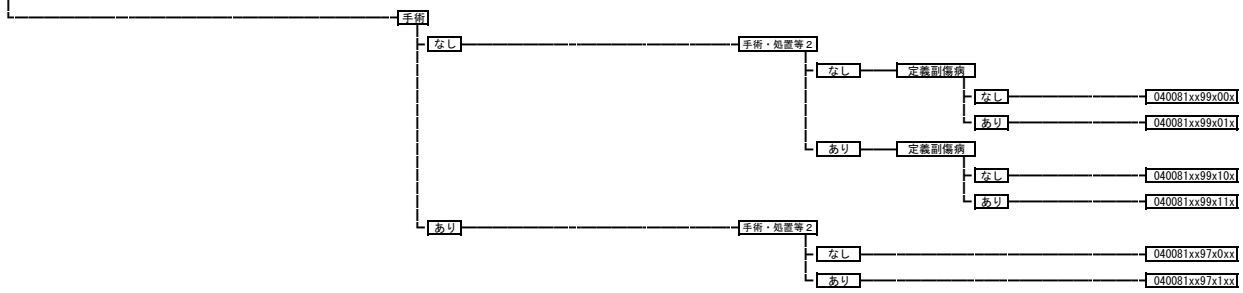








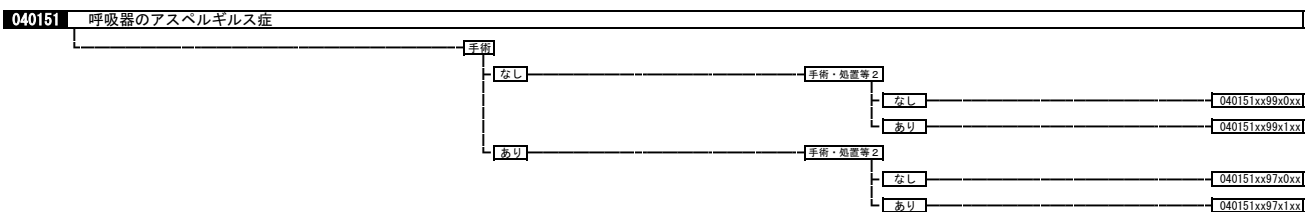
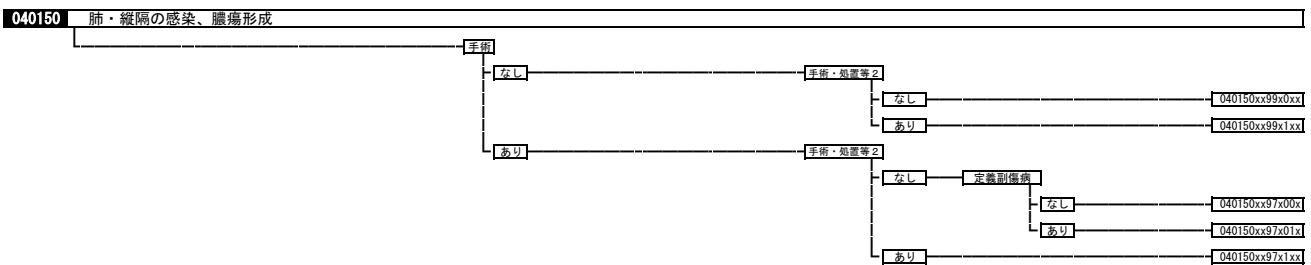
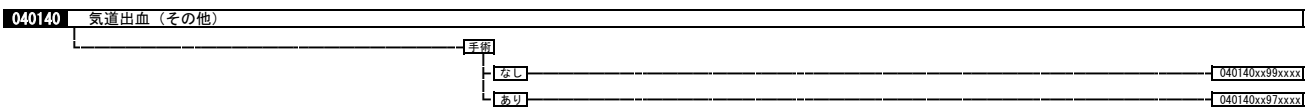
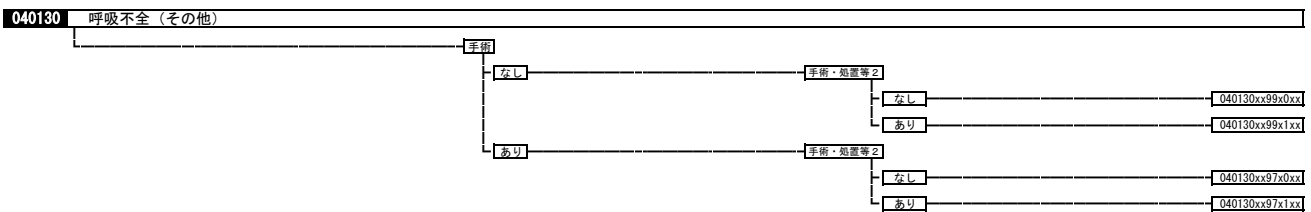
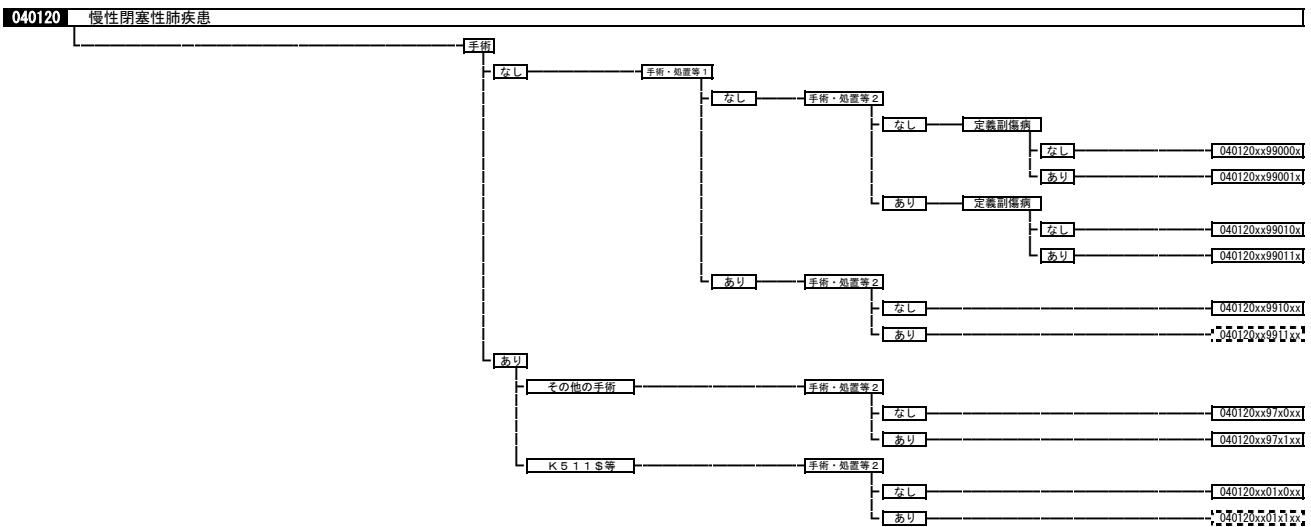
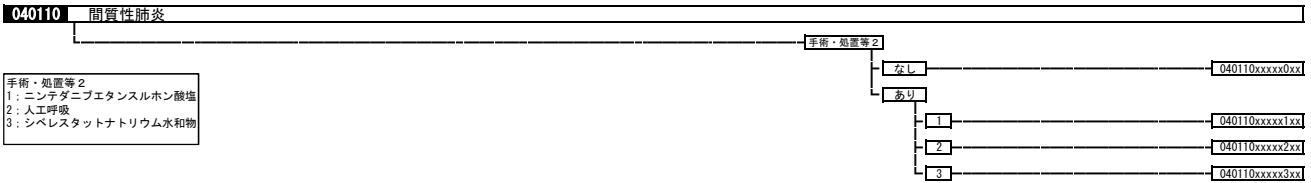
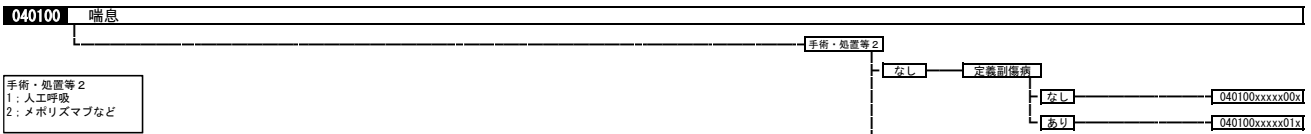
**040081 誤嚥性肺炎**



**040090 急性気管支炎、急性細気管支炎、下気道感染症（その他）**









040160 呼吸器の結核  
040160xxxxxx

040170 抗酸菌関連疾患（肺結核以外）  
定義副傷病  
なし 040170xxxx0x  
あり 040170xxxx1x

040180 気管支狭窄など気管通過障害  
手術  
なし 040180xx99xxxx  
あり 040180xx97xxxx

040190 胸水、胸膜の疾患（その他）  
手術  
なし 040190xx99xxxx  
あり 040190xx97xxxx

040200 気胸  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 定義副傷病  
なし 040200xx99x00x  
あり 040200xx99x01x  
あり 定義副傷病  
なし 040200xx99x10x  
あり 040200xx99x11x  
あり  
他の手術 手術・処置等2  
なし 定義副傷病  
なし 040200xx97x00x  
あり 040200xx97x01x  
あり 040200xx97x1xx  
K511S等 手術・処置等2  
なし 定義副傷病  
なし 040200xx01x00x  
あり 040200xx01x01x  
あり 040200xx01x1xx

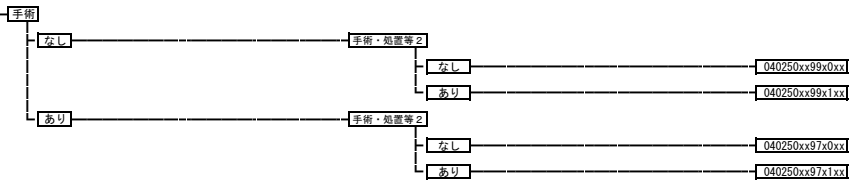
040210 気管支拡張症  
手術  
なし 040210xx99xxxx  
あり 040210xx97xxxx

040220 横隔膜腫瘍・横隔膜疾患（新生児を含む。）  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 040220xx99x0xx  
あり 040220xx99x1xx  
あり  
手術・処置等2  
なし 040220xx97x0xx  
あり 040220xx97x1xx

040230 血胸、血気胸、乳び胸  
手術  
なし 040230xx99xxxx  
あり 040230xx97xxxx

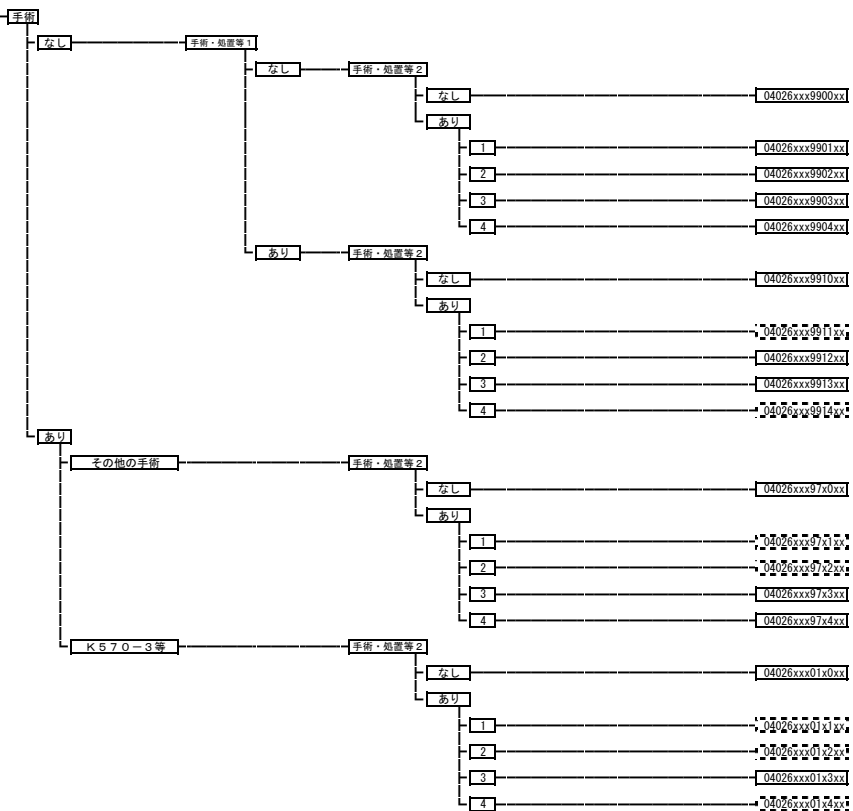
040240 肺循環疾患  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 040240xx99x0xx  
あり 040240xx99x1xx  
あり  
手術・処置等2  
なし 040240xx97x0xx  
あり 040240xx97x1xx

**040250 急性呼吸窮乏症候群**



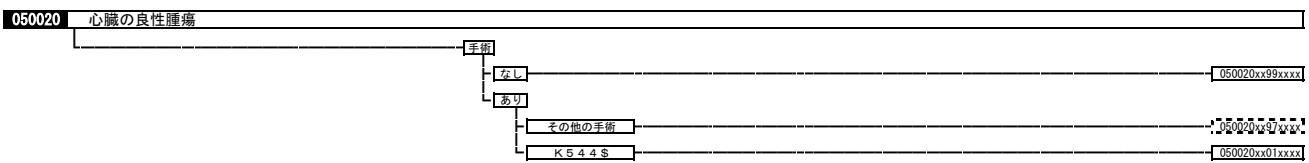
**04026x 肺高血圧性疾患**  
 040261 肺動脈性肺高血圧症  
 040262 その他の二次性肺高血圧症

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸  
 2: タダラフィル、シルデナフィルクエン酸塩  
 3: セレキシバグなど  
 4: イロprostなど



**040310 その他の呼吸器の障害**  
 040310xxxxxxxx

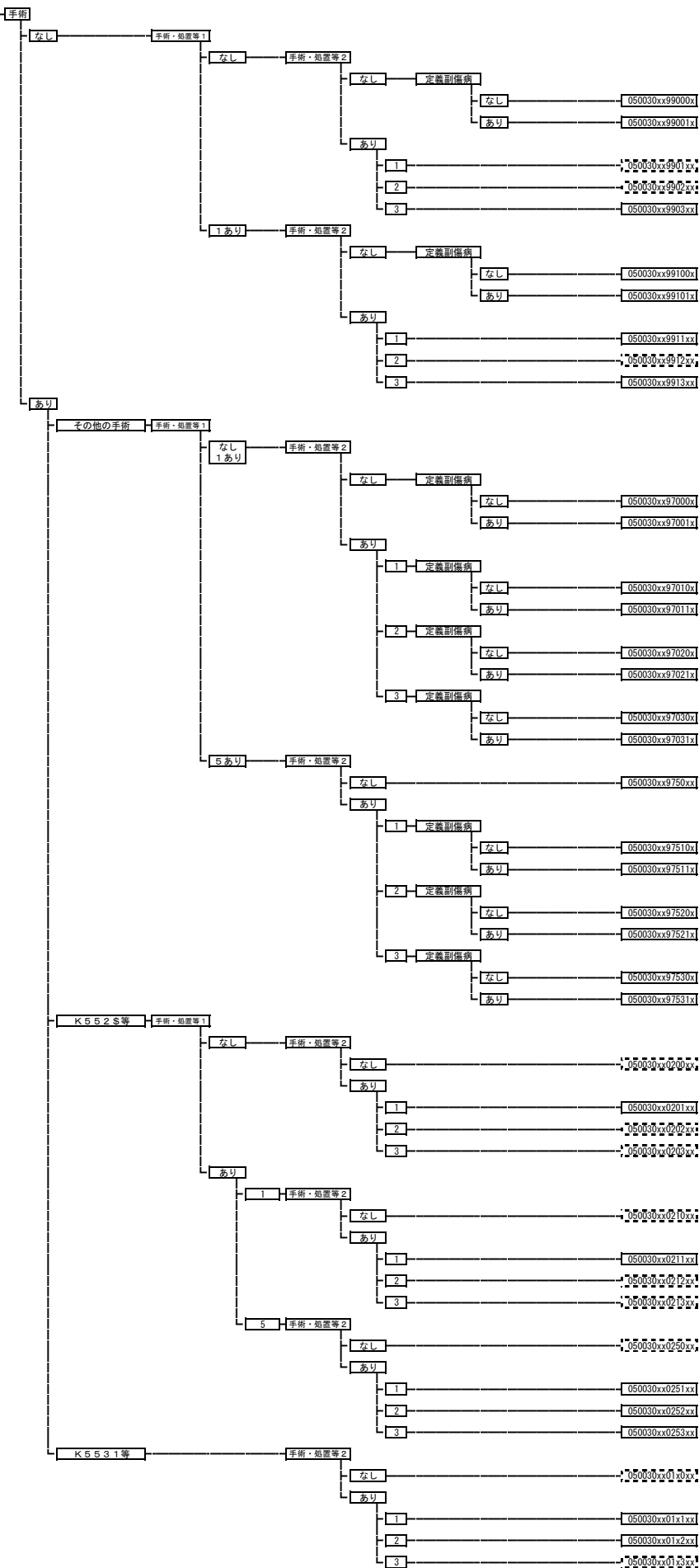
**050010 心臓の悪性腫瘍**  
 050010xxxxxxxx



**050030 急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞**

手術・処置等1  
 1：心臓カテテル法による諸検査（一連の検査について）  
 5：補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等2  
 1：人工呼吸、中心静脈注射  
 2：人工腎臓 その他の場合、持続緩和式血液濾過  
 3：SPECTなど



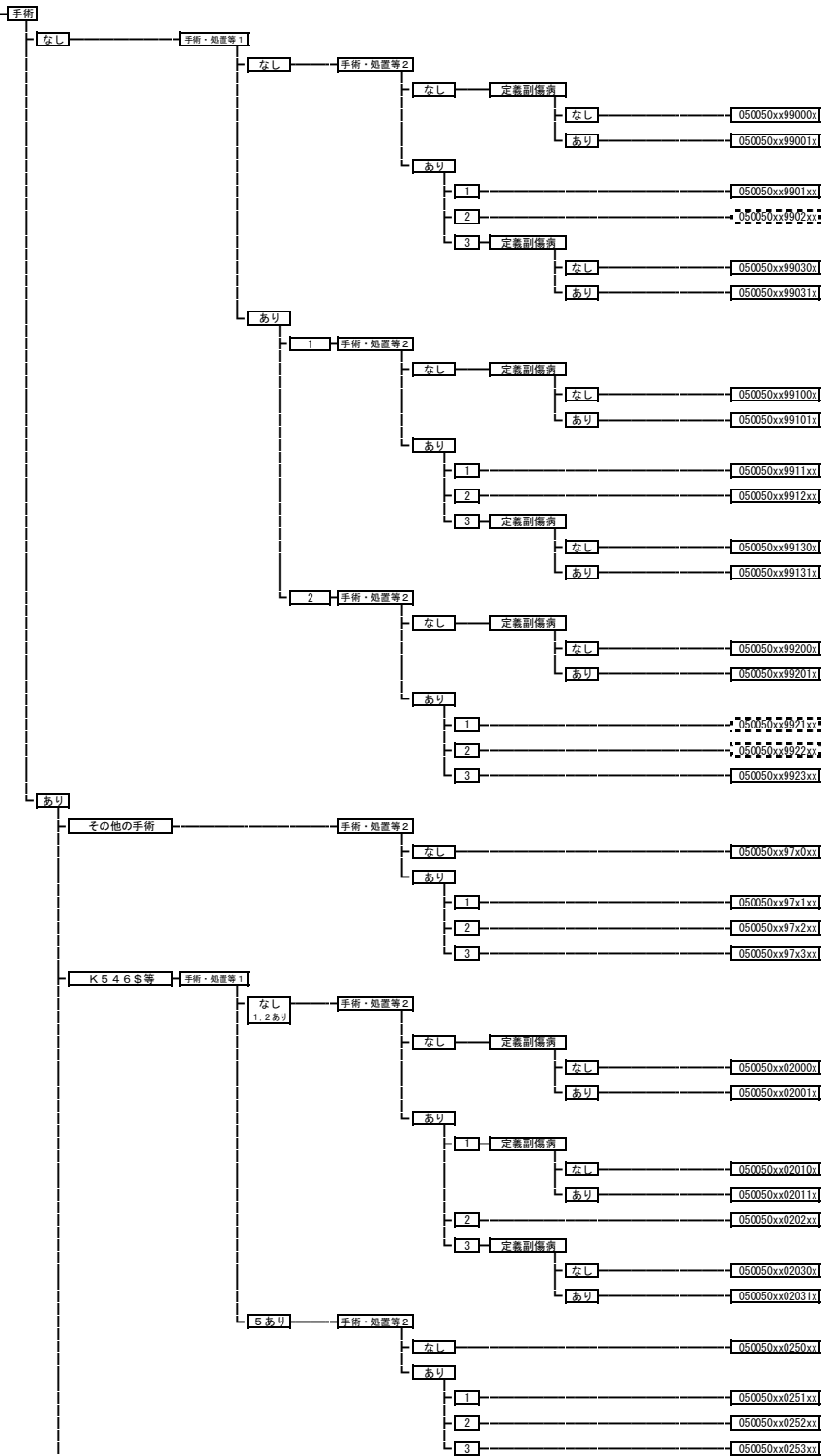


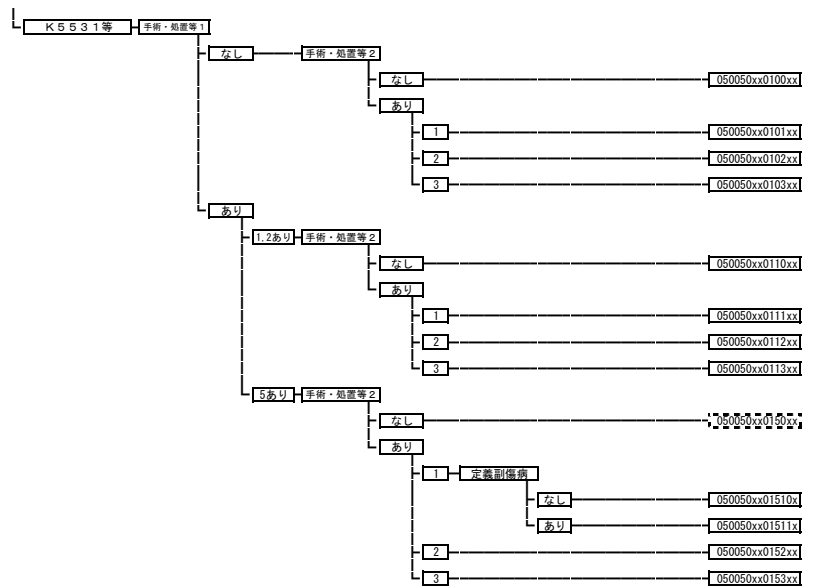


050050 狭心症、慢性虚血性心疾患

手術・処置等1  
 1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
 2: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
 +血管内超音波検査等 (加算有り)  
 5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経徐式血液濾過  
 3: SPECTなど

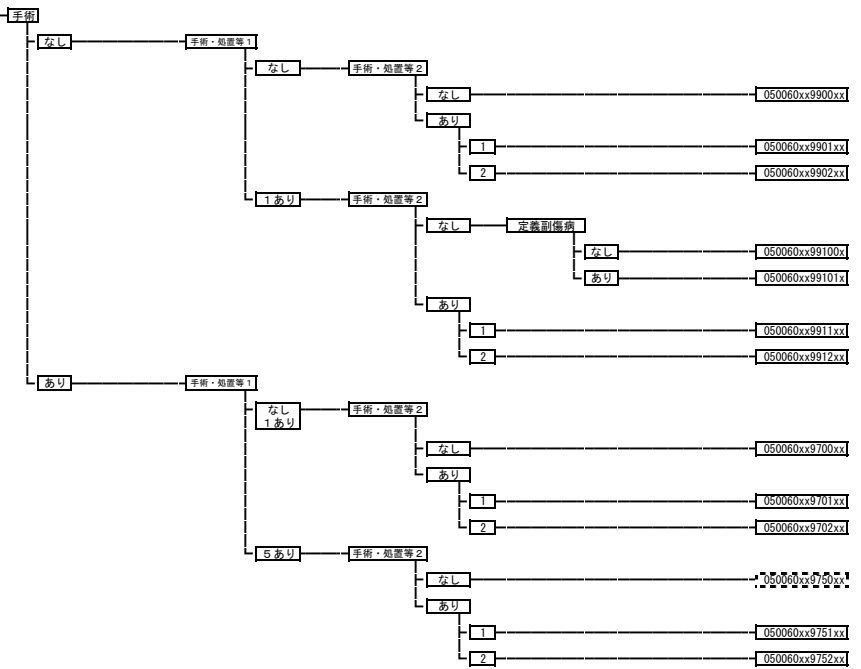




**050060 心筋症（拡張型心筋症を含む。）**

手術・処置等1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）  
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 人工腎臓 その他の場合など

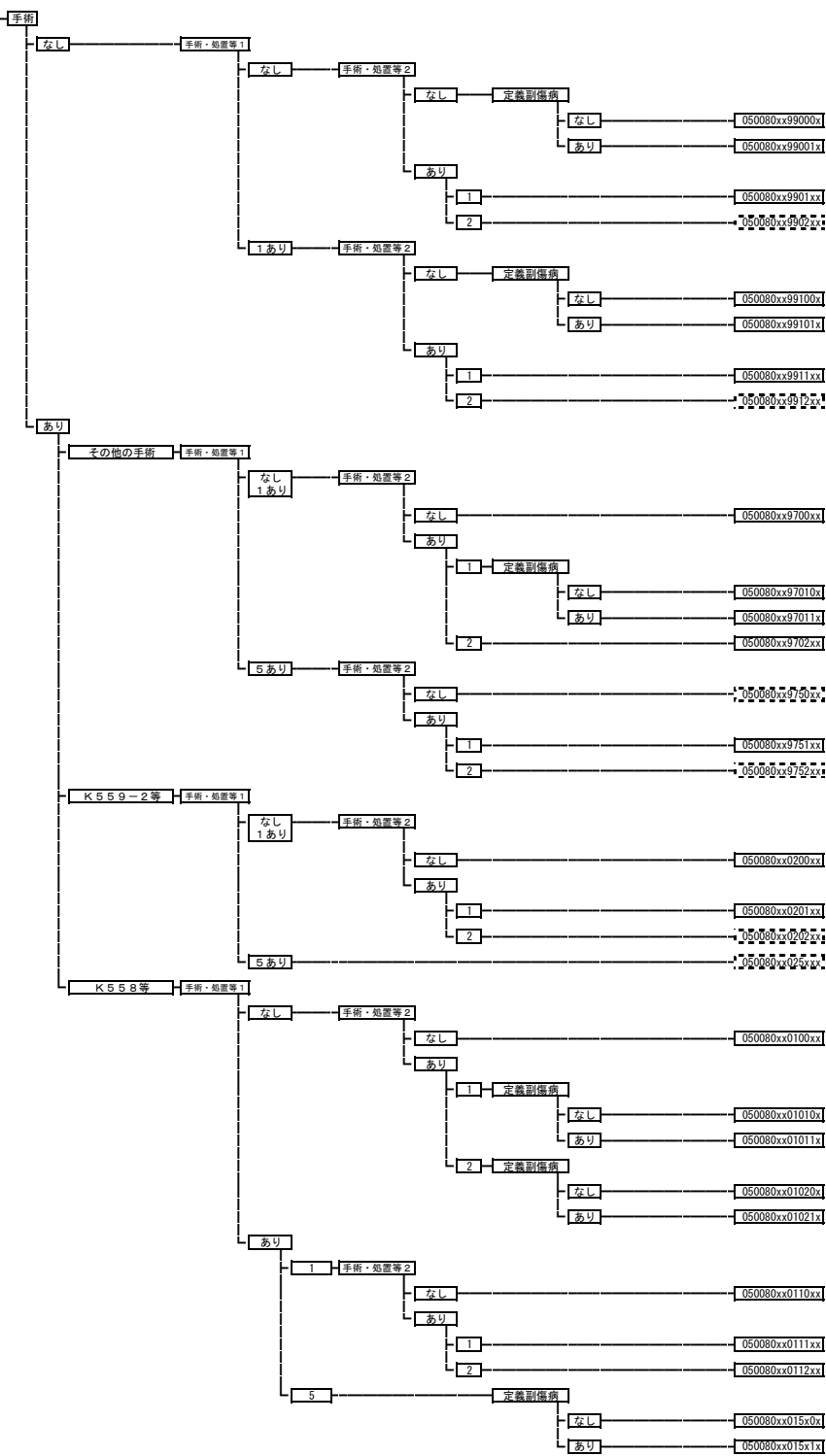




050080 弁膜症（連合弁膜症を含む。）

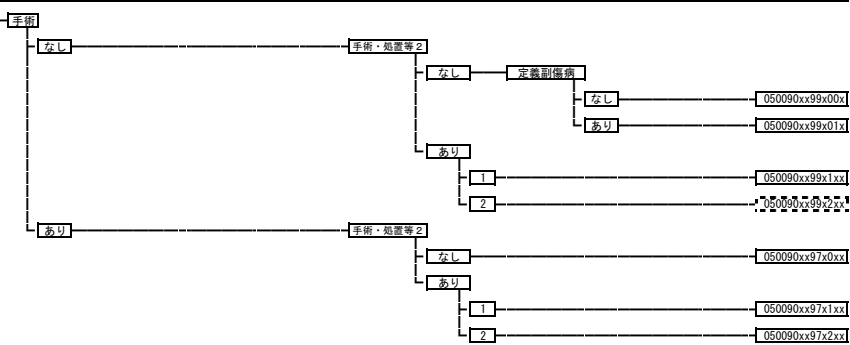
手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査について）  
5: 補助人工心臓（1日につき）など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過

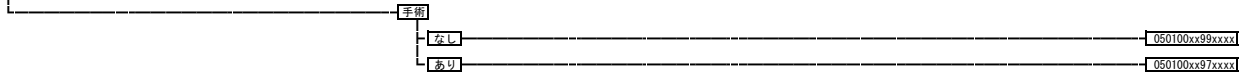


050090 心内膜炎

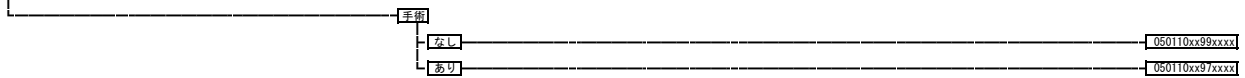
手術・処置等 2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 人工腎臓 その他の場合、持続濾過式血液濾過



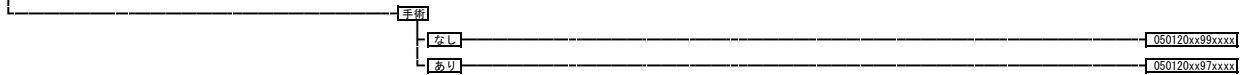
050100 心筋炎



050110 急性心膜炎



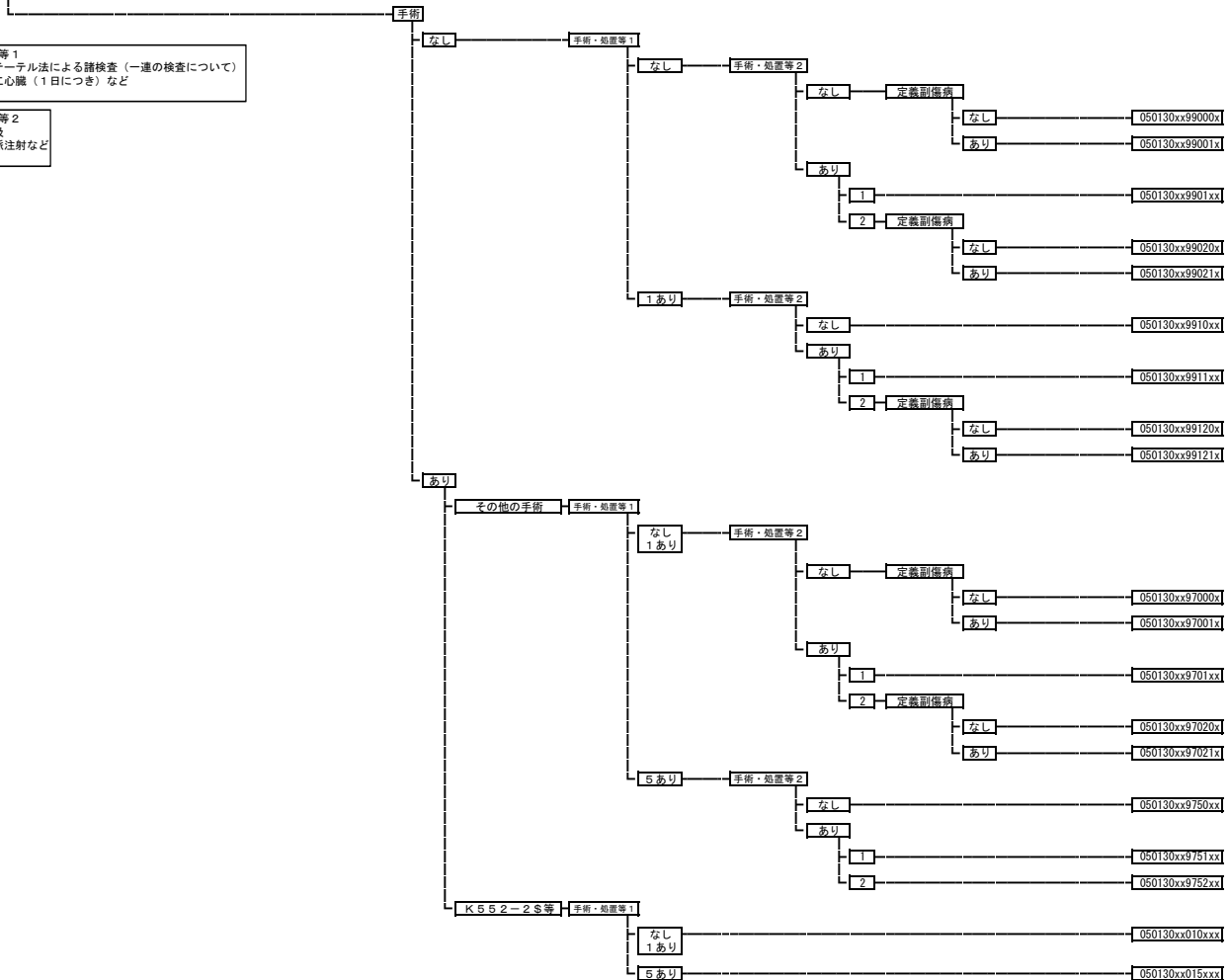
050120 収縮性心膜炎



050130 心不全

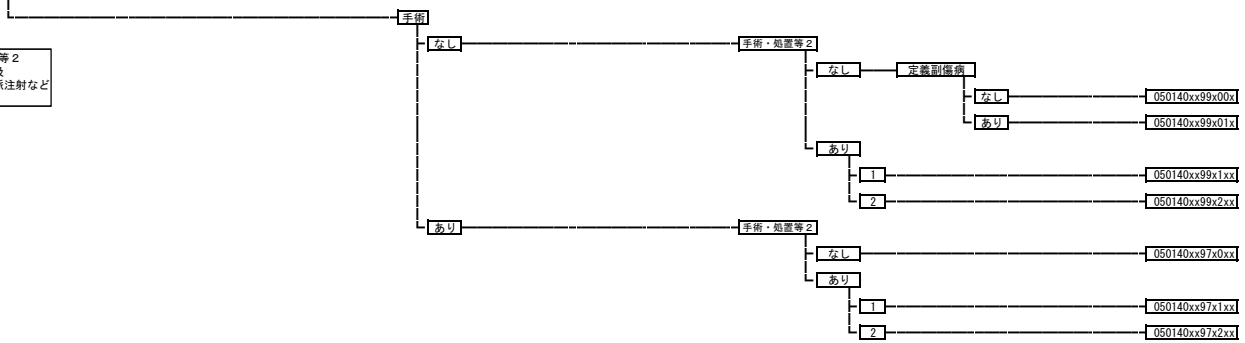
手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸  
2: 中心静脈注射など



050140 高血圧性疾患

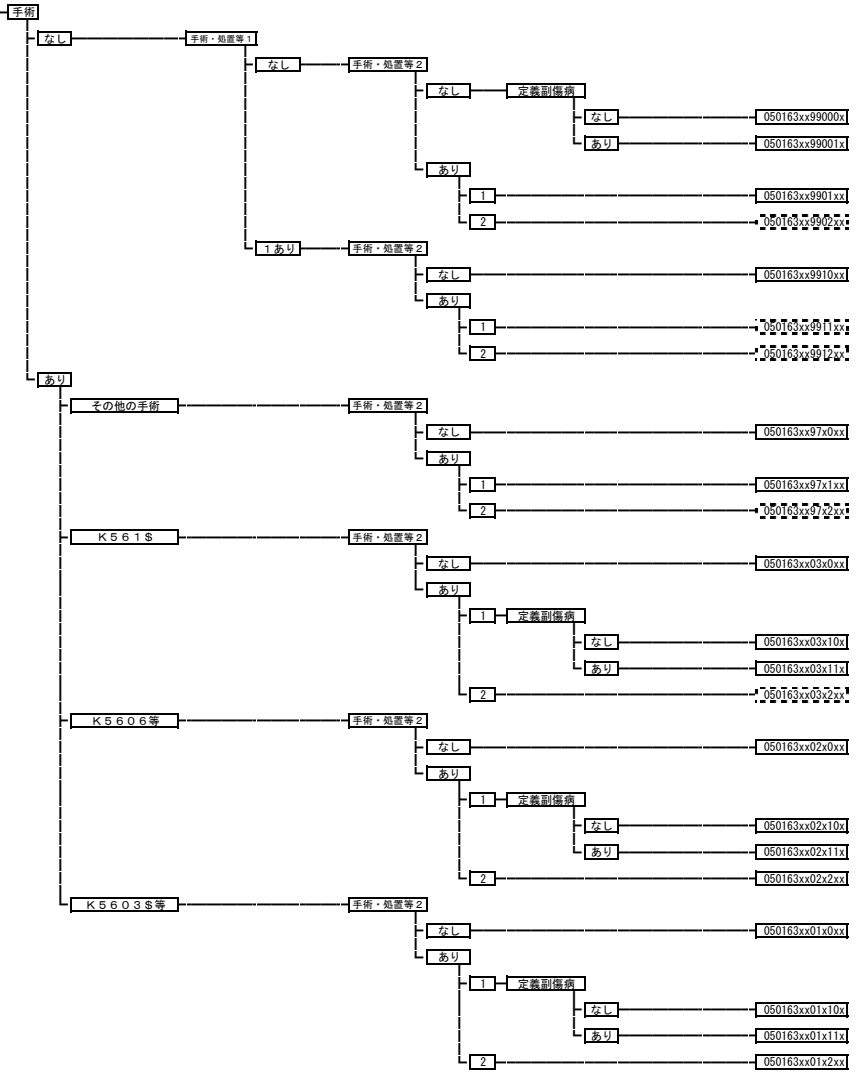
手術・処置等 2  
1: 人工呼吸  
2: 中心静脈注射など





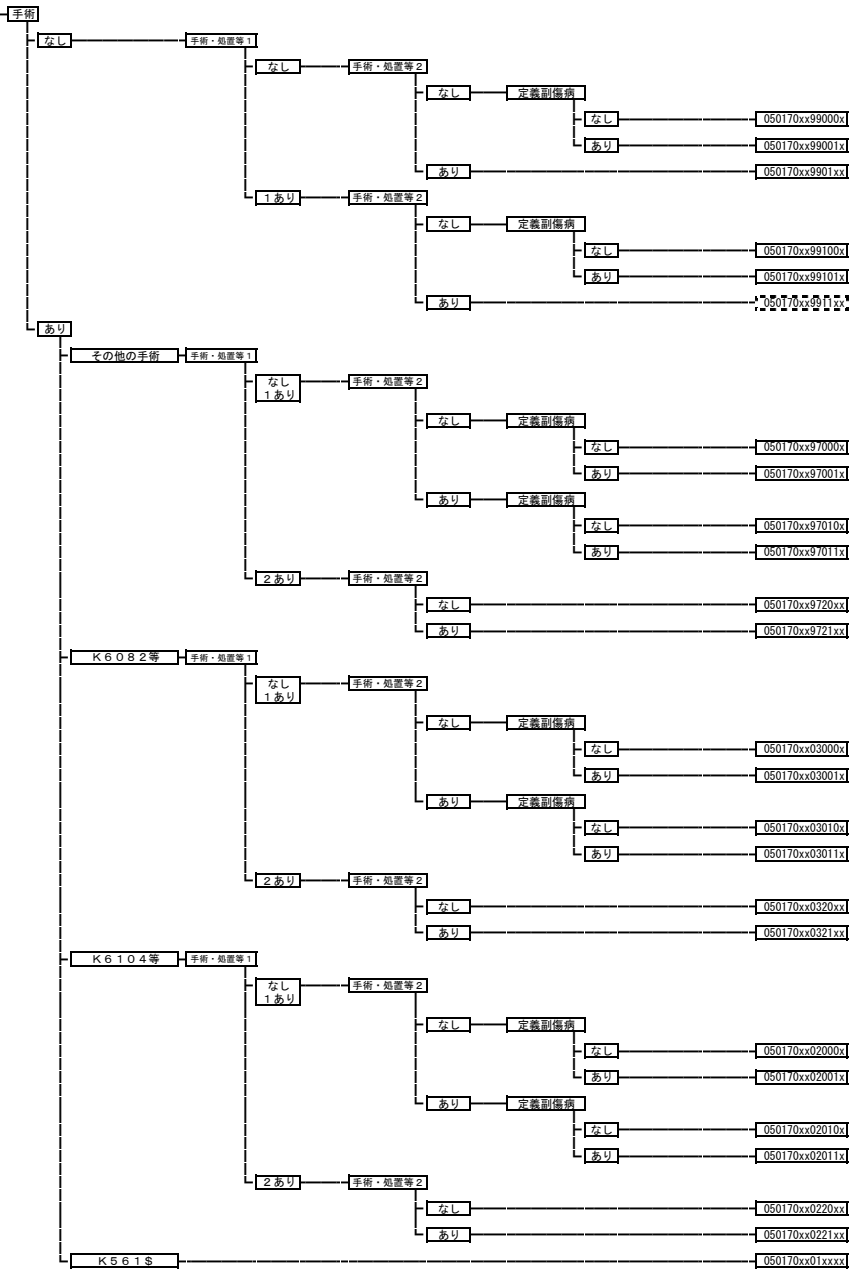
050163 非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 人工腎臓 その他の場合、持続経絡式血液濾過

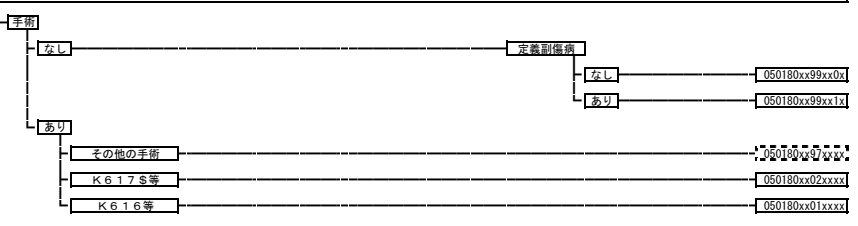


050170 閉塞性動脈疾患

手術・処置等1  
 1: 心臓カテーテル法による腫検査 (一連の検査について)  
 2: 断端形成術 (骨形成を要するもの) など



050180 静脈・リンパ管疾患

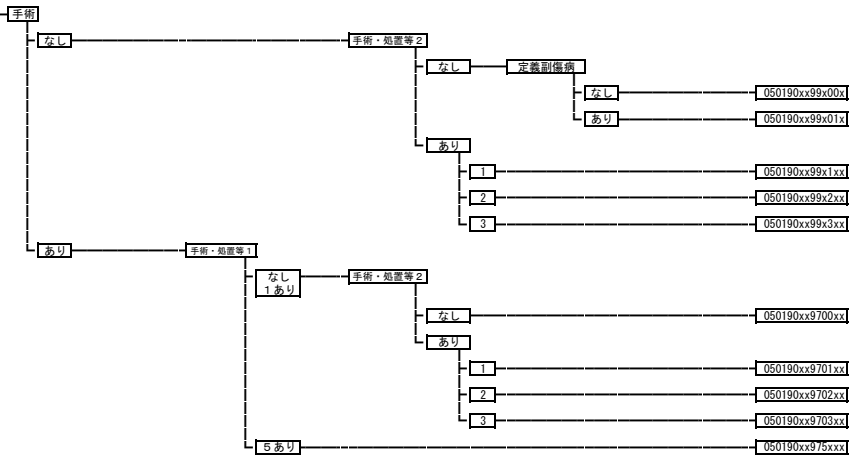




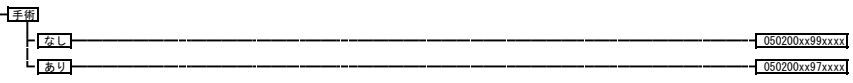
**050190 肺塞栓症**

手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: SPECT、シンテグラム  
3: tPA



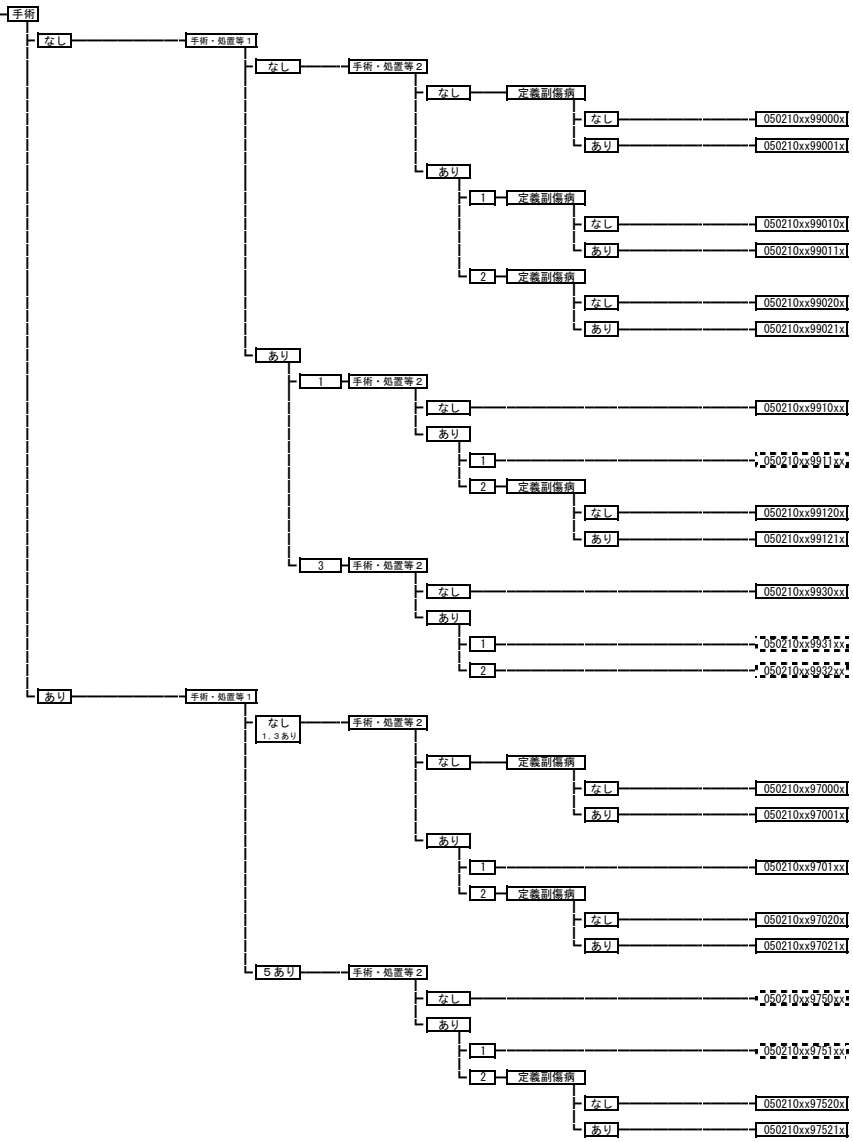
**050200 循環器疾患 (その他)**



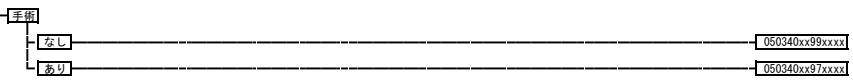
**050210 徐脈性不整脈**

手術・処置等 1  
1: 心臓カテーテル法による諸検査 (一連の検査について)  
3: 心臓電気生理学的検査  
5: 補助人工心臓 (1日につき) など

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸  
2: 中心静脈注射など



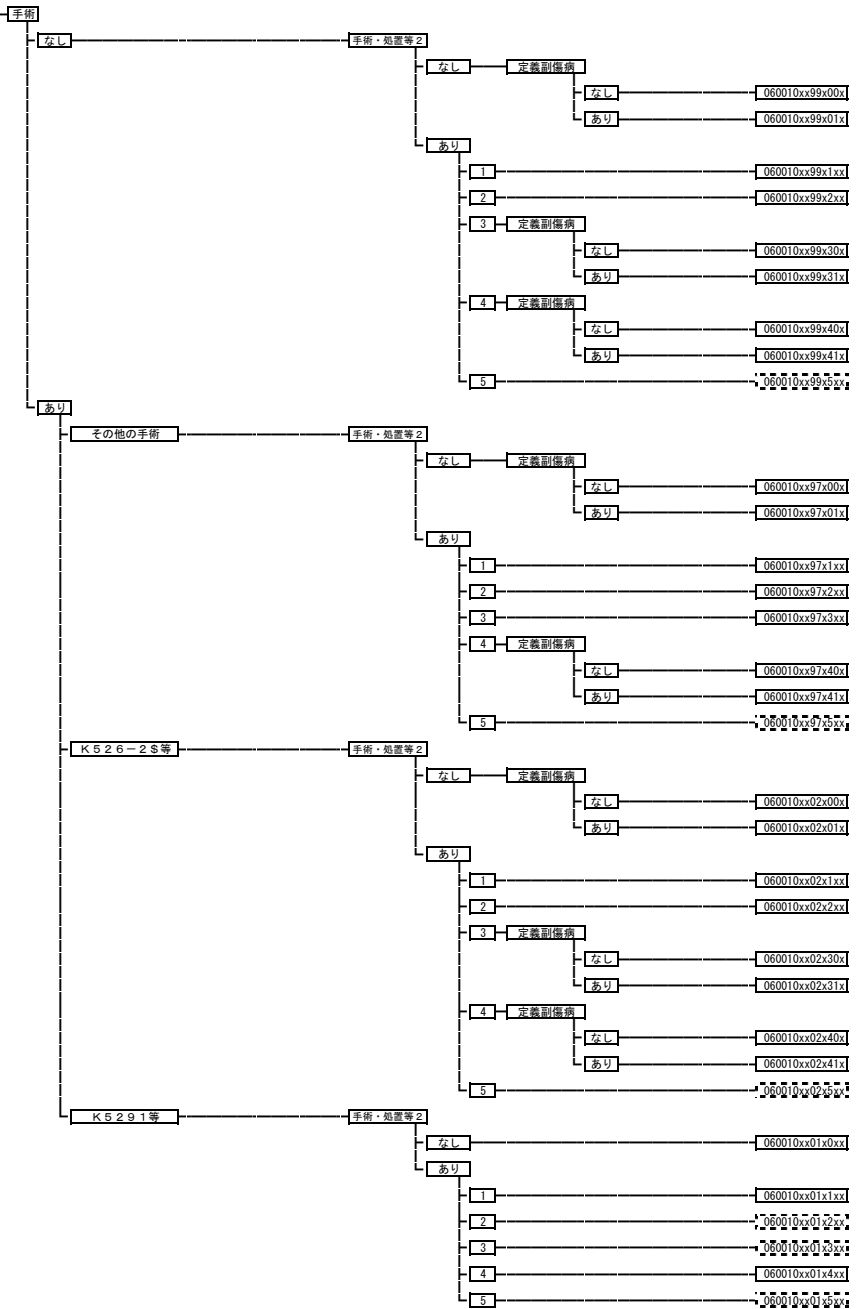
**050340 その他の循環器の障害**





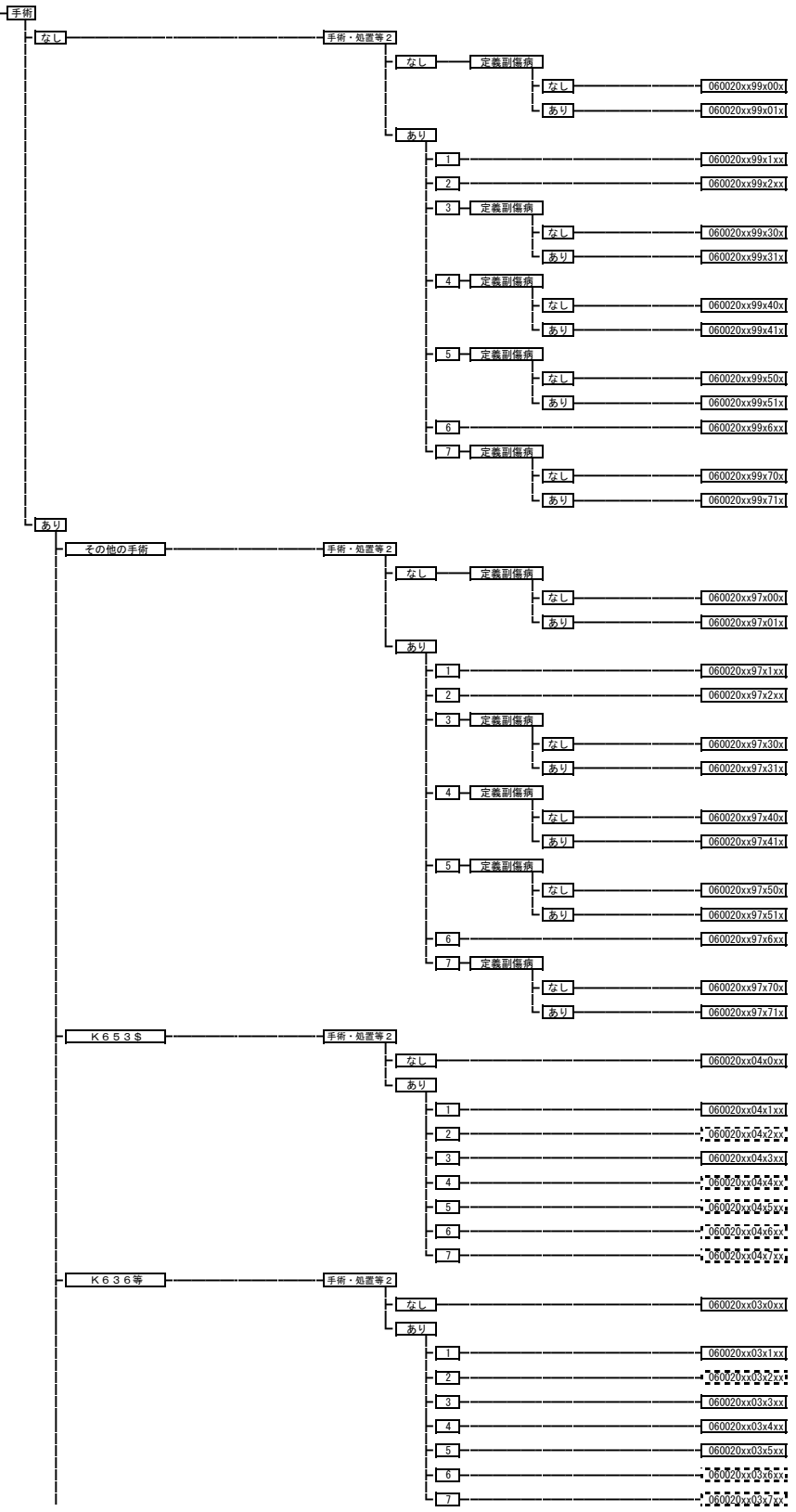
060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）

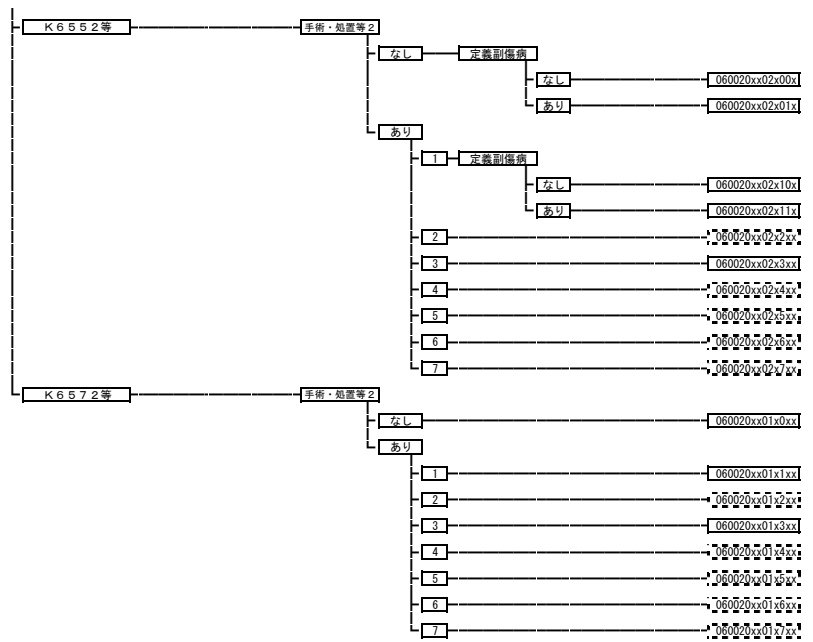
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: アベルマブなど



060020 胃の悪性腫瘍

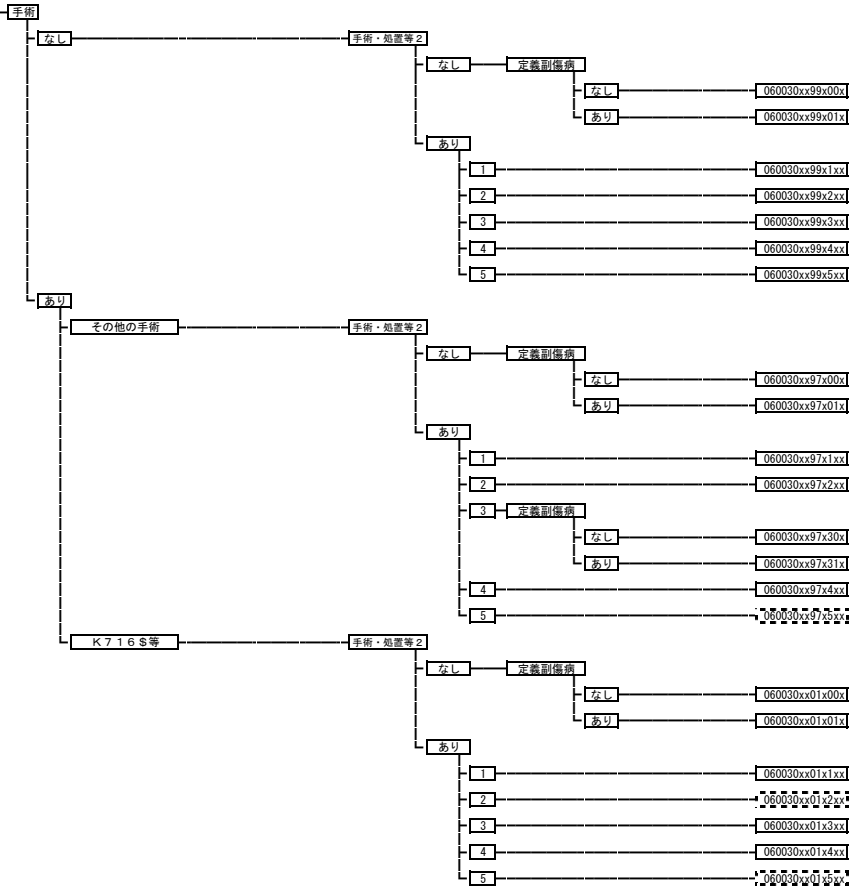
- 手術・処置等 2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4:ドセタキセル水和物、パクリタキセル  
 5:オキサリプラチン  
 6:トラスツズマブ  
 7:ラムシムマブ





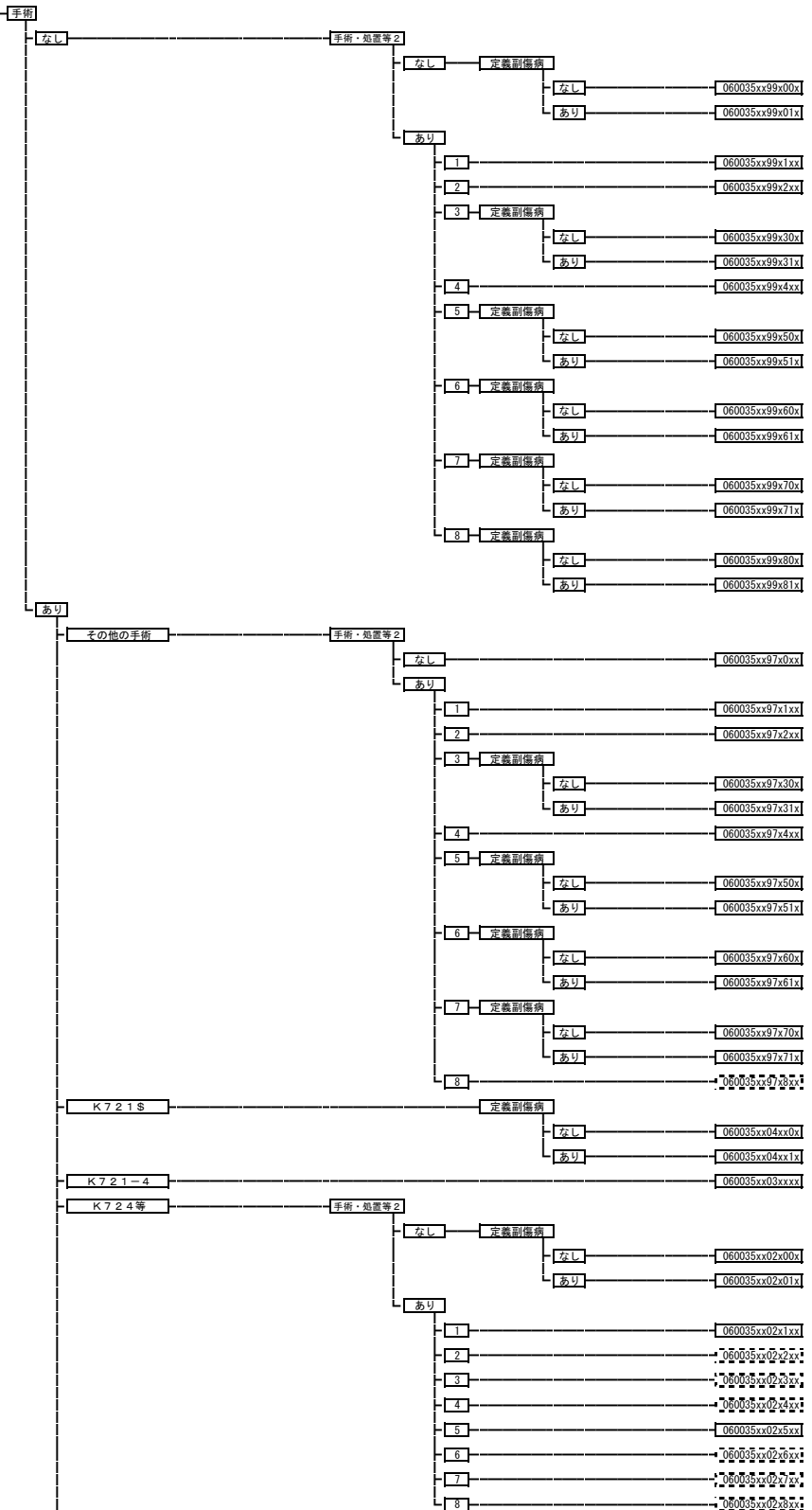
**060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍**

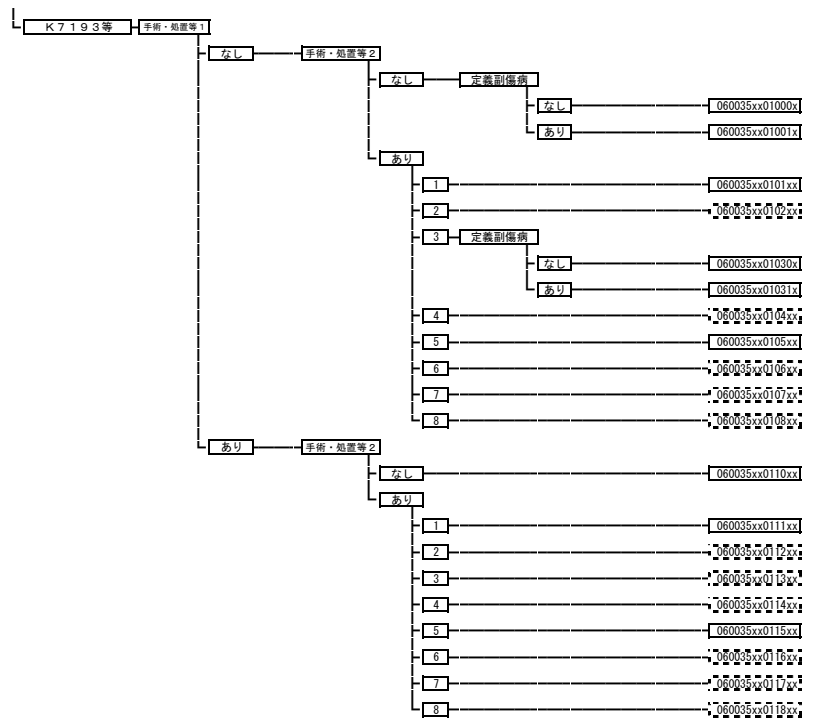
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: カルボプラチン/パクリタキセルあり、カルボプラチン/ドセタキセル水和物あり  
 5: トラベクテジン



060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍

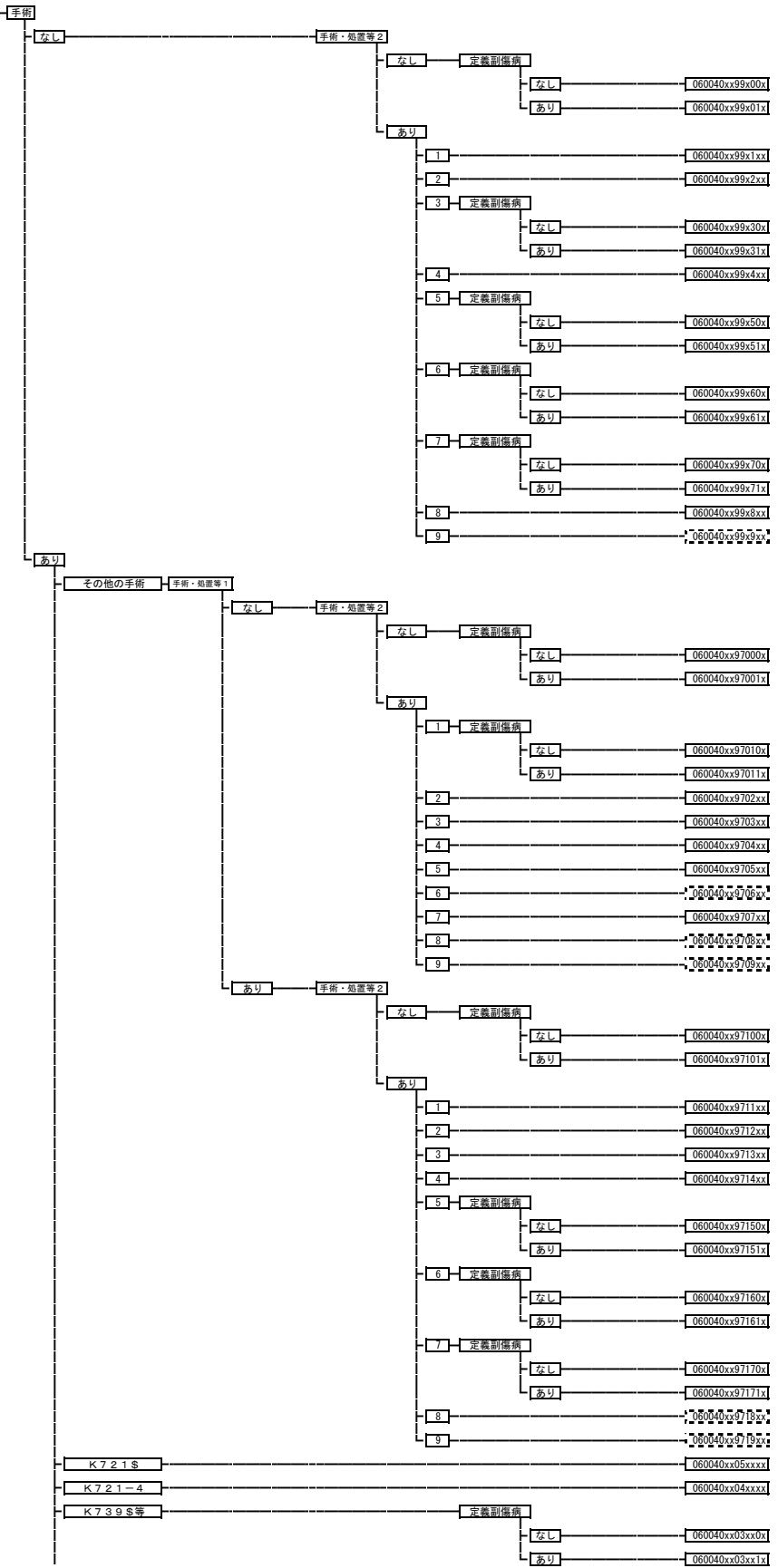
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、  
 トリフルリジン/チピラシル塩酸塩  
 4: フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり  
 5: オキサリプラチン  
 6: アフリヘルセプト ベータ、ベバシズマブ  
 7: レゴラフェニブ水和物など  
 8: ラムシルマブ



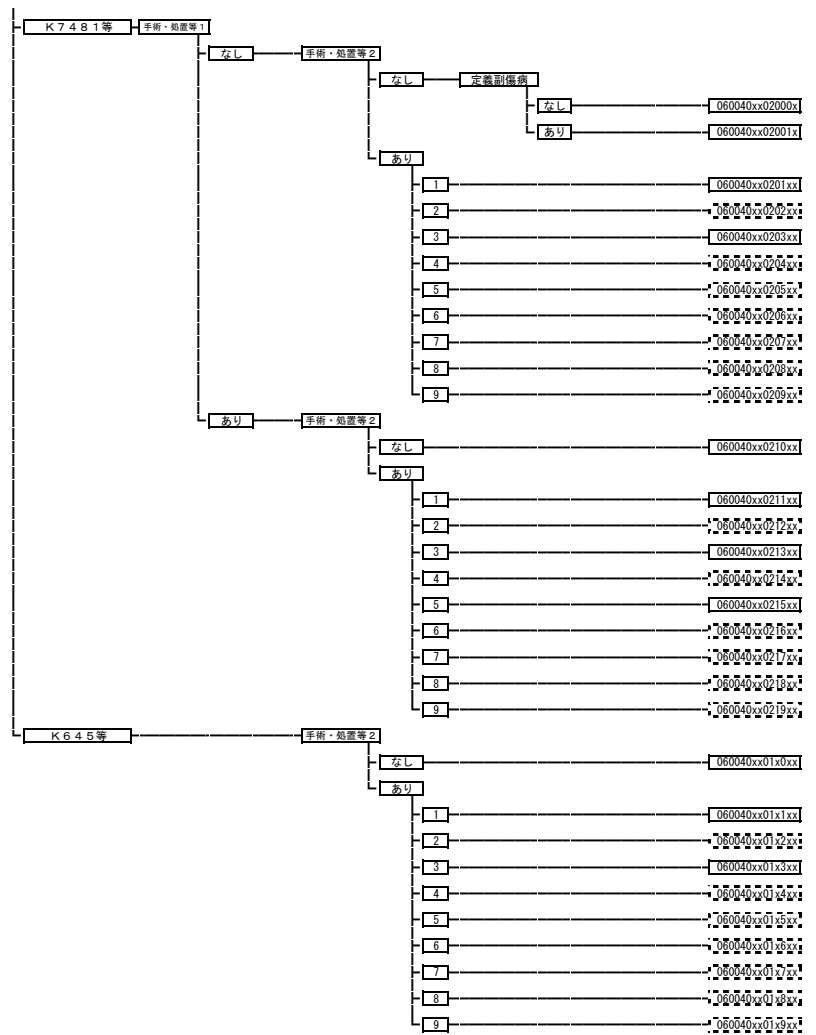


060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり、  
 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし、  
 トリフルリジン/チビラン塩酸塩  
 4: フルボロウラル+レボホリナートカルシウム+イリノテカン塩酸塩水和物あり  
 5: オキサリプラチン  
 6: アフリベルセプト ベータ、ペバシズマブ  
 7: レゴラフェニブ水和物など  
 8: ラムシルマブ  
 9: アベルマブなど

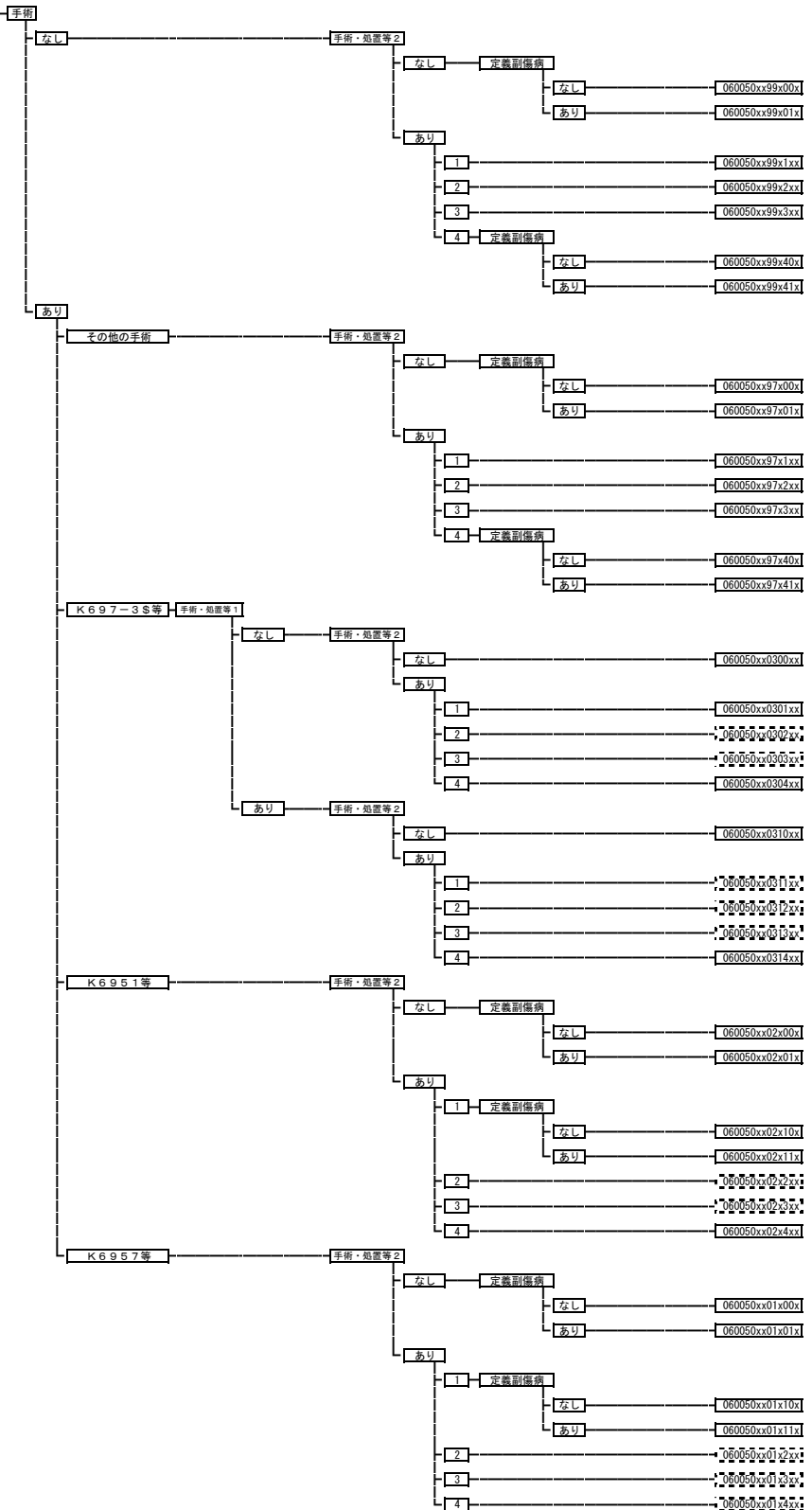






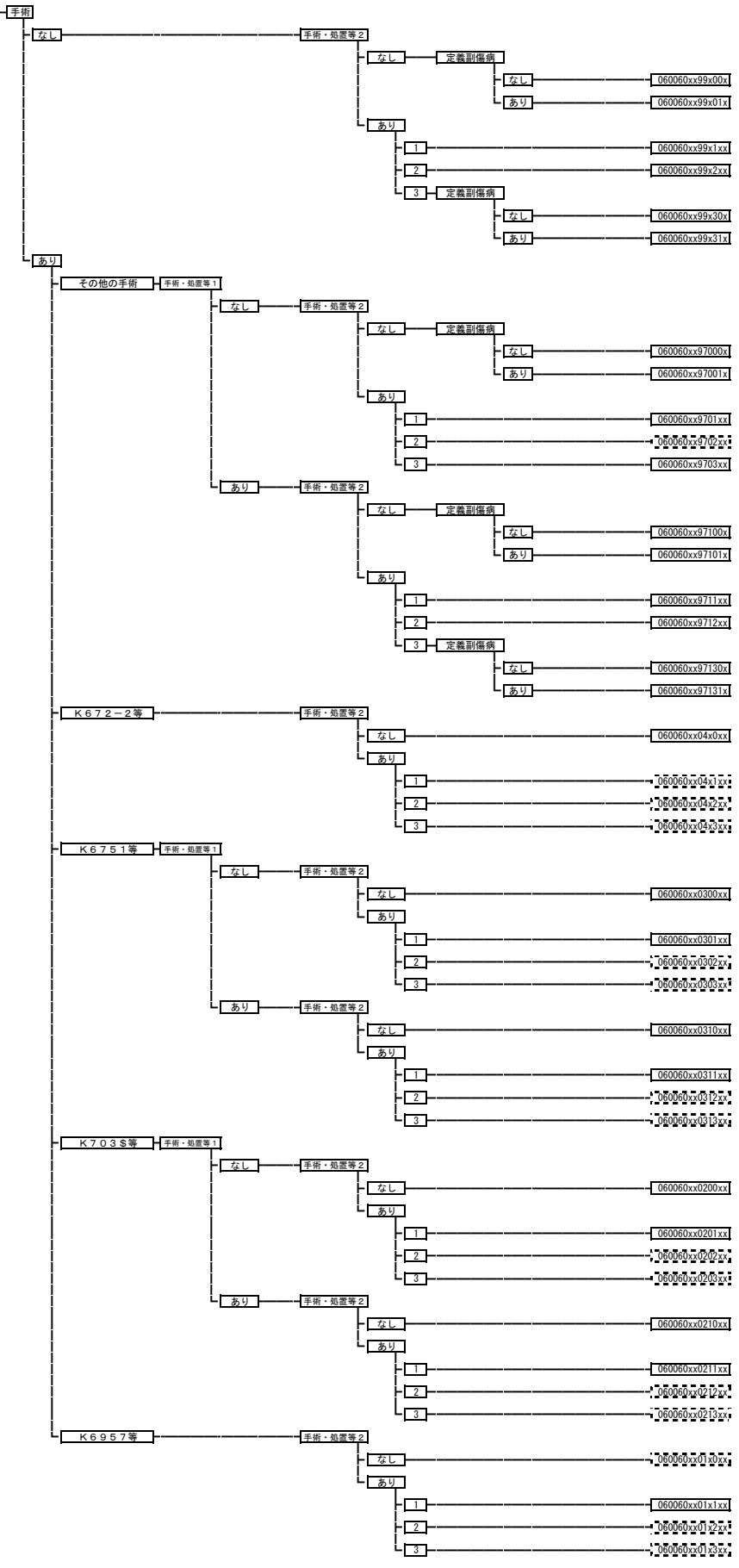
060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし



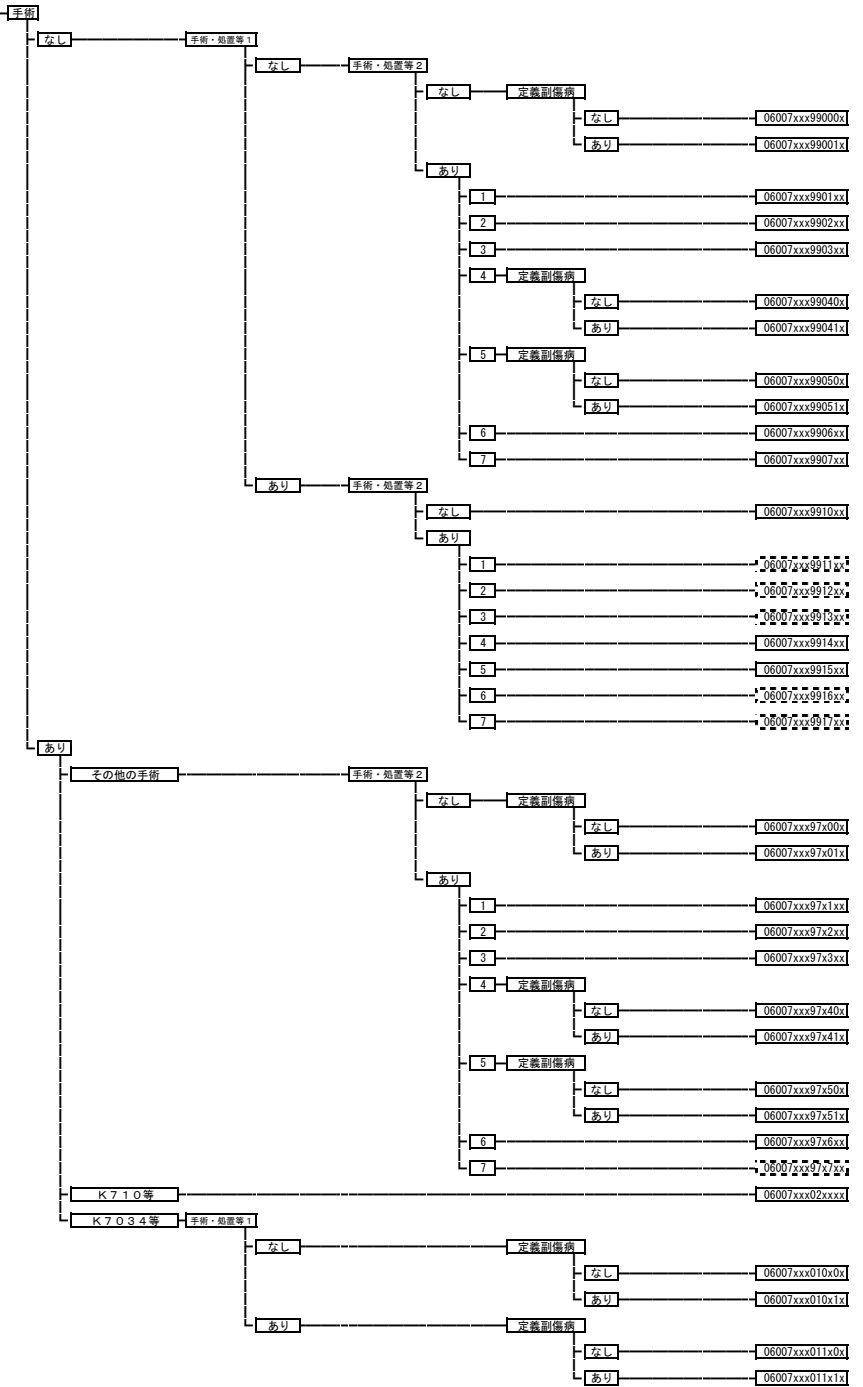
060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍

手術・処置等2  
 1:人工呼吸など  
 2:放射線療法  
 3:化学療法

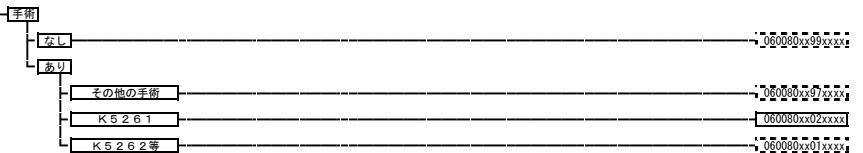


06007x	膵臓、脾臓の腫瘍	
	060071	膵臓の腫瘍
	060072	脾臓の腫瘍

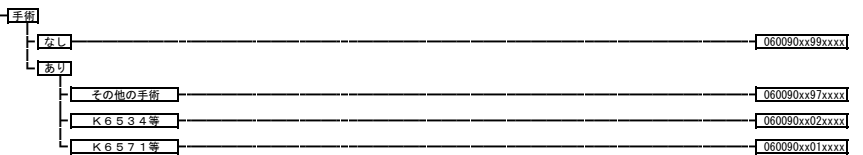
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: パクリタキセル(アルブミン懸濁型)  
 6: フルボロウラシル+レボホリナド+カルシウム  
 +イリノテカン塩酸塩水和物+オキサリプラチンあり  
 7: ストレプトゾシン



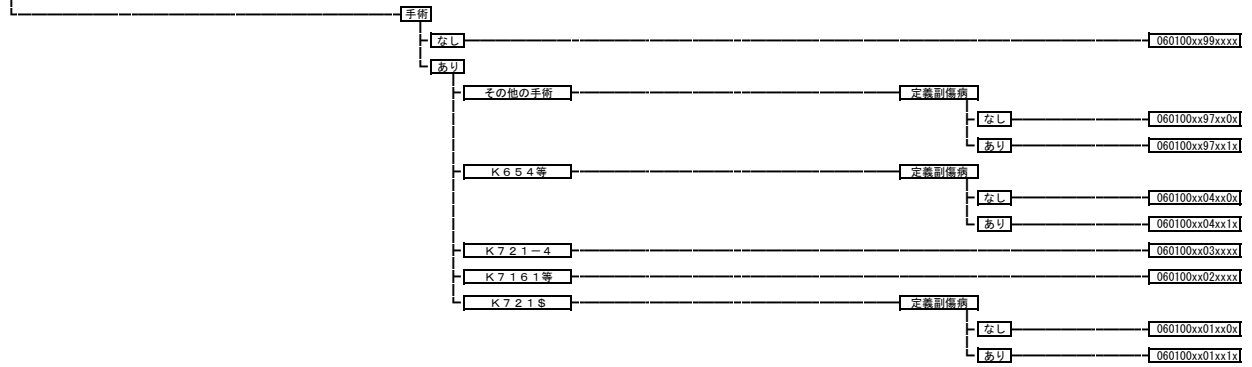
060080	食道の良性腫瘍
--------	---------



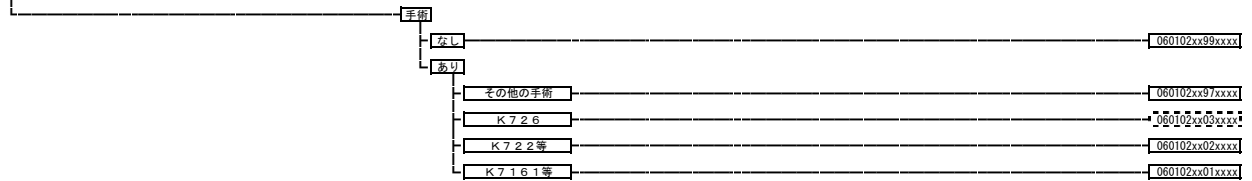
060090	胃の良性腫瘍
--------	--------



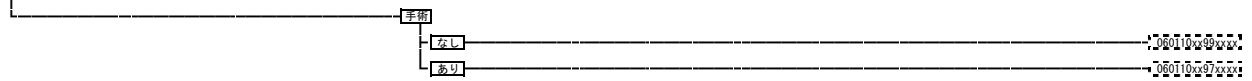
**060100** 小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）



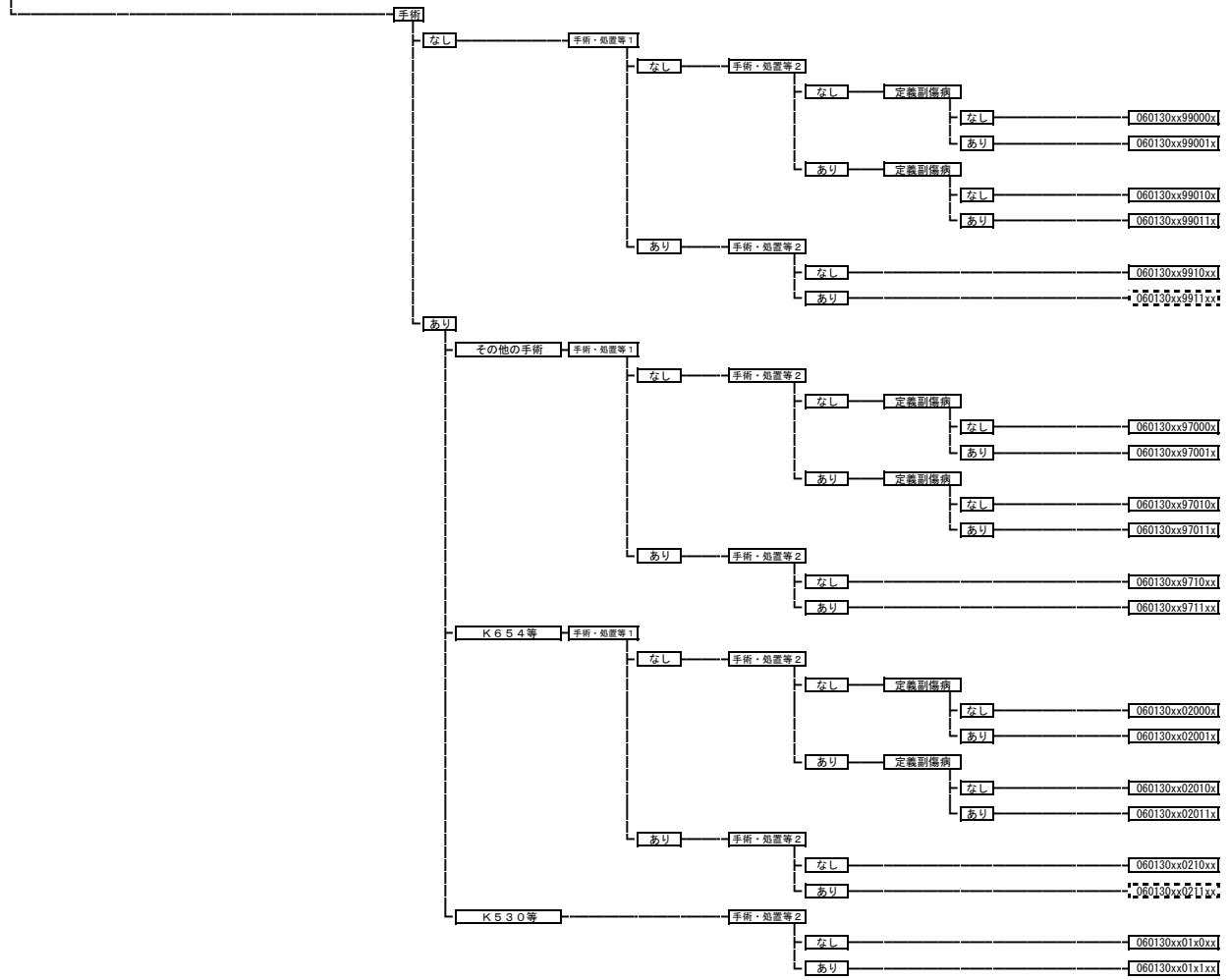
**060102** 穿孔または膿瘍を伴わない憩室性疾患



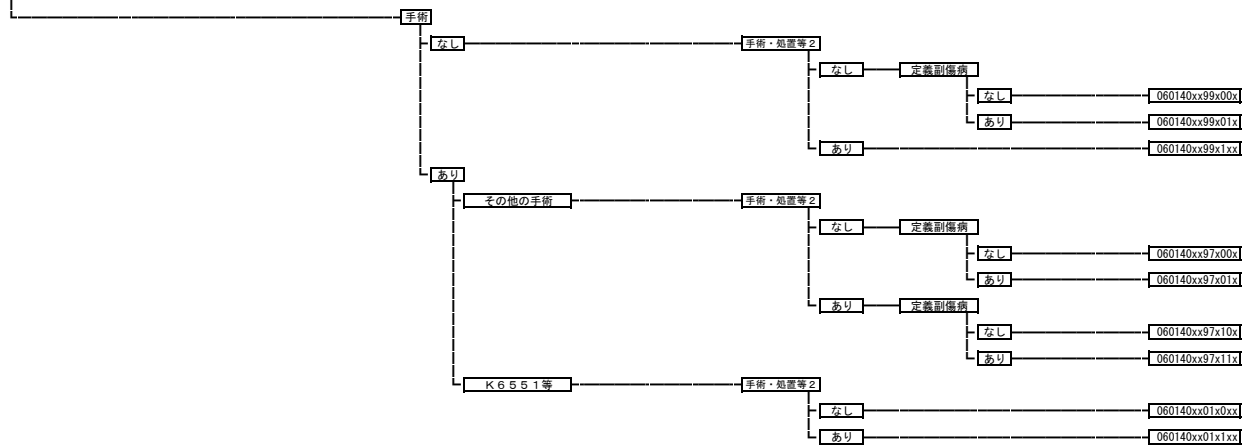
**060110** 肝の良性腫瘍



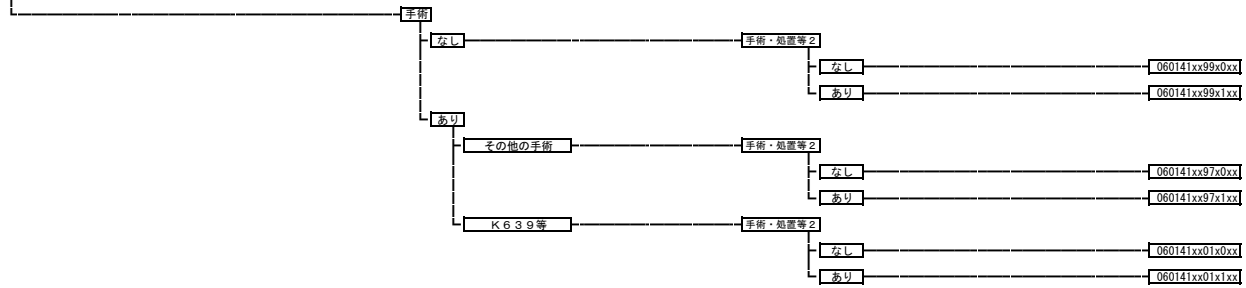
**060130** 食道、胃、十二指腸、他腸の炎症（その他良性疾患）



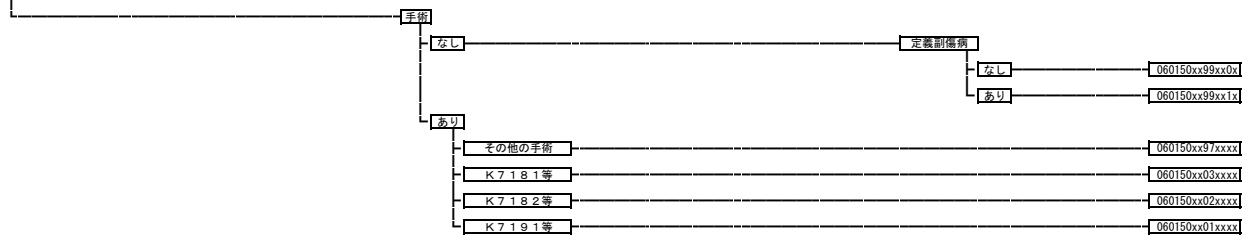
**060140** 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）



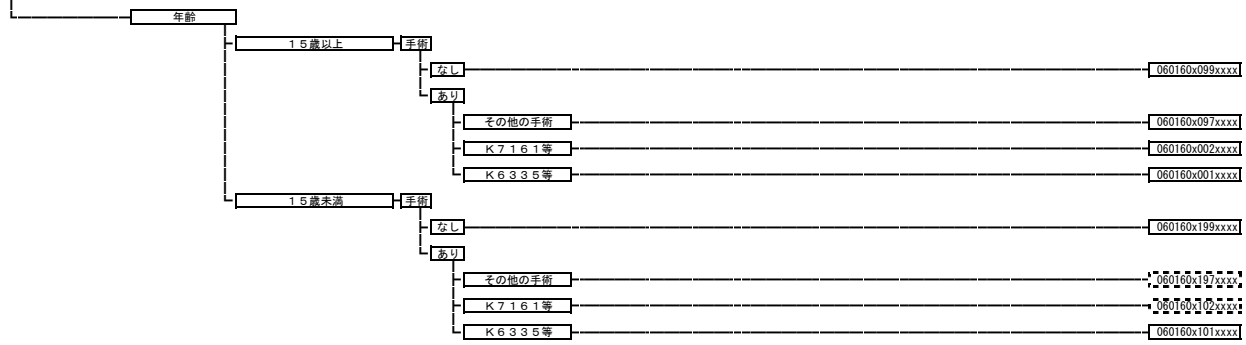
**060141** 胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴うもの）



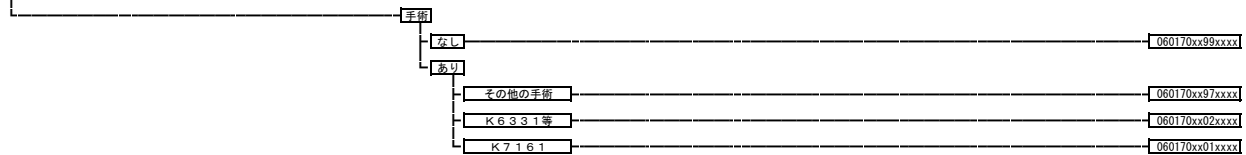
**060150** 虫垂炎



**060160** 鼠径ヘルニア

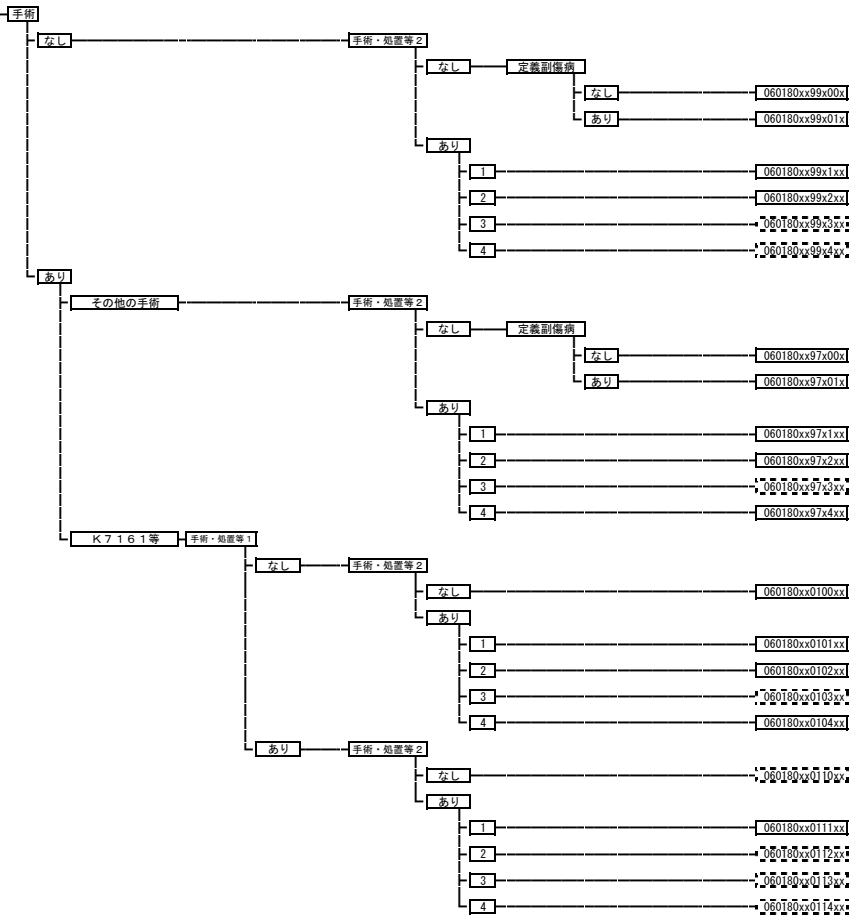


**060170** 閉塞、壊疽のない腹腔のヘルニア



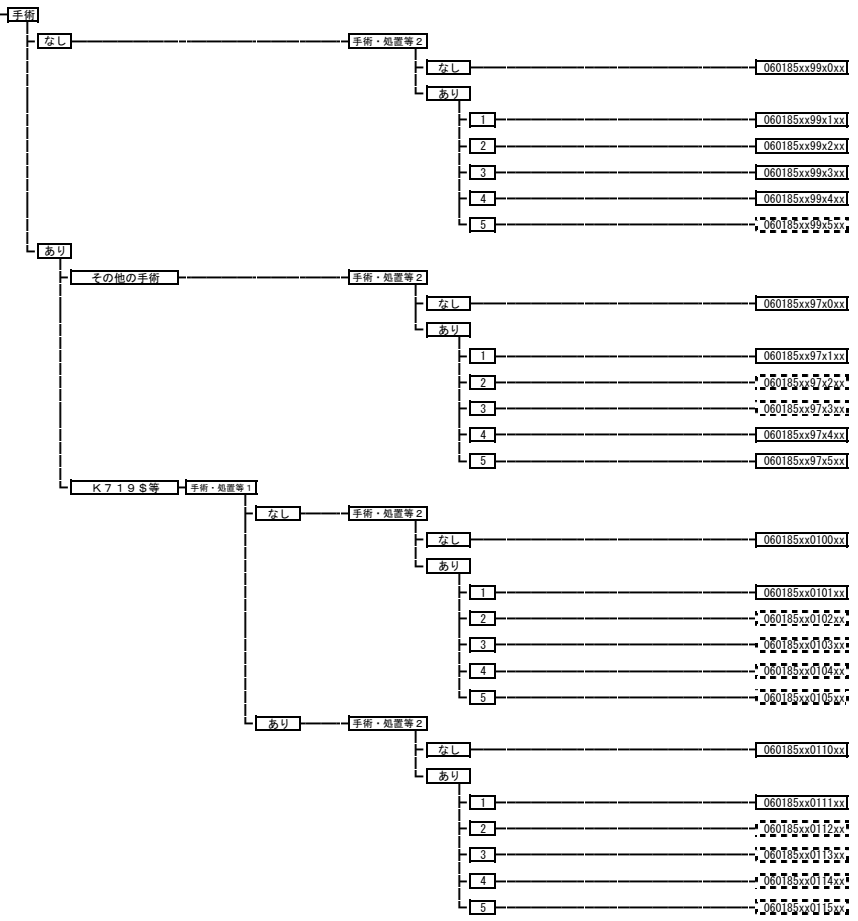
060180 クロウン病等

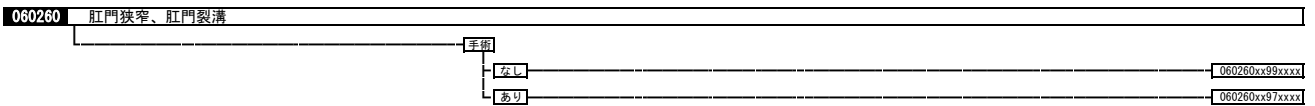
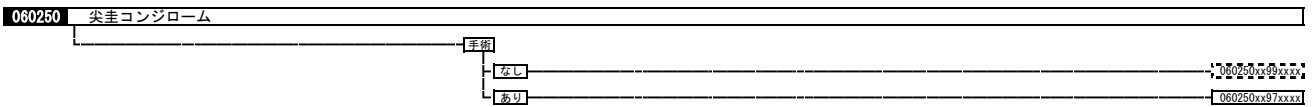
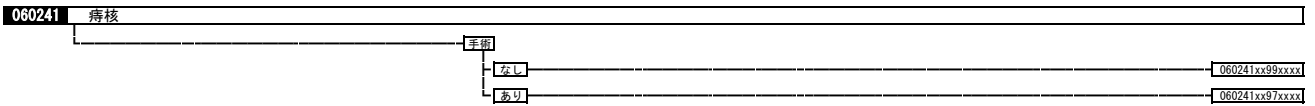
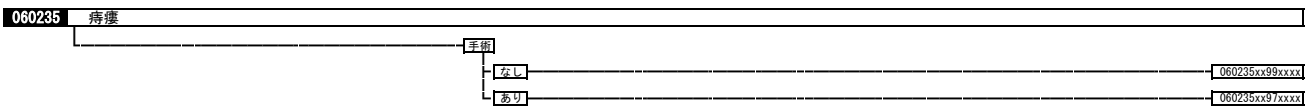
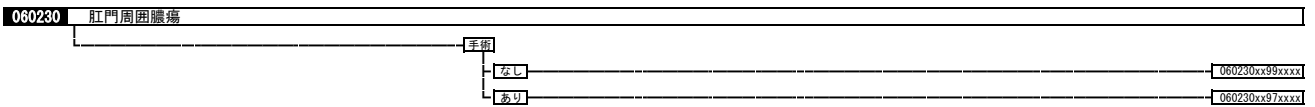
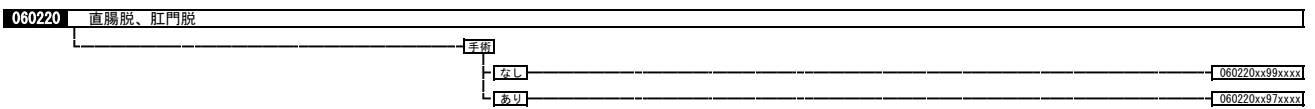
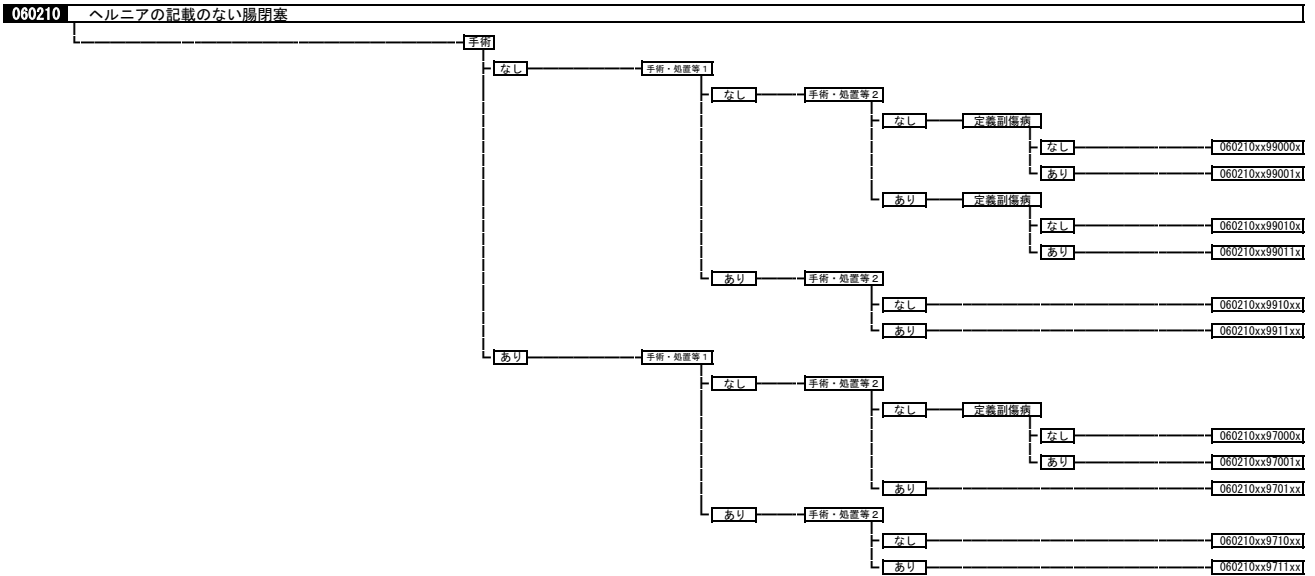
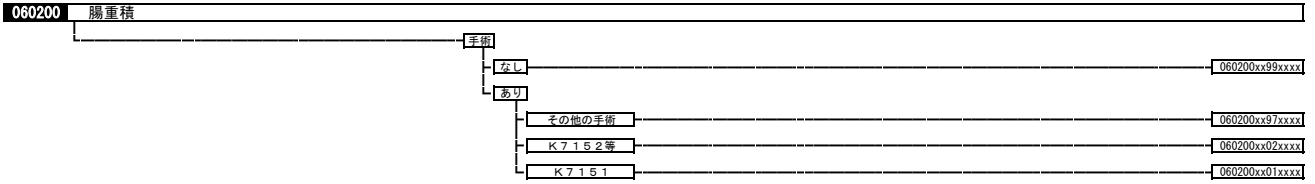
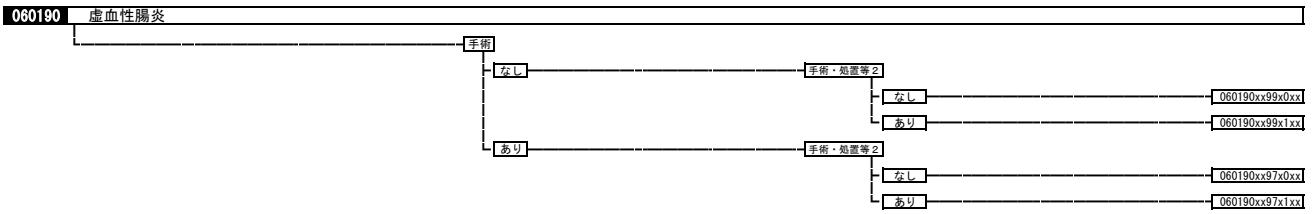
手術・処置等2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:アダルムマブ、ベドリスマブ  
 3:血球成分除去療法  
 4:ウスチキスマブ、インフリキシマブ



060185 潰瘍性大腸炎

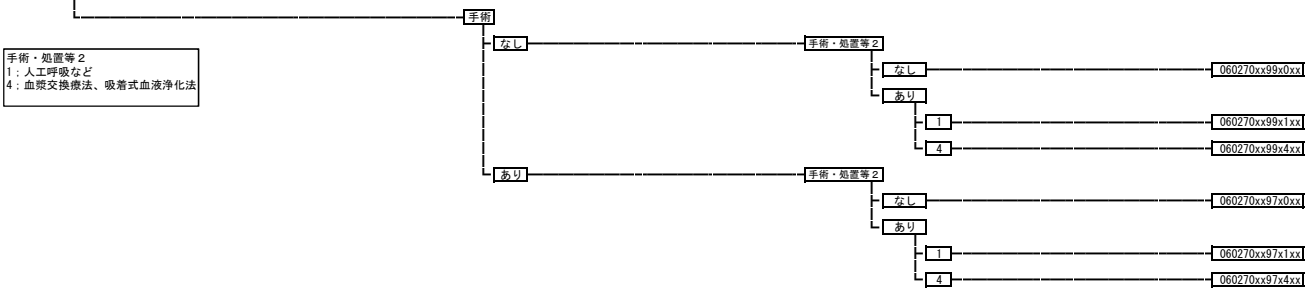
手術・処置等2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:タクロリムス(外用薬を除く。)  
 3:アダルムマブ、ベドリスマブ  
 4:血球成分除去療法  
 5:ゴリムマブ、インフリキシマブ







**060270 劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎**

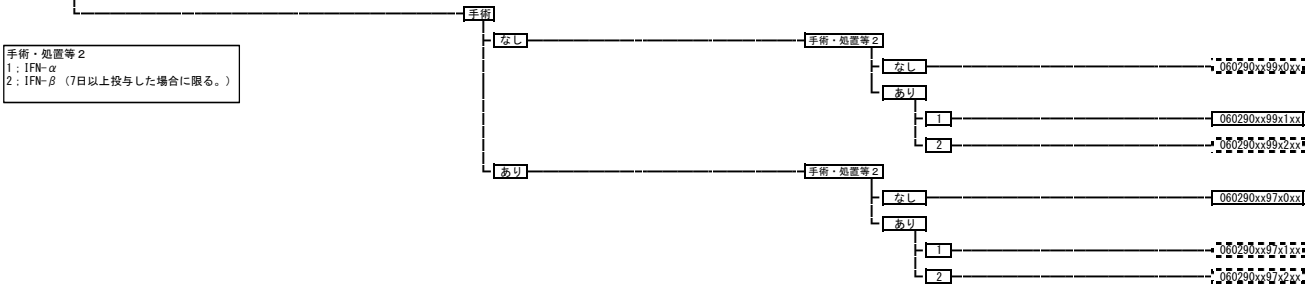


手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
4: 血漿交換療法、吸着式血液浄化法

**060280 アルコール性肝障害**

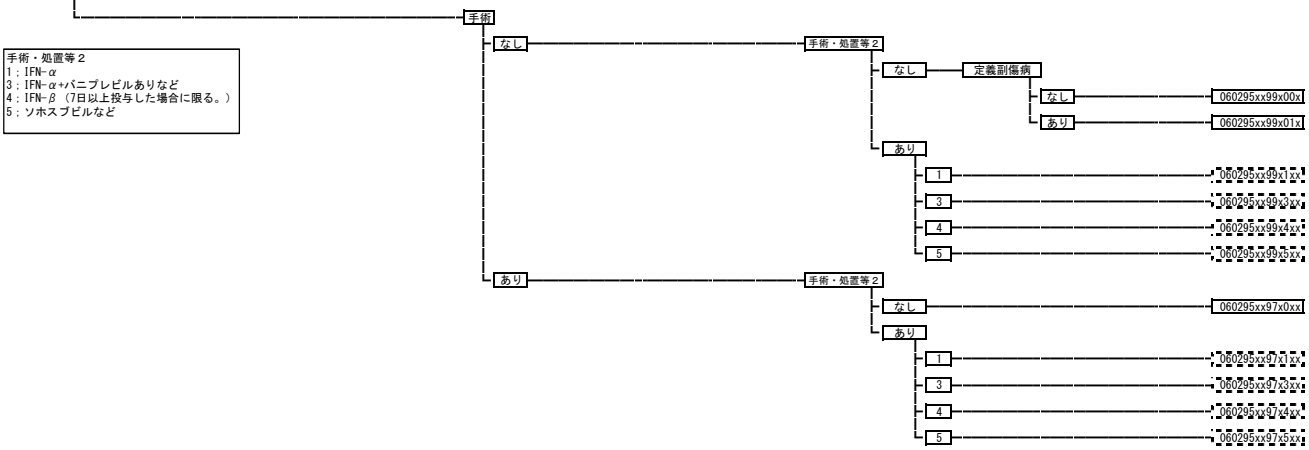


**060290 慢性肝炎（慢性C型肝炎を除く。）**



手術・処置等2  
1: IFN-α  
2: IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）

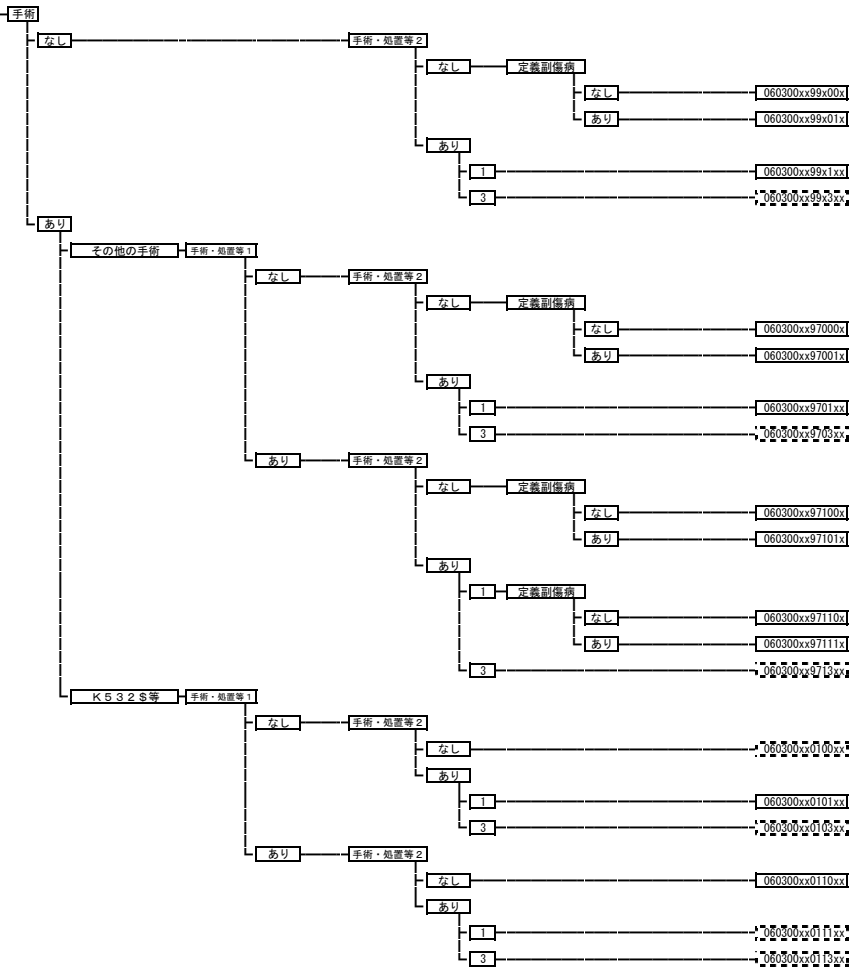
**060295 慢性C型肝炎**



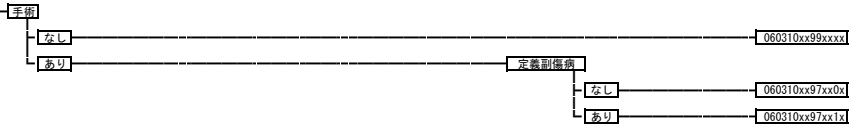
手術・処置等2  
1: IFN-α  
3: IFN-α+ソホスビルありなど  
4: IFN-β（7日以上投与した場合に限る。）  
5: ソホスビルなど

**060300 肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）**

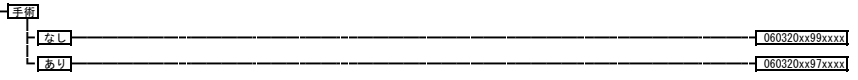
手術・処置等 2  
 1：人工呼吸など  
 3：血漿交換療法、吸着式血液浄化法



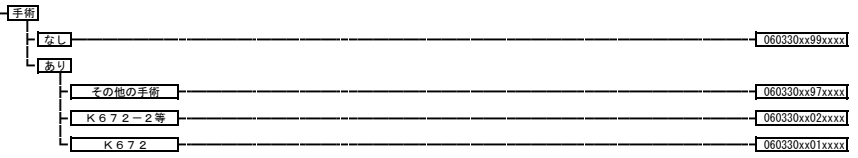
**060310 肝膿瘍（細菌性・寄生性疾患を含む。）**



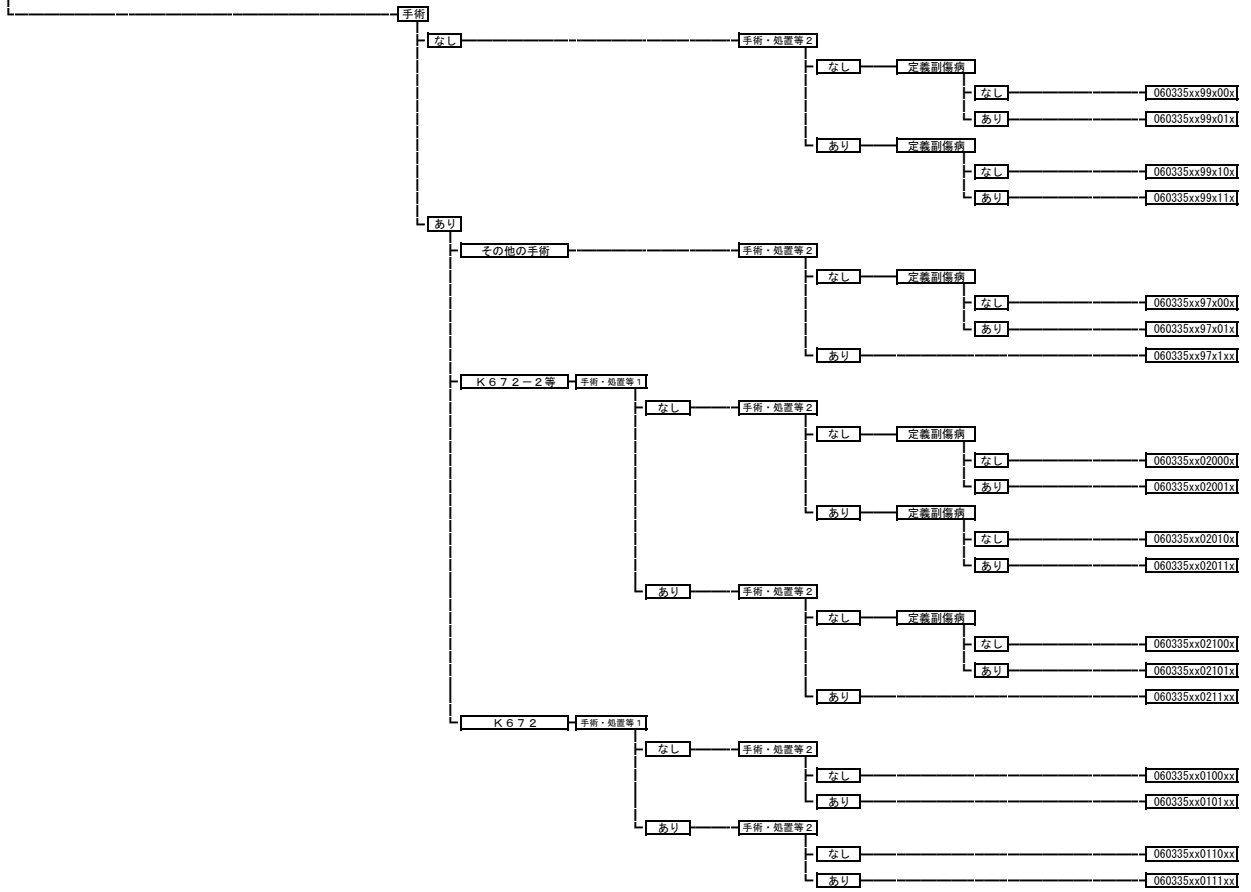
**060320 肝嚢胞**



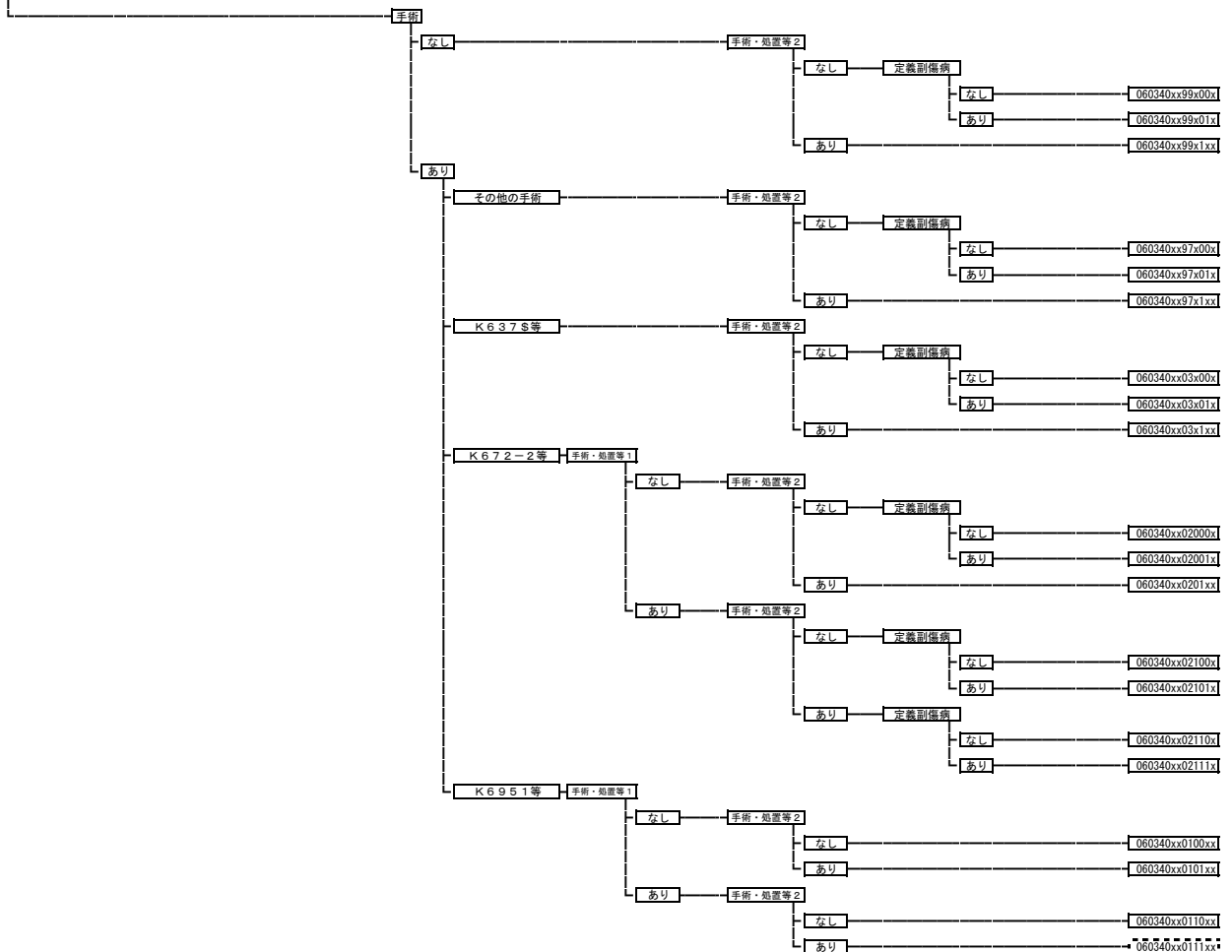
**060330 胆嚢疾患（胆嚢結石など）**



060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等

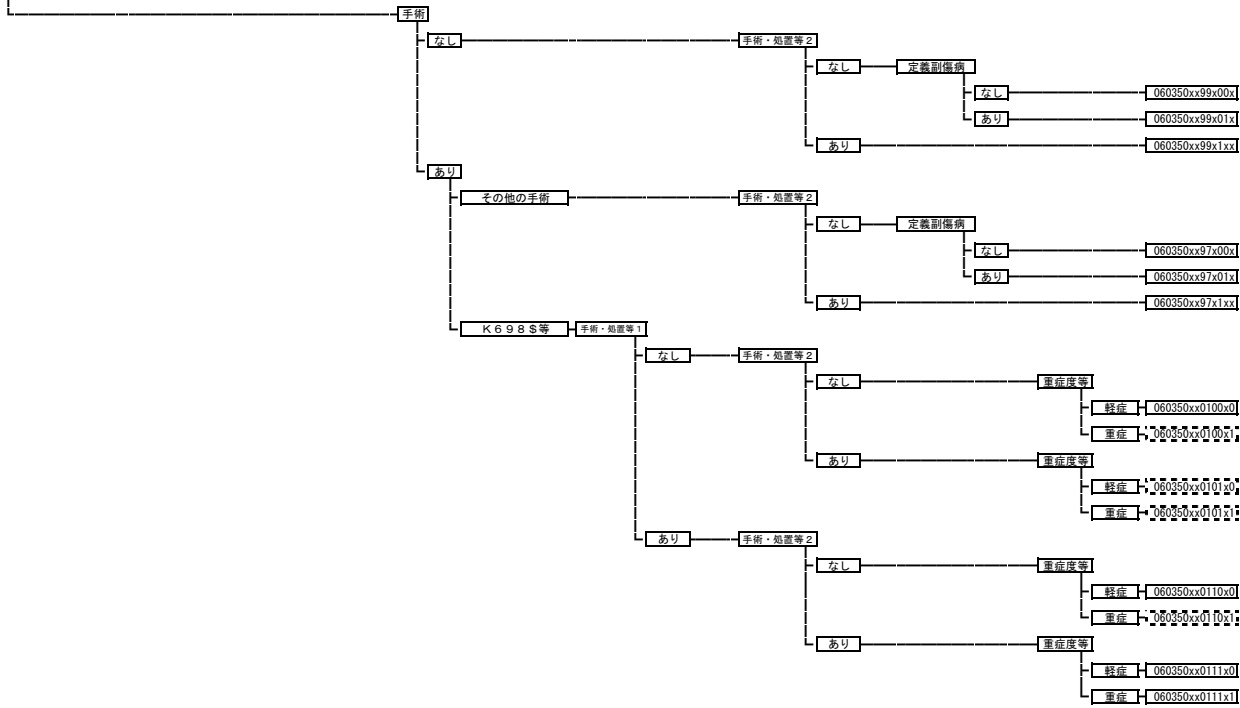


060340 胆管（肝内外）結石、胆管炎

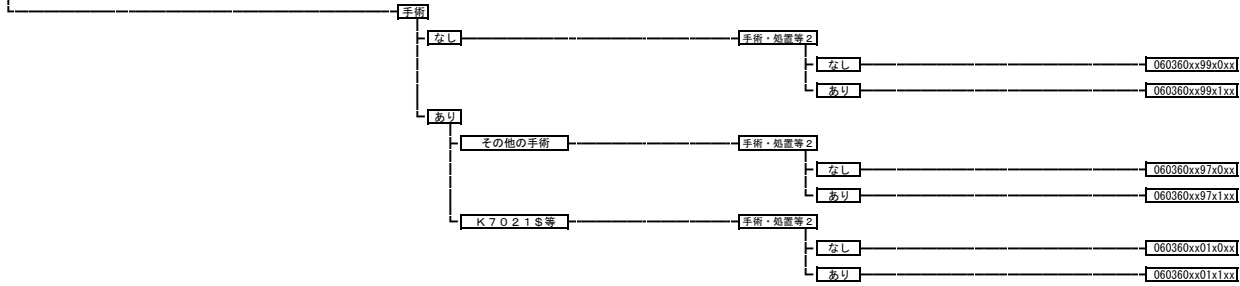




**060350 急性腸炎**

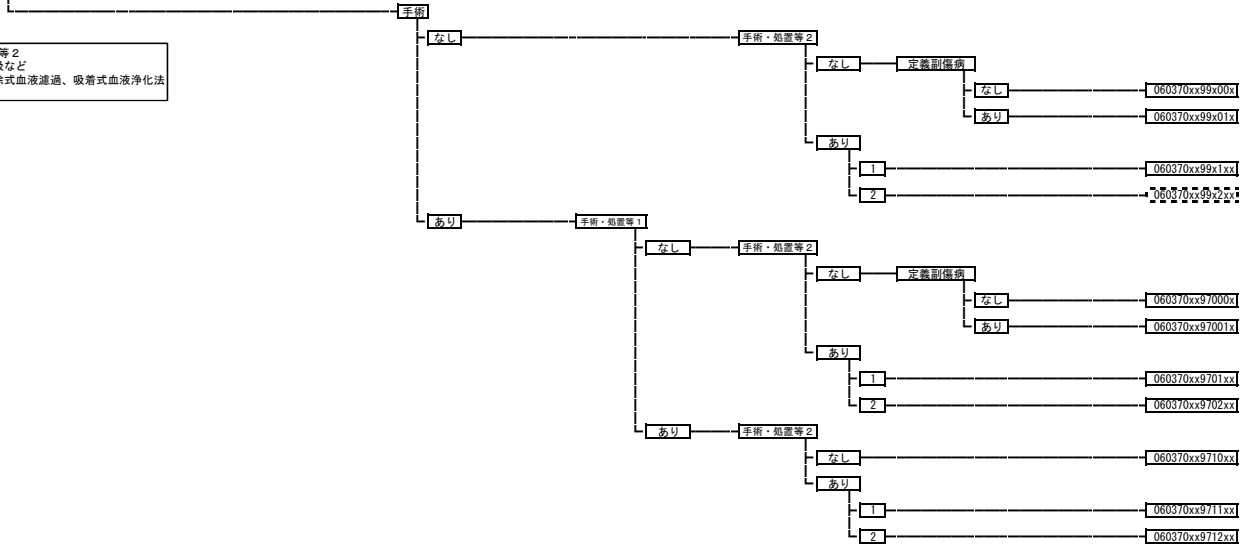


**060360 慢性腸炎（腔囊胞を含む。）**



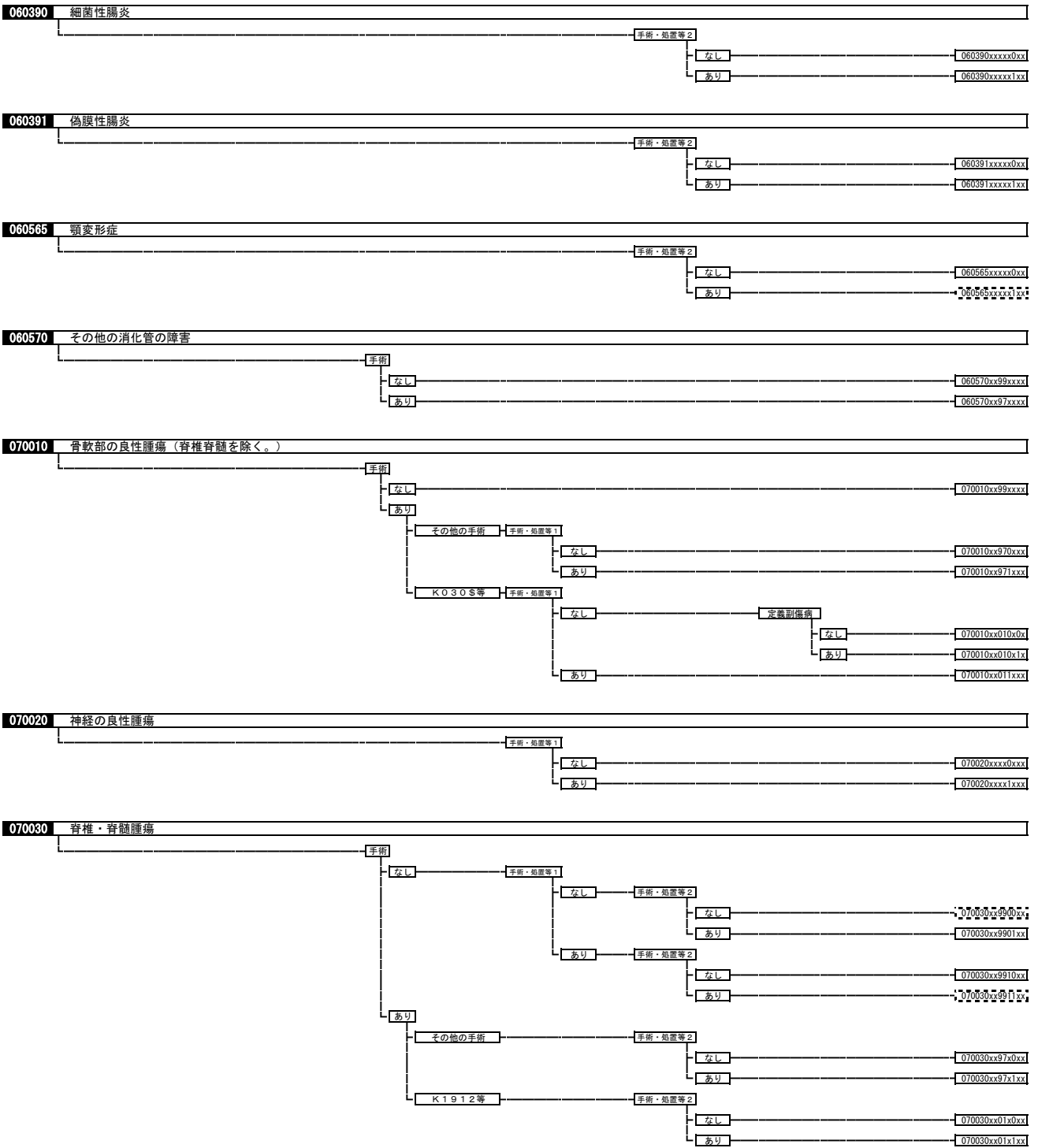
**060370 腹膜炎、腹腔内膿瘍（女性生殖器を除く。）**

手術・処置等2  
1: 人工呼吸など  
2: 持続線維鏡式血液濾過、吸着式血液浄化法



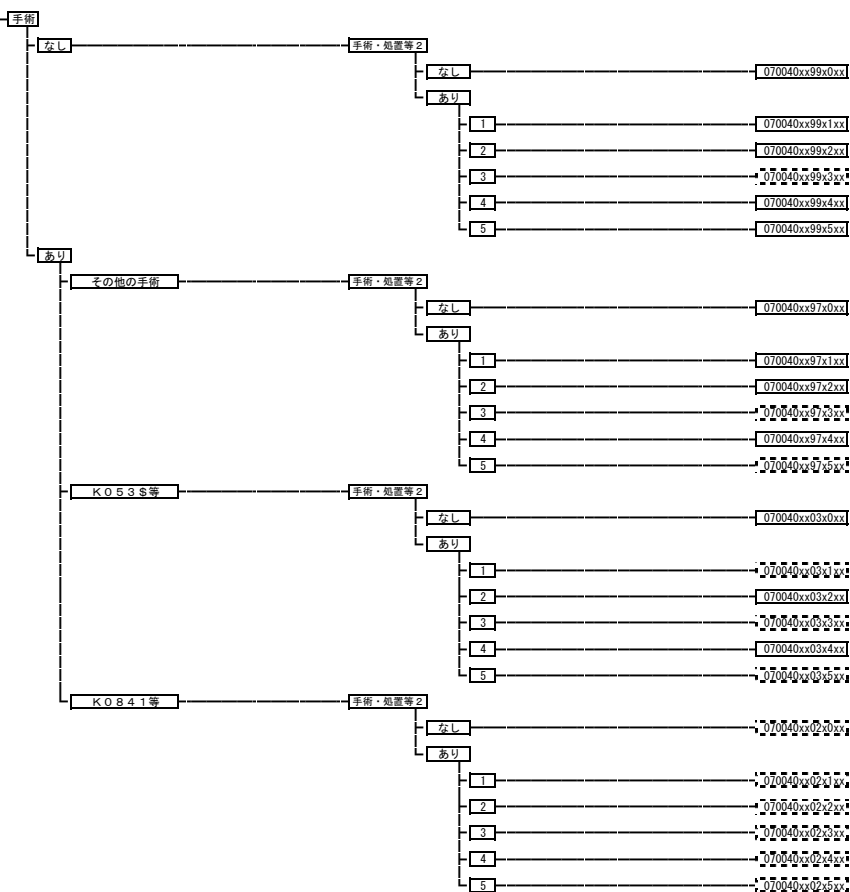
**060380 ウイルス性腸炎**





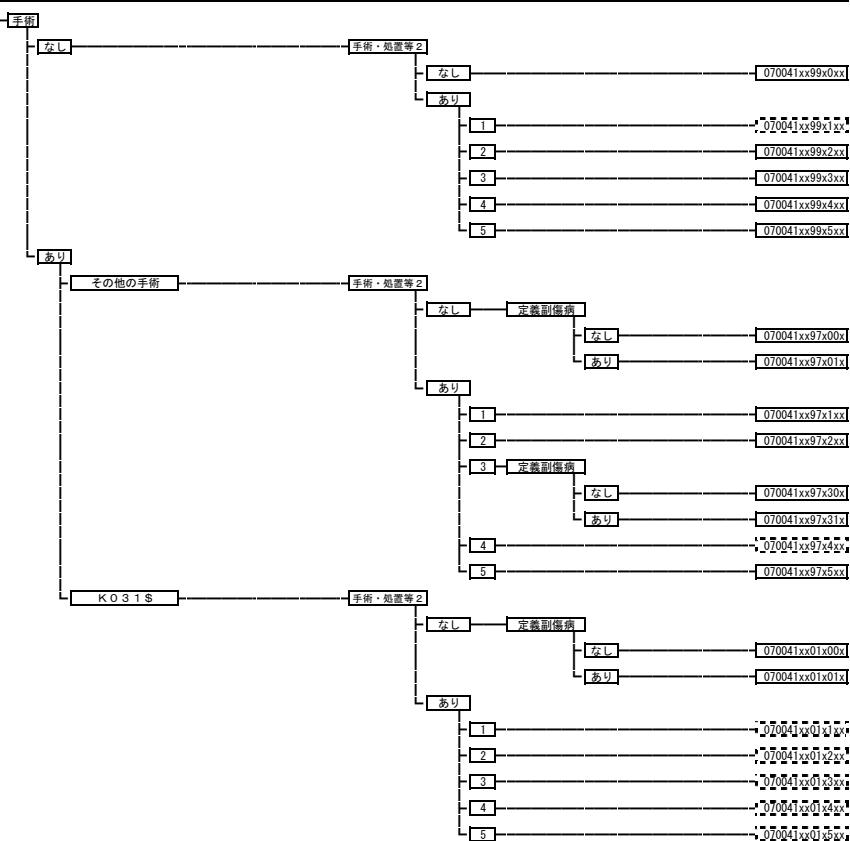
070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。）

手術・処置等2  
 1：人工呼吸、中心静脈注射  
 2：放射線療法  
 3：塩化ストロンチウム  
 4：化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5：メトトレキサート大量療法

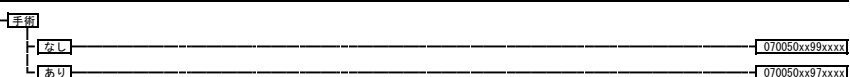


070041 軟部の悪性腫瘍（脊髄を除く。）

手術・処置等2  
 1：人工呼吸、中心静脈注射  
 2：放射線療法  
 3：化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4：エリブリンメシル酸塩  
 5：トラベクテジン

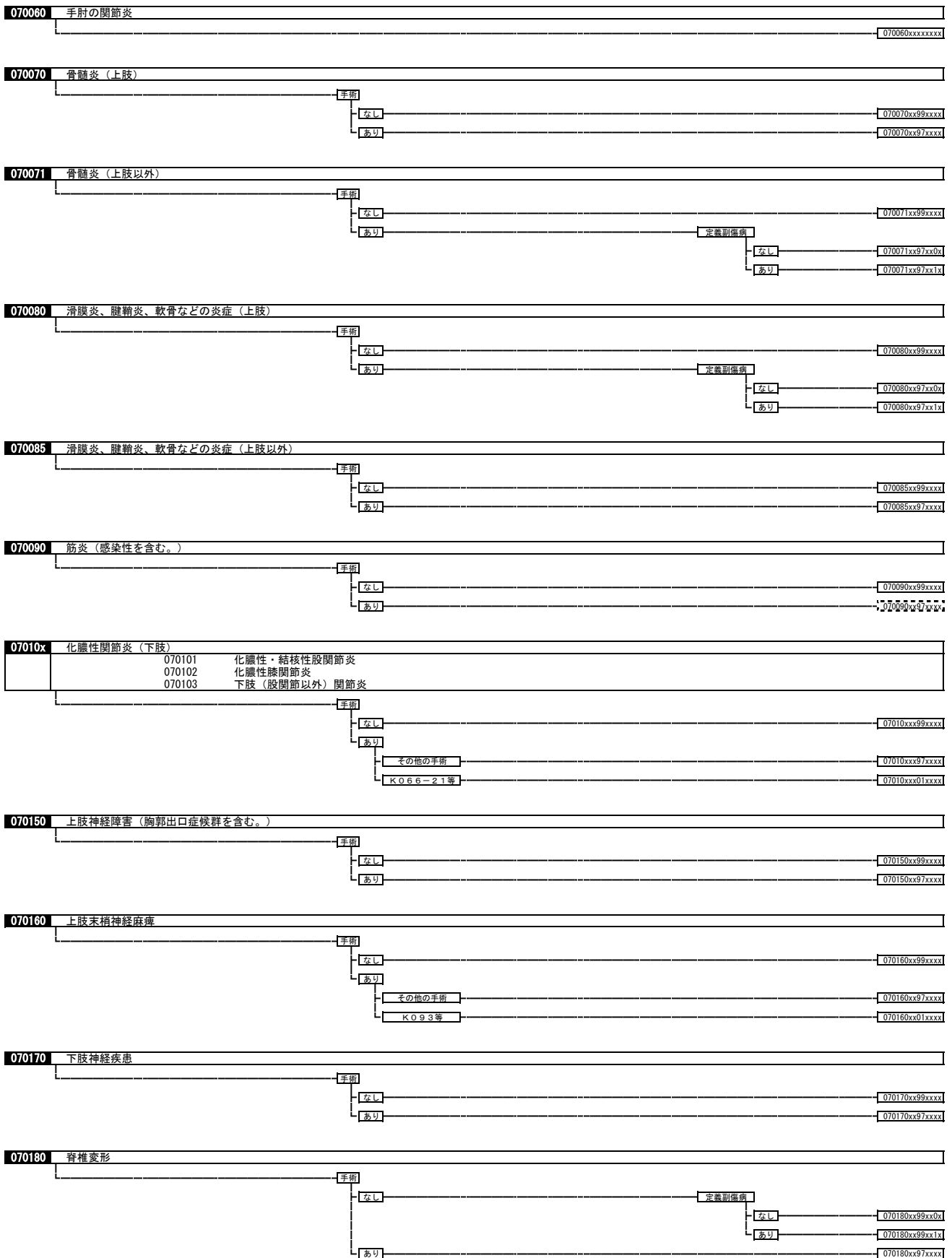


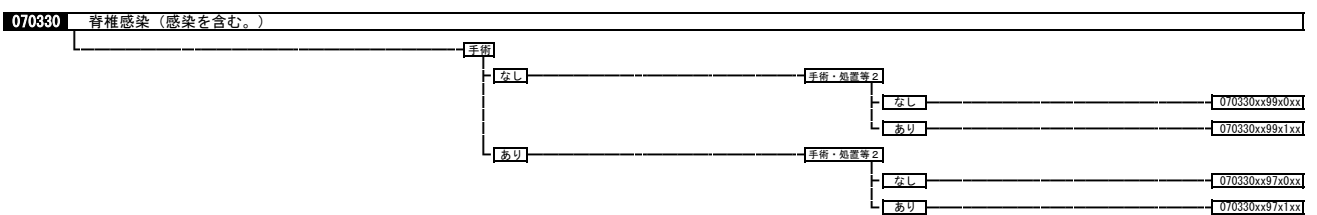
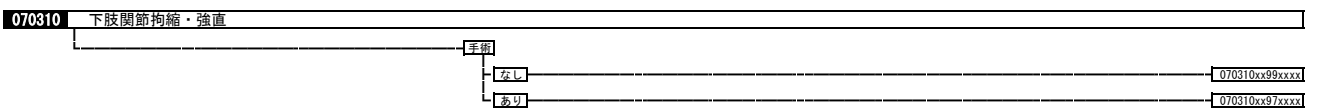
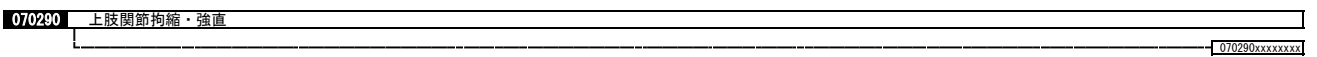
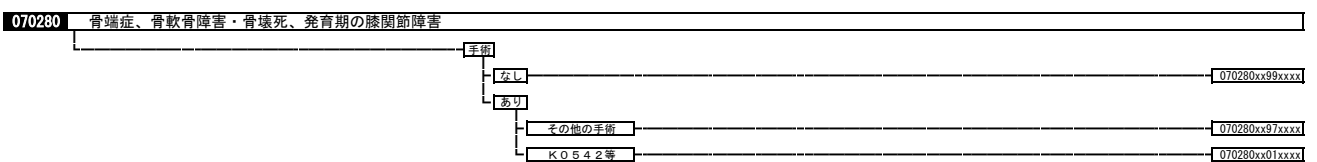
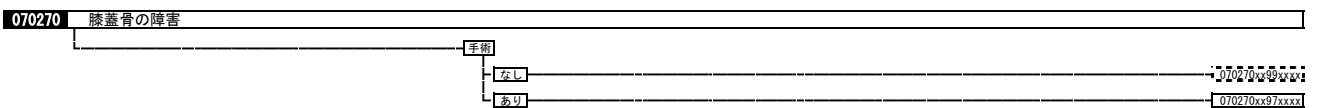
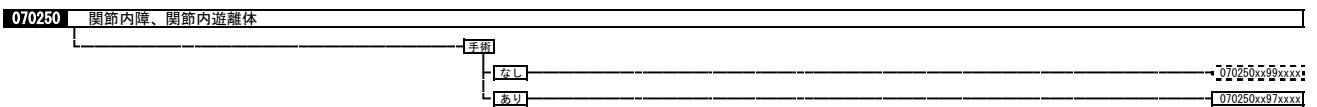
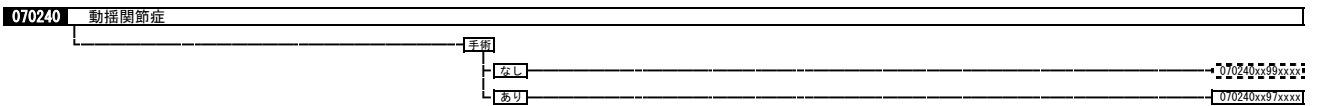
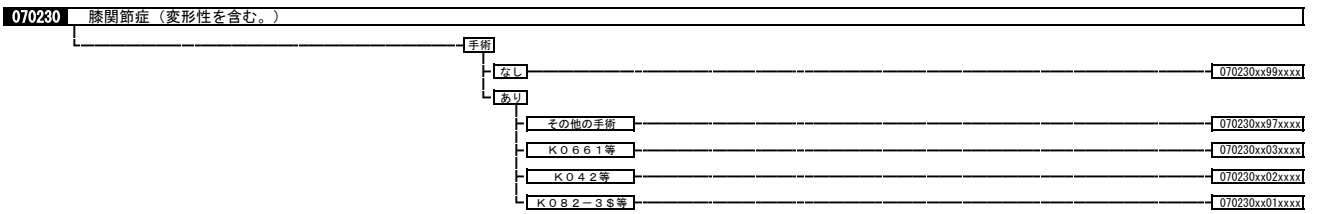
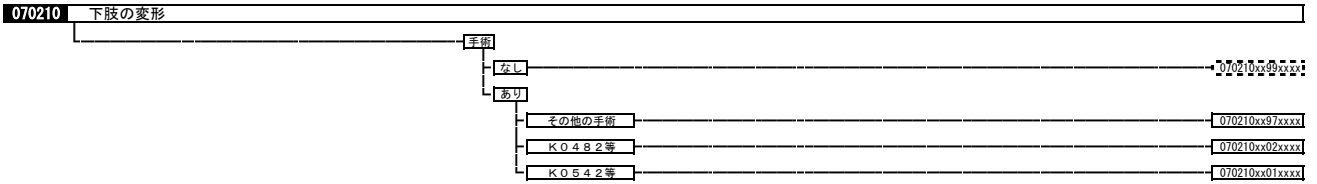
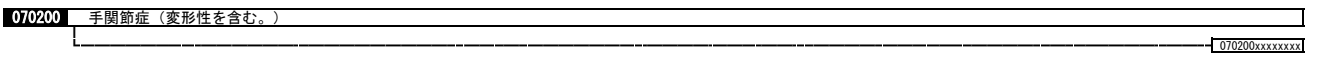
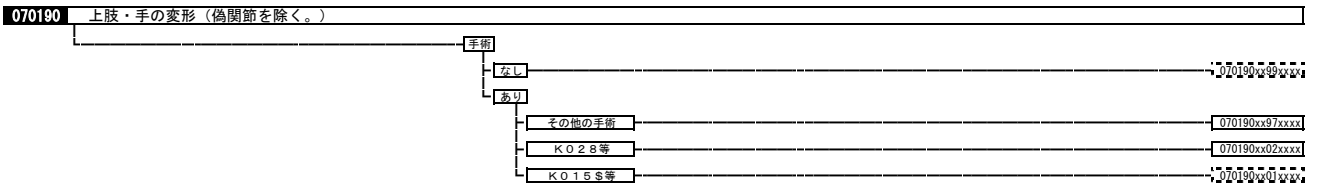
070050 肩関節炎、肩の障害（その他）

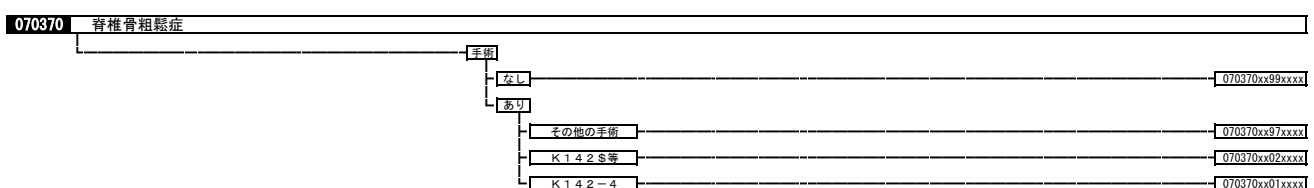
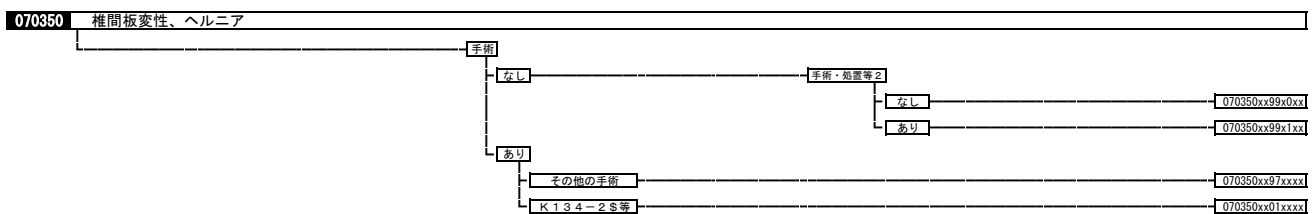
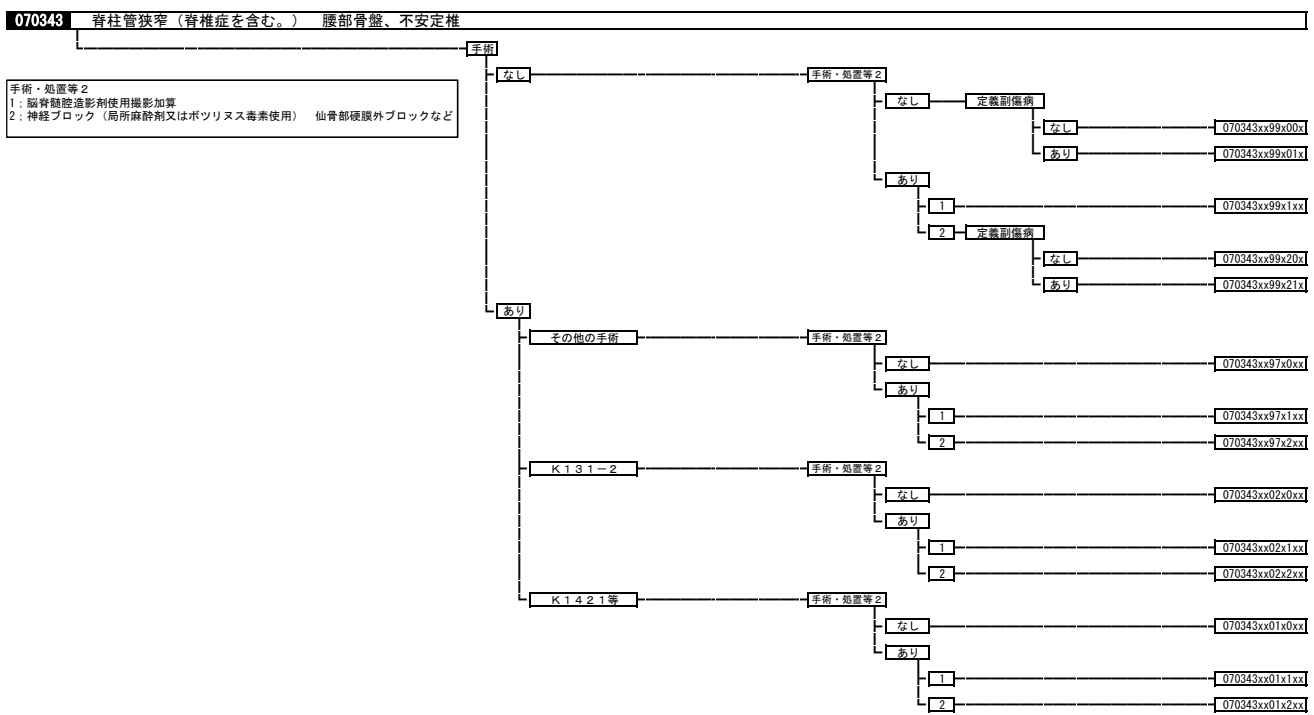
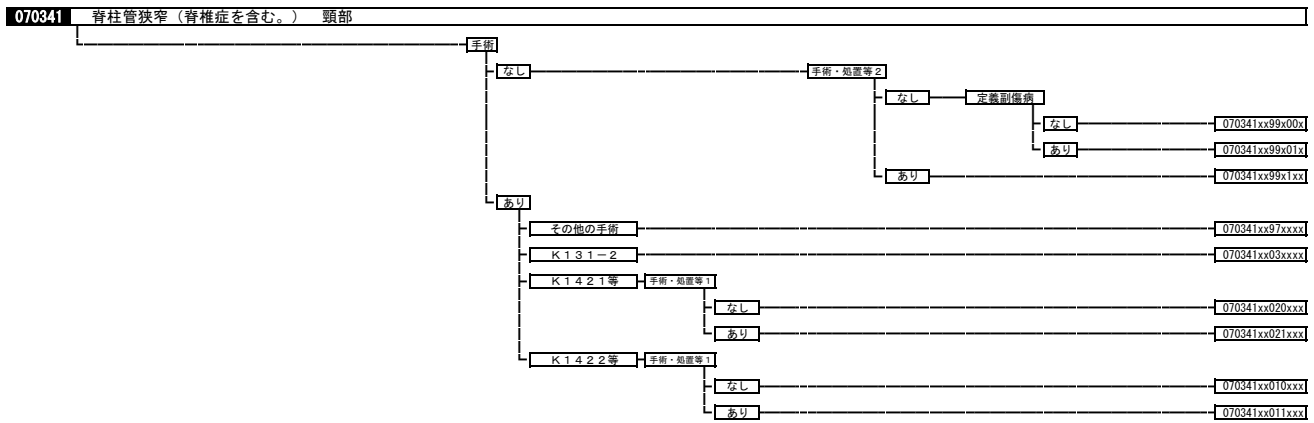
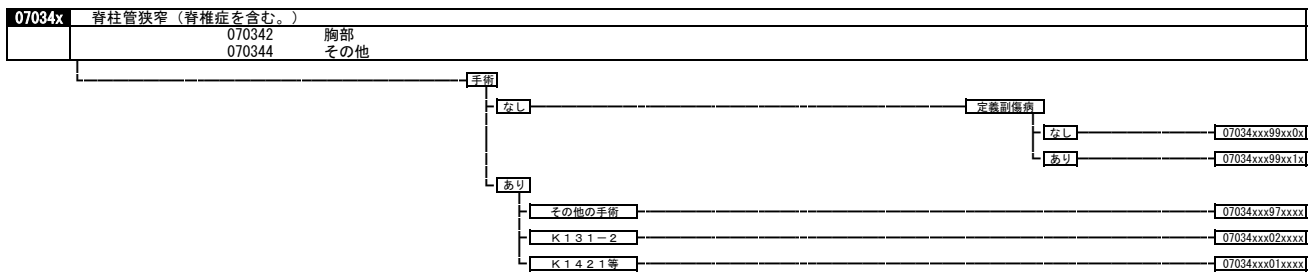








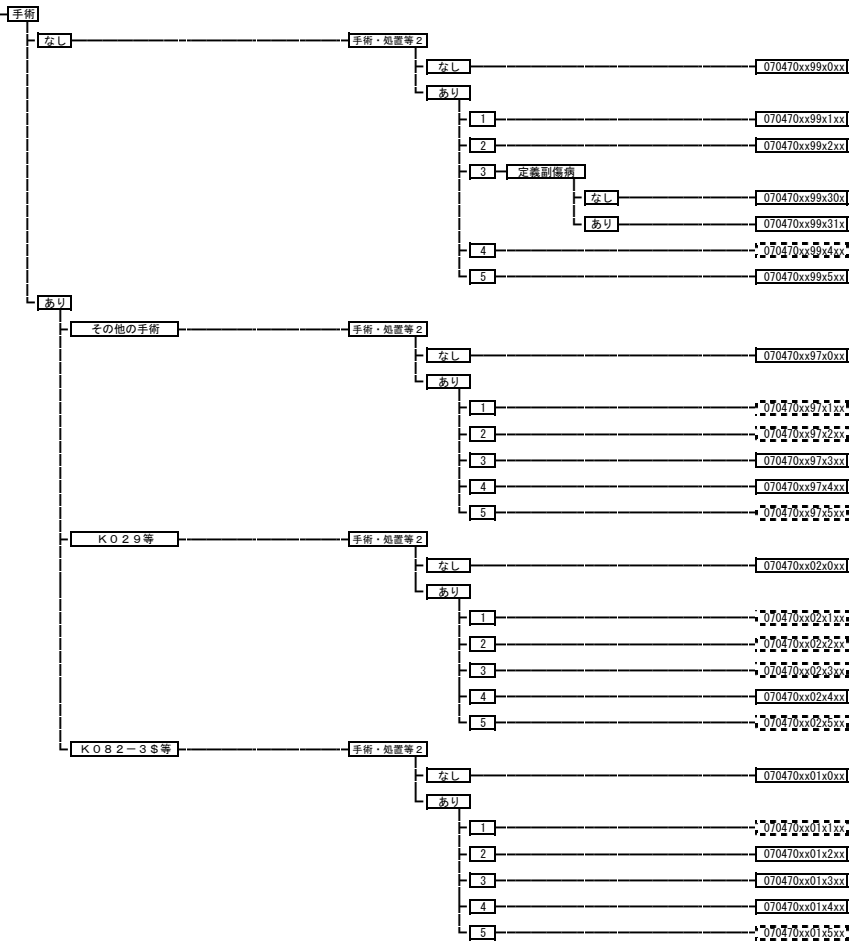




<b>070380</b>	ガングリオン	手術	なし	070380xx99xxxx
			あり	070380xx97xxxx
			その他の手術	070380xx01xxxx
			KO66S等	070380xx01xxxx
<b>070390</b>	線維芽細胞性腫瘍	手術	なし	070390xx99xxxx
			あり	070390xx97xxxx
			手術・処置等2	070390xx99xxxx
			なし	070390xx99xxxx
			あり	070390xx99xxxx
			手術・処置等2	070390xx97xxxx
			なし	070390xx97xxxx
			あり	070390xx97xxxx
<b>070395</b>	壊死性筋膜炎	手術	なし	070395xx99xxxx
			あり	070395xx97xxxx
			手術・処置等1	070395xx97xxxx
			なし	070395xx97xxxx
			あり	070395xx97xxxx
<b>07040x</b>	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。）	手術	なし	07040xxx99xxxx
	070401 股関節骨頭壊死		あり	07040xxx97xxxx
	070402 股関節症（変形性を含む。）		その他の手術	07040xxx03xxxx
			KO661等	07040xxx03xxxx
			KO55-2等	07040xxx02xxxx
			KO82-3S等	07040xxx01xxxx
<b>070420</b>	大腿骨頭ずべり症	手術	なし	070420xx99xxxx
			あり	070420xx97xxxx
<b>070430</b>	神経栄養養症、骨成長障害、骨障害（その他）	手術	なし	070430xx99xxxx
			あり	070430xx97xxxx
			その他の手術	070430xx01xxxx
			KO49S等	070430xx01xxxx
<b>070440</b>	色素性絨毛結節性滑膜炎	手術	なし	070440xx99xxxx
			あり	070440xx97xxxx
<b>070460</b>	股関節ヘルテス病	手術	なし	070460xx99xxxx
			あり	070460xx97xxxx

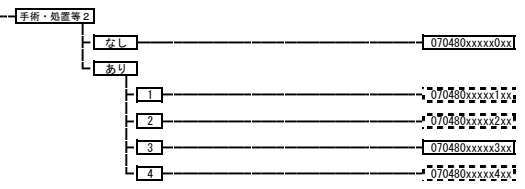
**070470 関節リウマチ**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: エタネルセプト  
 3: デノスマブなど  
 4: サリルマブなど  
 5: インフリキシマブ



**070480 脊椎関節炎**

手術・処置等2  
 1: アダリムマブ、ベドリズマブ  
 2: トシリズマブ  
 3: インフリキシマブ  
 4: インフリキシマブ (強直性脊椎炎の場合)



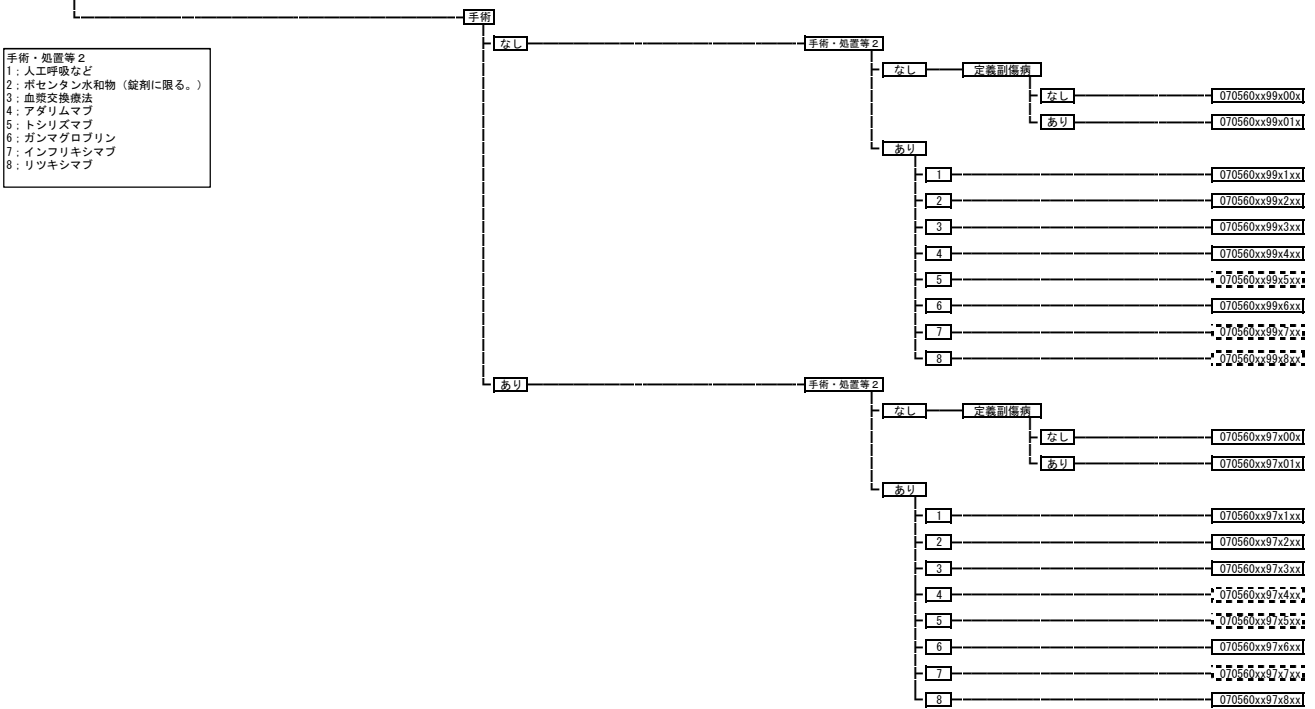
**070510 痛風、関節の障害 (その他)**



**070520 リンパ節、リンパ管の疾患**

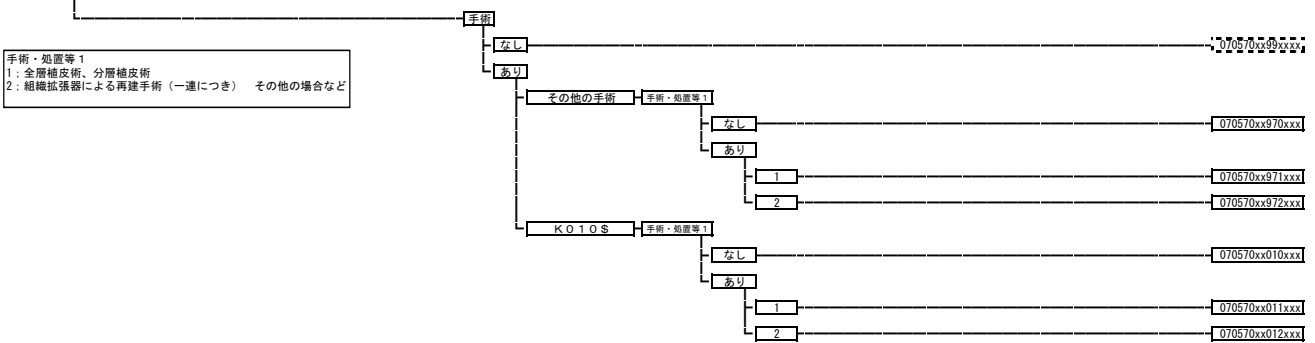


**070560** 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患



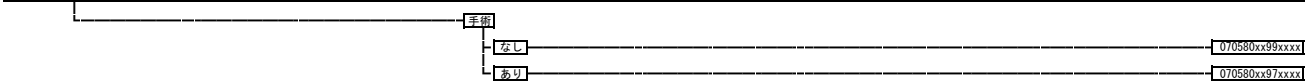
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: ポセタン水和物（錠剤に限る。）  
 3: 血漿交換療法  
 4: アタリムマブ  
 5: トシリズマブ  
 6: ガンマグロブリン  
 7: インフリキシマブ  
 8: リツキシマブ

**070570** 癒痕拘縮

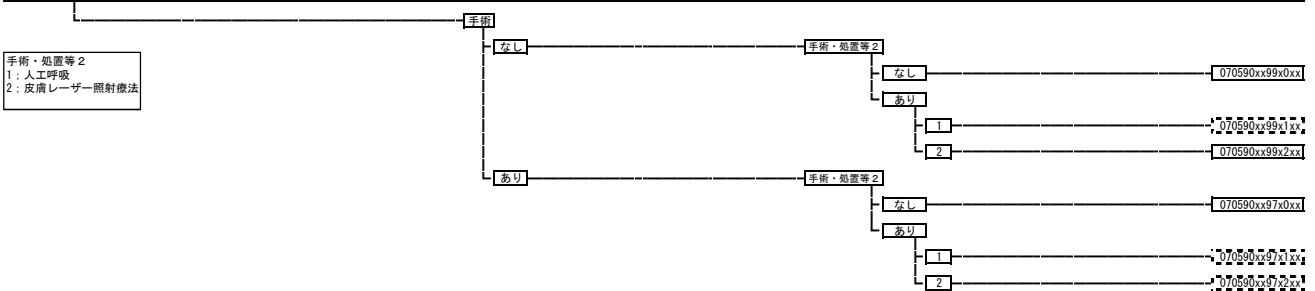


手術・処置等1  
 1: 全層植皮術、分層植皮術  
 2: 組織拡張器による再建手術（一連につき） その他の場合など

**070580** 斜頸

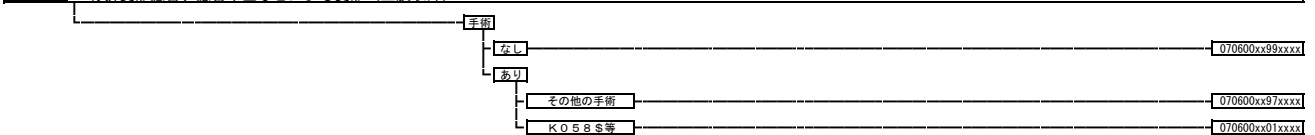


**070590** 血管腫、リンパ管腫

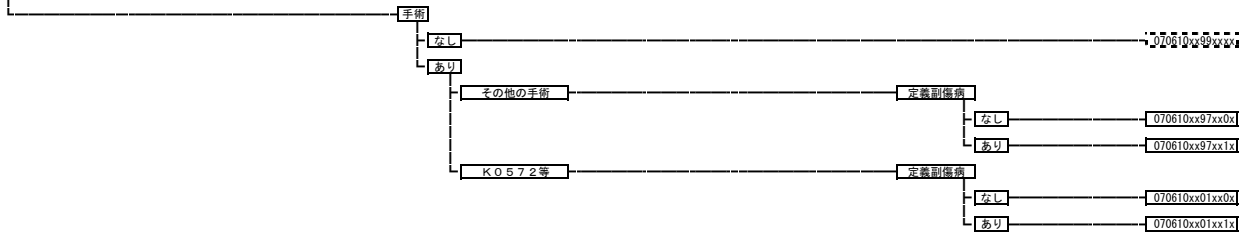


手術・処置等2  
 1: 人工呼吸  
 2: 皮膚レーザー照射療法

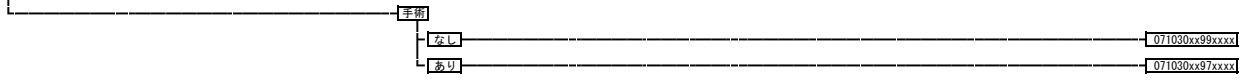
**070600** 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢以外）



**070610** 骨折変形癒合、癒合不全などによる変形（上肢）

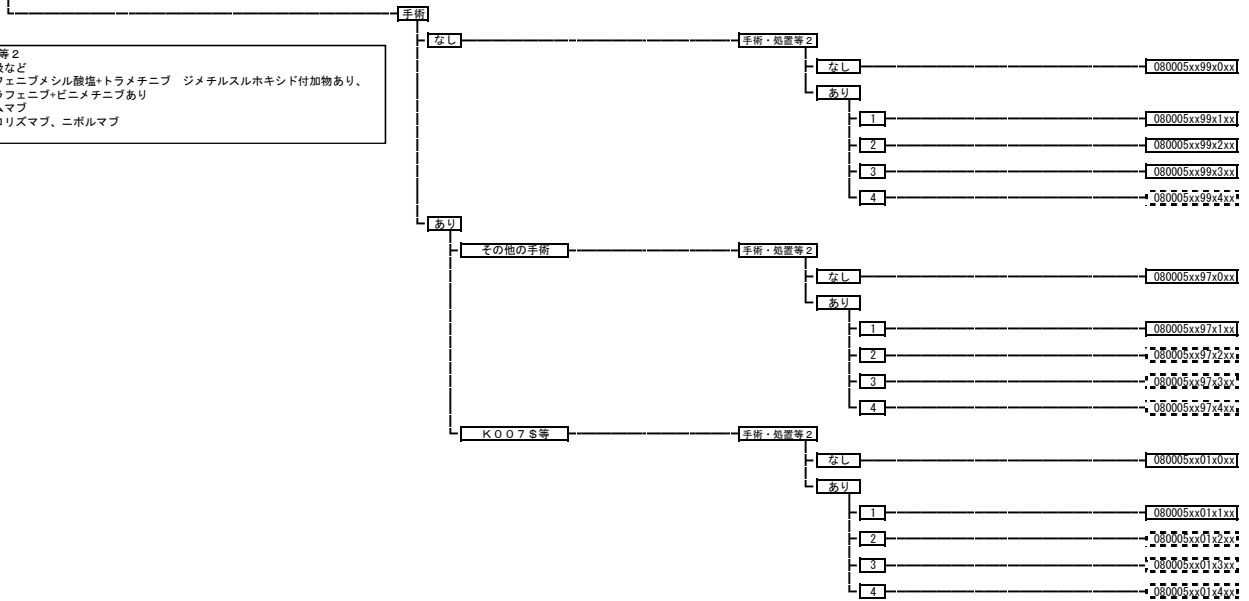


**071030** その他の筋骨格系・結合組織の疾患



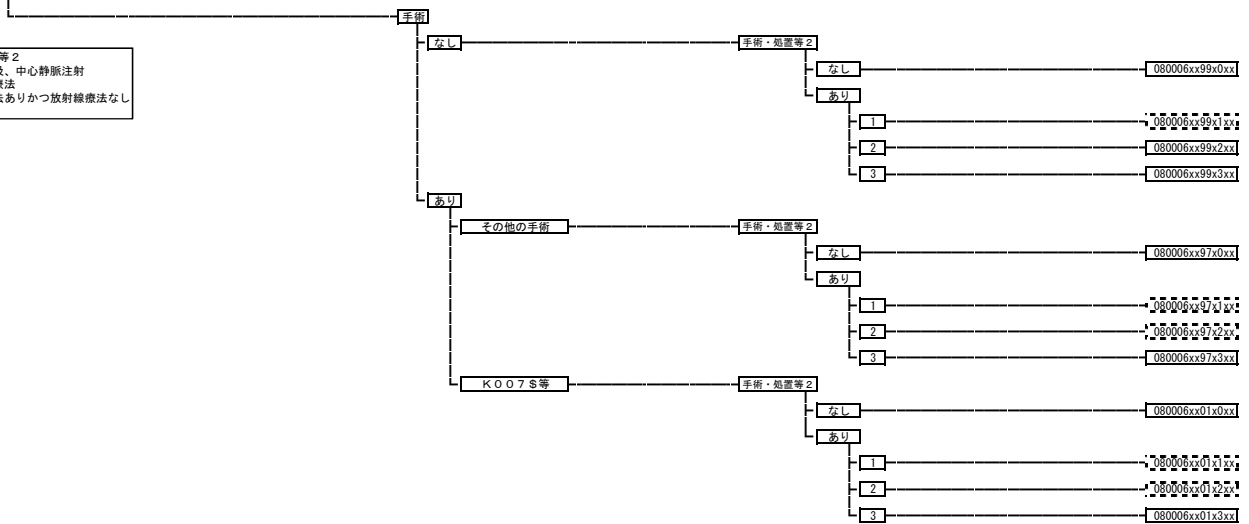
**080005** 黒色腫

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸など  
 2: ダブラフェニブシル硫酸+トラメチニブ ジメチルスルホキシド付加物あり、エンコラフェニブ+ピメチニブあり  
 3: イピリムマブ  
 4: ベムプロリスマブ、ニボルマブ

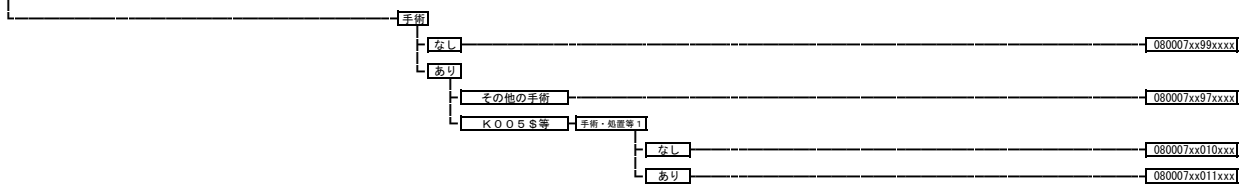


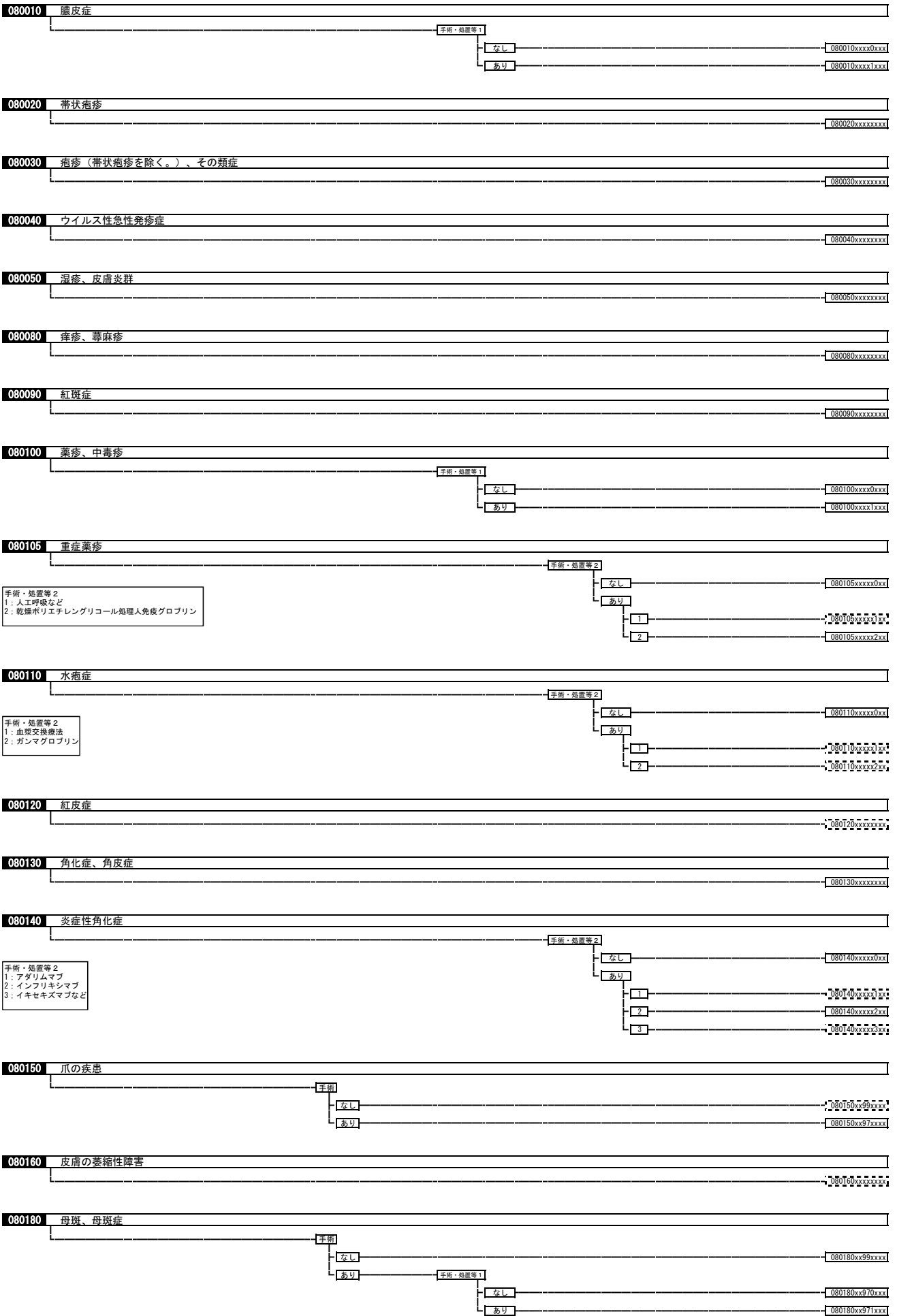
**080006** 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外）

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし



**080007** 皮膚の良性新生物









080190 脱毛症  
080190xxxxxxx

080210 ざ瘡、皮膚の障害（その他）  
080210xxxxxxx

080220 エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害  
手術  
なし 080220xx99xxxx  
あり 080220xx97xxxx

080230 皮膚色素異常症  
手術  
なし 080230xx99xxxx  
あり 080230xx97xxxx

080240 多汗症  
手術  
なし 080240xx99xxxx  
あり 080240xx97xxxx

080245 放射線皮膚障害  
手術  
なし 080245xx99xxxx  
あり 080245xx97xxxx

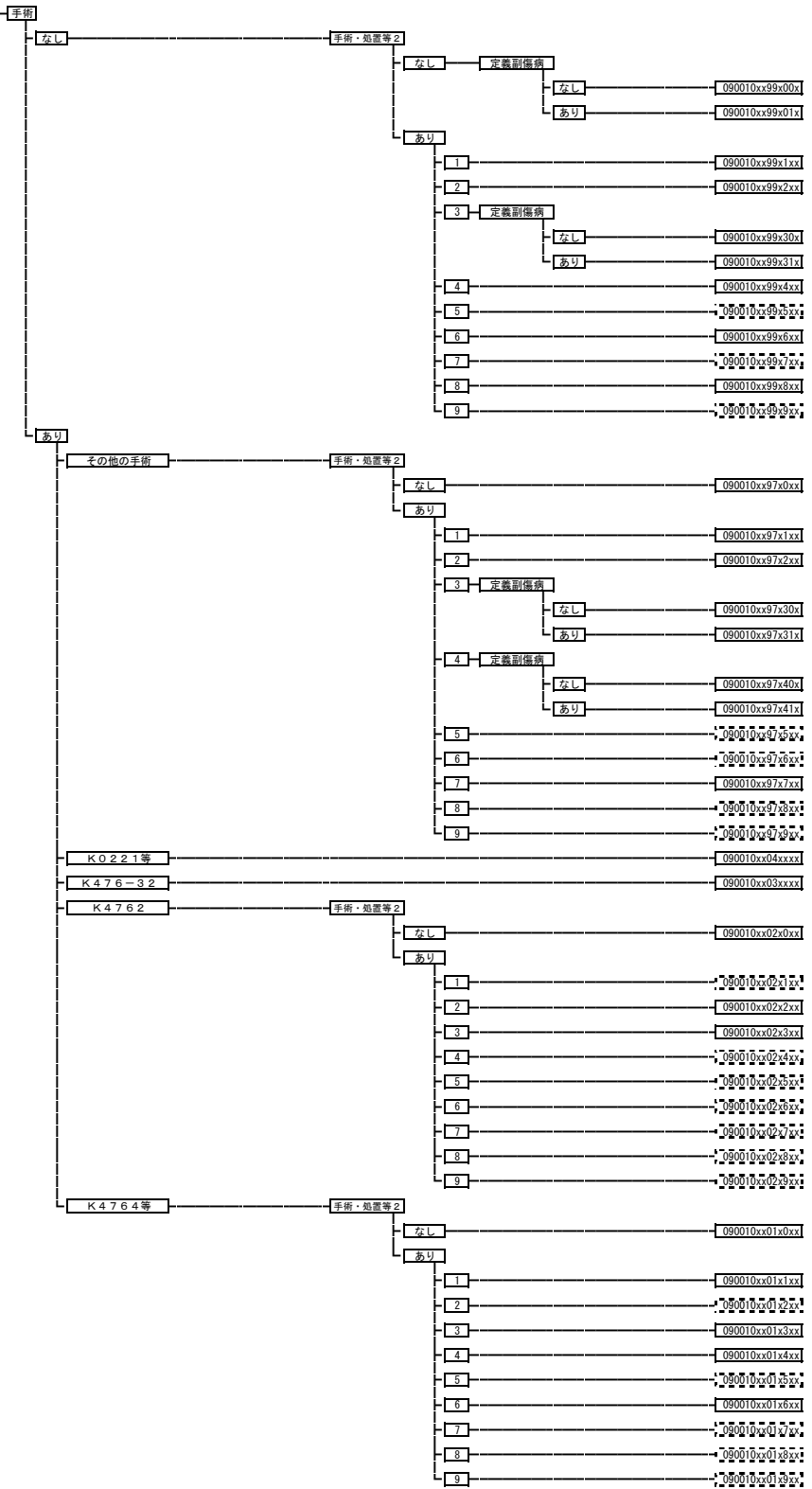
080250 褥瘡潰瘍  
手術  
なし  
手術・処置等2  
なし 080250xx99x0xx  
あり 080250xx99x1xx  
あり  
手術・処置等1  
なし  
手術・処置等2  
なし 080250xx9700xx  
あり 080250xx9701xx  
あり 080250xx971xxx

080260 その他の皮膚の疾患  
080260xxxxxxx

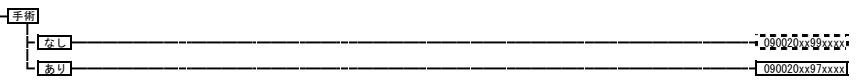
080270 食物アレルギー  
手術・処置等1  
なし 080270xxxx0xxx  
あり 080270xxxx1xxx

090010 乳房の悪性腫瘍

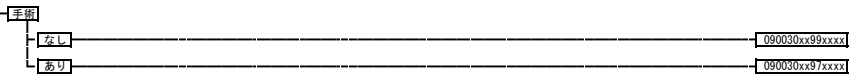
手術・処置等2  
 1:人工呼吸など  
 2:放射線療法  
 3:化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4:ドセタキセル水和物など  
 5:エリブリンメタンル酸塩  
 6:トラスツズマブ、  
 パクリタキセル（アルブミン懸濁型）  
 7:ペルツズマブ  
 8:ペルツズマブ  
 9:トラスツズマブ エムタンシン



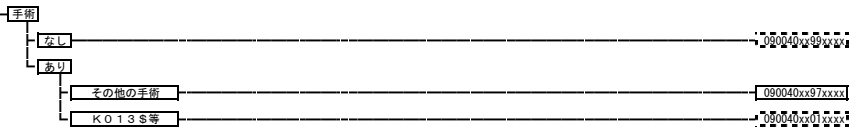
090020 乳房の良性腫瘍



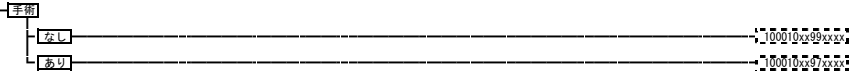
090030 乳房の炎症性障害



**090040** 乳房の形態異常、女性化乳房、乳腺症など

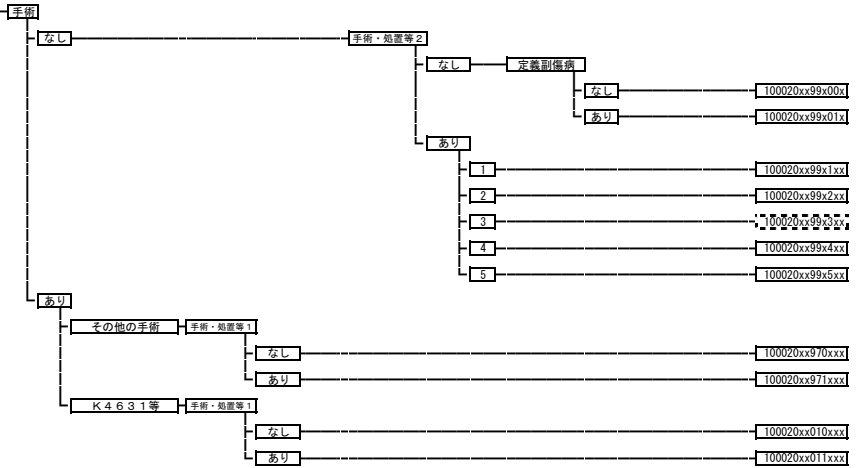


**100010** 多発性内分泌腺腫症

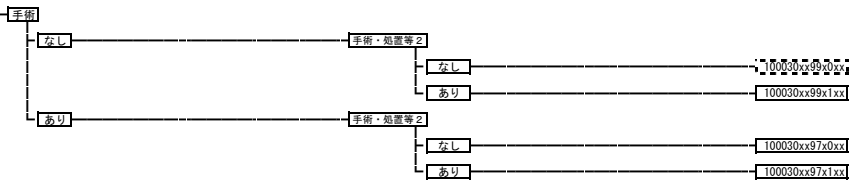


**100020** 甲状腺の悪性腫瘍

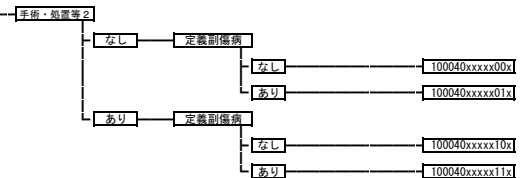
手術・処置等 2  
 1: 放射線療法、化学療法  
 2: 113I 内用療法  
 3: ソラフェニブメシル酸塩  
 4: レンバチニブメシル酸塩  
 5: ヒトチロトロピンアルファ



**100030** 内分泌腺および関連組織の腫瘍



**100040** 糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡

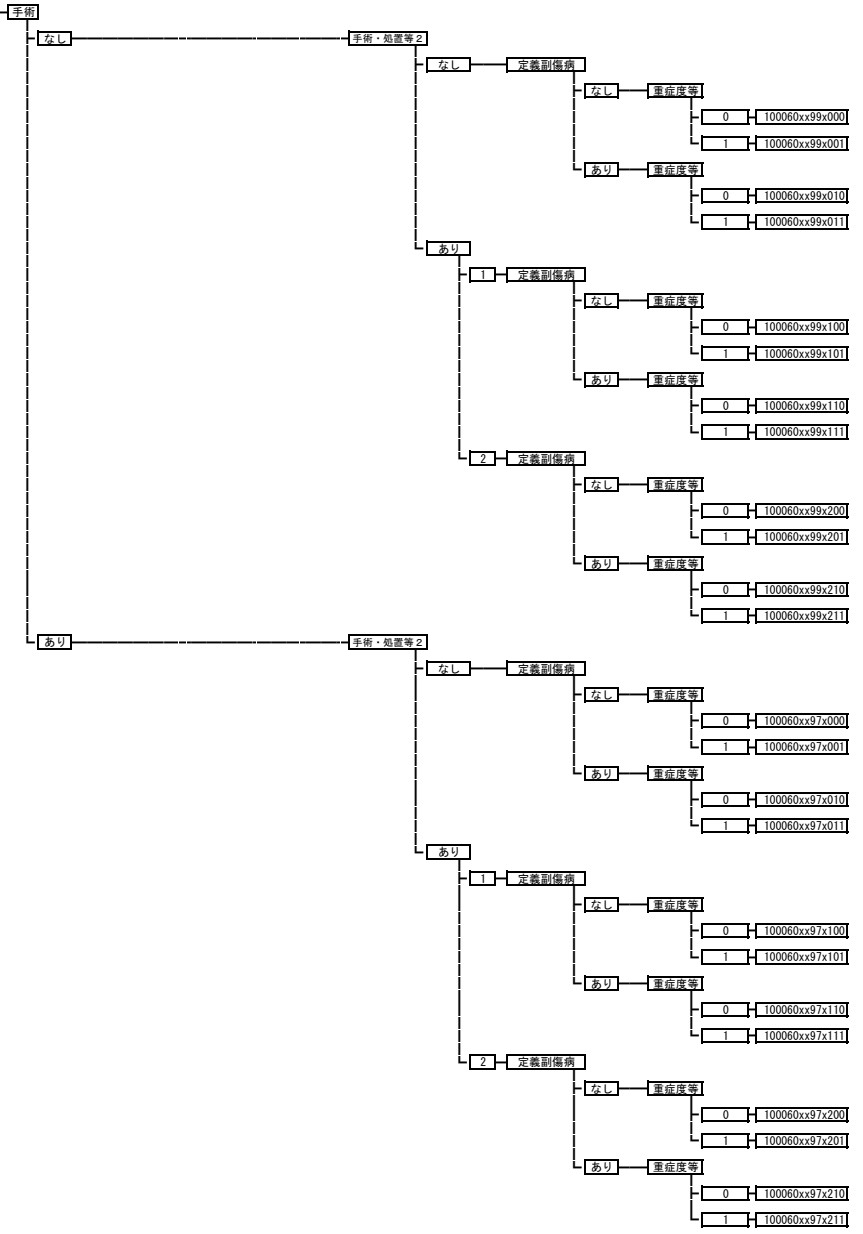


**100050** 低血糖症（糖尿病治療に伴う場合）

100050xxxxxxxx

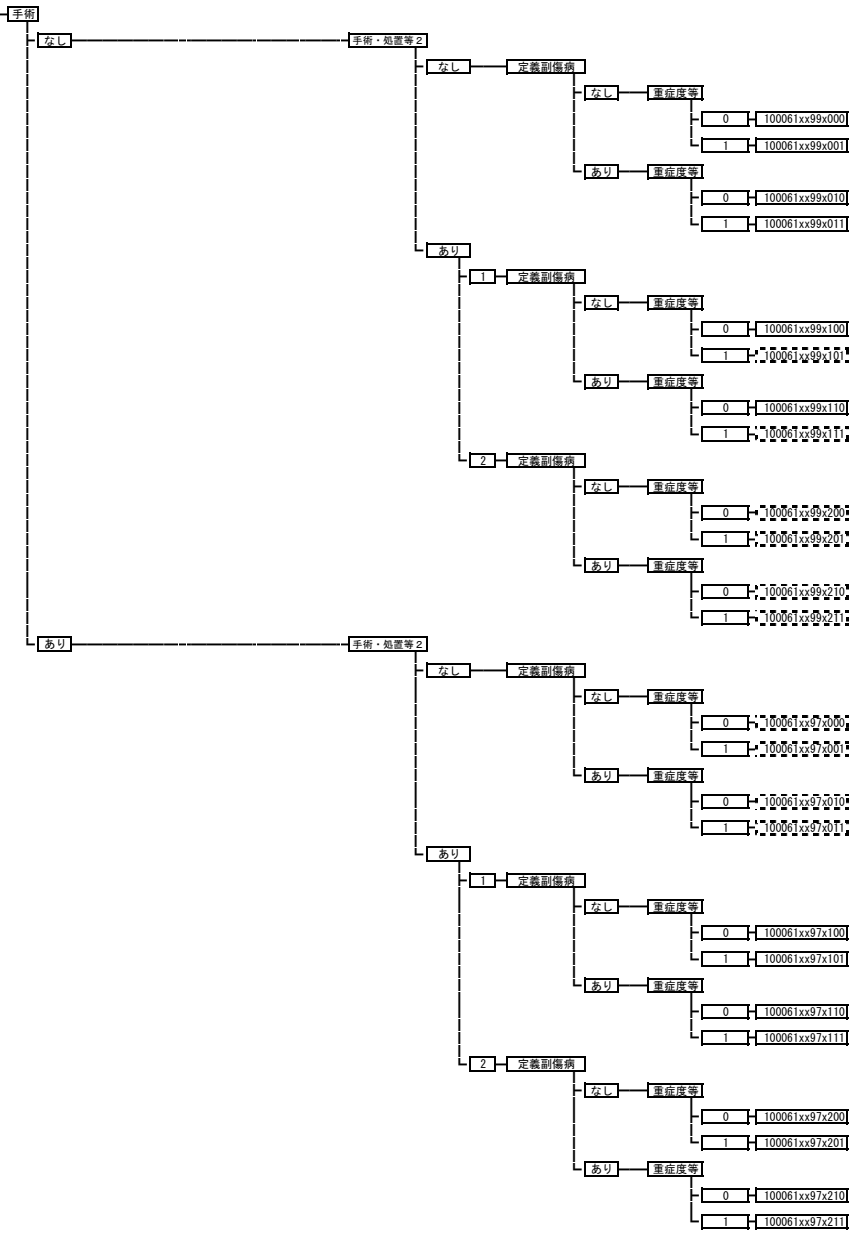
100060 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2  
1：インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2：人工腎臓 その他の場合



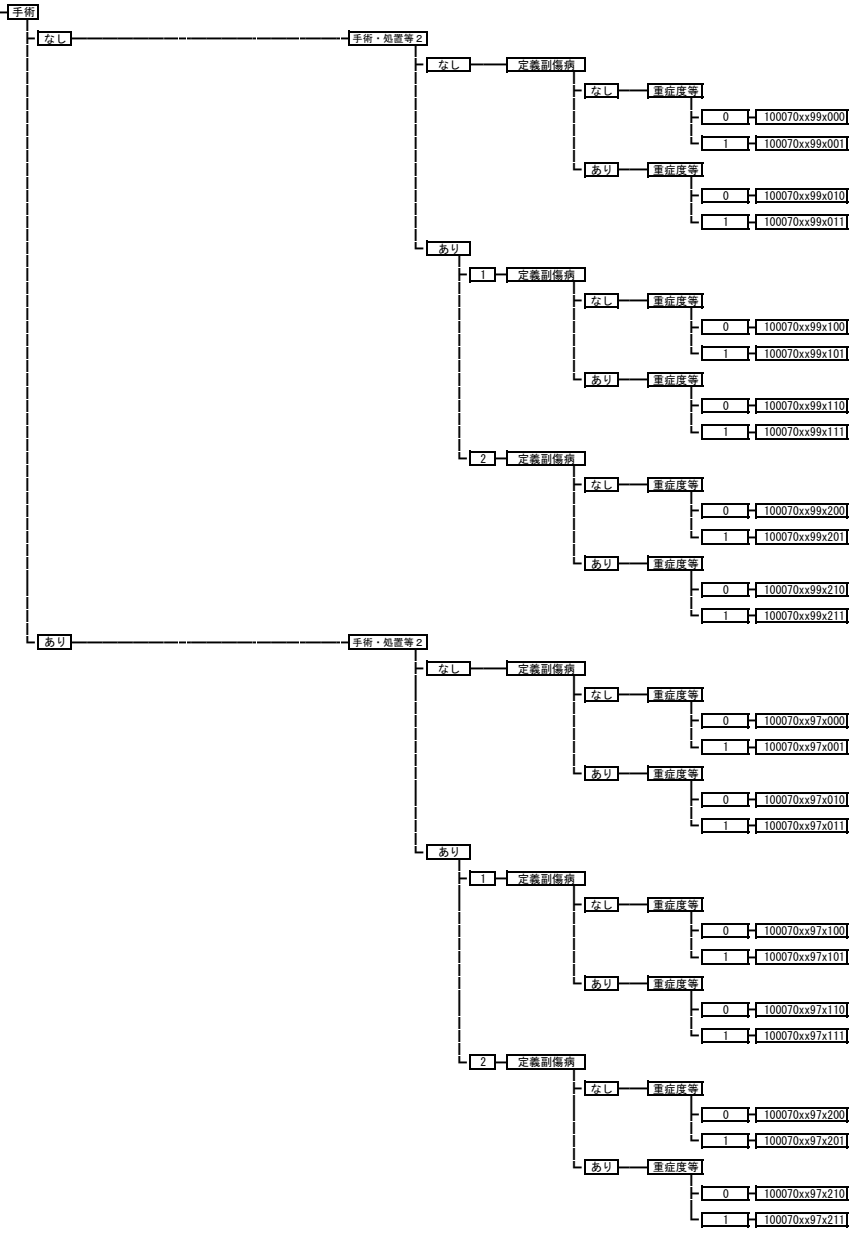
100061 1型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



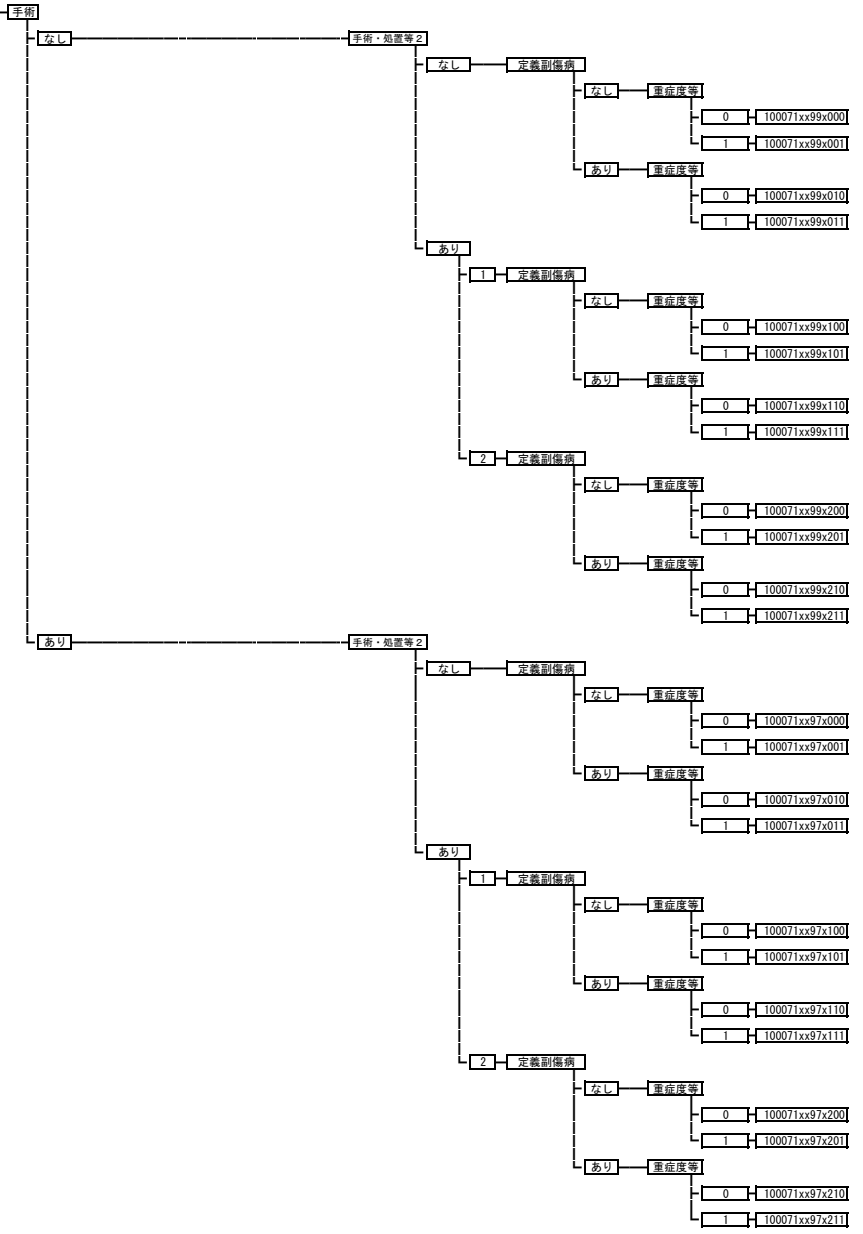
100070 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



100071 2型糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

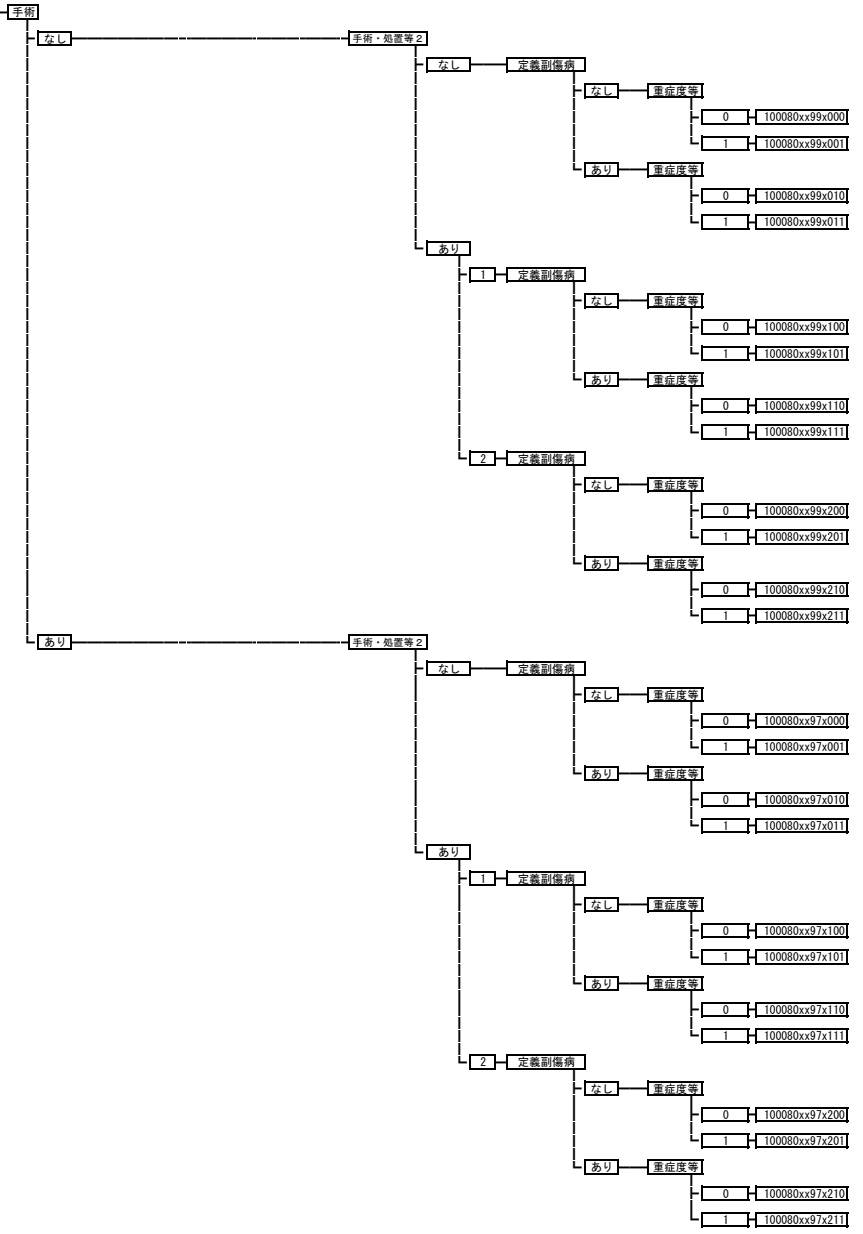
手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合





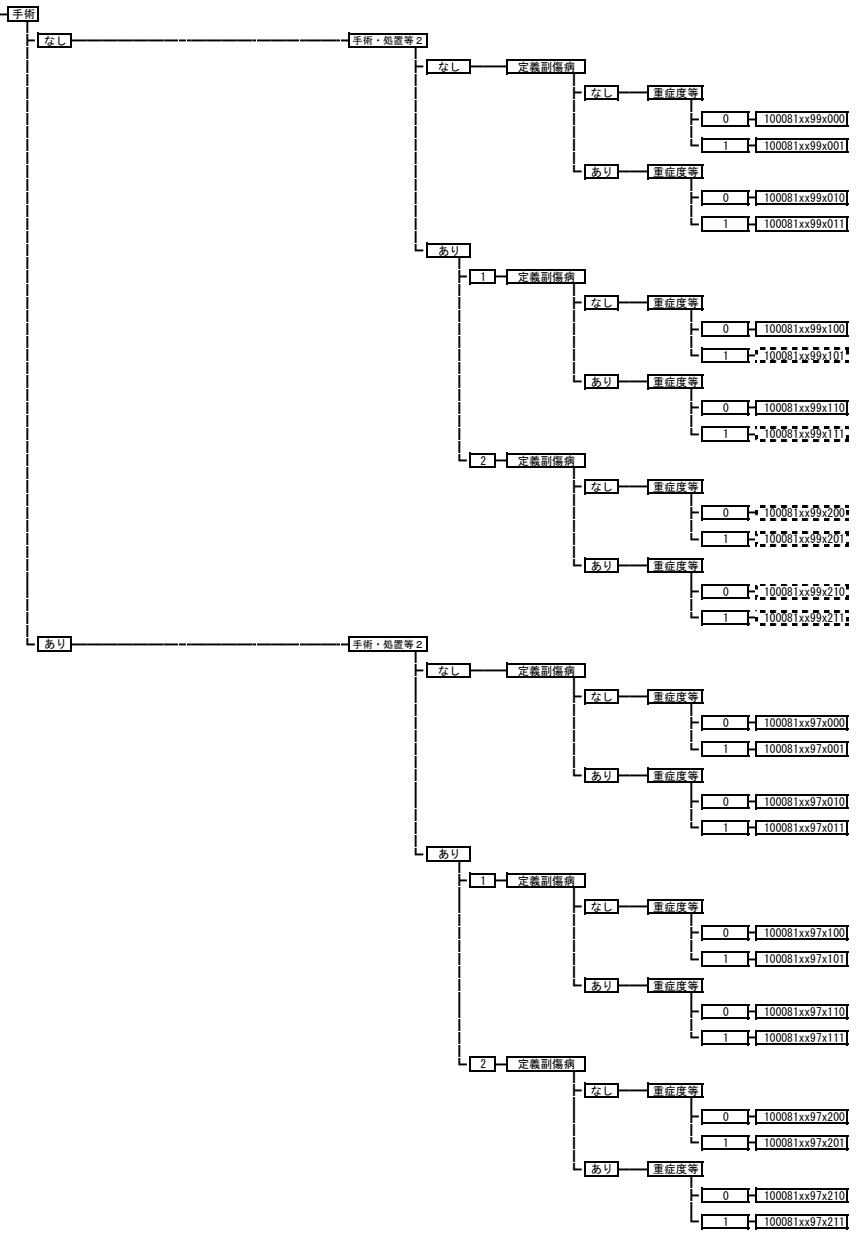
100080 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全なし。）

手術・処置等 2  
 1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
 2: 人工腎臓 その他の場合

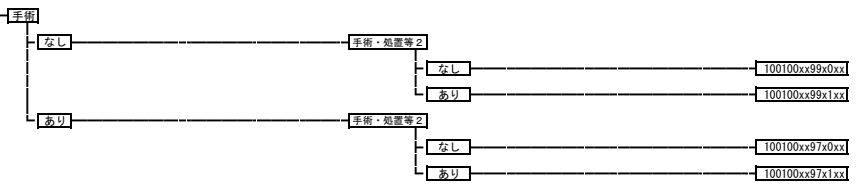


**100081** その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。）

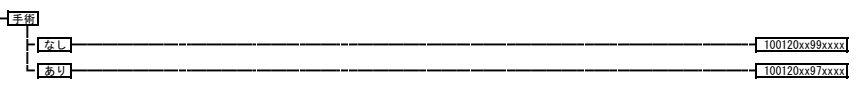
手術・処置等2  
1: インスリン製剤（注射薬に限る。）  
2: 人工腎臓 その他の場合



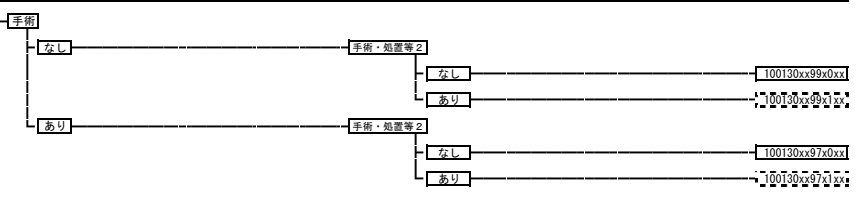
**100100** 糖尿病足病変

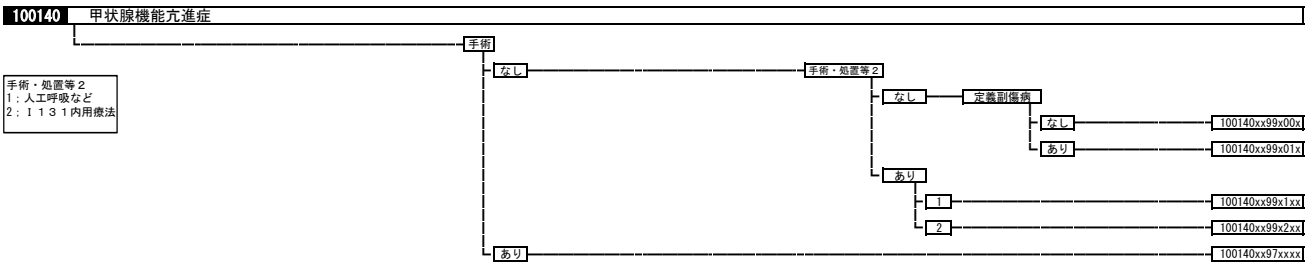


**100120** 肥満症



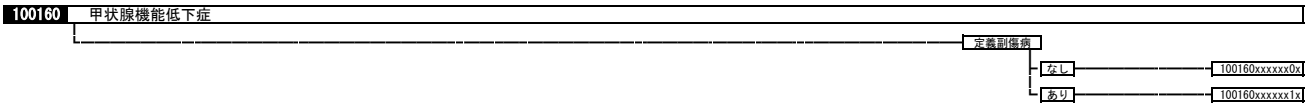
**100130** 甲状腺の良性結節





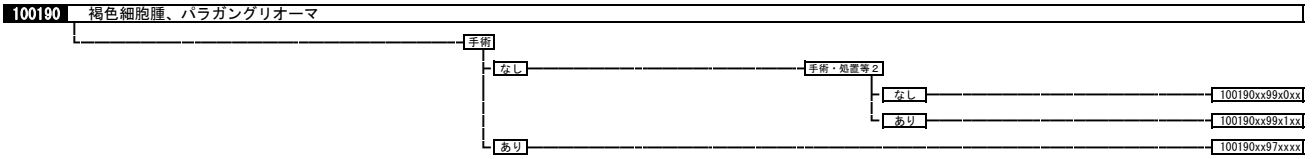
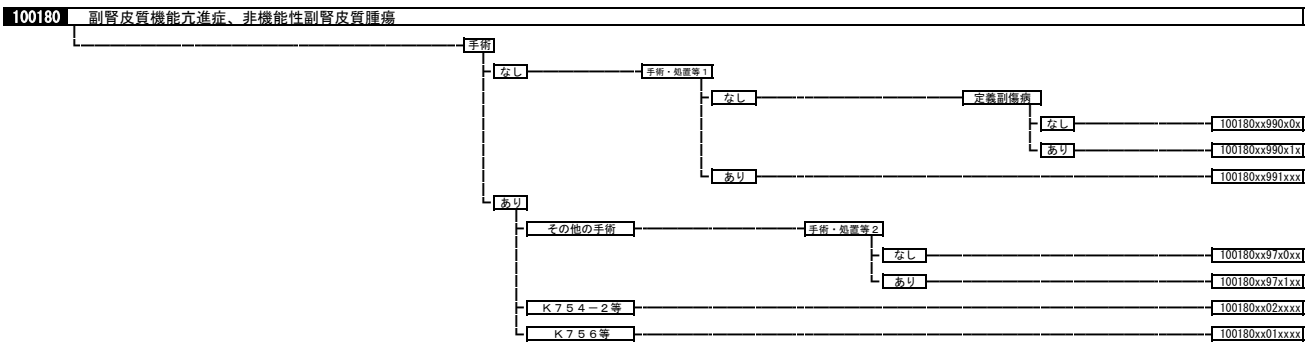
**100150 慢性甲状腺炎**

100150xxxxxxxx



**100170 急性甲状腺炎**

100170xxxxxxxx

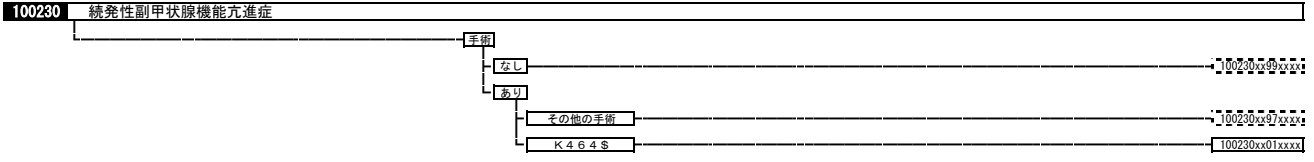
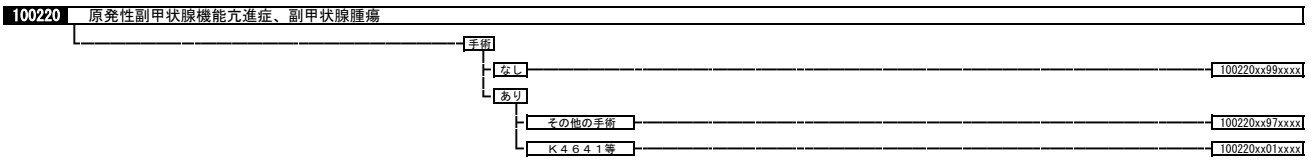


**100202 その他の副腎皮質機能低下症**

100202xxxxxxxx

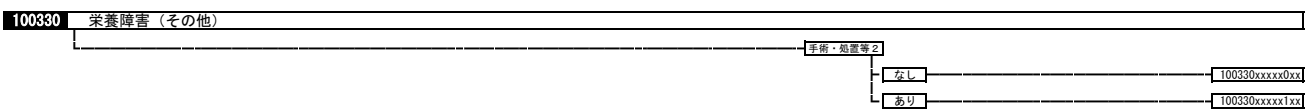
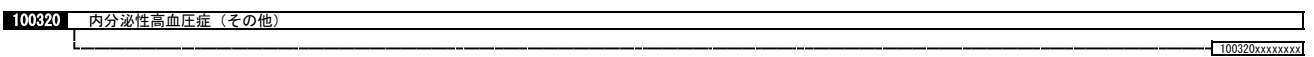
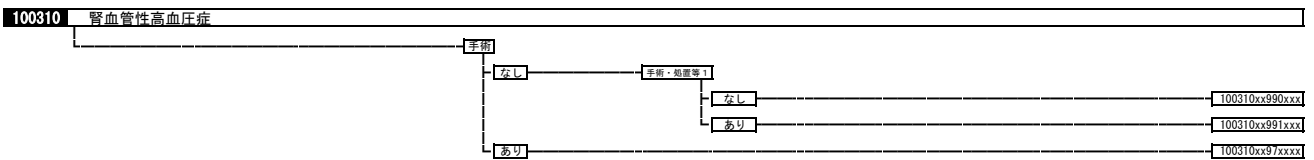
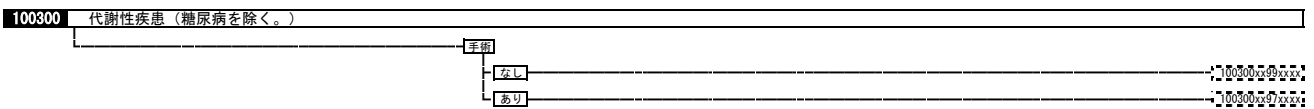
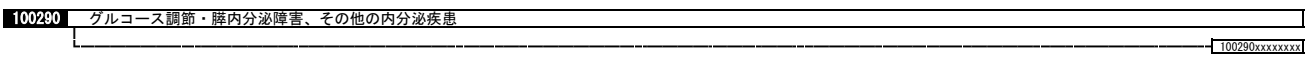
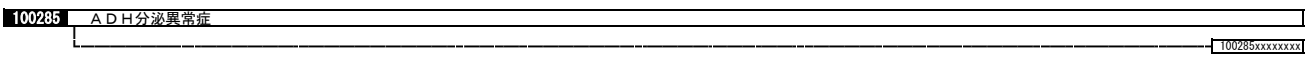
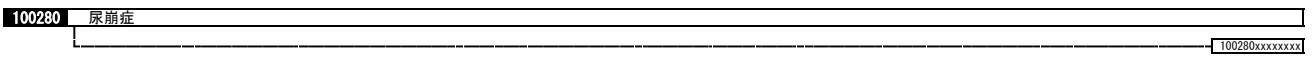
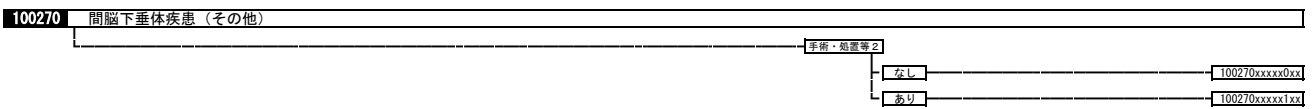
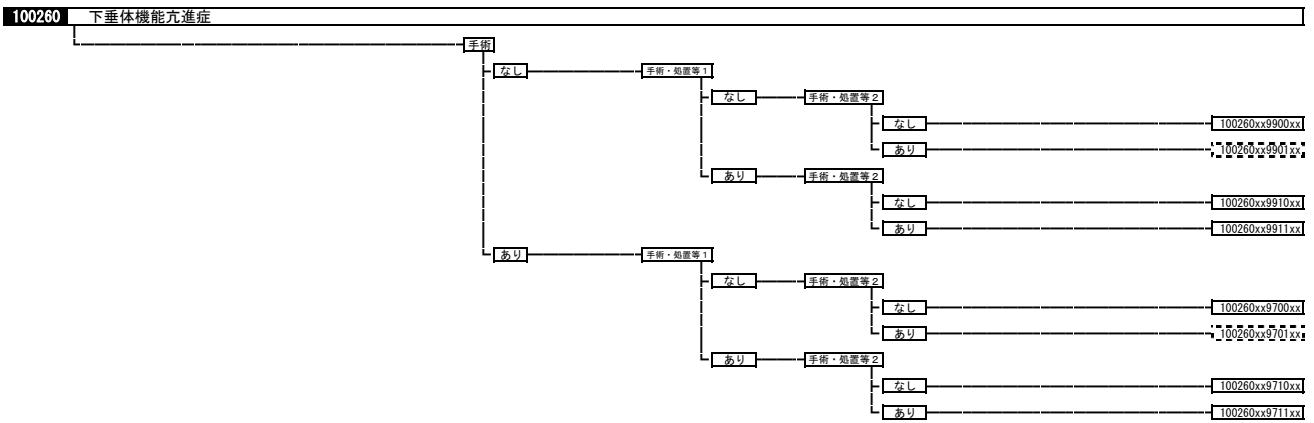
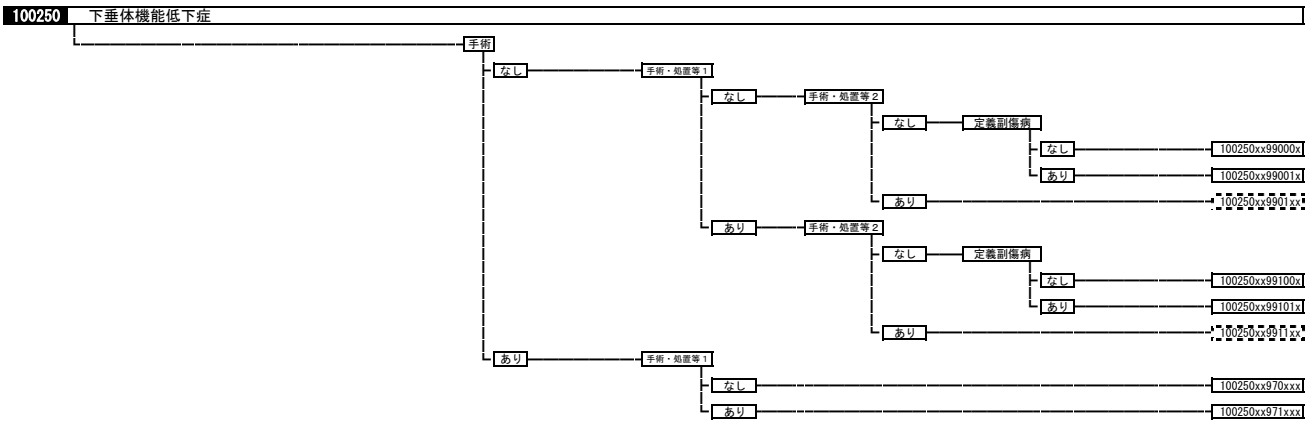
**100210 低血糖症**

100210xxxxxxxx



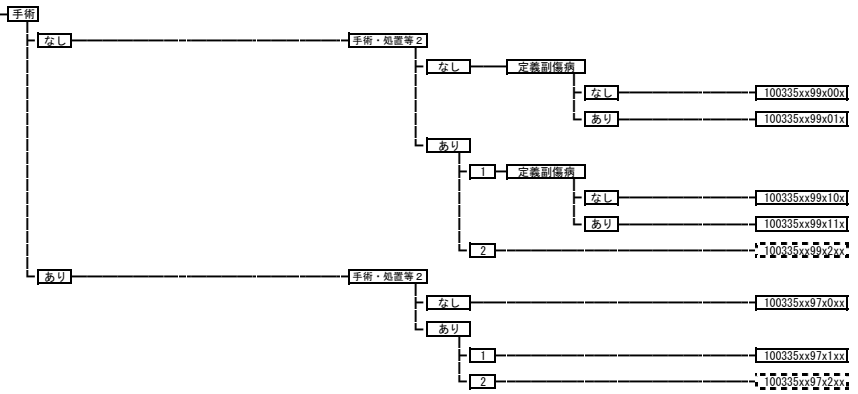
**100240 副甲状腺機能低下症**

100240xxxxxxxx



100335 代謝障害 (その他)

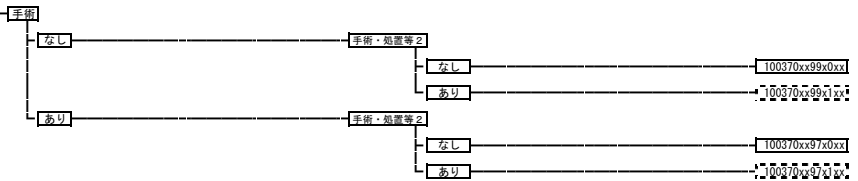
手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 酵素補充療法



100360 小人症

100360xxxxxxxx

100370 アミロイドーシス



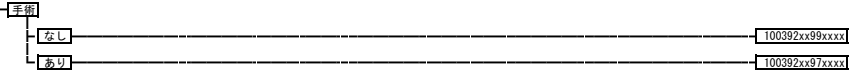
100380 体液量減少症

100380xxxxxxxx

100391 低カリウム血症

100391xxxxxxxx

100392 カルシウム代謝障害

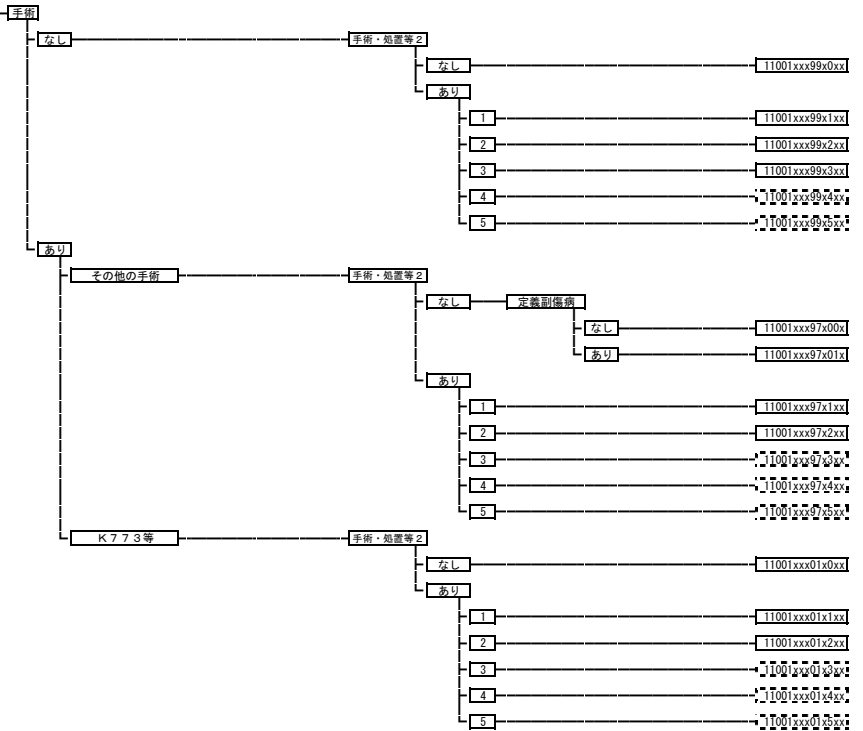


100393 その他の体液・電解質・酸塩基平衡障害



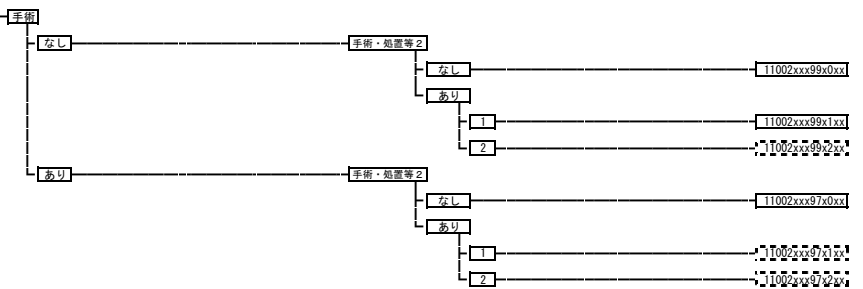
<b>11001x</b>	腎腫瘍
	110011 腎の悪性腫瘍
	110012 腎の良性腫瘍

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: ソラフェニブトシル酸塩など  
 3: テムシロリムス  
 4: IL-2  
 5: ニボルマブ

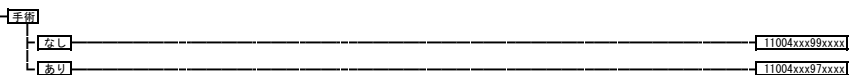


<b>11002x</b>	性器の悪性腫瘍
	110021 陰茎の悪性腫瘍
	110022 性器の悪性腫瘍

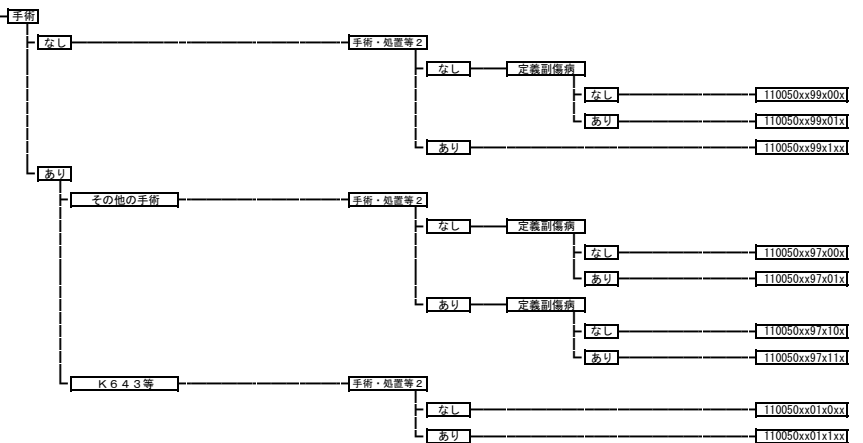
手術・処置等2  
 1: 放射線療法、化学療法  
 2: アベルマブなど



<b>11004x</b>	尿道・性器の良性腫瘍
	110041 尿道腫瘍
	110042 性器の良性腫瘍 (その他)

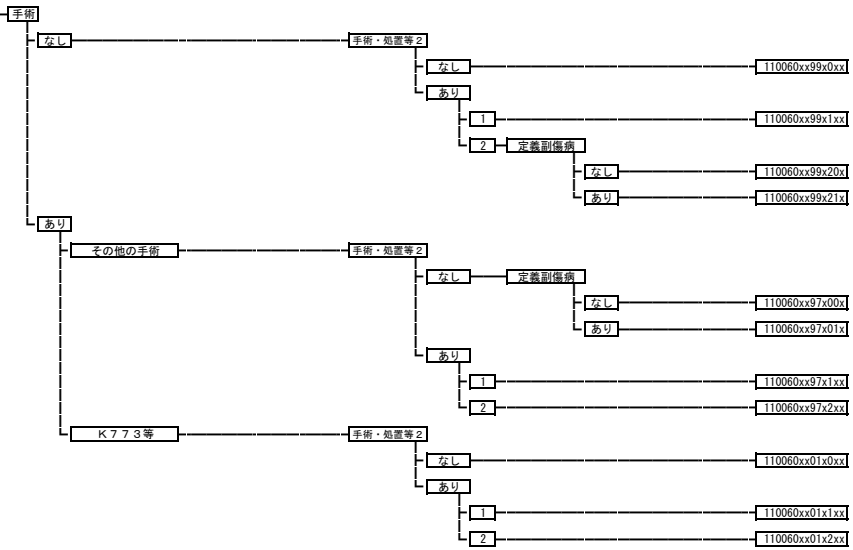


<b>110050</b>	後腹膜疾患
---------------	-------



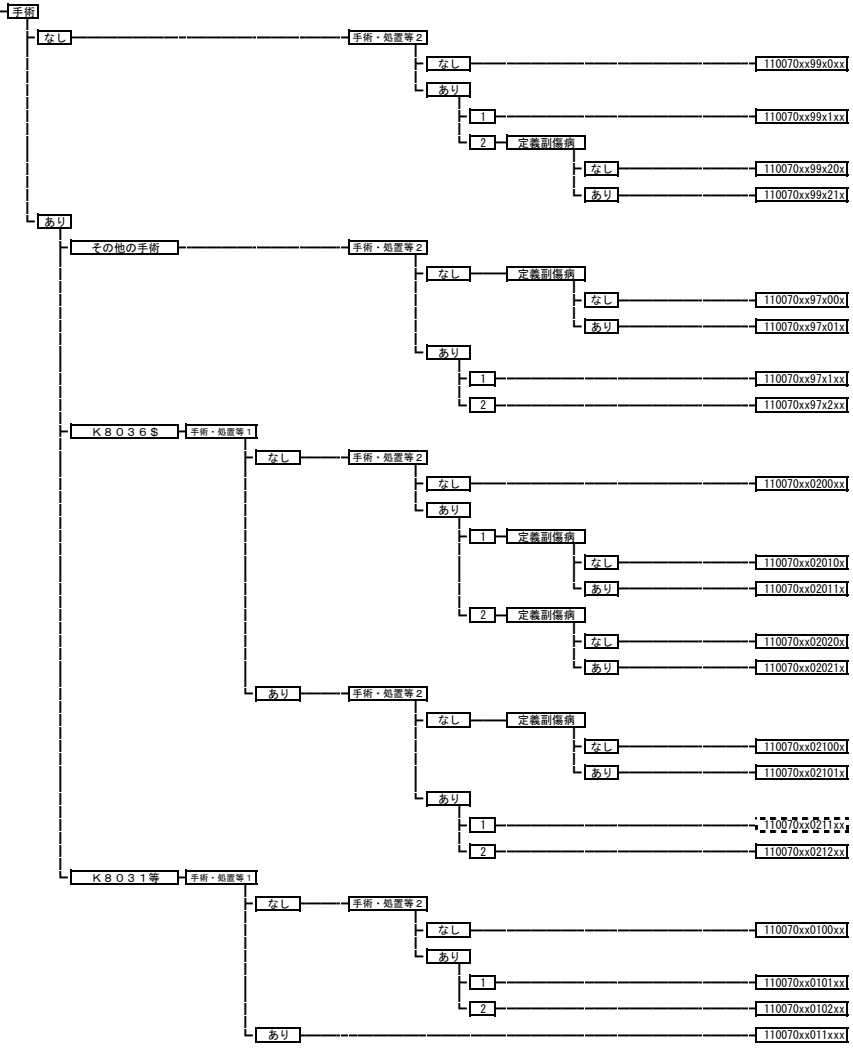
**110060 腎盂・尿管の悪性腫瘍**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 化学療法



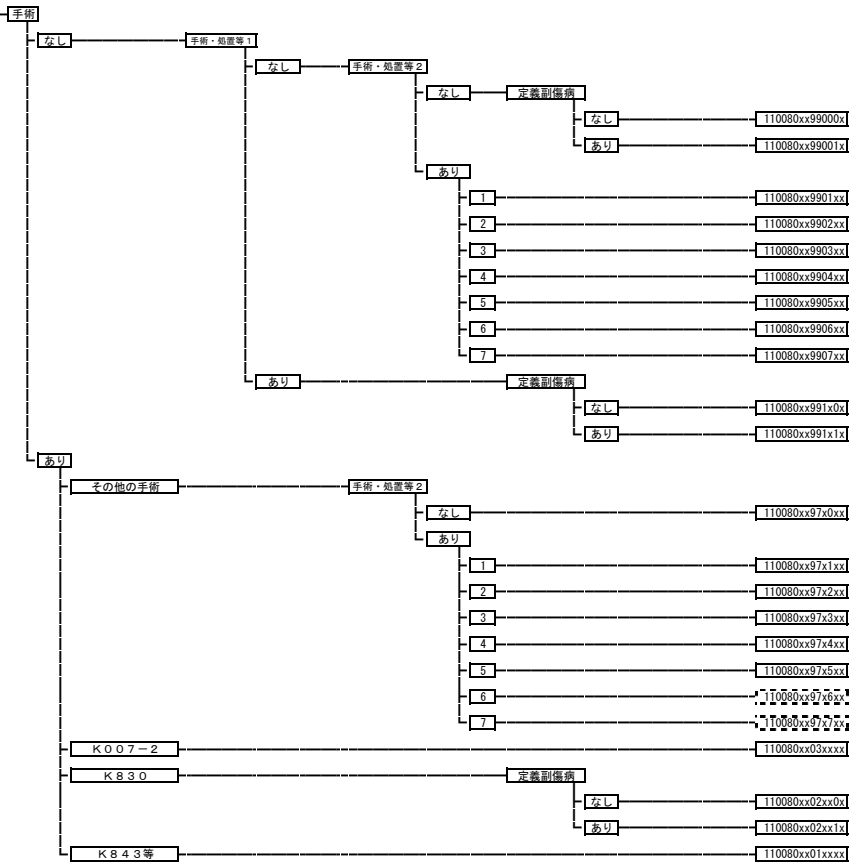
**110070 膀胱腫瘍**

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸など  
2: 化学療法

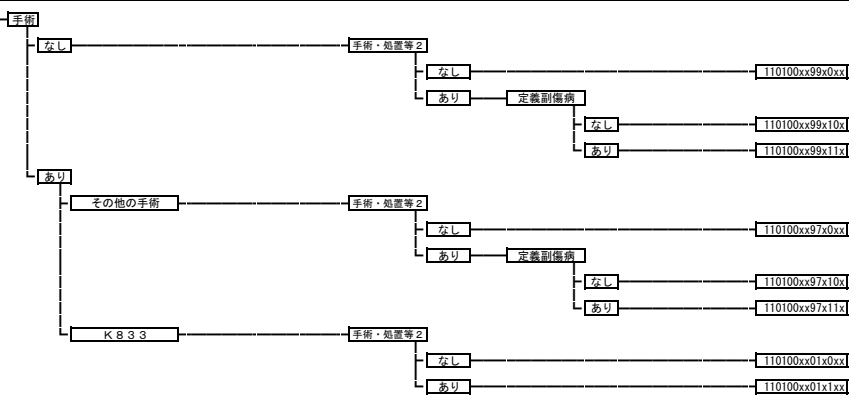


**110080 前立腺の悪性腫瘍**

- 手術・処置等 2  
 1:人工呼吸、中心静脈注射  
 2:放射線療法  
 3:化学療法、ドセタキセル水和物  
 4:エンザルタミドなど  
 5:カバジタキセル アセトン付加物  
 6:塩化タゾラム (2.23Ra)  
 7:密封小線源治療 (一連につき) 組織内照射 前立腺癌に対する永久挿入療法

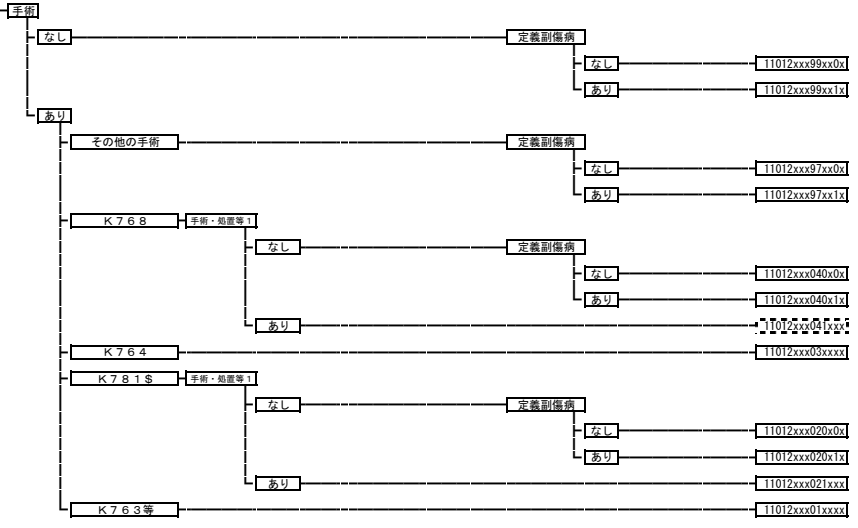


**110100 精巣腫瘍**



**11012x 上部尿路疾患**

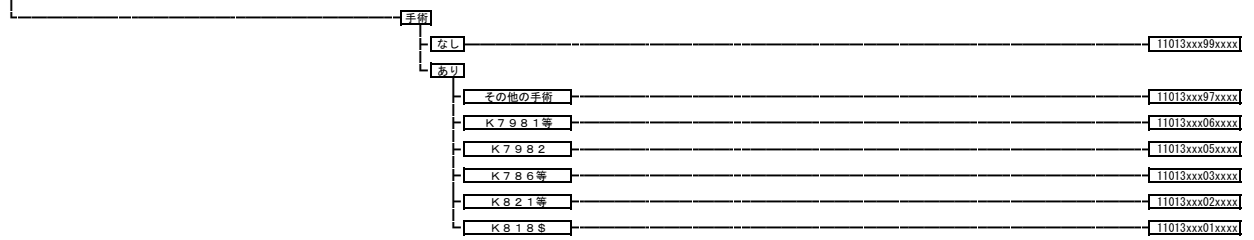
- 110121 上部尿路結石  
 110122 上部尿路疾患 (その他)



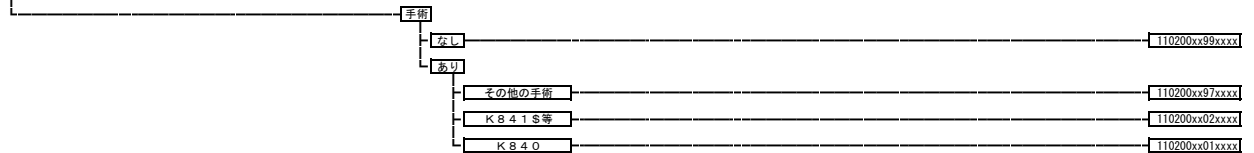




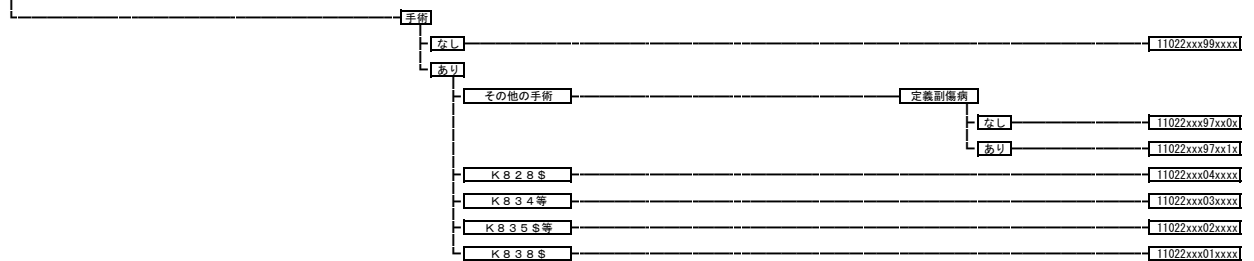
<b>11013x</b>	下部尿路疾患	110131	下部尿路結石症
		110132	膀胱尿管逆流症
		110133	神経因性膀胱
		110134	下部尿路の炎症
		110135	尿道狭窄
		110136	尿失禁



<b>110200</b>	前立腺肥大症等
---------------	---------

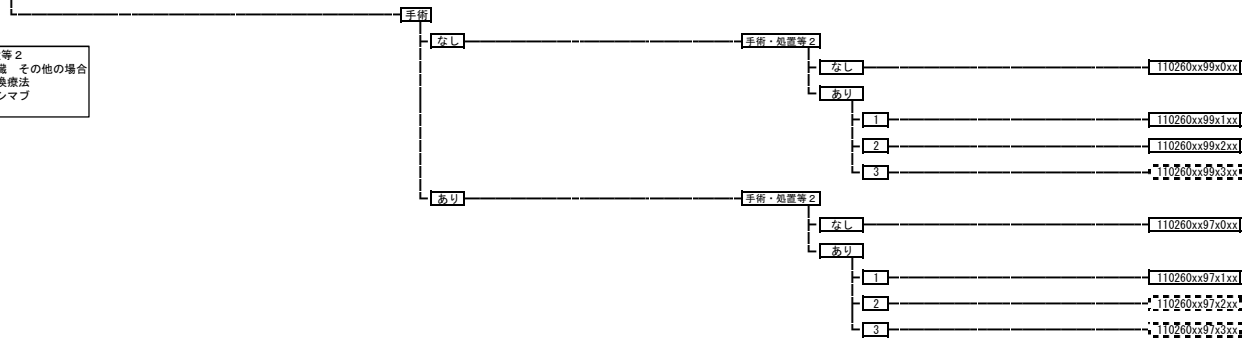


<b>11022x</b>	男性生殖器疾患	110221	男性生殖器炎症性疾患
		110222	陰茎・包皮の疾患
		110223	陰嚢内疾患（悪性、炎症性疾患を除く。）
		110224	男性生殖器の障害



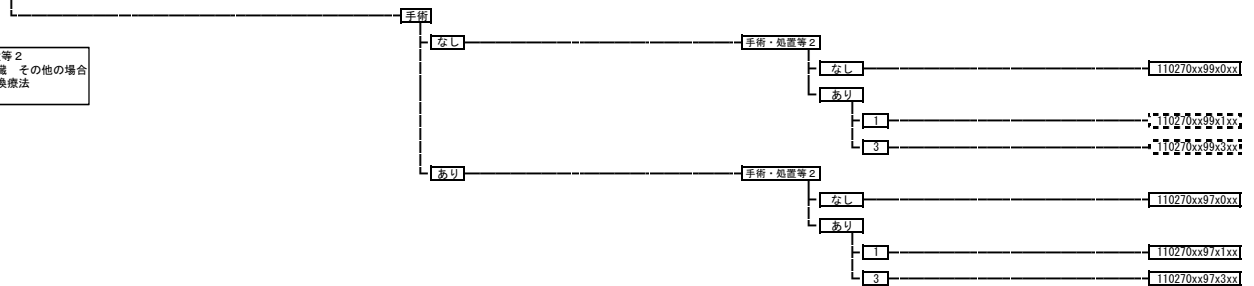
<b>110260</b>	ネフローゼ症候群
---------------	----------

手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合  
2:血漿交換療法  
3:リツキンマブ

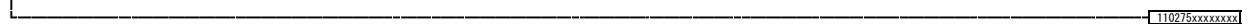


<b>110270</b>	急速進行性腎炎症候群
---------------	------------

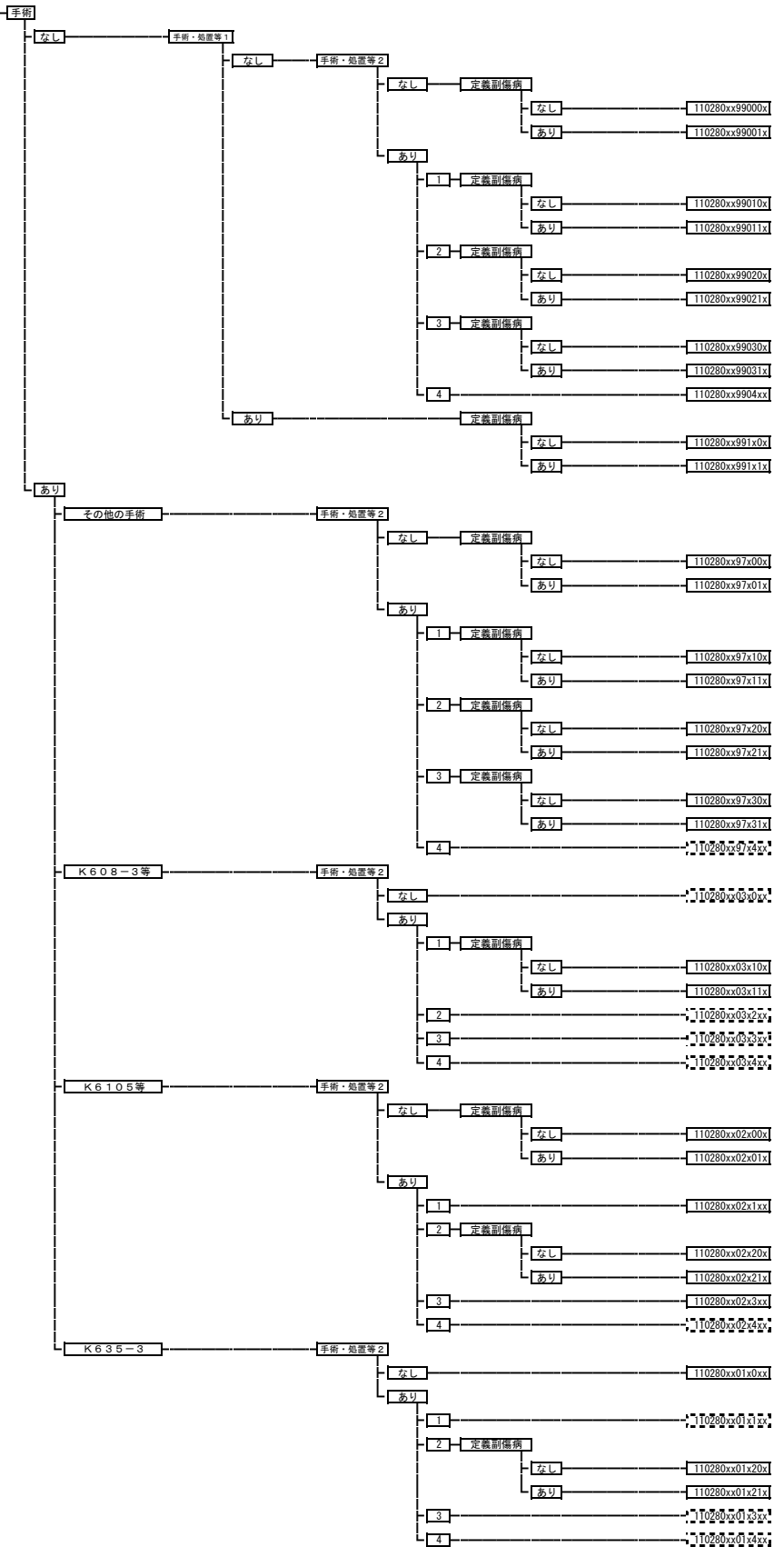
手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合  
3:血漿交換療法



<b>110275</b>	急性腎炎症候群
---------------	---------

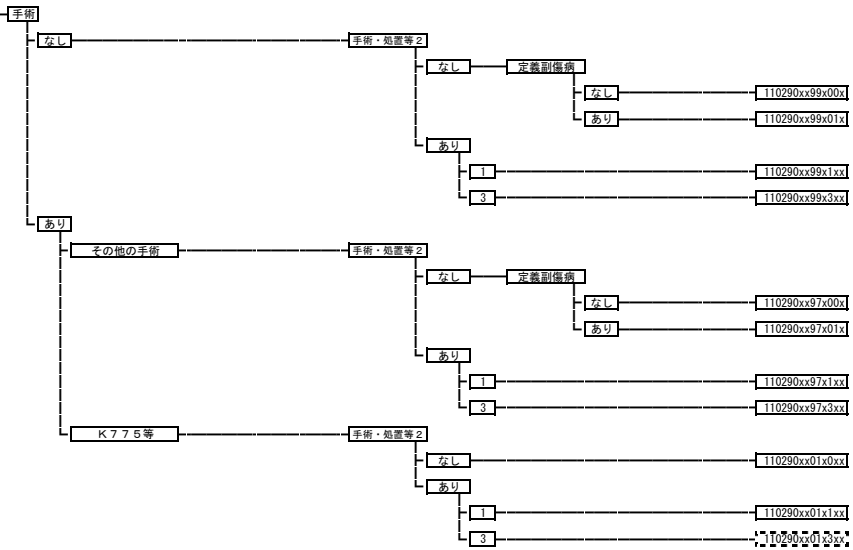


手術・処置等 2  
 1: 人工腎臓 その他の場合  
 2: 腹膜灌流 連続換行式腹膜灌流  
 3: 持続緩徐式血液濾過  
 4: 血漿交換療法

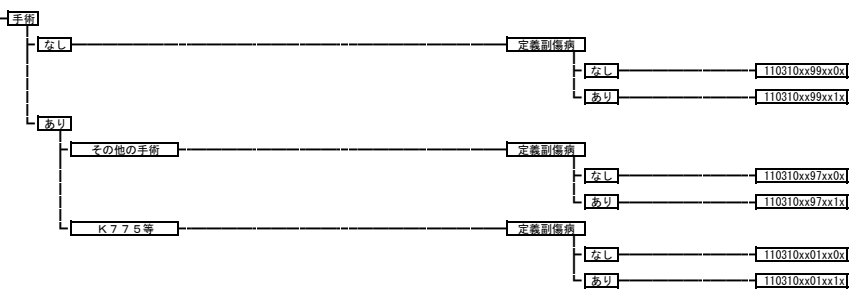


**110290 急性腎不全**

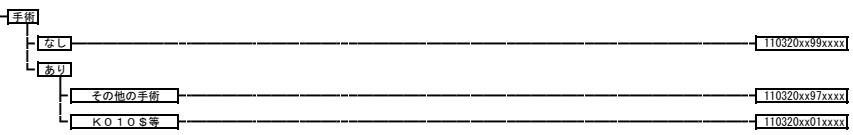
手術・処置等2  
1:人工腎臓 その他の場合  
3:持続緩徐式血液濾過



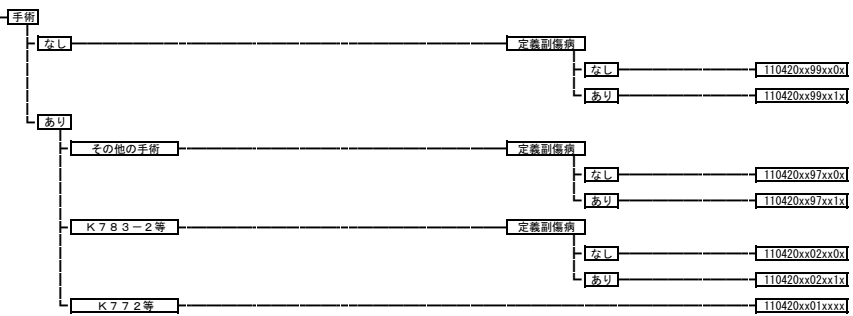
**110310 腎臓または尿路の感染症**



**110320 腎、泌尿器の疾患（その他）**



**110420 水腎症等**

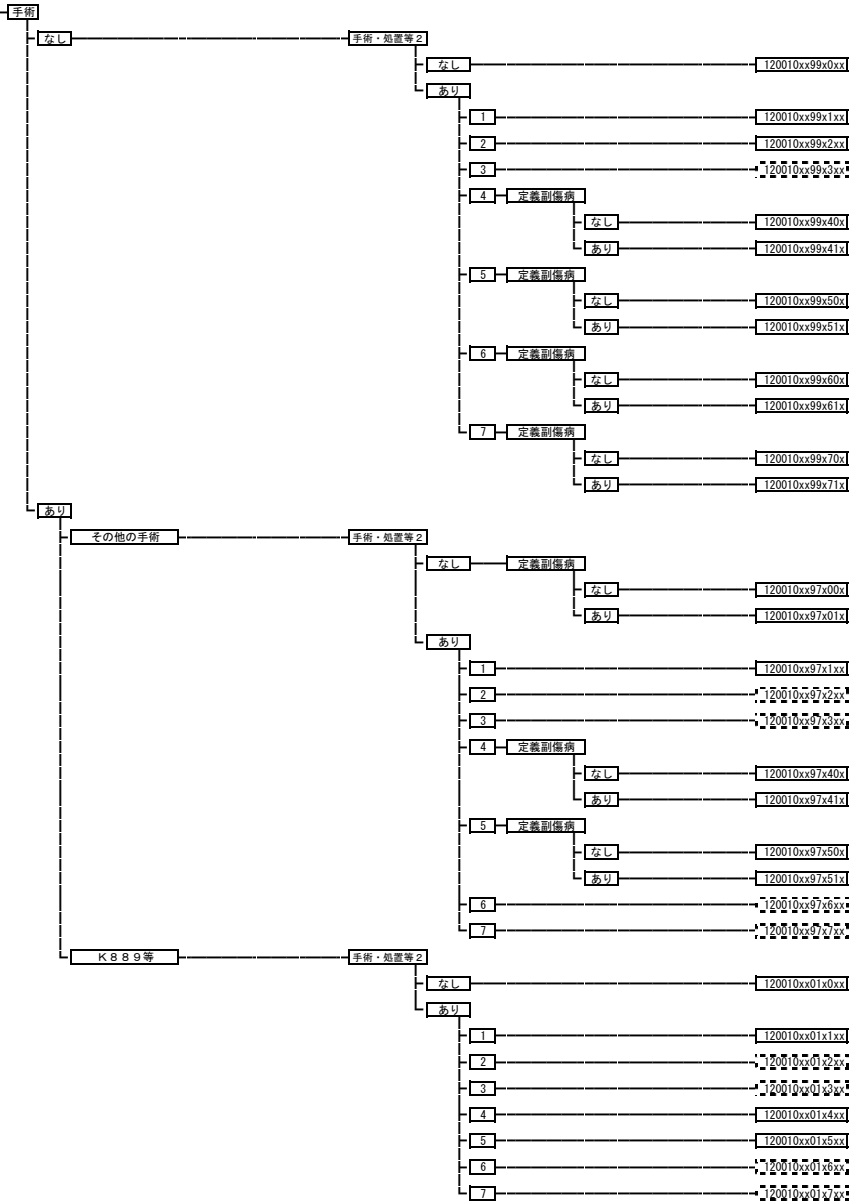


**110430 腎動脈塞栓症**

110430xxxxxxx

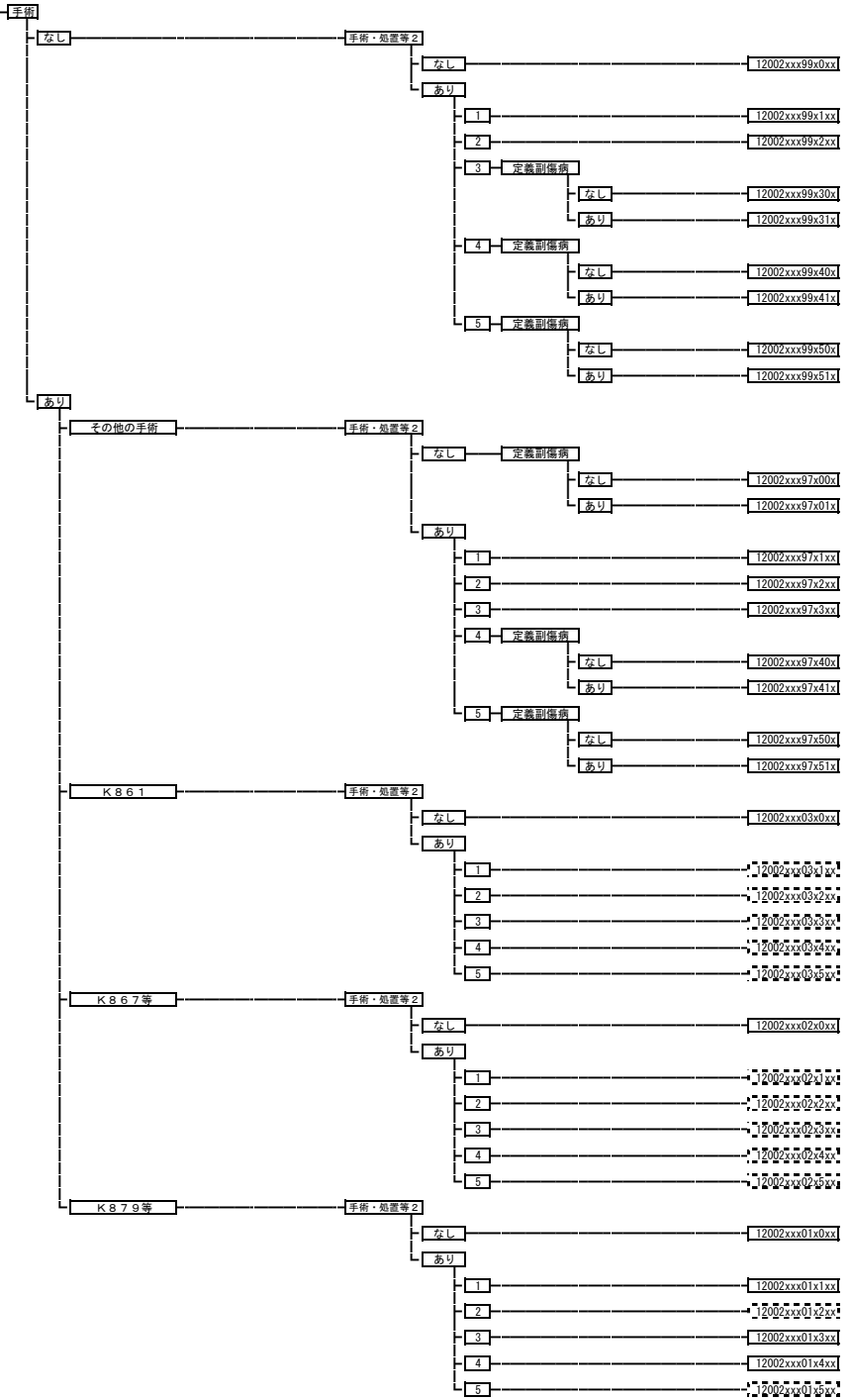
120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍

- 手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
 4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 5: カルボプラテンパクリタキセルあり、カルボプラチンドセタキセル水和物あり  
 6: ドキソルビシン塩酸塩リポソーム製剤  
 7: ベパシマブ



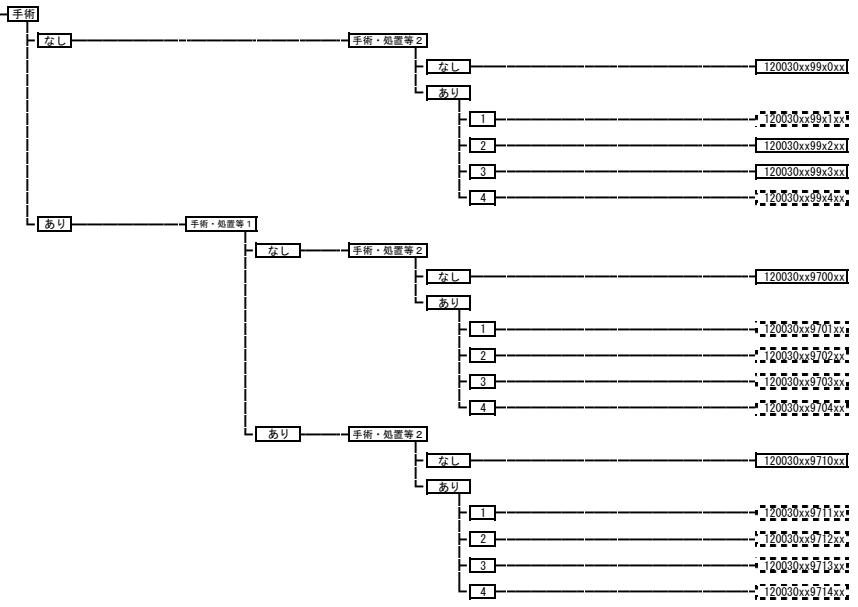
12002x	子宮頸・体部の悪性腫瘍	
	120021	子宮頸部の悪性腫瘍
	120022	子宮体部の悪性腫瘍
	120023	子宮の悪性腫瘍（その他）

手術・処置等 2  
1: 人工呼吸、中心静脈注射  
2: 化学療法なしかつ放射線療法あり  
3: 化学療法ありかつ放射線療法あり  
4: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
5: トラベクテジン、ペバシマブ



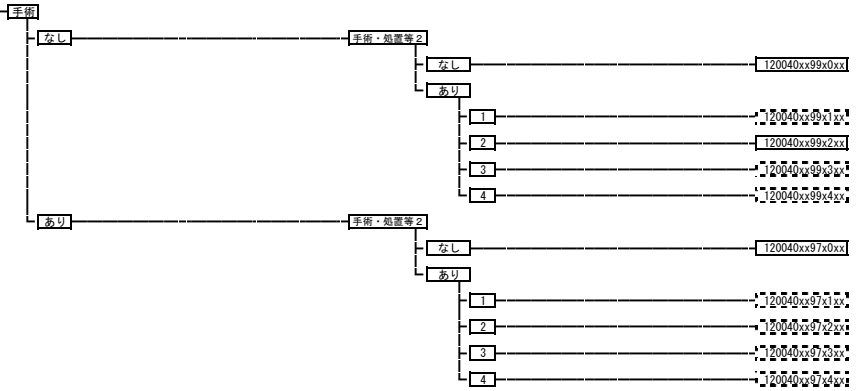
**120030 外陰の悪性腫瘍**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: アベルマブなど

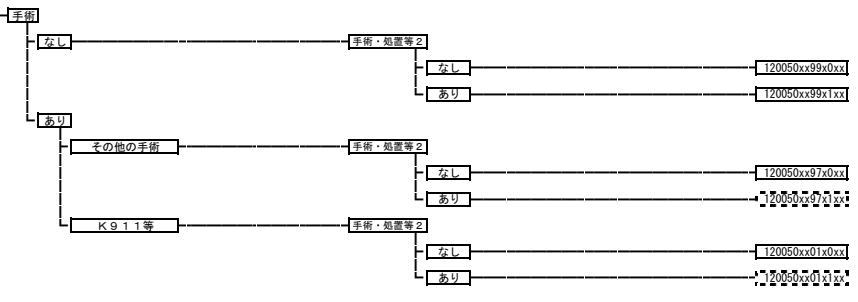


**120040 陰の悪性腫瘍**

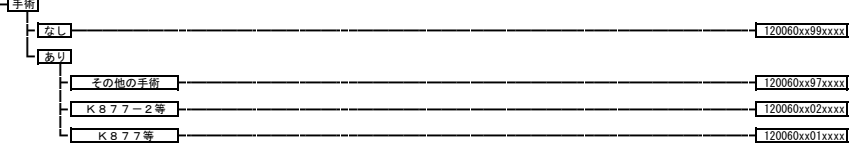
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸、中心静脈注射  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: アベルマブなど



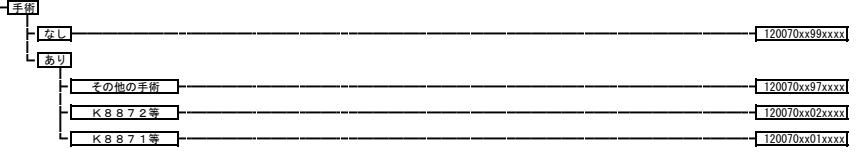
**120050 絨毛性疾患**

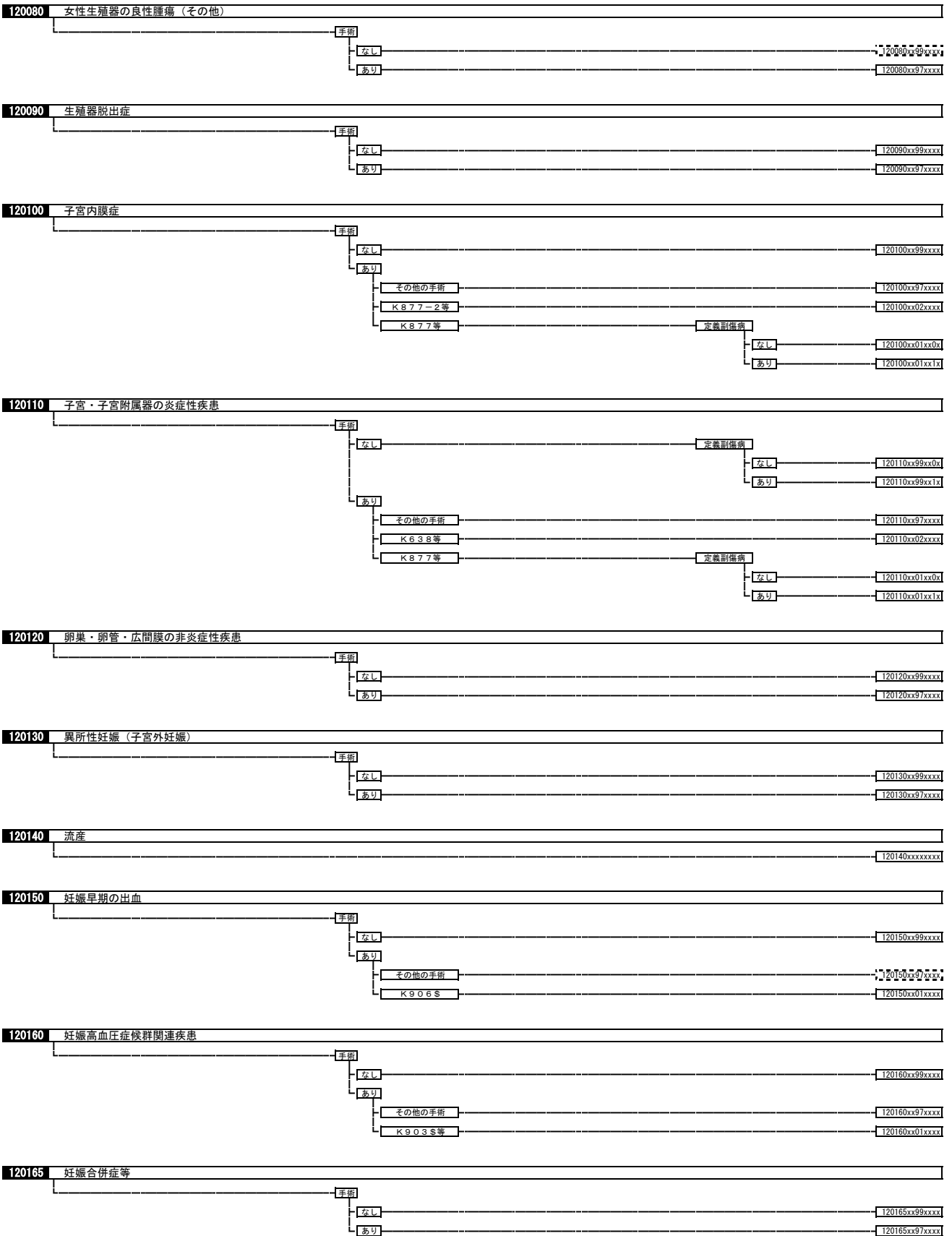


**120060 子宮の良性腫瘍**

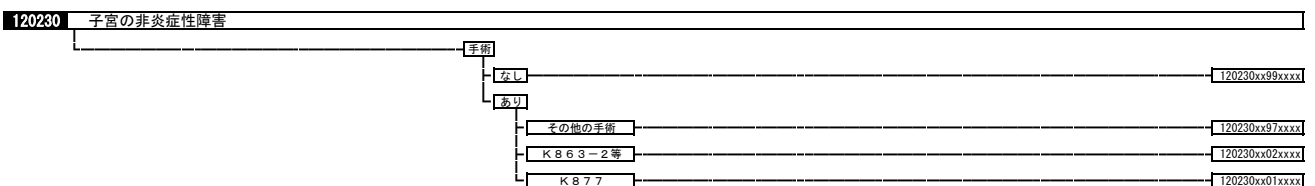
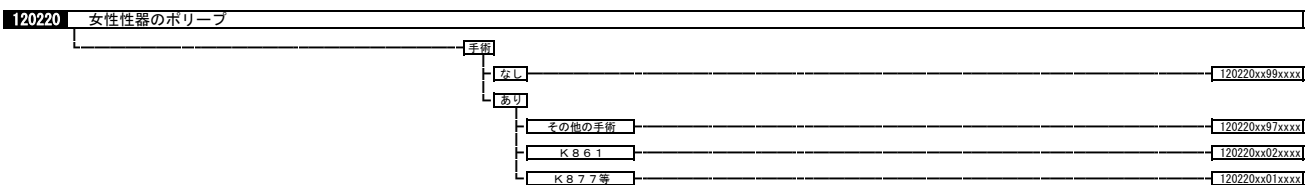
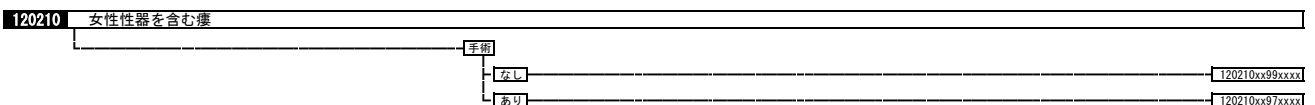
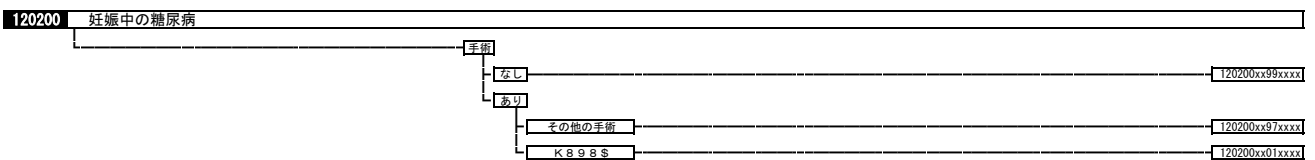
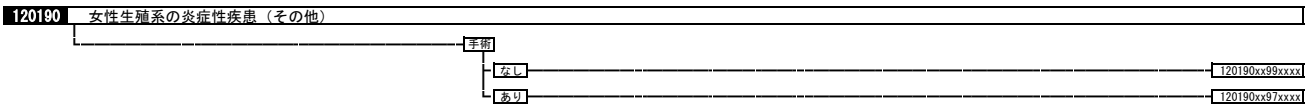
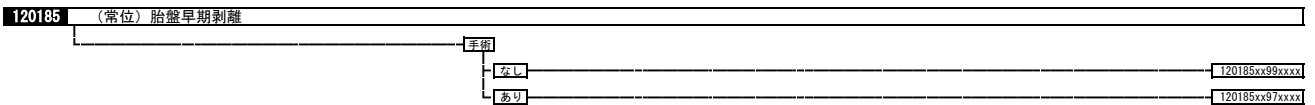
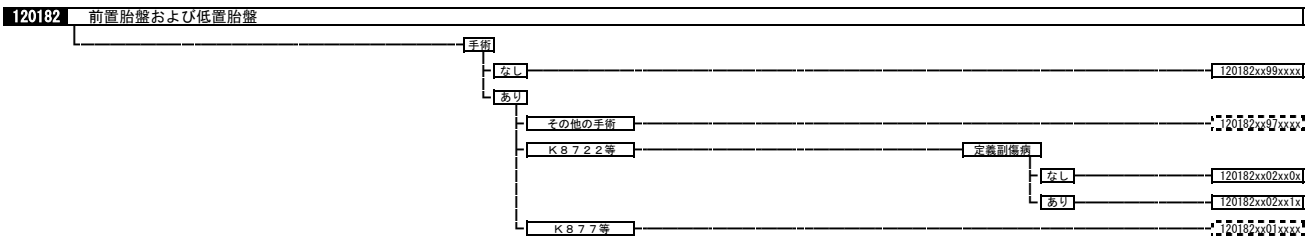
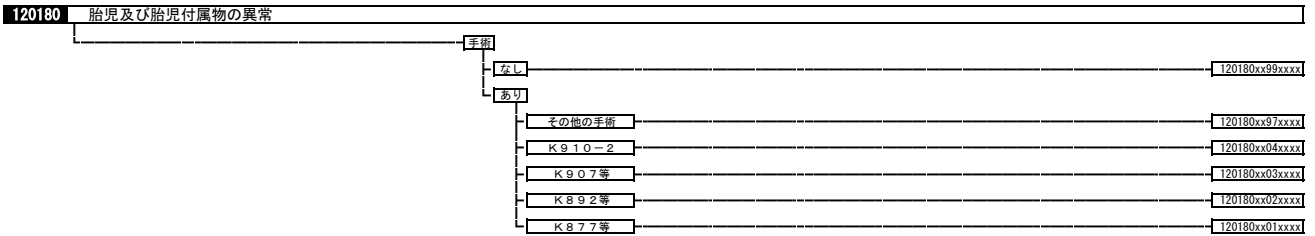
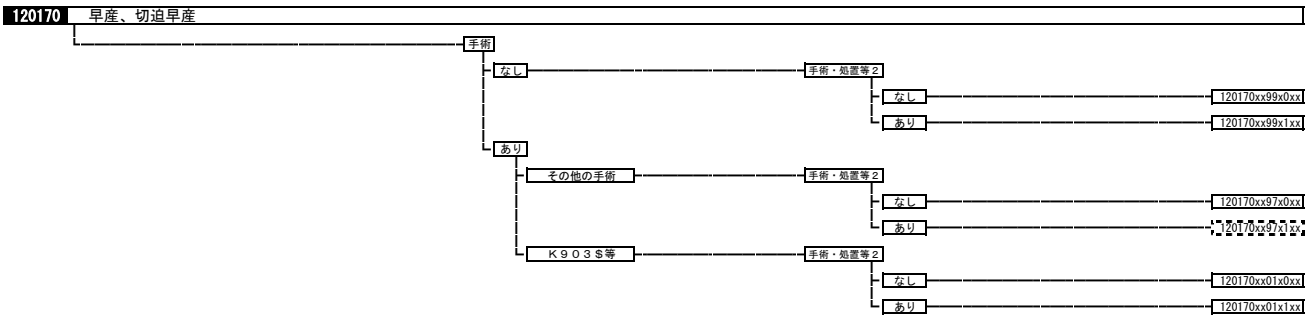


**120070 卵巣の良性腫瘍**





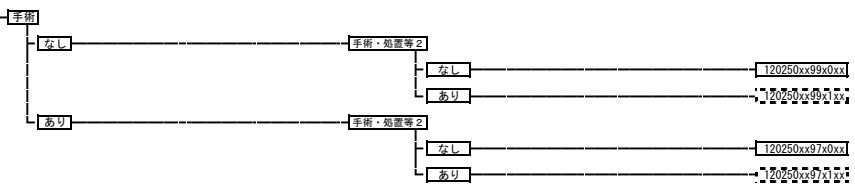




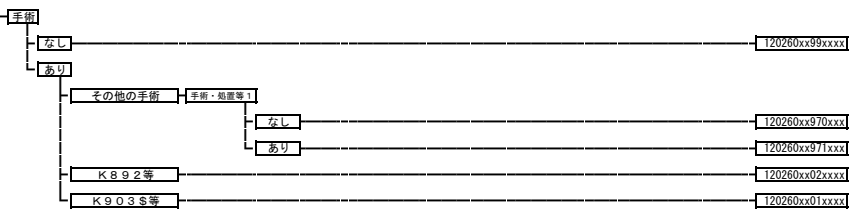
120240 腫及び外陰の非炎症性障害

120240xxxxxxx

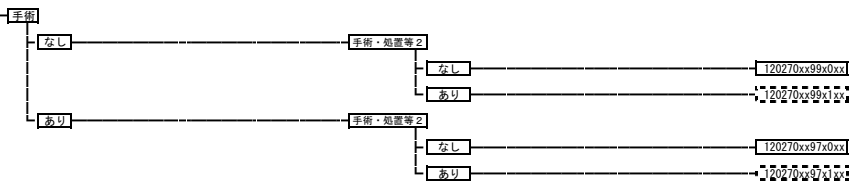
120250 生殖・月経周期に関連する病態



120260 分娩の異常



120270 産褥期を中心とするその他の疾患



120271 産褥期の乳房障害

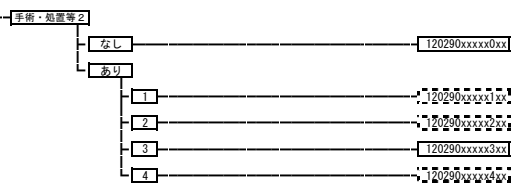
120271xxxxxxx

120280 骨盤静脈瘤、外陰静脈瘤

120280xxxxxxx

120290 産科播種性血管内凝固症

手術・処置等2  
 1: 中心静脈注射  
 2: 人工呼吸、血漿交換療法  
 3: アンチトロンビンIII製剤  
 4: トロンボモデュリンアルファ

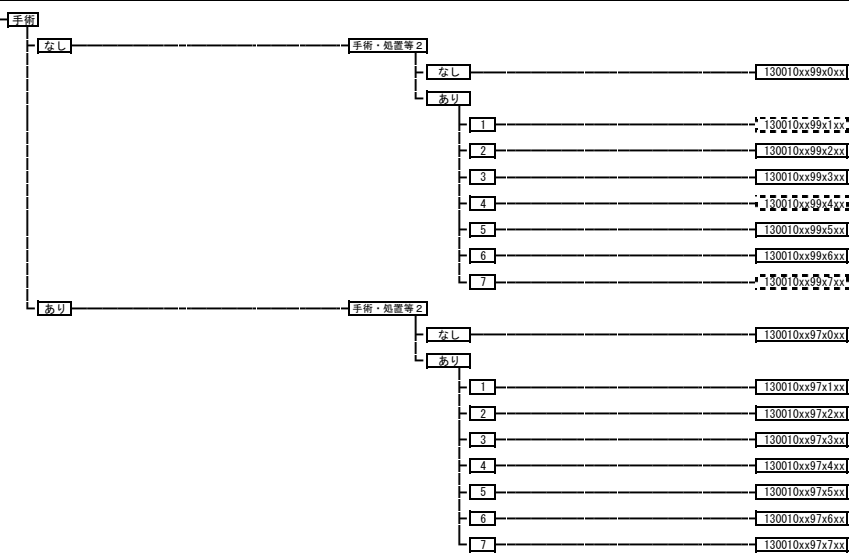


120300 人工授精に関する合併症

120300xxxxxxx

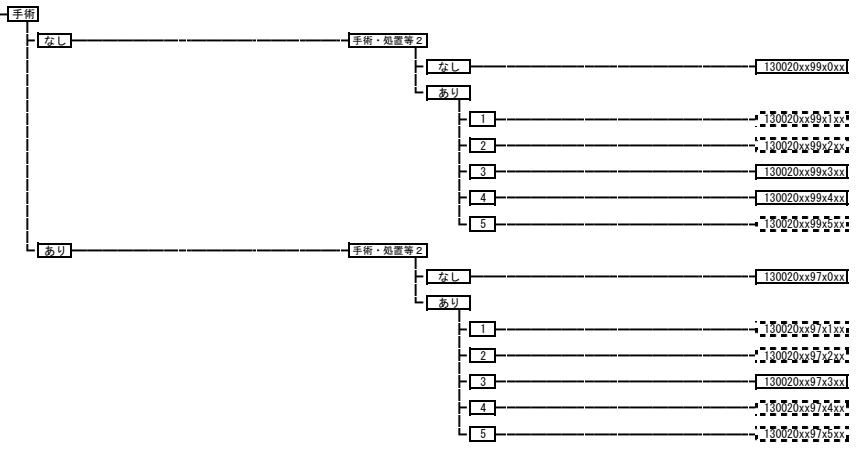
130010 急性白血病

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法  
 3: イマチニブメシル酸塩  
 4: ゲムツスマブオゾガマイシン  
 5: 三酸化ヒ素製剤  
 6: ポスチニブ水和物、ダサチニブ水和物  
 7: ネララビンなど



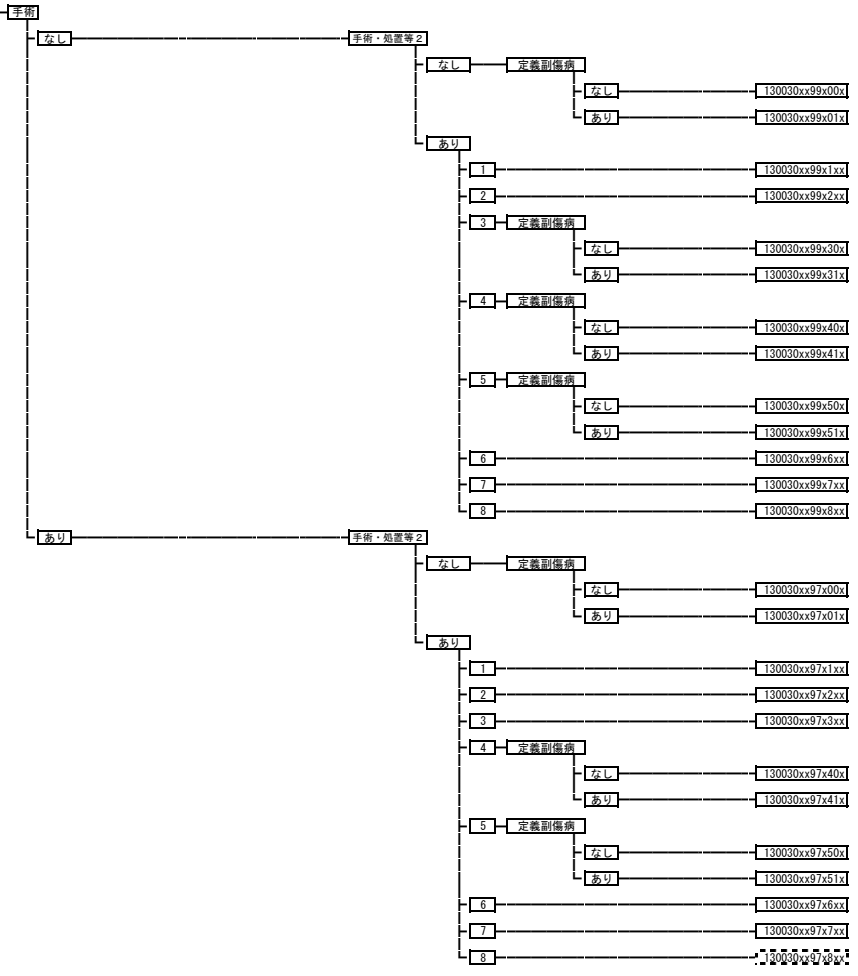
130020 ホジキン病

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: プレンツキシマブ ベドチン  
 5: ニボルマブ



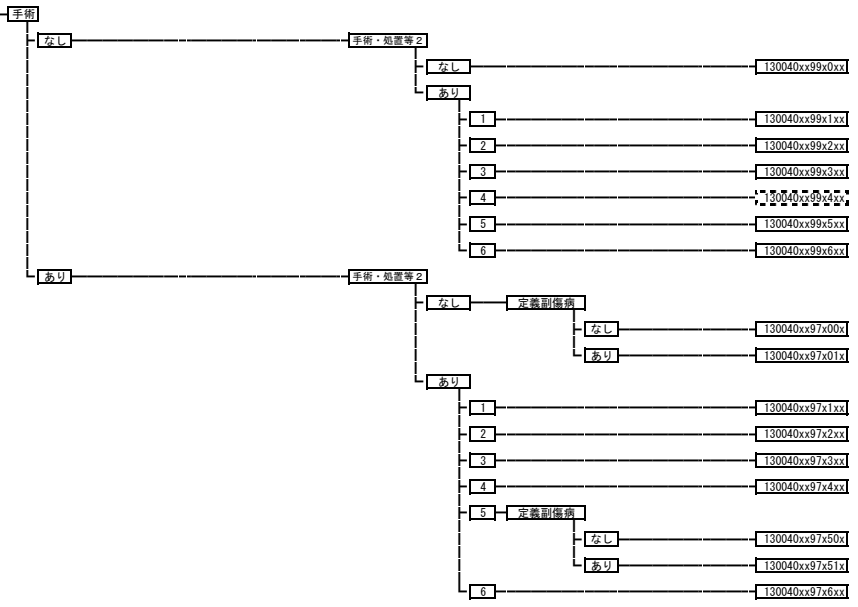
130030 非ホジキンリンパ腫

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: リツキシマブ  
 5: ホルテゾミブ、ベンダムスチン塩酸塩  
 6: プラトレキサートなど  
 7: プレンツキシマブ ベドチン  
 8: イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム、イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム



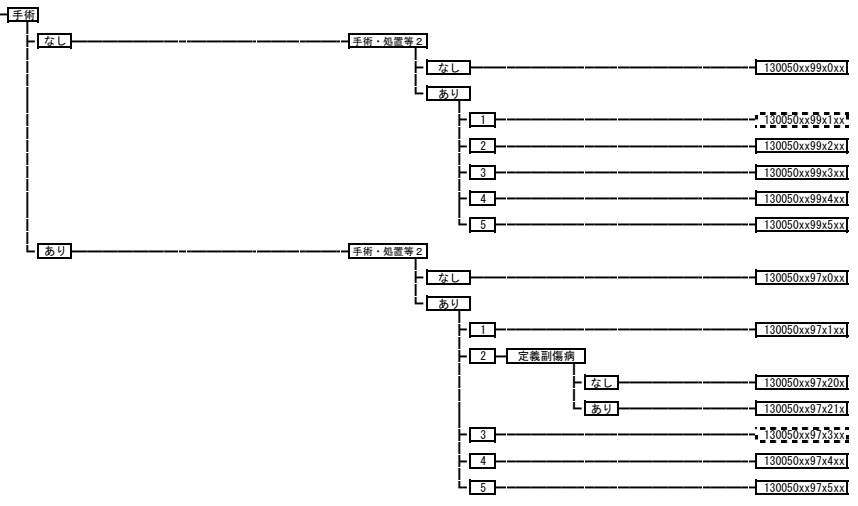
**130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 放射線療法  
 3: 化学療法ありかつ放射線療法なし  
 4: サリドマイド  
 5: ダラムマブなど  
 6: エロツスマブ



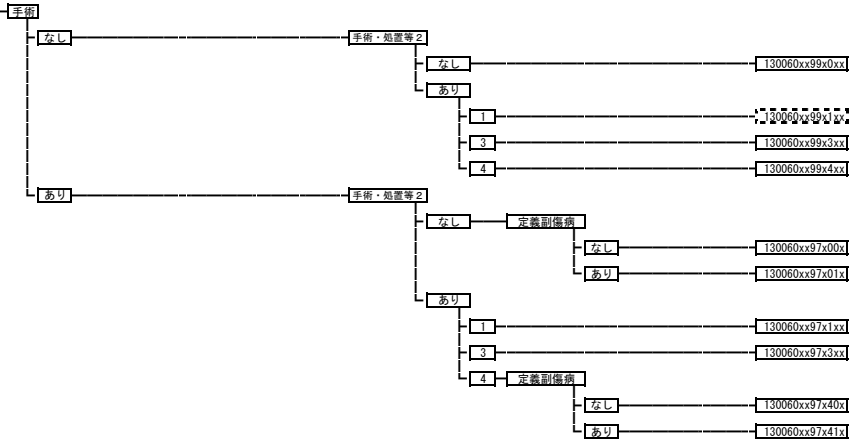
**130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患**

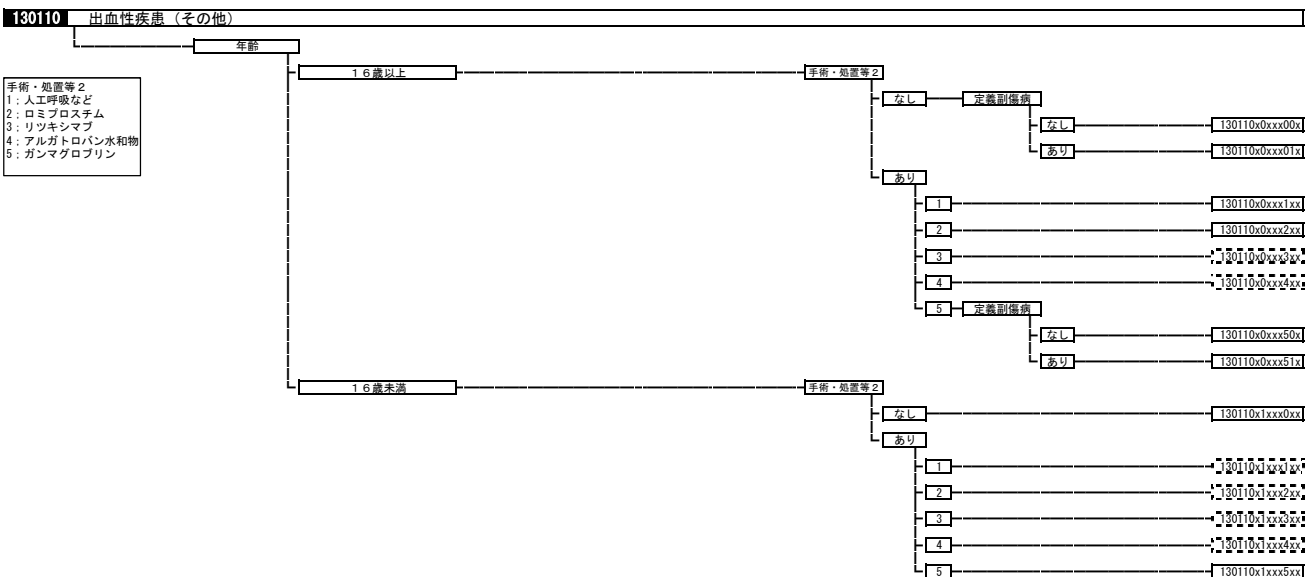
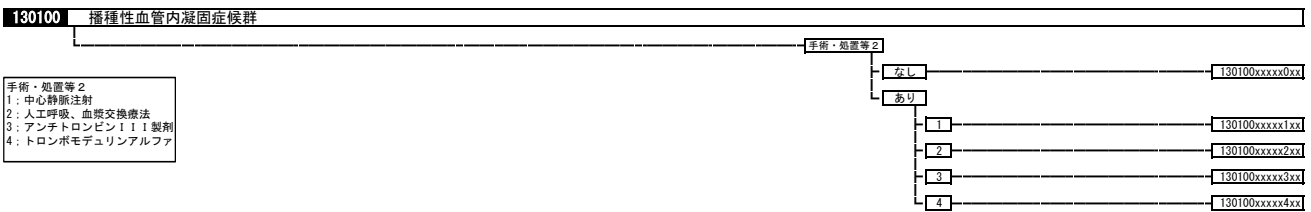
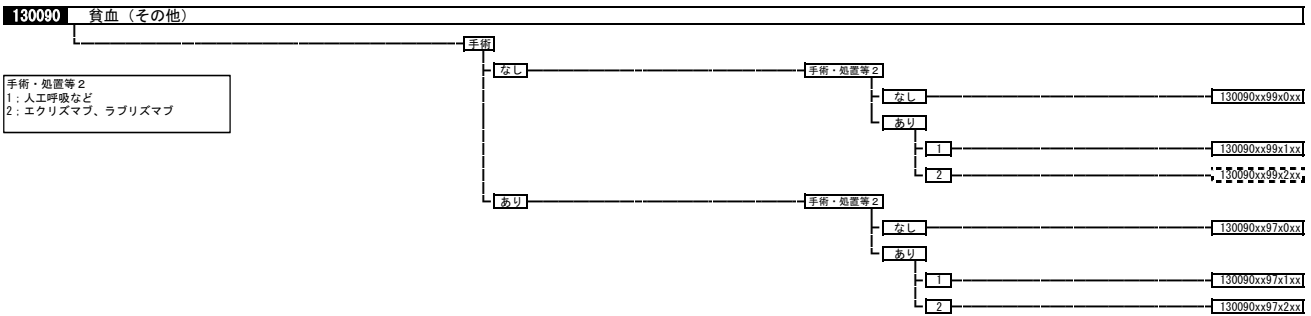
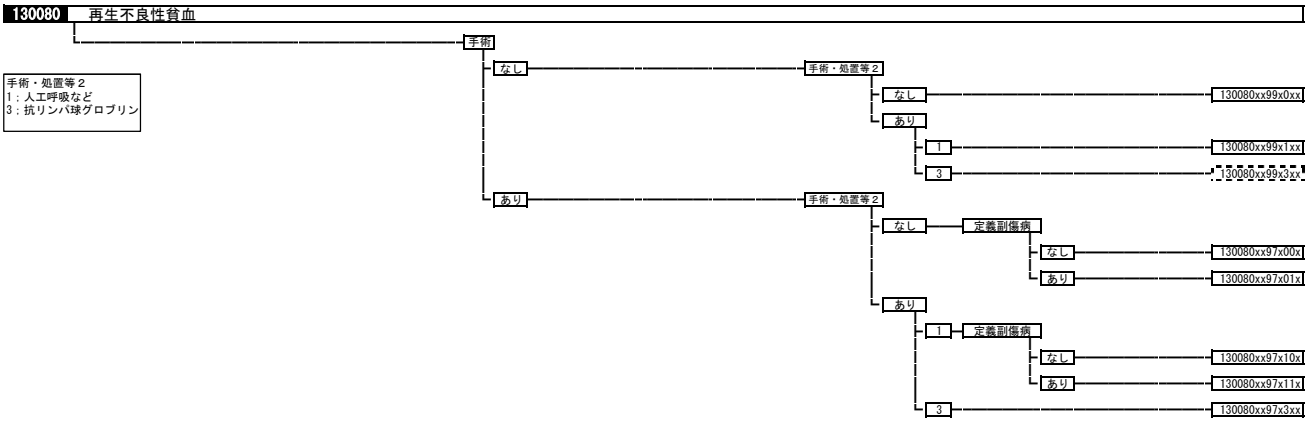
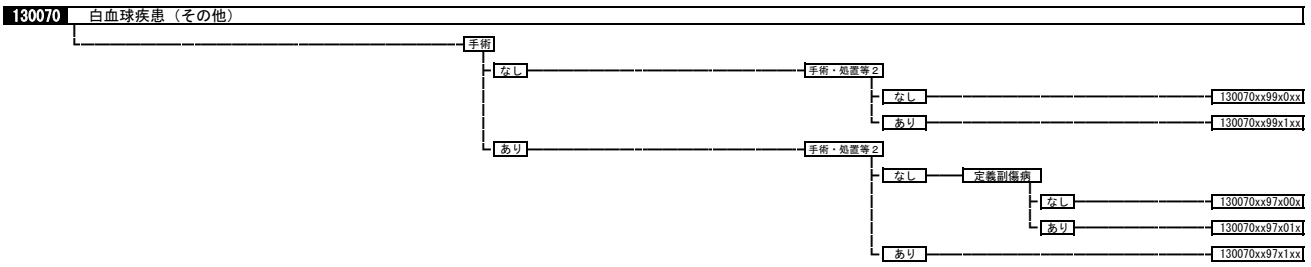
手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法  
 3: イマチニブメシル酸塩  
 4: ニロチニブ塩酸塩水和物など  
 5: オファツムマブなど



**130060 骨髄異形成症候群**

手術・処置等2  
 1: 人工呼吸など  
 3: 化学療法  
 4: アザシチジン



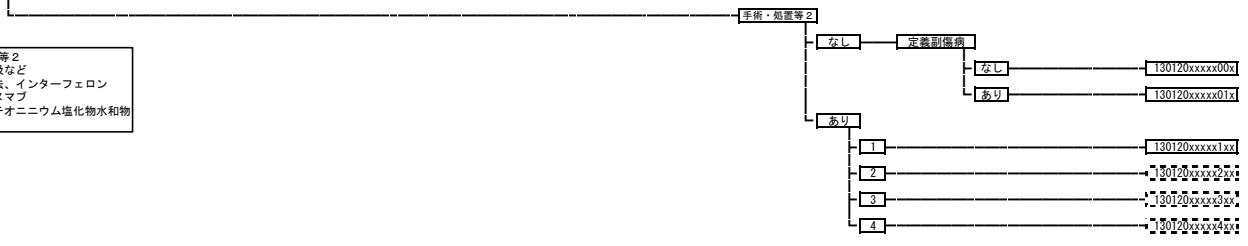


130111 アレルギー性紫斑病



130120 血液疾患（その他）

手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸など  
 2: 化学療法、インターフェロン  
 3: カナキスマブ  
 4: メチルチオニウム塩化物水和物



130130 凝固異常（その他）

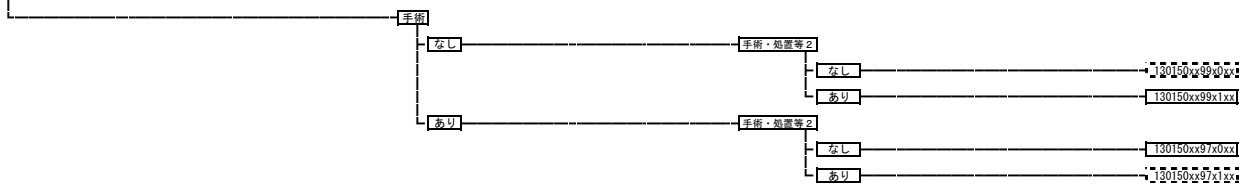
手術・処置等 2  
 1: 人工呼吸、リハビリテーション  
 2: アンチトロンビンIII製剤  
 3: 活性型プロテインC



130140 造血器疾患（その他）



130150 原発性免疫不全症候群

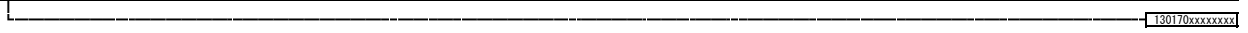


130160 後天性免疫不全症候群

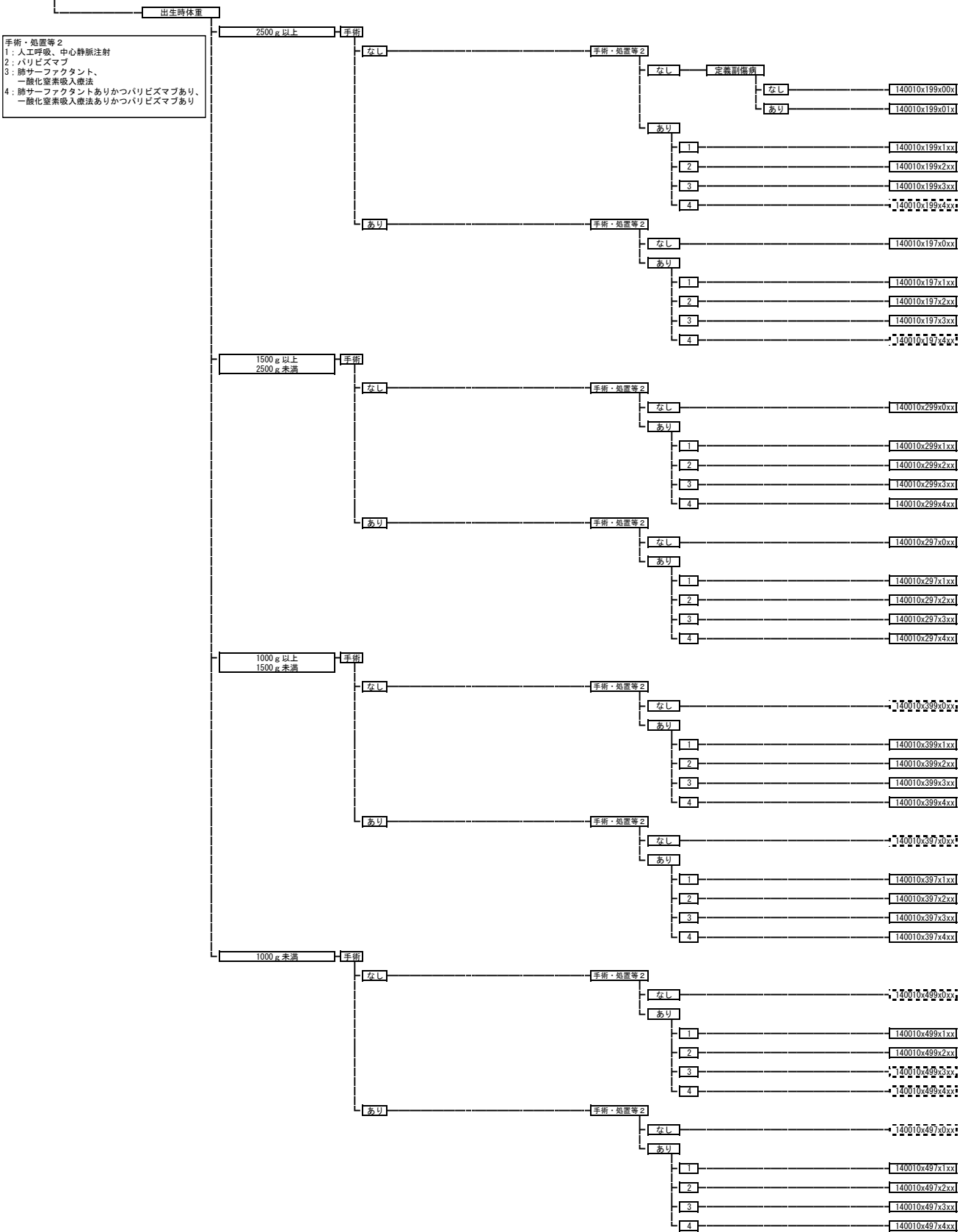
手術・処置等 2  
 1: 中心静脈注射  
 2: 化学療法



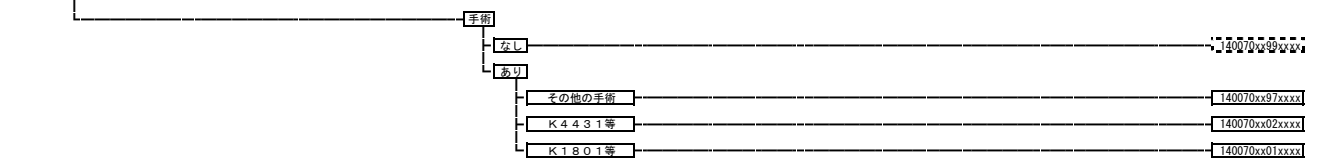
130170 血友病

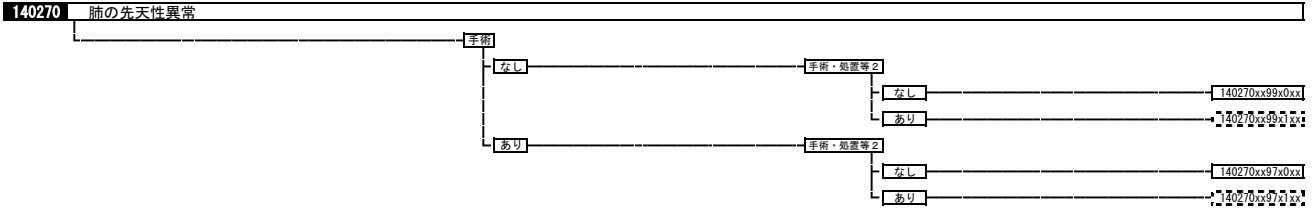
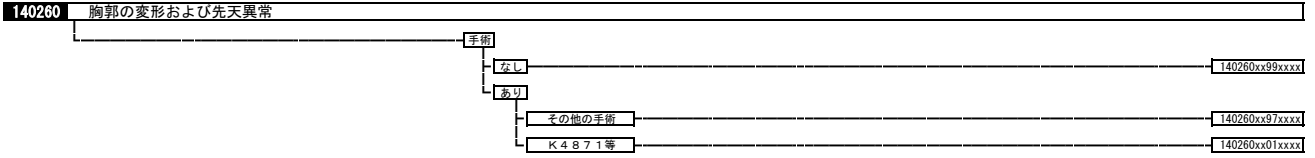
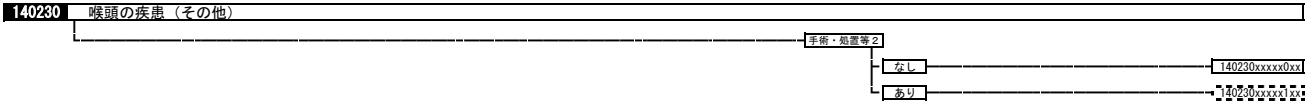
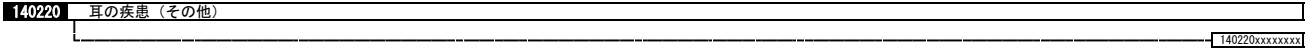
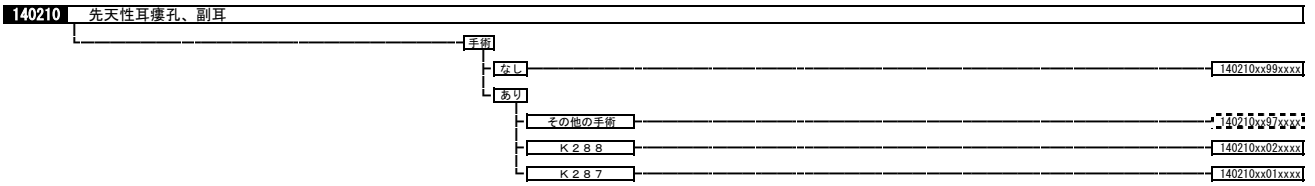
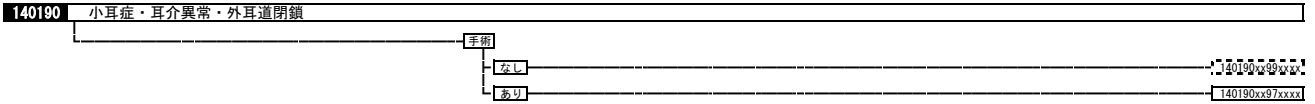
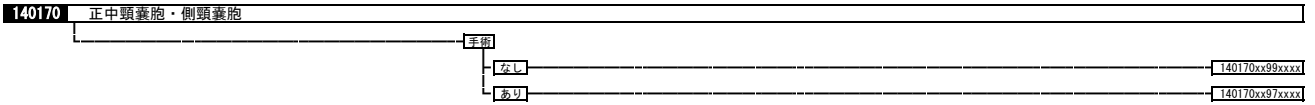
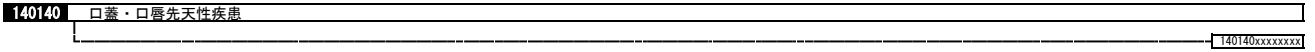
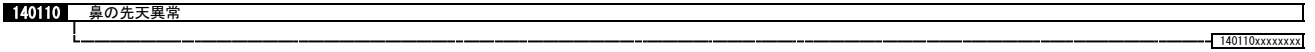
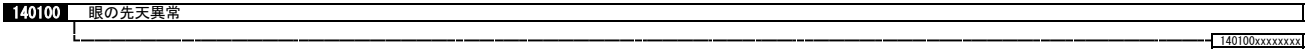
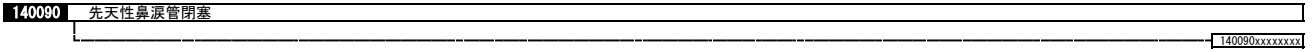
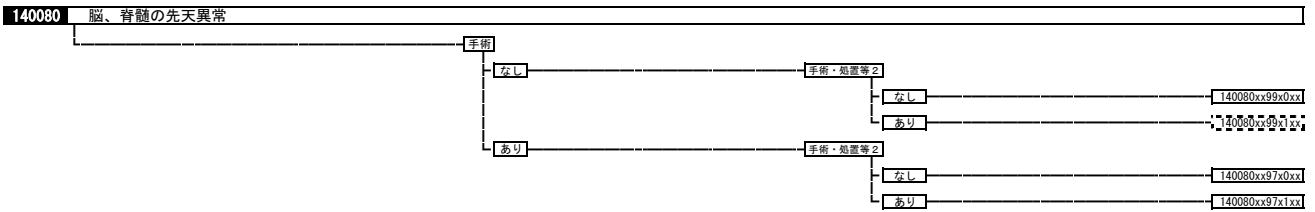


140010 妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害

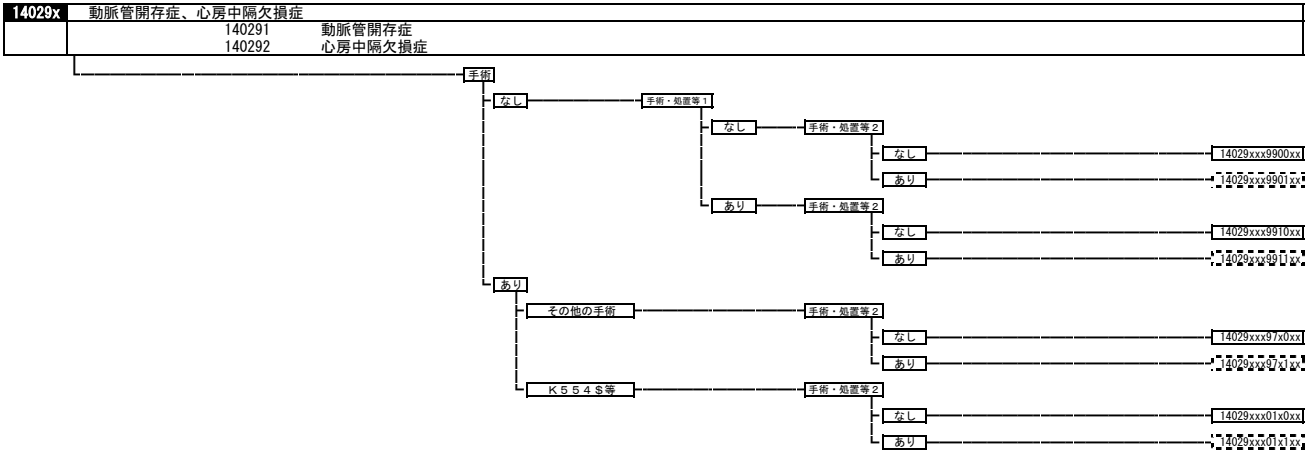
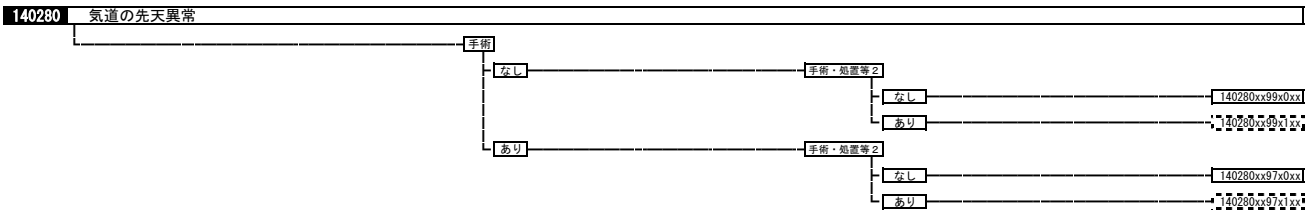


140070 頭蓋、顔面骨の先天異常

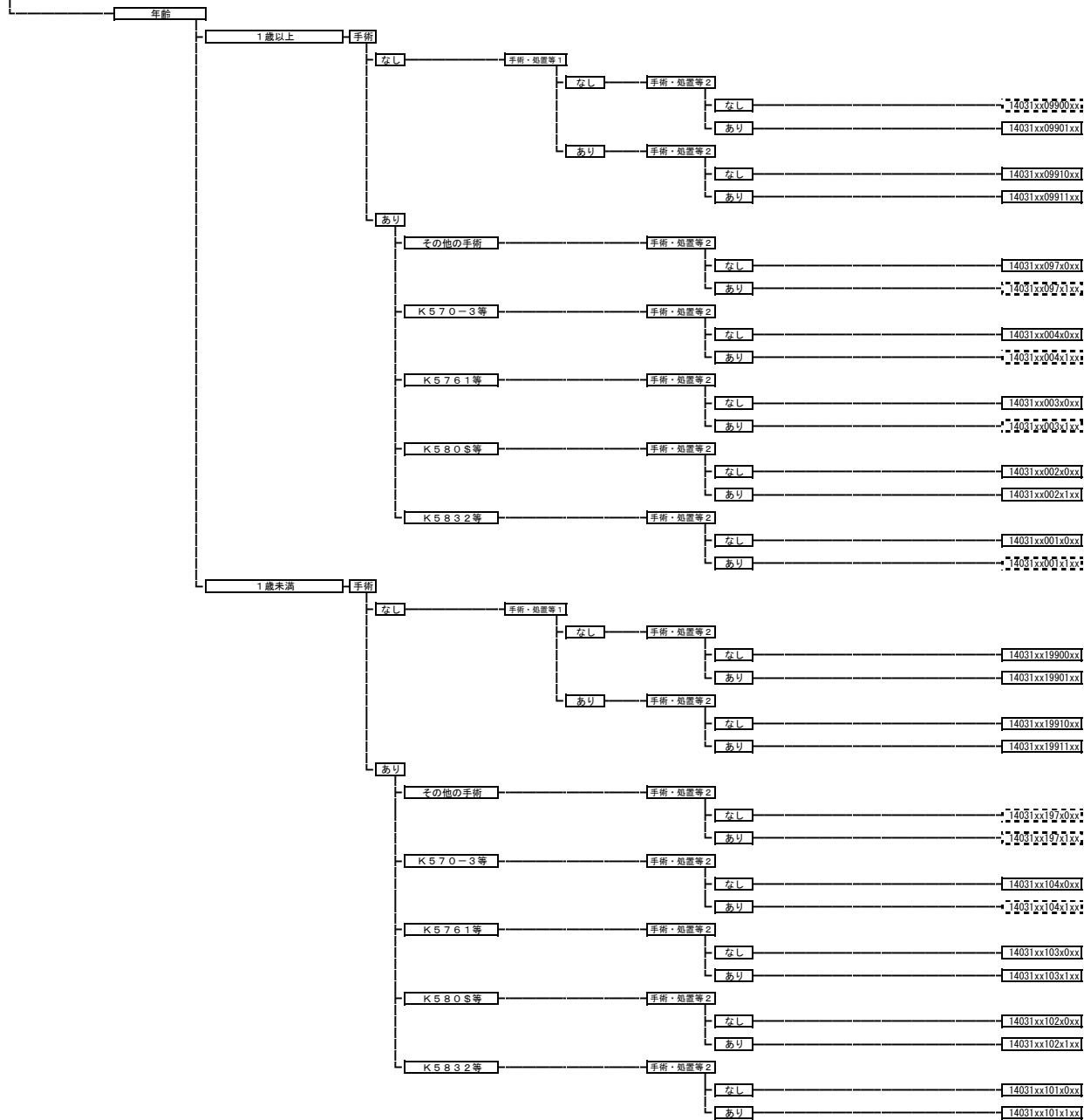




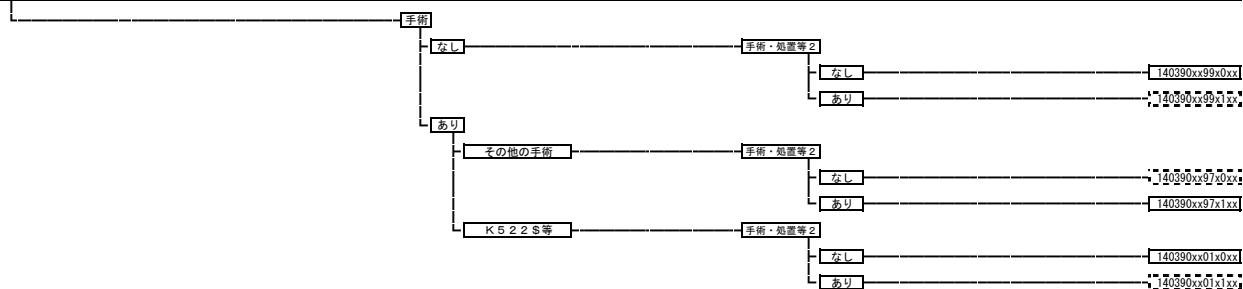




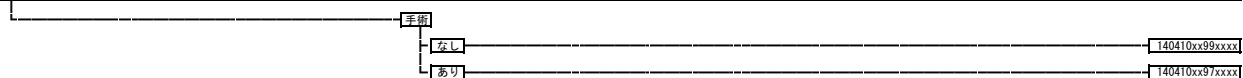
<b>14031x</b>	先天性心疾患（動脈管開存症、心房中隔欠損症を除く。）
	140311 心室中隔欠損症
	140312 房室中隔欠損症
	140313 その他の左右短絡性心奇形
	140314 非短絡性心奇形
	140315 ファロー四徴症
	140316 新生児乳児の先天性心奇形
	140317 その他の複雑心奇形
	140318 その他の循環器系の先天性奇形



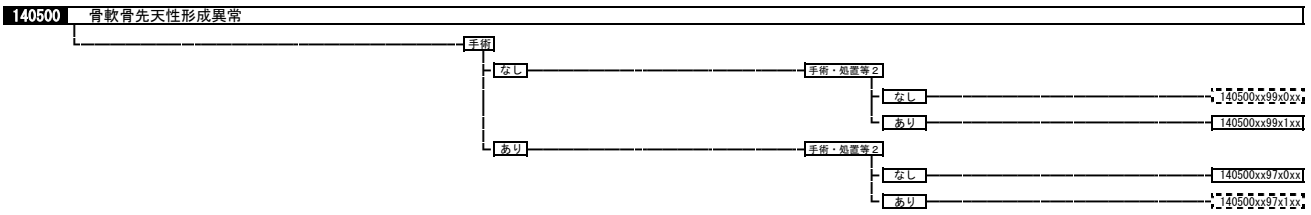
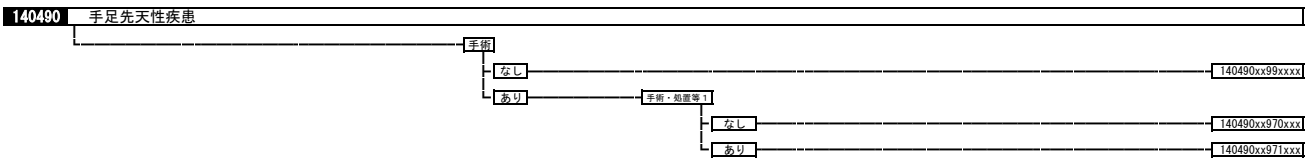
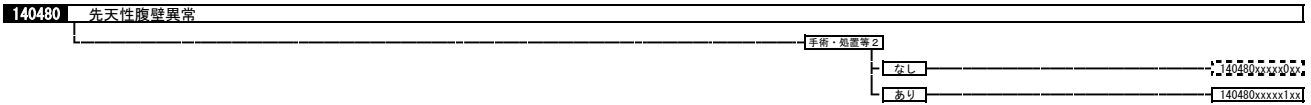
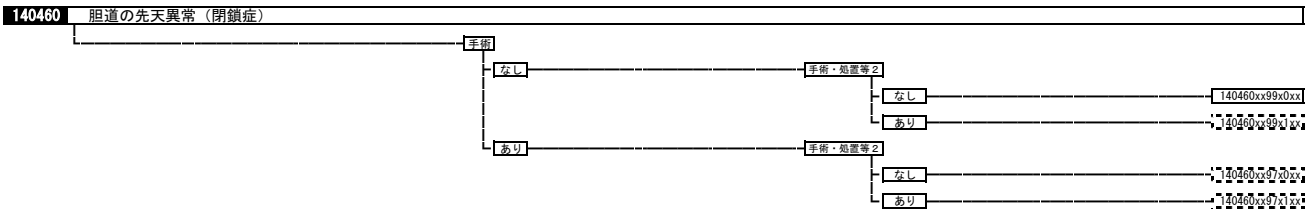
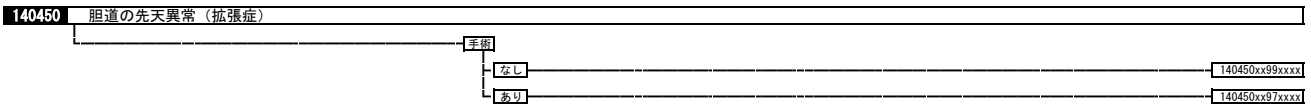
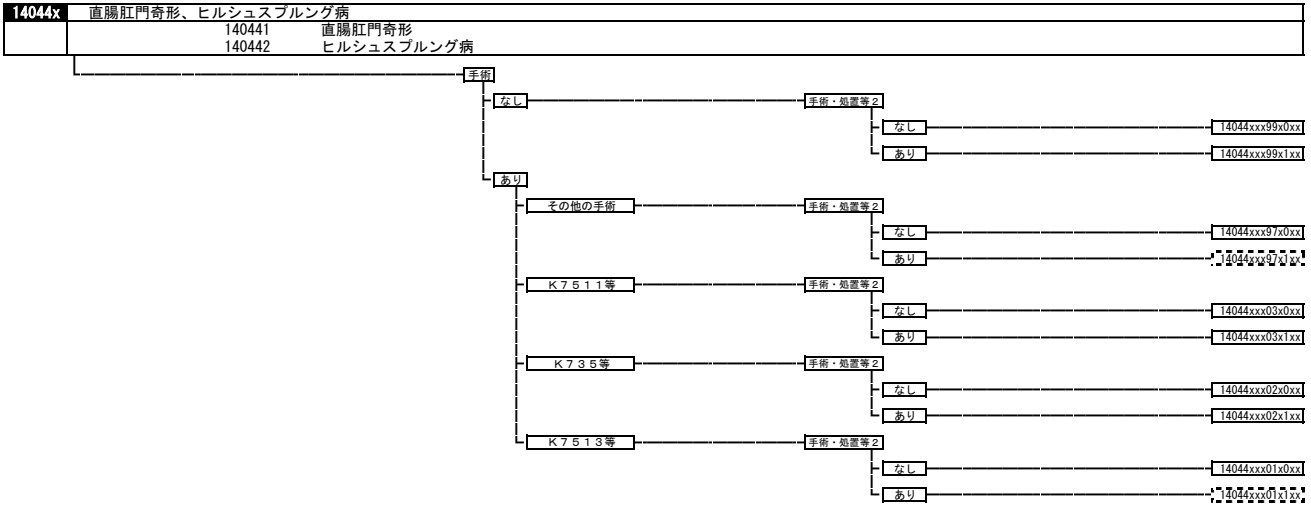
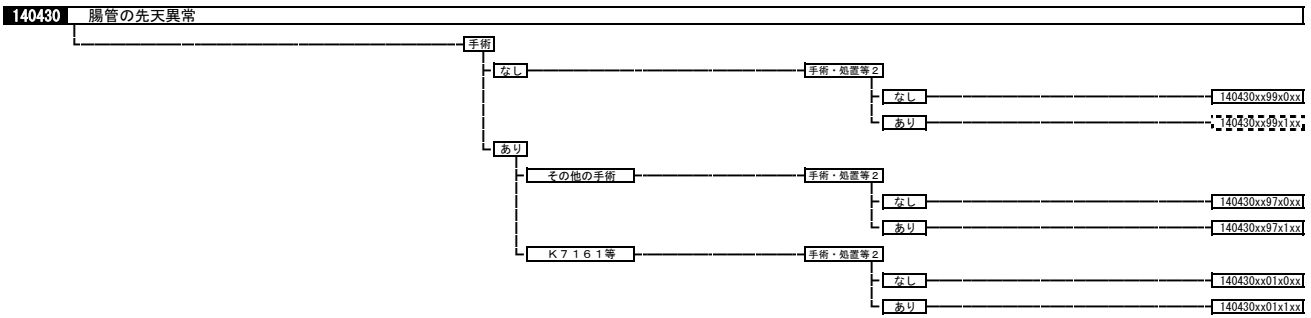
**140390** 食道の先天異常

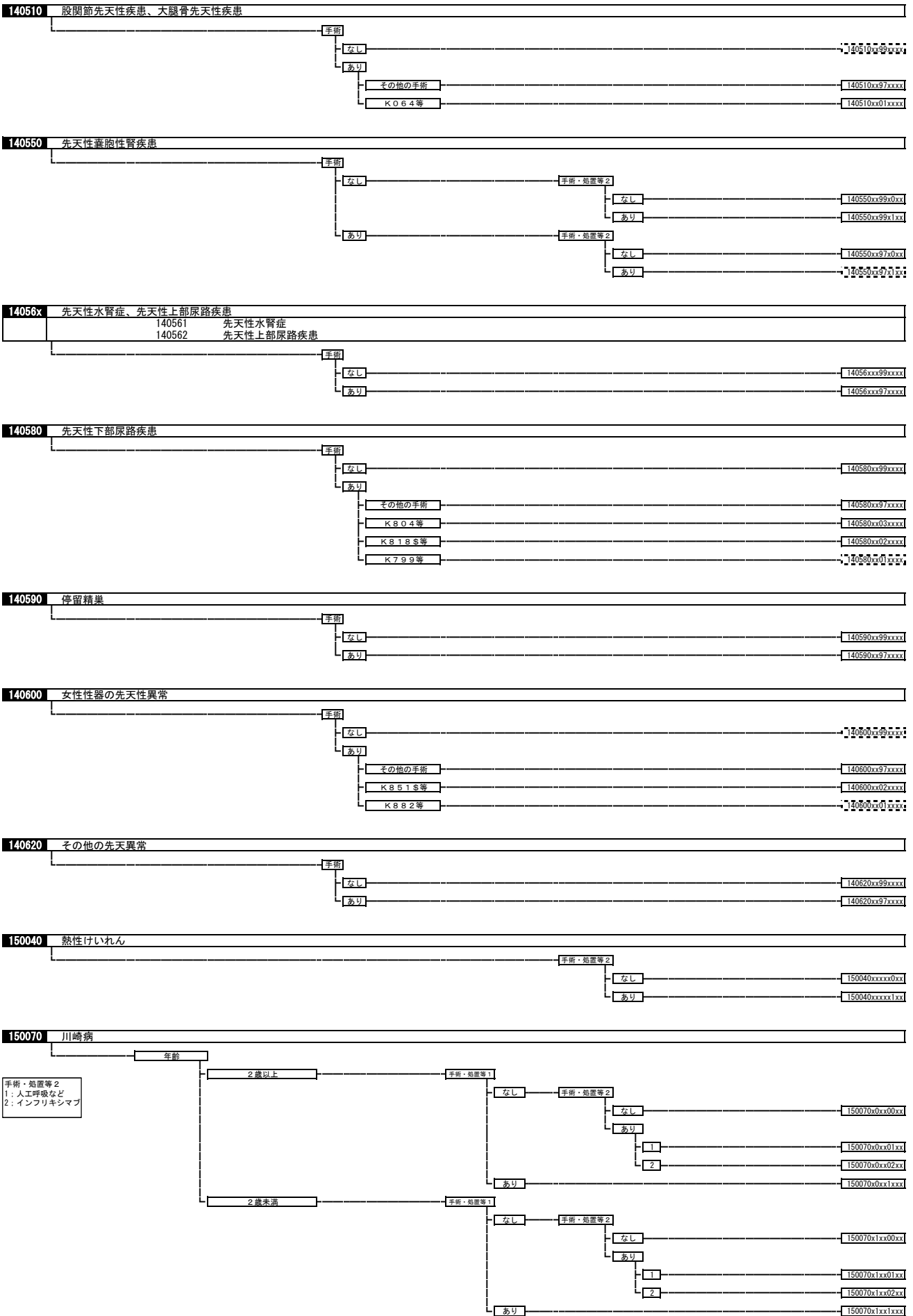


**140410** 先天性肥厚性幽門狭窄症







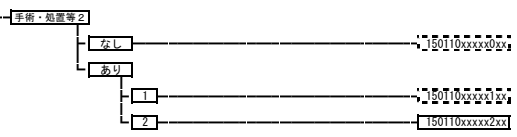


**150100** 虐待症候群

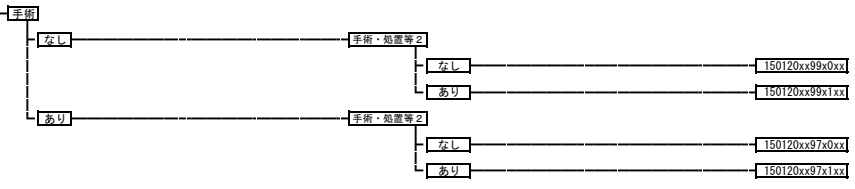
150100xxxxxxx

**150110** 染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）

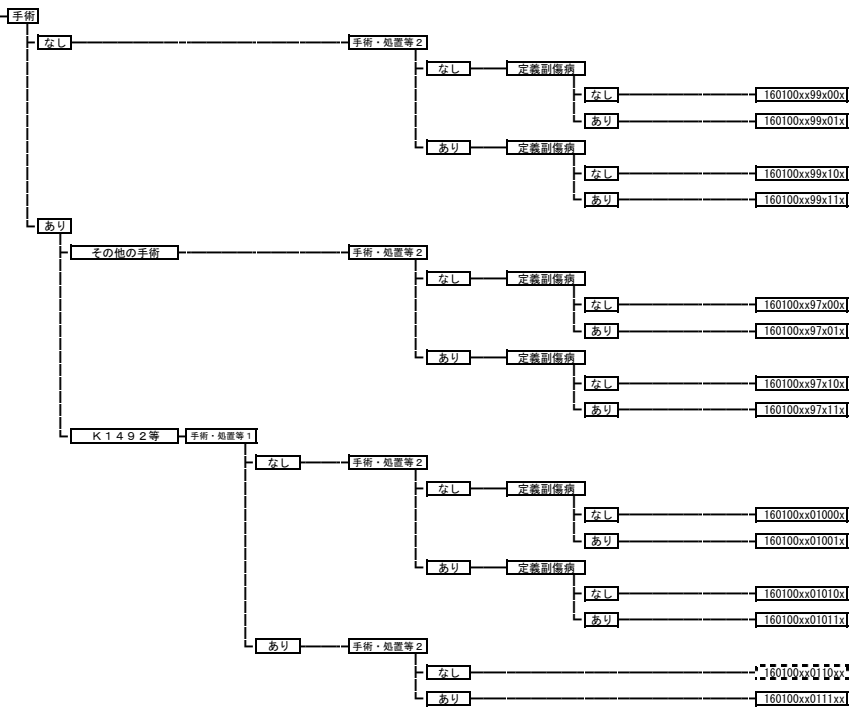
手術・処置等2  
1:人工呼吸、中心静脈注射  
2:バリビスマブ



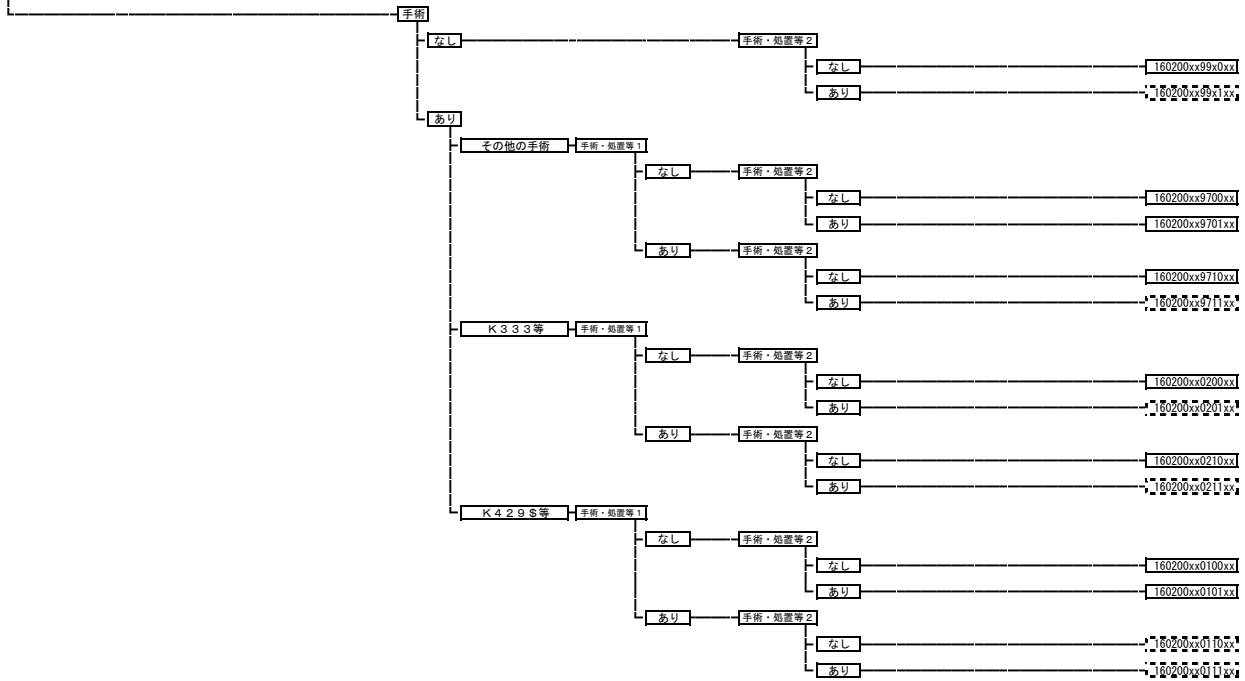
**150120** 脳性麻痺



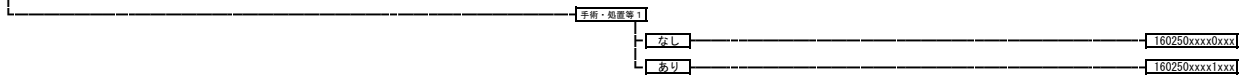
**160100** 頭蓋・頭蓋内損傷



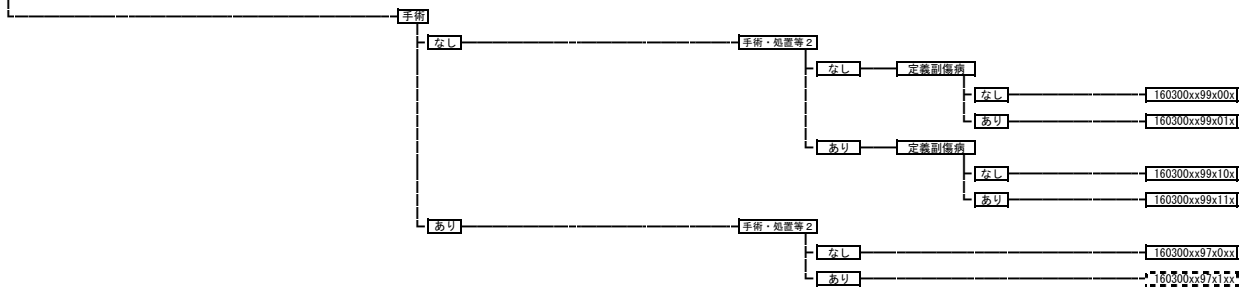
160200 顔面損傷（口腔、咽頭損傷を含む。）



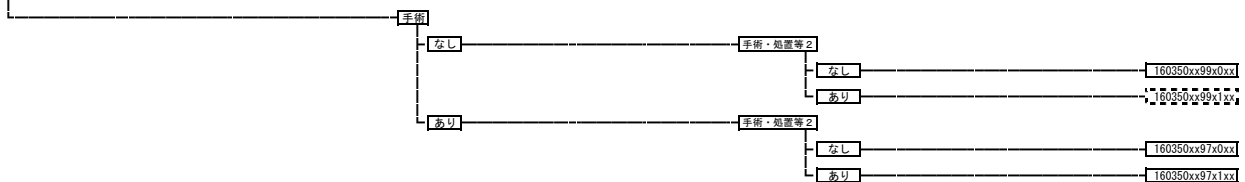
160250 眼損傷



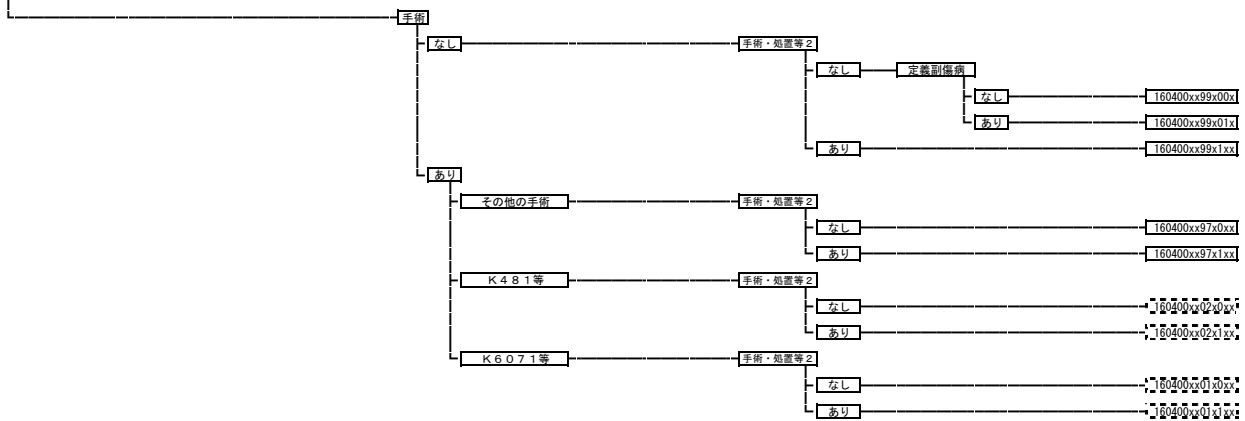
160300 喉頭・頸部気管損傷



160350 頭部損傷（喉頭・頸部気管損傷、頸椎頭髓損傷を除く。）



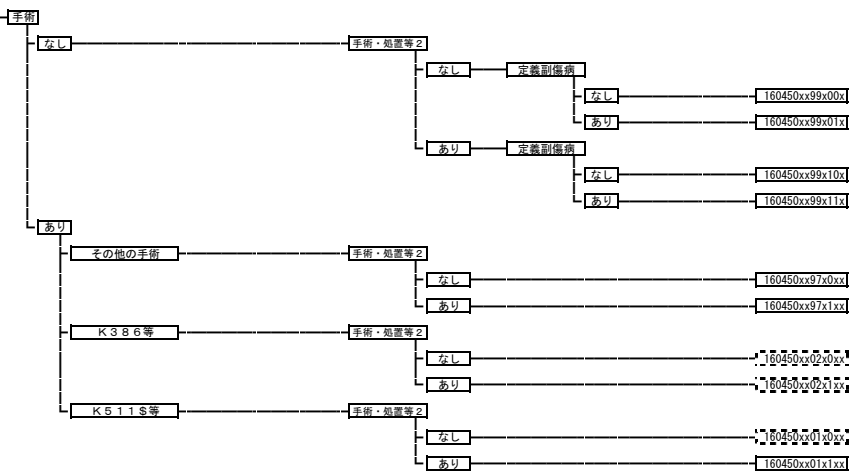
160400 胸郭・横隔膜損傷



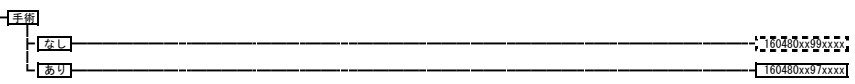
**160440** 外耳・中耳損傷（異物を含む。）

160440xxxxxx

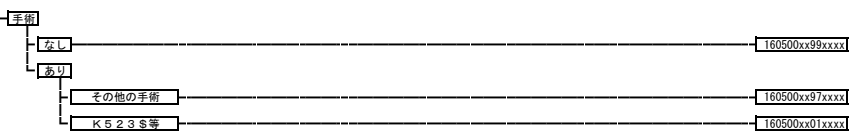
**160450** 肺・胸部気管・気管支損傷



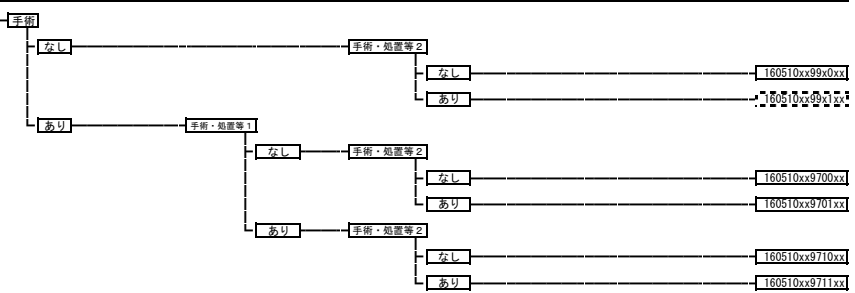
**160480** 心・大血管損傷



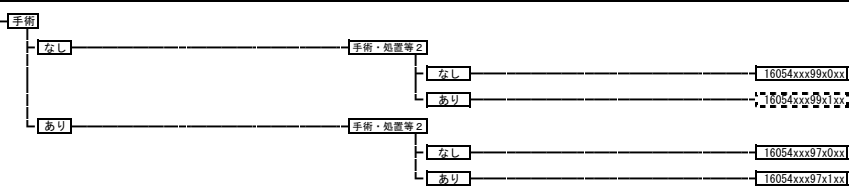
**160500** 食道・胃損傷



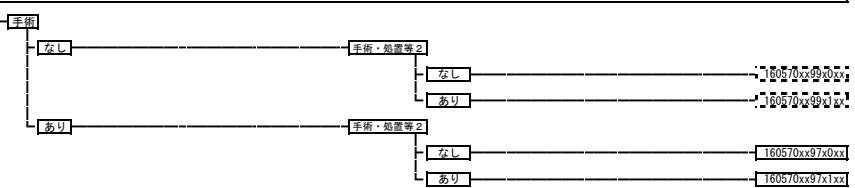
**160510** 肝・胆道・膵・脾損傷



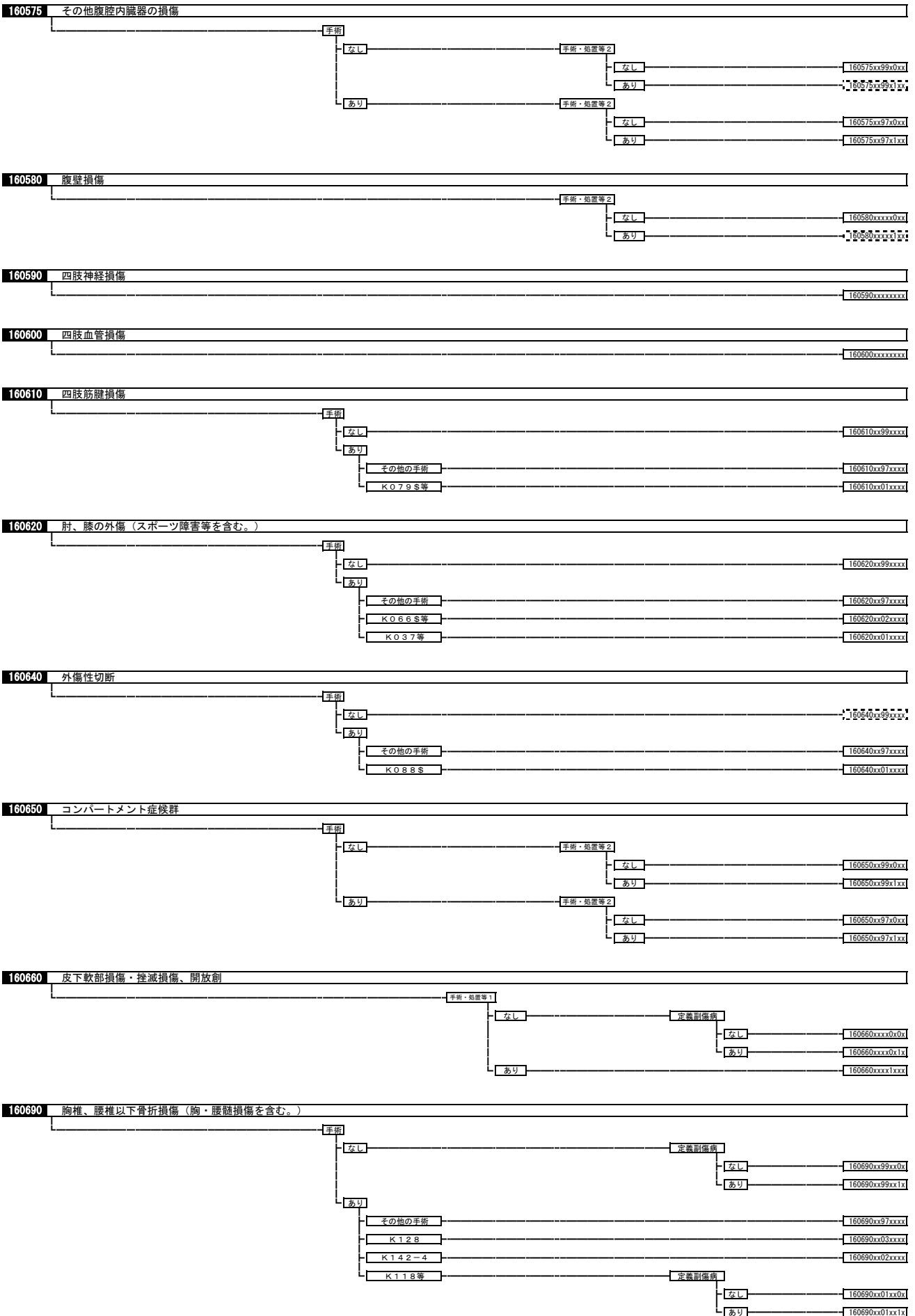
**16054x** 腸管損傷（胃以外）  
 160541 小腸・小腸腸間膜損傷  
 160542 結腸・直腸腸間膜損傷  
 160543 直腸・肛門損傷

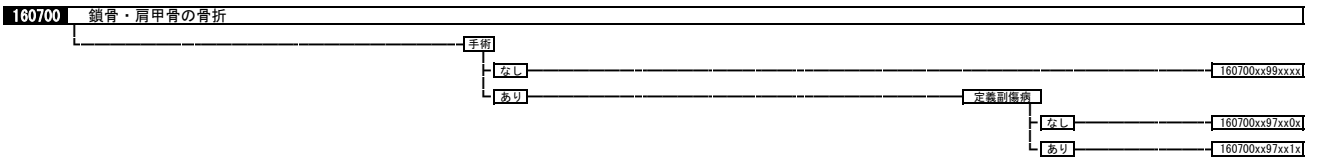


**160570** 腹部血管損傷



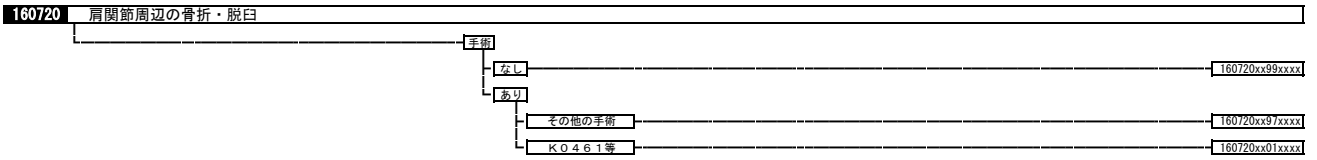






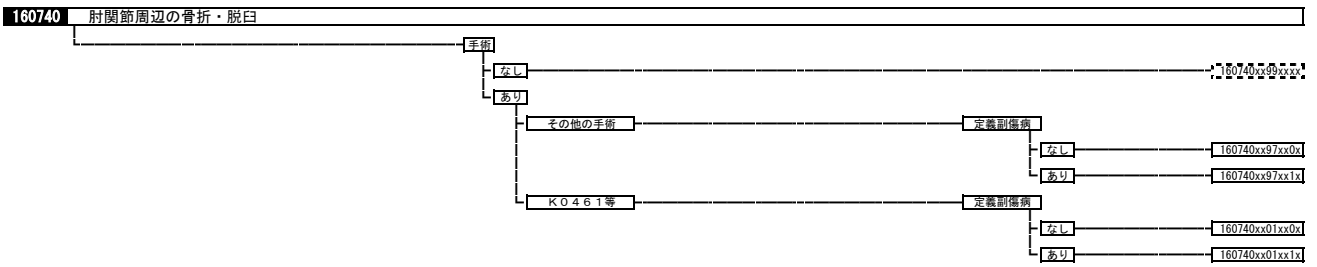
**160710 鎖骨・肩甲骨の開放骨折**

160710xxxxxxxx



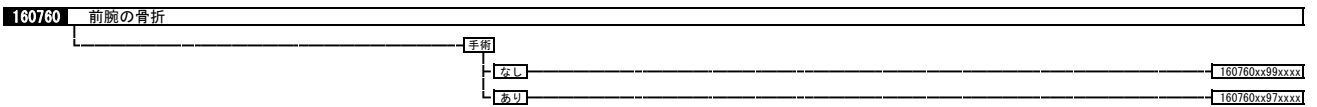
**160730 肩関節周辺の開放骨折**

160730xxxxxxxx



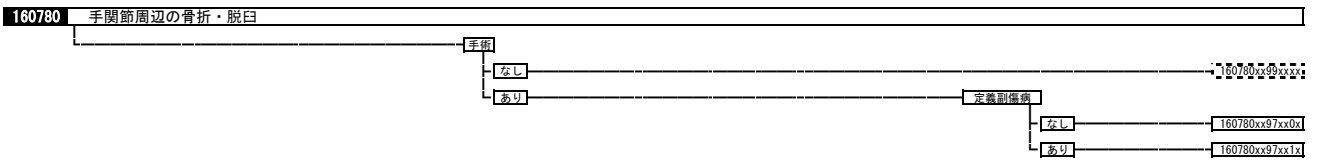
**160750 肘関節周辺の開放骨折**

160750xxxxxxxx



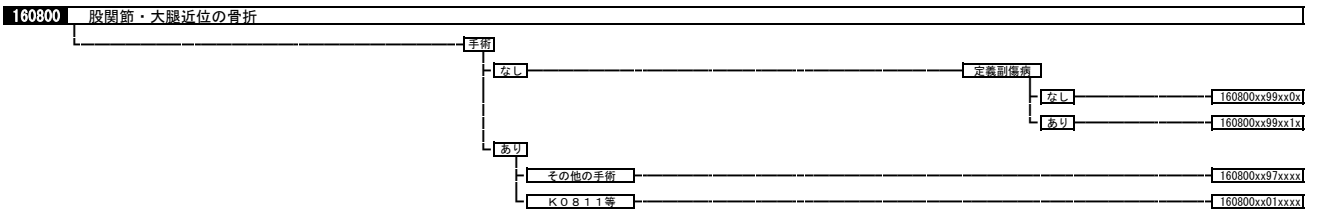
**160770 前腕の開放骨折**

160770xxxxxxxx



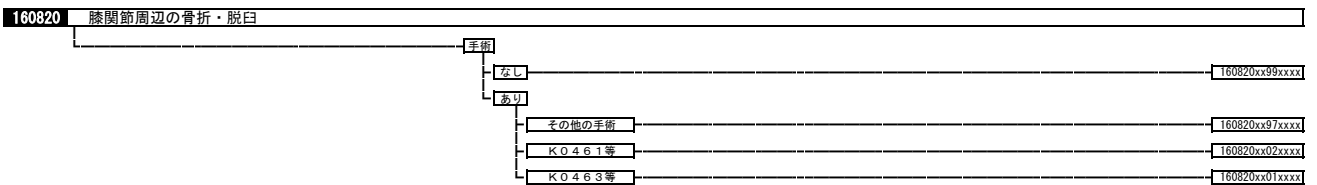
**160790 手関節周辺の開放骨折**

160790xxxxxxxx

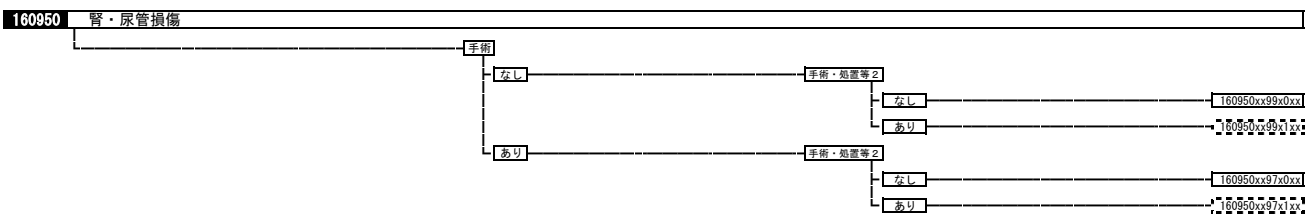
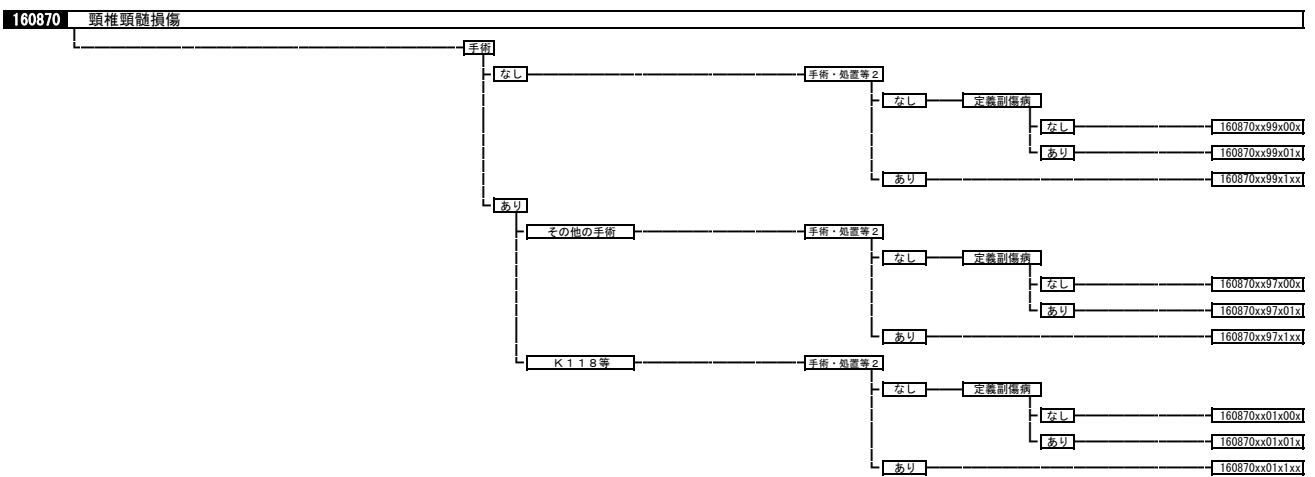
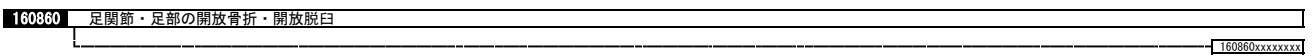
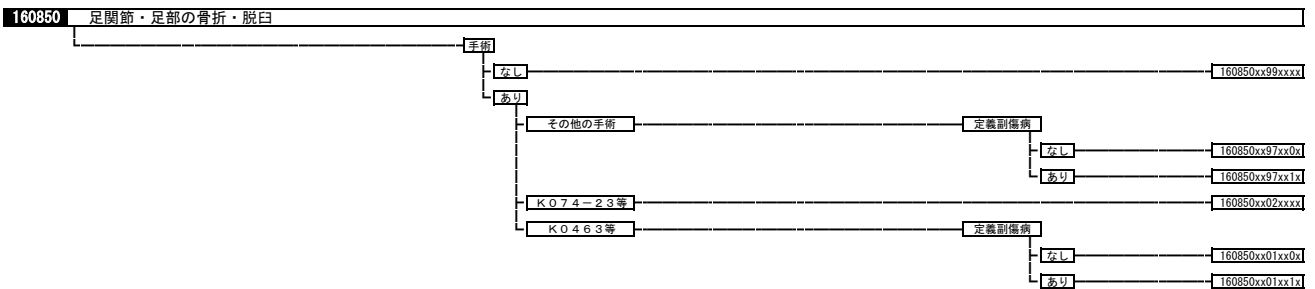
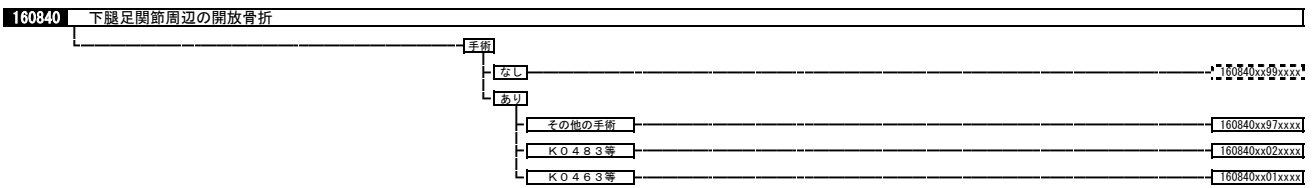
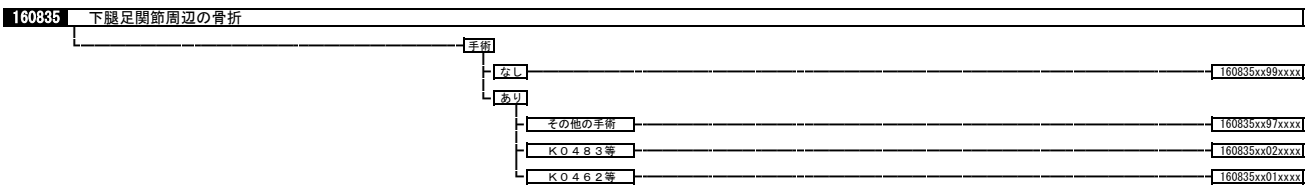
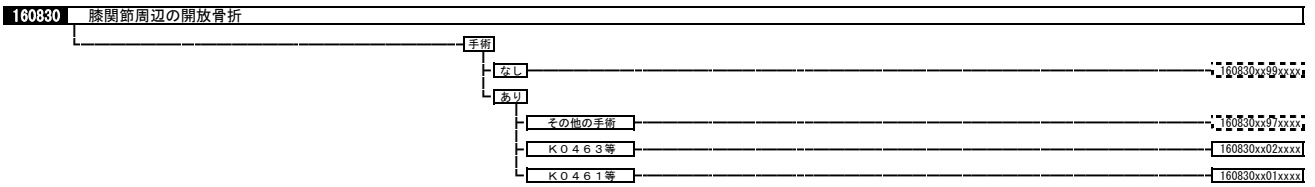


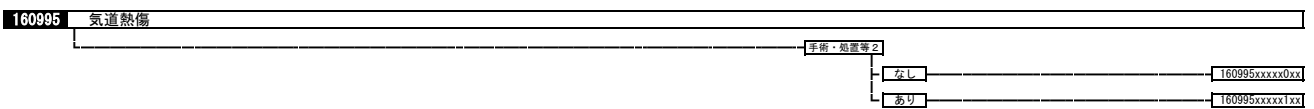
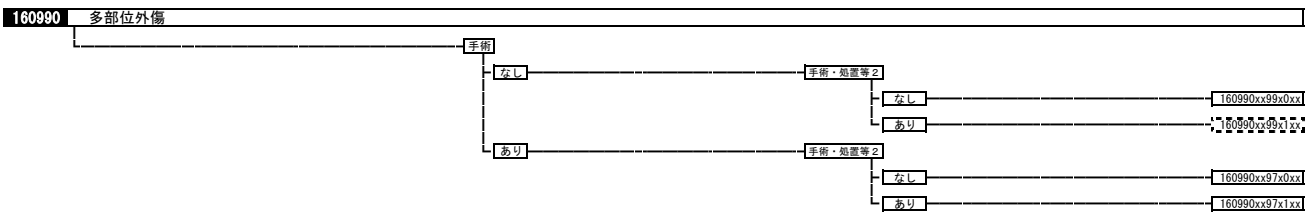
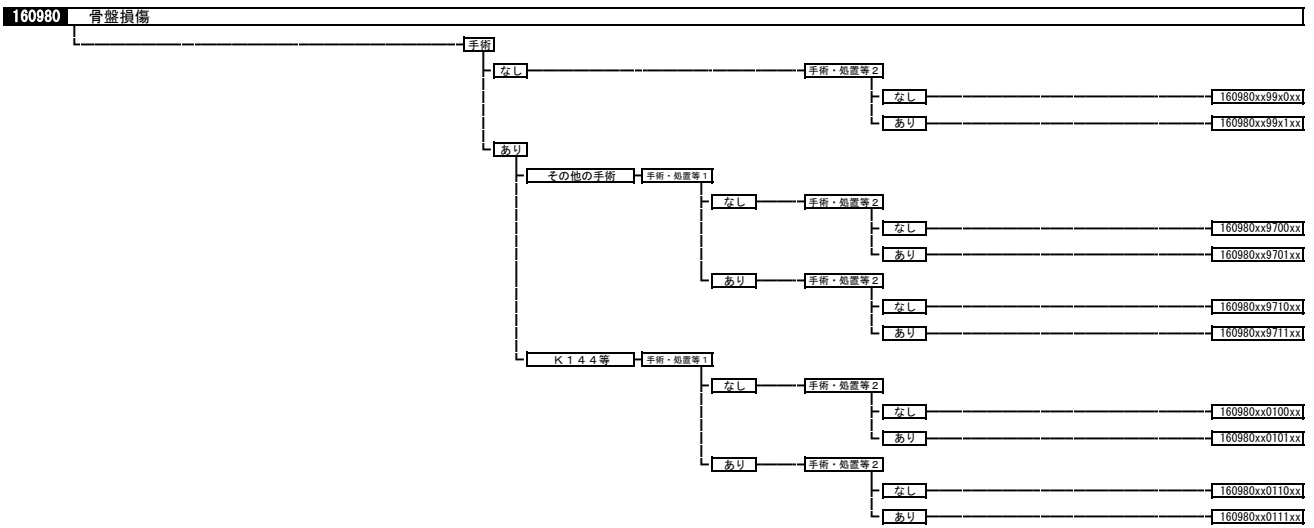
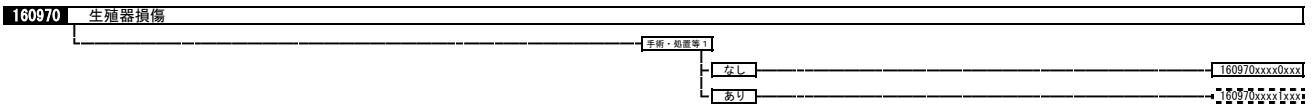
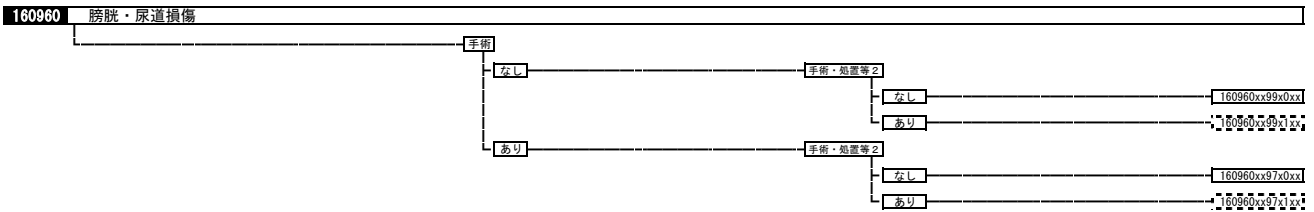
**160810 股関節・大腿近位の開放骨折**

160810xxxxxxxx

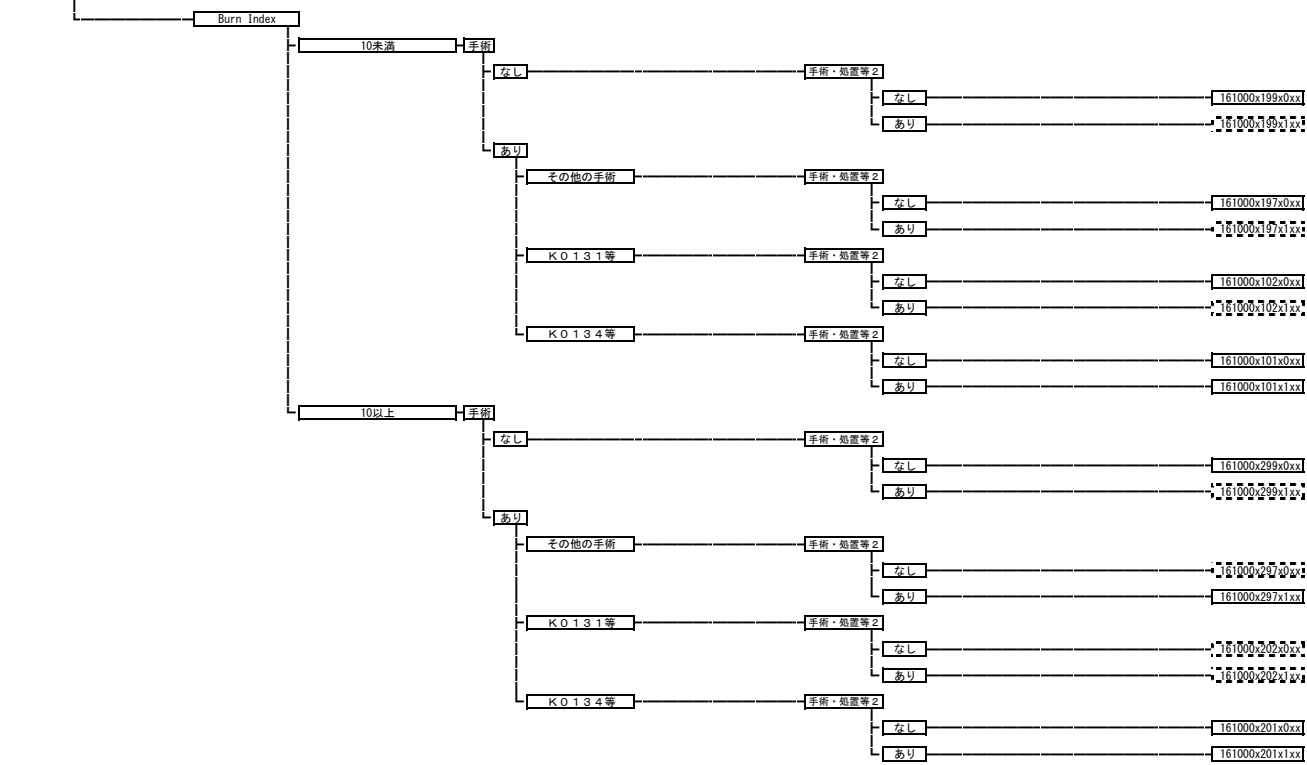




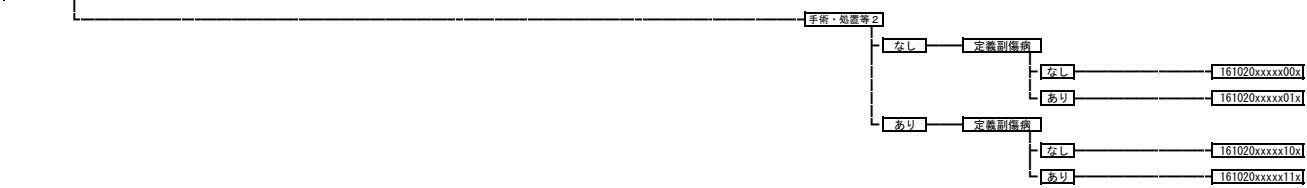




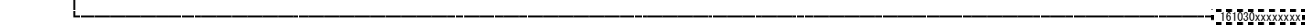
**161000 熱傷・化学熱傷・凍傷・電撃傷**



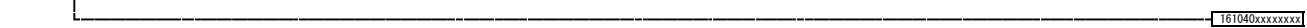
**161020 体温異常**



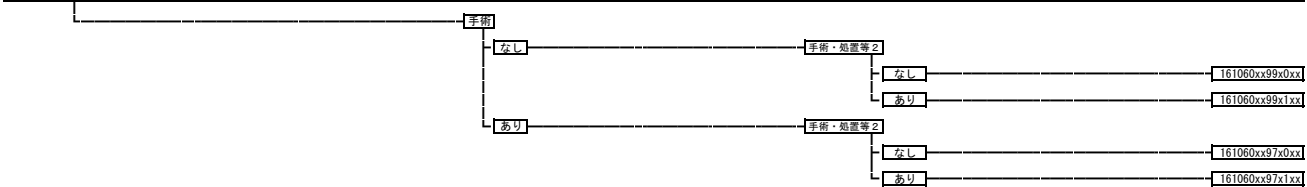
**161030 気圧による損傷**



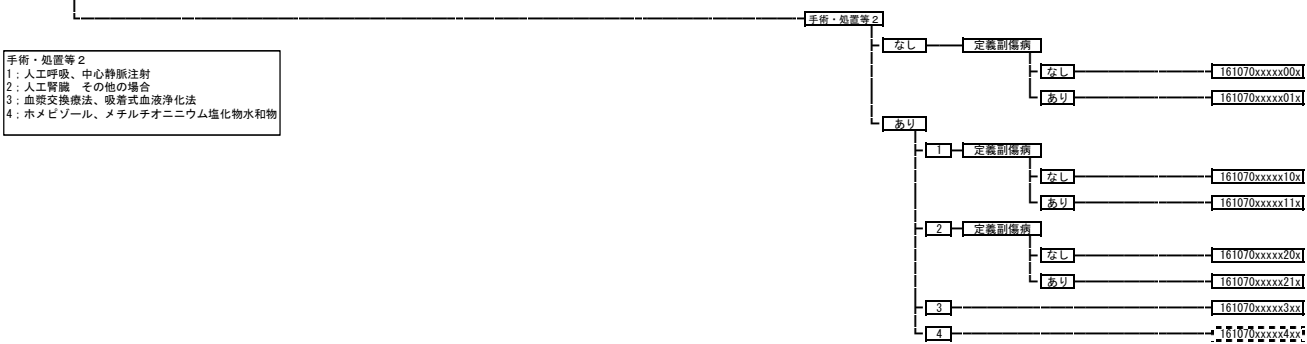
**161040 損傷の続発性、後遺症**



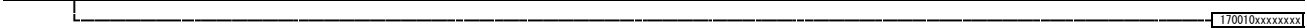
**161060 詳細不明の損傷等**



**161070 薬物中毒（その他の中毒）**

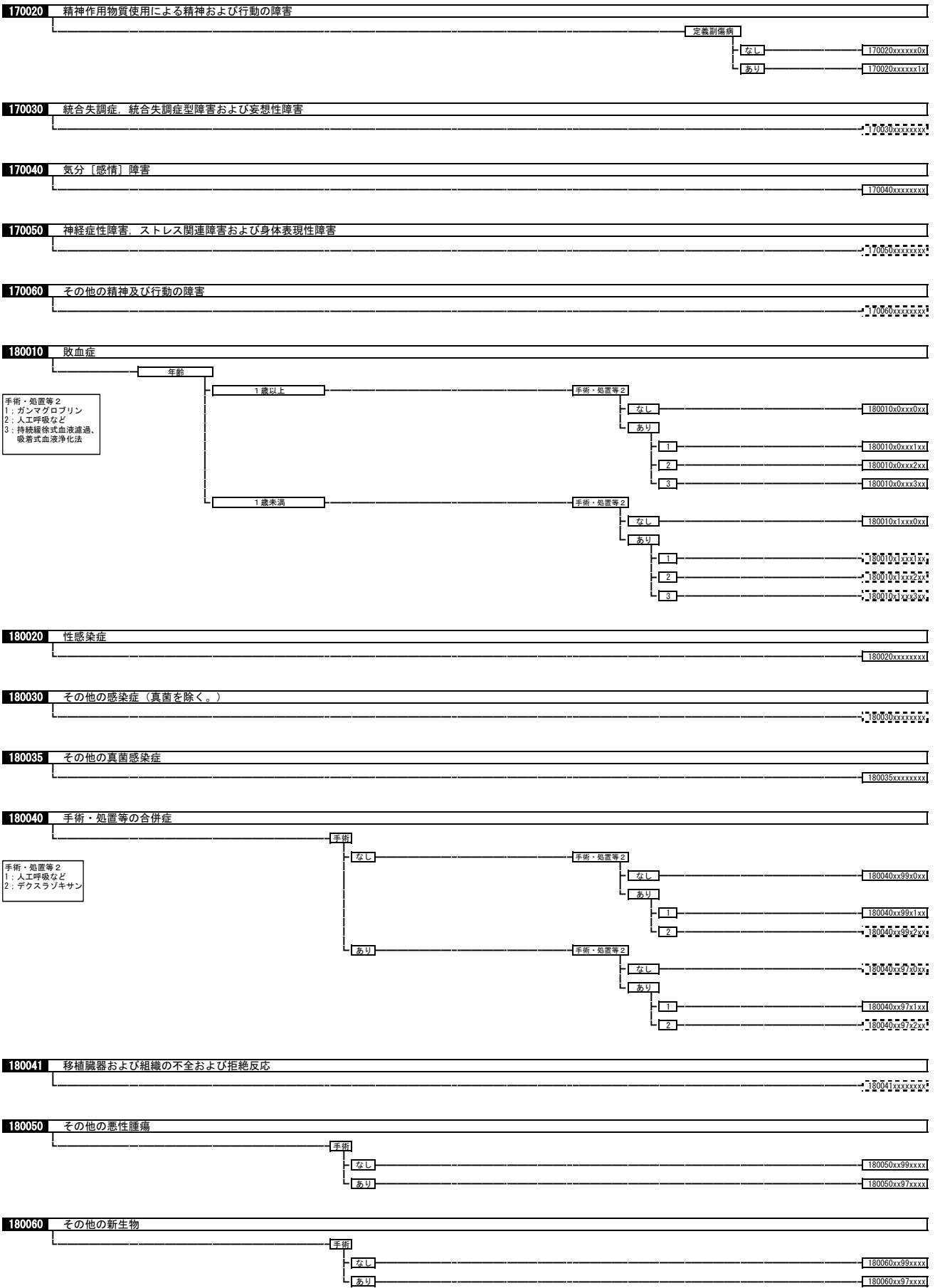


**170010 アルコール依存症候群**



手術・処置等2  
 1：人工呼吸、中心静脈注射  
 2：人工腎臓 その他の場合  
 3：血漿交換療法、吸着式血液浄化法  
 4：ホメビゾール、メチルチオニウム塩化物水和物













診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等				手術		手術・処置等1		手術・処置等2		定義副傷病		重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等					
			帯状疱疹(性)髄膜炎 麻疹、脳炎を合併するもの 麻疹、髄膜炎を合併するもの 麻疹、神経合併症を伴うもの ムンプス髄膜炎 ムンプス脳炎 カンジダ性髄膜炎 コクシジアイデス性髄膜炎 フェオモコニス性脳腫瘍 トキシプラズマ髄膜炎 細菌性髄膜炎、他に分類されないもの 他に分類されるその他の感染症及び寄生虫における髄膜炎 その他及び詳細不明の原因による髄膜炎 熱帯性けいこ瘧疾 細菌性髄膜炎及び髄膜脊髄炎、他に分類されないもの その他の脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎 脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎、詳細不明 他に分類される疾患における脳炎、脊髄炎及び脳脊髄炎 頭蓋内及び脊髄管内の腫瘍及び肉芽腫 他に分類される疾患における頭蓋内及び脊髄管内の腫瘍及び肉芽腫 頭蓋内及び脊髄管内の静脈炎及び血栓(性)静脈炎 中枢神経系の炎症性疾患の続発・後遺症 脳症<エンセファロパチ<シ>->、詳細不明 その他の明示された脊髄疾患	B021 B050 B051 B060 B261 B262 B375 B384 B431 B582 G00\$ G02\$ G03\$ G041 G042 G048 G049 G05\$ G06\$ G07 G08 G09 G934 G95\$																											
01	0083	結核性髄膜炎、 髄膜炎	神経系結核 他に分類される細菌性疾患における髄膜炎	A17\$ G01								99 99	手術なし	99 99	手術あり	1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 9		ガンマグロブリン				0 0	リハビリなし				
01	0086	プリオン病	クワイツフェルト-ヤコブ<Creutzfeldt-Jakob>病 進行性多量性白質脳症 中枢神経系のその他の非定型ウイルス感染症 中枢神経系の非定型ウイルス感染症、詳細不明	A810 A812 A818 A819								99 99	手術なし	97 97	手術あり	1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 3		人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$			0 0	リハビリなし				
01	0089	重急性硬化性全脳炎	重急性硬化性全脳炎<SSPE>	A811								99 99	手術なし	97 97	手術あり	1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 3		人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$			0 0	リハビリなし				
01	0090	多発性硬化症	多発性硬化症 視神経脊髄炎[デビック<Devic>病]	G35 G360				0 0	JCS10未満			99 99	手術なし	97 97	手術あり	1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	4 9		ナタリズマブ グラチラマー酢酸塩 インターフェロン 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	J039 G005 J045\$	1 1 1 1	脳脊髄の感染を伴う炎症 腎臓または原路の感染症	010080 110310	0 0	リハビリなし リハビリあり			
01	0100	脱髄性疾患(その他)	急性播種性脳炎 急性及び亜急性出血性白質脳炎[ハースト<Hurst>] その他の明示された急性播種性脱髄疾患 急性播種性脱髄疾患、詳細不明 中枢神経系のその他の脱髄疾患	G040 G361 G368 G369 G37\$				0 0	JCS10未満			99 99	手術なし	97 97	手術あり	1 1		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	1 2		中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 1	脳脊髄の感染を伴う炎症	010080	0 0	リハビリなし リハビリあり			
01	0110	免疫介在性・炎症性ニューロパチー	炎症性多発(性)ニューロパチ<シ>->	G61\$				00 0	6歳以上			99 99	手術なし	97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 04 97 05 97 06 97 07	脱移行術 肺骨筋腱腱鞘形成術 手根管開放手術 関節鏡下手根管開放手術 神経縫合術 神経剥離術 神経移行術 神経移植術 その他のKコード	K040\$ K040-3 K093 K093-2 K182\$ K168\$ K197 K198		胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664	4 9		ガンマグロブリン 血漿交換療法 中心静脈注射 人工呼吸	J039 G005 J045\$	1 1 1 1 1 1	脳脊髄の感染を伴う炎症 肺炎等 誤嚥性肺炎	010080 040080 040081	0 0	リハビリなし リハビリあり			

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等															
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等									
01	0111	遺伝性ニューロパチー	新生物<腫瘍>関連ニューロミオパチ<シ>ー及びニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における脳神経障害 他の単ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における単ニューロパチ<シ>ー 遺伝性及び特異性ニューロパチ<シ>ー その他の多発(性)ニューロパチ<シ>ー 他に分類される疾患における多発(性)ニューロパチ<シ>ー 末梢神経系その他の障害	G130 G53\$ G58\$ G59\$ G60\$ G62\$ G63\$ G64			00 0 6歳以上 06 1 6歳未満				99 99 手術なし 97 01 脱移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97			99 99 手術なし 97 01 脱移行術 97 01 腓骨筋腱鞘形成術 97 02 手根管開放手術 97 02 関節鏡下手根管開放手術 97 03 神経縫合術 97 04 神経剥離術 97 05 神経移行術 97 06 神経移植術 97 97	K040\$ K040-3 K093 K093-2 K182\$ K188\$ K197 K198 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$															0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり		
01	0120	特異性(単)ニューロパチー	三叉神経障害 その他の脳神経障害	G50\$ G52\$							手術なし その他の手術あり 三叉神経節後線維切断術等 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術  その他の場合			99 99 手術なし 97 97 01 01 顔面神経減圧手術(乳様突起経由) 01 01 顔面神経管開放術 01 02 脳神経手術(開頭して行うもの) 01 02 頭蓋内微小血管減圧術 01 03 喉頭切開・截開術 01 04 筋膜移植術 01 05 喉頭粘膜下異物挿入術 01 06 減圧開頭術  その他の場合	K157 K159 K159-2 K160 K160-2 K383 K033\$ K388 K1492		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 胃瘻閉鎖術 1 1 胃瘻除去術	K664 K665\$ K665-2	1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$														0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり	
01	0130	重症筋無力症	重症筋無力症 ランバート-イートン<Lambert-Eaton>症候群	G700 G731							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97			99 99 手術なし 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 97 01 拡大胸腺摘出術 97 01 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術 97 02 縦隔悪性腫瘍手術 97 02 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術 97 03 肺悪性腫瘍手術 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 97 05 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 97 97	K502 K502-4 K502-5 K504\$ K504-2 K514\$ K514-2\$ K513-2 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 3 5 血漿交換療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 J039 G005 J045\$														0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり
01	0140	筋疾患(その他)	中毒性神経筋障害 先天性及び発育途上の筋無力症 その他の明示された神経筋障害 神経筋障害、詳細不明 原発性筋障害 その他のミオパチ<シ>ー 内分泌疾患における筋無力(症)症候群 新生物<腫瘍>性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群 他に分類されるその他の疾患における筋無力(症)症候群 他に分類される感染症及び寄生虫症におけるミオパチ<シ>ー 内分泌疾患におけるミオパチ<シ>ー 代謝疾患におけるミオパチ<シ>ー 他に分類されるその他の疾患におけるミオパチ<シ>ー	G701 G702 G708 G709 G71\$ G72\$ G730 G732 G733 G734 G735 G736 G737			00 0 15歳以上 15 1 15歳未満					99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97			99 99 手術なし 97 04 創傷処理 筋肉、臓器に達するもの(長径5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル未満) 97 04 小児創傷処理(6歳未満) 筋肉、臓器に達するもの(長径2.5センチメートル以上5センチメートル未満) 97 97	K0001 K000-21 K000-22 その他のKコード		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$												0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり				
01	0155	運動ニューロン疾患等	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	G12\$							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 97 手術あり				99 99 手術なし 97 97 手術あり		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 G005 J045\$								0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり						
01	0160	パーキンソン病	パーキンソン<Parkinson>病 特異性パーキンソン<Parkinson>症候群 他に分類される疾患におけるパーキンソン<Parkinson>症候群	G20 G21\$ G22							手術なし 手術あり			99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術			99 99 手術なし 97 01 機能的定位脳手術 97 01 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 97 02 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2		1 1 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 1 1 薬剤投与用胃瘻造設術 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	K664 K664-3 G005 J045\$	E101 G005 J045\$									0 0 リハビリなし 1 1 リハビリあり				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
														97 03 脳血管内手術 97 97	K178\$ その他のKコード												
01	0170	基底核等の変性疾患	ハンチントン<Huntington>病 基底核のその他の変性疾患 薬物誘発性舞蹈病 その他の舞蹈病 その他の明示された錐体外路障害及び異常運動 神経系の変性疾患、詳細不明多系統変性(症)	G10 G23\$ G254 G255 G258 G319 G903							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 1 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 中心静脈注射 人工呼吸	E101 G005 J045\$		1 2 1 2 1 1	SPECT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 G005 J045\$	1 2 誤嚥性肺炎 1 2 腎臓または尿路110310の感染症	040081 110310	0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0180	不随意運動	けいこ>性斜視 眼瞼けいれん<痙攣> 本態性振戦 薬物誘発性振戦 その他の明示された型の振戦 ミオクローヌス 薬物誘発性チック及びその他の器質的原因によるチック 他に分類される疾患における錐体外路障害及び異常運動	G243 G245 G250 G251 G252 G253 G256 G26							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 脳刺激装置交換術	K154\$ K181\$ K181-2 その他のKコード		1 9	A型ボツリヌス毒素								0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0190	遺伝性運動失調症	遺伝性運動失調(症)	G11\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸	K664 J045\$		1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$			0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0200	水頭症	水頭症 その他の手術あり 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの)等 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	G91\$							手術なし 手術あり その他の手術あり	99 99 97 97 97 97 01 01 01 02 01 03	手術なし 機能的定位脳手術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 水頭症手術 脳室穿破術(神経内視鏡手術によるもの) 水頭症手術 シヤント手術 穿頭脳室ドレナージ術	K154\$ その他のKコード K1741 K1742 K145		1 1 1 1 1 1 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸 人工呼吸 胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) 人工呼吸	K664 K665\$ K665-2 E101		1 2 1 2 1 1 1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸 人工呼吸 中心静脈注射 人工呼吸	G005 G005 J045\$ G005 J045\$	1 2 てんかん 1 3 脳脊髄の感染を伴う炎症 1 3 肺炎等 1 3 誤嚥性肺炎 1 3 腎臓または尿路110310の感染症	010230 010080 040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1 1 3 1 3	リハビリなし リハビリあり リハビリあり リハビリなし リハビリあり	
01	021x	認知症	010210 アルツハイマー型認知症 アルツハイマー<Alzheimer>病の認知症 010211 血管性認知症 血管性認知症 010212 その他の認知症 他に分類されるその他の疾患の認知症 詳細不明の認知症 010218 アルツハイマー病 アルツハイマー<Alzheimer>病	F00\$ F01\$ F02\$ F03 G30\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 97	手術なし 機能的定位脳手術	K154\$ その他のKコード		1 1	SPECT	E101		1 5 1 5 1 3 1 2 1 1	リハビリテーション 精神科専門療法 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	J0384 G005 J045\$			0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり	
01	0220	その他の変性疾患	他に分類されるその他の疾患における主に中枢神経系を障害する系統萎縮症 限局性脳萎縮(症) 老人性脳変性、他に分類されないもの 神経系のその他の明示された変性疾患 他に分類される疾患における脊髄の亜急性連合変性症 進行性血管性白質脳症 薬圧性脳症	G138 G310 G311 G318 G320 I673 I674							手術なし	99 99	手術なし			1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)	K664		1 4	SPECT	E101			0 0	リハビリなし	
01	0230	てんかん	てんかん てんかん重積(状態)	G40\$ G41\$				00 0 1歳以上 01 1 1歳未満			手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 97	手術なし 機能的定位脳手術 顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術、側頭葉切除術、脳梁離断術) 脳切除術(開頭して行うもの) 脳切除術 脳切除術 脳刺激装置植込術(頭蓋内電極植込術を含む。) 迷走神経刺激装置植込術 迷走神経刺激装置交換術	K154\$ K154-2 K155 K168 K181\$ K181-4 K181-5 その他のKコード		1 1 2 4 2 4 1 2 1 1	胃瘻造設術(経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。) PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	K664 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$		2 4 1 1 1 1	SPECT PET PET-CT 中心静脈注射 人工呼吸	E101 E101-2\$ E101-3\$ G005 J045\$	1 1 肺炎等 1 1 誤嚥性肺炎 1 1 腎臓または尿路110310の感染症	040080 040081 110310	0 0 1 1 1 1	リハビリなし リハビリあり リハビリあり	
01	0240	片頭痛、頭痛症候群(その他)	片頭痛 その他の頭痛症候群	G43\$ G44\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり													0 0 1 1	リハビリなし リハビリあり



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
												97	97	その他のKコード																		
02	001x	角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍	<b>020011 眼瞼・結膜の悪性腫瘍</b> 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、眼瞼の皮膚、眼角を含む 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、結膜 ----- <b>020012 眼窩の悪性腫瘍</b> 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼窩 ----- <b>020013 ぶどう膜炎の悪性黒色腫</b> 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、脈絡膜 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、毛様体 ----- <b>020014 虹の悪性腫瘍(その他)</b> 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、角膜 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼及び付属器の境界部病巣 眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、眼、部位不明 その他及び部位不明の上皮内癌、眼	C441 C690 C696 C693 C694 C691 C698 C699 D092							手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 眼瞼結膜悪性腫瘍手術	K005\$ K216	1 1	1 1	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 分層植皮術	K005\$ K013\$	2 2	9 9	ニボルマブ ベムプロロズマブ							0 1	0 1	片眼 両眼	
02	0040	網膜芽細胞腫	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、網膜	C692							手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 網膜光凝固術 通常のもの(一連につき)	K626\$ K271	1 1	1 1	リンパ節摘出術 脾摘出術	K626\$ K711	1 1	8 6	化学療法 放射線療法							0 1	0 1	片眼 両眼	
02	006x	眼の良性腫瘍	<b>020061 眼瞼の良性腫瘍</b> 眼瞼の上皮内黒色腫、眼角を含む ----- 眼瞼のメラニン細胞性母斑、眼角を含む 皮膚のその他の良性新生物<腫瘍>、眼瞼の皮膚、眼角を含む ----- <b>020062 結膜・角膜腫瘍</b> 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、結膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、角膜 ----- <b>020063 虹彩・毛様体・脈絡膜・網膜腫瘍</b> 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、網膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、脈絡膜 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、毛様体 ----- <b>020064 虹の良性腫瘍(その他)</b> 眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、眼、部位不明	D031 D221 D231 D310 D311 D312 D313 D314 D319								手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$ K265	1 1	1 1	分層植皮術 25平方センチメートル未満 全層植皮術 25平方センチメートル未満	K0131 K013-21	1 1	6 15	放射線療法 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 25平方センチメートル未満							0 1	0 1	片眼 両眼
02	0080	眼窩腫瘍	眼及び付属器の良性新生物<腫瘍>、眼窩、部位不明	D316							手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 眼窩内腫瘍摘出術(深在性)	K0131 K235	1 1	1 1	分層植皮術 25平方センチメートル未満 全層植皮術 25平方センチメートル未満	K0131 K0151	1 1	8 15	化学療法 皮膚作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 25平方センチメートル未満							0 1	0 1	片眼 両眼	
02	0100	涙腺腫瘍	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>、涙腺及び涙管	C695							手術なし	99	99	手術なし	K059\$	1	8	化学療法										0	0	初回		





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等						
														97 03 硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 05 網膜光凝固術 K276\$ 97 97 その他のKコード																						
02	0210	網膜血管閉塞症	網膜血管閉塞症 H34\$ 単純性網膜症及び網膜血管変化 H350 その他の増殖網膜症 H352								手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 網膜付着組織を含むもの K2801 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体茎頭微鏡下離断術 その他のもの K2802 97 04 網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき) K2762 97 05 硝子体切除術 K279 97 07 網膜冷凍凝固術 K277 97 97 その他のKコード 増殖性硝子体網膜症手術 01 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281			1 2 線内障手術 K268\$ 1 1 水晶体再建術 K282\$			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニビズマブ																		0 0 片眼 1 1 両眼
02	0220	緑内障	緑内障の疑い H400 原発開放隅角緑内障 H401 原発閉塞隅角緑内障 H402 眼の外傷に続発する緑内障 H403 眼の炎症に続発する緑内障 H404 その他の眼疾患に続発する緑内障 H405 薬物による続発緑内障 H406 その他の緑内障 H408 緑内障、詳細不明 H409 内分泌、栄養及び代謝疾患における緑内障 H420 他に分類されるその他の疾患における緑内障 H428 眼球の変性病態 H445 前眼部の先天奇形 Q13\$ 先天(性)緑内障 Q150								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 04 緑内障手術 虹彩切除術 K2681 97 05 虹彩光凝固術 K270 97 06 毛様体光凝固術 K271 97 07 緑内障手術 流出路再建術 K2682 97 07 緑内障手術 遠過手術 K2683 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのないもの) K2684 97 07 緑内障手術 緑内障治療用インプラント挿入術 (プレートのあるもの) K2685 97 07 緑内障手術 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術 K2686 97 08 毛様体冷凍凝固術 K272 97 09 隅角光凝固術 K273 97 12 虹彩整復・瞳孔形成術 K269 97 13 眼球摘出術 K241 97 14 眼球内容除去術 K239 97 15 義眼台包埋術 K243 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$ 1 3 人工腎臓 その他の場合 J0384																					0 0 片眼 1 1 両眼
02	0230	眼瞼下垂	眼瞼下垂 H024 先天(性)眼瞼下垂 Q100								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 02 眼筋移動術 K244 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																	0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0240	硝子体疾患	硝子体の障害 H43\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内視鏡を用いるもの) K280-2 97 03 硝子体切除術 K279 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$																		0 0 片眼 1 1 両眼			
02	0250	結膜の障害	トラコーマ A71\$ クラミジア結膜炎 A740 アデノウイルスによる結膜炎 B301 急性流行性出血性結膜炎(エンテロウイルス性) B303 その他のウイルス(性)結膜炎 B308 ウイルス(性)結膜炎、詳細不明 B309 結膜炎 H10\$ 結膜のその他の障害 H11\$ 他に分類される疾患における結膜の障害 H13\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 翼状片手術(弁の移植を要するもの) K224 97 02 結膜嚢形成手術 K223\$ 97 03 結膜結石除去術 K221\$ 97 04 結膜下異物除去術 K222 97 05 結膜腫瘍冷凍凝固術 K225 97 97 その他のKコード																					0 0 片眼 1 1 両眼			
02	0270	強膜の障害	強膜の障害 H15\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 強膜移植術 K260 97 97 その他のKコード																			0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0280	角膜の障害	アデノウイルスによる角結膜炎 B300 角膜炎 H16\$ 角膜癒着及び混濁 H17\$ 角膜のその他の障害 H18\$ 他に分類される疾患における強膜及び角膜の障害 H19\$								手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 角膜移植術 K259 97 02 角膜新生血管手術(冷凍凝固術を含む。) K248 97 02 顕微鏡下角膜移植術 K248-2 97 03 角膜潰瘍掻爬術、角膜潰瘍焼灼術 K249 97 04 角膜切開術 K250 97 06 角膜潰瘍結膜被覆術 K256 97 07 角膜表層除去併用結膜被覆術 K257																								0 0 片眼 1 1 両眼

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等													
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分類	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
														97 08 治療的角膜切除術 K254\$ 97 09 強角膜瘻孔閉鎖術 K255 97 10 角膜形成手術 K261 97 11 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 97 その他のKコード																			
02	0290	涙器の疾患	涙道の急性及び詳細不明の炎症 H043 涙道の慢性炎症 H044 涙道の狭窄及び不全 H045 涙道におけるその他の変化 H046								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K204 97 01 涙囊鼻腔吻合術 K209 97 02 涙点・涙小管形成術 K199 97 03 涙点プラグ挿入術、涙点閉鎖術 K200-2 97 04 涙管チューブ挿入術 K202\$ 97 05 涙囊切開術 K200 97 06 先天性鼻涙管閉塞開放術 K201 97 07 涙囊摘出術 K203 97 08 涙小管形成手術 K206 97 97 その他のKコード																0 0 初回 0 0 片眼 1 1 再手術 1 1 両眼			
02	0320	眼瞼、涙器、眼窩の疾患	麦粒腫及びびらん<霰>粒腫 H008 眼瞼のその他の炎症 H018 眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症) H020 眼瞼外反(症) H021 片眼 H022 眼瞼皮膚し<地>癢症 H023 眼瞼機能のその他の障害 H025 眼瞼偏平黄色腫<黄色板症> H026 眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害 H027 眼瞼のその他の明示された障害 H028 眼瞼の障害、詳細不明 H029 他に分類される疾患における眼瞼の障害 H038 涙腺炎 H040 涙腺のその他の障害 H041 涙涙 H042 涙器のその他の障害 H049 涙器の障害、詳細不明 H049 眼窩の急性炎症 H050 眼窩の慢性炎症性障害 H051 眼球突出 H052 眼窩の変形 H053 眼球陥入<陥凹> H054 眼窩のその他の障害 H058 眼窩の障害、詳細不明 H059 他に分類される疾患における涙器の障害 H060 他に分類される疾患における眼窩の寄生虫症 H061 他に分類される疾患における眼窩のその他の障害 H063								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K214 97 02 眼縁縫合術(磁板縫合術を含む。) 97 03 麦粒腫切開術 K208 97 04 眼瞼腫瘍切開術 K209 97 05 睫毛電気分解術(毛根破壊) K211 97 06 マイボーム腺梗塞摘出術、マイボーム腺切開術 K213 97 06 霰粒腫摘出術 K214 97 07 眼瞼切除術(巨大霰粒腫摘出) K215 97 08 眼瞼外反症手術 K218 97 09 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) K005\$ 97 10 瘻痕拘縮形成手術 顔面 K0101 97 11 兎眼矯正術 K212 97 12 分層植皮術 K013\$ 97 12 全層植皮術 K013-2\$ 97 13 眼瞼下垂症手術 K219\$ 97 14 眼窩縁形成手術(骨移植によるもの) K237 97 97 その他のKコード			1 5 全身麻酔																0 0 片眼 1 1 両眼
02	0325	甲状腺機能異常性眼球突出(症)	甲状腺機能異常性眼球突出(症) H062											99 99 手術なし														0 0 片眼 1 1 両眼					
02	0340	虹彩毛様体炎、虹彩・毛様体の障害	慢性虹彩毛様体炎 H201 水晶体原性虹彩毛様体炎 H202 その他の虹彩毛様体炎 H208 虹彩及び毛様体のその他の障害 H21\$ 他に分類される疾患における虹彩及び毛様体の障害 H22\$								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K282\$ 97 97 手術あり 97 02 線内障手術 K268\$ 97 03 硝子体切除術 K279 97 04 硝子体置換術 K284 97 97 その他のKコード			1 1 水晶体再建術 K282\$												0 0 片眼 1 1 両眼				
02	0350	脈絡膜の疾患	脈絡膜のその他の障害 H31\$ 他に分類される疾患における網脈絡膜の障害 H32\$ 網膜分離症及び網膜のう<巣>陥 H331 周辺網膜変性 H354 遠伝性網膜ジストロフィ H355 網膜出血 H356 網膜層の分離 H357 その他の明示された網膜障害 H358 他に分類される疾患におけるその他の網膜障害 H368								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K276\$ 97 01 網膜光凝固術 K275 97 02 網膜復位術 K275 97 02 硝子体茎頭微鏡下離断術 K280\$ 97 02 網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの) K280-2 97 02 増殖性硝子体網膜症手術 K281 97 97 その他のKコード			1 1 アフリベルセプト 1 1 ラニズマブ														0 0 片眼 1 1 両眼		
02	0360	眼球の障害	化膿性眼内炎 H440 その他の眼内炎 H441								手術なし 手術あり			99 99 手術なし K279 97 01 硝子体切除術													0 0 片眼 1 1 両眼						















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	対応コード	フラグ	手術名称	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
			中耳並びにその他及び部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物＜腫瘍＞ C783 その他及び部位不明の胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞、胸腺 D150 中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞、胸腺 D384																									
04	0020	縦隔の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞、縦隔 D152 良性脂肪腫性新生物＜腫瘍＞（脂肪腫を含む）、胸腔内臓器 D174 中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞、縦隔 E320 胸腺の疾患、詳細不明 E329 先天性縦隔のうくさ＞胎 Q341							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 縦隔腫瘍、胸腺摘出術 K502 97 02 胸腔鏡下肺切除術 K513\$ 97 02 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術 K513-2 97 97 その他のKコード					1 1 人工心筋(1日につき) K601\$		1 1 人工呼吸 J045\$											
04	0030	呼吸器系の良性腫瘍	中耳及び呼吸器系の良性新生物＜腫瘍＞、気管 D142 中耳及び呼吸器系の良性新生物＜腫瘍＞、気管支及び肺 D143 中耳及び呼吸器系の良性新生物＜腫瘍＞、呼吸器系、部位不明 D144 中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞、気管、気管支及び肺 D381 中耳、呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物＜腫瘍＞、呼吸器系、部位不明 D386							手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 97 肺切除術 気管支形成を伴う肺切除を伴う肺切除等 01 01 肺切除術 気管支形成を伴う肺切除 K5116 01 01 気管支形成手術 K518\$ 01 03 肺切除術 楔状部分切除 K5111 01 03 肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの) K5112 01 03 肺切除術 肺葉切除 K5113 01 04 胸腔鏡下肺切除術 K513\$ 01 05 気管支腫瘍摘出術(気管支鏡又は気管支ファイバースコープによるもの) K510							1 1 人工呼吸 J045\$											
04	0040	肺の悪性腫瘍	気管の悪性新生物＜腫瘍＞ C33 気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞ C34\$ 肺の続発性悪性新生物＜腫瘍＞ C780 中耳及び呼吸器系の上皮内癌、気管 D021 中耳及び呼吸器系の上皮内癌、気管支及び肺 D022 中耳及び呼吸器系の上皮内癌、呼吸器系、部位不明 D024							手術なし 99 99 手術なし 手術あり 97 01 肺悪性腫瘍手術 K514\$ 97 02 気管支形成手術 輪状切除術 K5182 97 04 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術 K514-2\$ 97 05 気管支腫瘍摘出術(気管支鏡又は気管支ファイバースコープによるもの) K510 97 05 気管支鏡下レーザー腫瘍焼灼術 K510-3 97 06 胸腔内(胸膜内)血腫除去術 K494 97 07 気管支狭窄拡張術(気管支鏡によるもの) K508 97 97 その他のKコード							1 1 気管支ファイバースコープ D302 1 1 経皮的針生検法 D412 1 1 経気管肺生検法 D415 1 1 超音波気管支鏡下穿刺吸引生検法(EBUS-TBNA) D415-2 1 1 経気管肺生検法(ナビゲーションによるもの) D415-3 9 16 ニボルマブ 9 16 ヘルムプロシズマブ 9 16 アテゾリズマブ 9 16 デュルバルマブ 8 15 ラムシズマブ 8 14 ベバシズマブ 7 13 ベムトリキセドナトリウム水和物 6 12 クリゾチニブ 6 12 アレクテニブ塩酸塩 6 12 セリチニブ 6 12 ロルチニブ 6 12 エストレクテニブ 6 11 オンメルチニブメシル酸塩 5 10 ゲフィチニブ 5 10 アファチニブマレイン酸塩 5 10 エルロチニブ 5 10 ダコチニブ水和物 5 9 カルボプラチン+バクリタキセルあり 4 8 化学療法ありかつ放射線療法なし 3 7 化学療法ありかつ放射線療法なし 2 6 化学療法なしかつ放射線療法なし 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$	1 1 肺炎等 1 1 白血球疾患(その他) 1 1 敗血症 1 3 脳腫瘍 1 3 肺の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	040080 130070 180010 010010 070040									
04	0050	胸壁腫瘍、胸膜腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物＜腫瘍＞、胸膜 C384 胸膜中皮腫 C450 心臓中皮腫 C452 胸膜の続発性悪性新生物＜腫瘍＞ C782 中皮組織の良性新生物＜腫瘍＞、胸膜の中皮組織 D190							手術なし 99 99 手術なし その他の手術あり 97 97 肺切除術 1側肺全摘等 01 01 肺切除術 1側肺全摘 K5115 01 01 肺悪性腫瘍手術 隣接臓器合併切除を伴う肺切除 K5145 01 01 肺悪性腫瘍手術 胸膜肺全摘 K5149					1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 K015\$ 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 K016 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) K0172 1 2 複合組織移植術 K019 1 1 分層植皮術 K013\$	4 9 ベムトリキセドナトリウム水和物 3 8 化学療法ありかつ放射線療法なし 2 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$												





診断群分類		医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	病態区分	コード	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0170	抗酸菌関連疾患(肺結核以外)	肺非結核性抗酸菌感染症	A310			00 0	6歳以上	手術なし	99 99	手術なし			1 1	人工呼吸	J045\$	1 1		呼吸不全(その他)	040130					
04	0180	気管支狭窄など気管通過障害	非結核性抗酸菌感染症、詳細不明 喉頭、気管及び気管支の結核、細菌学的又は組織学的確認の記載がないもの 上気道のその他の明示された疾患 気管支の疾患、他に分類されないもの 肺虚脱	A319 A164 J39\$ J980 J981			06 1	6歳未満	手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 気管形成手術(管状気管、気管移植等) 気管支狭窄拡張術(気管支鏡によるもの)	K403\$ K508		1 1	人工呼吸	J045\$	1 1								
04	0190	胸水、胸膜の疾患(その他)	胸水、他に分類されないもの 他に分類される病態における胸水 胸膜斑<プラーク> 線維胸 その他の明示された胸膜病態 胸膜病態、詳細不明	J90 J91 J92\$ J941 J948 J949					手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97	手術なし 腫瘍胸膜、胸膜肺腫切除術 胸膜外肺剥皮術	K496\$ K496-3\$ その他のKコード		1 1	人工呼吸	J045\$									
04	0200	気胸	気胸	J93\$			00 0 15 1	15歳以上 15歳未満	手術なし その他の手術あり 肺切除術等	99 99 97 04 97 97 01 01 01 02 01 03	手術なし 気管支腫孔閉鎖術 肺切除術 肺縫縮術 胸腔鏡下肺切除術	K509-4 その他のKコード K511\$ K517 K513\$		1 1	人工呼吸	J045\$	1 1		肺炎等 間質性肺炎	040080 040110	0 0 1 1		片側 両側		
04	0210	気管支拡張症	気管支拡張症	J47					手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97	手術なし 肺切除術 肺葉切除 肺切除術 区域切除(1肺葉に満たないもの)	K5113 K5112 その他のKコード	1 1		血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)	K615\$	1 1	人工呼吸	J045\$				0 0 1 1		片側 両側
04	0220	横隔膜腫瘍・横隔膜疾患(新生児を含む。)	横隔膜障害 横隔膜ヘルニア 出産損傷による横隔膜神経麻痺 先天性食道裂孔ヘルニア 先天性横隔膜ヘルニア 横隔膜のその他の先天奇形	J986 K44\$ P142 Q401 Q790 Q791			00 0 15 1	15歳以上 15歳未満	手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 02 97 03 97 03 97 97	手術なし 胸腔裂孔ヘルニア手術 後胸骨ヘルニア手術 食道裂孔ヘルニア手術 横隔膜縫合術 胸腔鏡下(腹腔鏡下を含む。)横隔膜縫合術 腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術	K535\$ K536 K537\$ K534\$ K534-3 K537-2 その他のKコード	1 1		経皮的心肺補助法(1日につき)	K602\$	1 1	人工呼吸	J045\$						
04	0230	血胸、血気胸、乳び胸	乳び<瘻>(胸膜)滲出 血胸 外傷性持続性出血及び再発性出血	J940 J942 T792			00 0 15 1	15歳以上 15歳未満	手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 97	手術なし 乳癌胸手術 胸腔鏡下胸管結紮術(乳癌胸手術) 胸腔内(胸膜内)血腫除去術	K501 K501-3 K494 その他のKコード		1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$									
04	0240	肺循環疾患	(脊柱)後弯側弯性心疾患 その他の明示された肺性心疾患 その他の肺血管の疾患 肺水腫	I271 I278 I28\$ J81			00 0 15 1	15歳以上 15歳未満	手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 9 1 1	フロスタグランジン2 製剤(注射薬に限る。) 人工呼吸	J045\$									
04	0250	急性呼吸窮乏候 >追症候群	成人呼吸窮乏候 >追症候群	J80 >			00 0 15 1	15歳以上 15歳未満	手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 9 1 1	フロスタグランジン2 製剤(注射薬に限る。) 人工呼吸	J045\$									
04	026x	肺高血圧性疾患	<b>040261 肺動脈性肺高血圧症</b> 原発性肺高血圧(症) <b>040262 その他の二次性肺高血圧症</b> その他の二次性<続発性>肺高血圧(症) 肺性心疾患、詳細不明	I270 I272 I279			15 1	15歳未満	手術なし その他の手術あり 経皮的肺動脈形成術等 経皮的肺動脈弁拡張術	99 99 97 97 01 01 01 01	手術なし その他の手術あり 経皮的肺動脈形成術 経皮的肺動脈弁拡張術	その他のKコード K570-3 K570-2		1 1		心臓カテーテル法による諸検査(一連の検 査について)	D206\$	4 9 4 9 4 9 3 3 3 3 3 3 3 3 2 2 2 2 1 1		フロスタグランジン2 製剤(注射薬に限る。) トレプロステニル イロprost マシテンタン アンプリセンタン リオシグアト ボセンタン水和物 セレキシバグ シルデナフィルクエン 酸塩 タダラフィル 人工呼吸	J045\$				

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
04	0310	その他の呼吸器の障害	処置後呼吸器障害、他に分類されないもの 間質性気腫 代償性肺気腫 肺のその他の障害 その他の明示された呼吸器障害 呼吸器障害、詳細不明 他に分類されるその他の疾患における呼吸器障害	J958 J982 J983 J984 J989 J989 J998							99 99 手術なし 97 01 気管・気管支ステント留置術 97 97			K508-2\$ その他のKコード				1 1 人工呼吸	J0458												
05	0010	心臓の悪性腫瘍	心臓、縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>、心臓	C380							99 99 手術なし 97 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術 97 97			K544\$ その他のKコード				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	D206\$ J038-2 J0384 G005 J0458												
05	0020	心臓の良性腫瘍	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>、心臓	D151							手術なし その他の手術あり 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術	99 99 手術なし 97 97 01 01 心腫瘍摘出術、心腔内粘液腫摘出術		K544\$ その他のKコード				1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	D206\$ J038-2 J0384 G005 J0458												
05	0030	急性心筋梗塞(続発性合併症を含む。)、再発性心筋梗塞	急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 急性心筋梗塞の続発合併症 その他の急性虚血性心疾患 心(臓)中隔欠損(症)、後天性	I21\$ I22\$ I23\$ I24\$ I510							手術なし その他の手術あり 冠動脈、大動脈バイパス移植術等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの 弁形成術 胸腔鏡下弁形成術 弁置換術 胸腔鏡下弁置換術	99 99 手術なし 97 04 経皮的冠動脈粥腫切除術 97 04 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 97 04 経皮的冠動脈ステント留置術 97 04 経皮的冠動脈形成術(血栓内膜摘除) 97 05 経皮的冠動脈形成術 97 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) エキスマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 97 05 冠動脈内血栓溶解療法 97 97 02 02 冠動脈、大動脈バイパス移植術 02 03 冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないもの) 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(1吻合)を伴うもの 01 01 左室形成術、心室中隔穿孔閉鎖術、左室自由壁破裂修復術 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴うもの 01 01 弁形成術 01 01 胸腔鏡下弁形成術 01 01 弁置換術 01 01 胸腔鏡下弁置換術	K547 K5481 K549\$ K551\$ K546\$ K5482 K550 K552\$ K5531 K5532 K553-2\$ K5533 K554\$ K554-2\$ K555\$ K555-3\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ K603\$ D206\$ K596	3 9 3 6 3 6 2 4 2 4 1 3 1 2	9 tPA シンチグラム SPECT 持続線徐式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	1 1 肺炎等 1 1 脳膿性肺炎 1 3 敗血症	040080 040081 180010	0 0 1 1 1 3	0 0 初回 再手術									
05	0050	狭心症、慢性虚血性心疾患	狭心症 慢性虚血性心疾患	I20\$ I25\$							手術なし その他の手術あり 経皮的冠動脈形成術等 経皮的冠動脈粥腫切除術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 経皮的冠動脈ステント留置術 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) エキスマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの等	99 99 手術なし 97 97 02 05 経皮的冠動脈形成術 02 05 経皮的冠動脈粥腫切除術 02 05 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 02 05 経皮的冠動脈ステント留置術 02 06 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) エキスマレーザ血管形成用カテーテルによるもの 01 01 心室瘤切除術(梗塞切除を含む。)、単独のもの	K546\$ K547 K5481 K549\$ K5482 K5531		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 2 2 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について)+血管内超音波検査等(加算有り) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ベースメーキング術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	3 9 3 6 3 6 2 4 2 4 1 3 1 2	9 tPA シンチグラム SPECT 持続線徐式血液濾過 人工腎臓 その他の場合 中心静脈注射 人工呼吸	1 1 肺炎等 1 1 腎臓または尿路の感染症 1 2 呼吸不全(その他)	040080 110310 040130	0 0 1 1 1 2	0 0 初回 再手術									



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
05	0090	心内膜炎	急性及び亜急性心内膜炎 心内膜炎、弁膜不詳	133\$ 138							手術なし 手術あり	01 04 弁置換術 01 04 胸腔鏡下弁置換術 99 99 手術なし 97 01 弁置換術 1弁のもの 97 01 胸腔鏡下弁置換術 1弁のもの 97 02 弁置換術 2弁のもの 97 02 胸腔鏡下弁置換術 2弁のもの 97 03 弁置換術 3弁のもの 97 04 弁形成術 1弁のもの 97 04 胸腔鏡下弁形成術 1弁のもの 97 05 弁形成術 2弁のもの 97 05 弁形成術 3弁のもの 97 05 胸腔鏡下弁形成術 2弁のもの 97 06 ロス手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術) 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 大動脈弁置換術又は形成術を伴うもの 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 人工弁置換術を伴う大動脈基部置換術 97 07 大動脈瘤切除術(吻合又は移植を含む。)上行大動脈 自己弁温存型大動脈基部置換術 97 08 ベースメーカー移植術 97 08 ベースメーカー交換術 97 08 植込型除細動器移植術 97 08 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K555-\$ K555-3\$ K5551 K555-31 K5552 K555-32 K5553 K5541 K554-21 K5542 K5543 K554-22 K558 K5601イ K5601ロ K5601ハ K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$	1 2 脊椎感染症(感染をきむ。)	070330	0 0 初回 1 1 再手術									
05	0100	心筋炎	急性心筋炎 他に分類される疾患における心筋炎 心筋炎、詳細不明	140\$ 141\$ 1514							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 ベースメーカー移植術 97 01 ベースメーカー交換術 97 01 植込型除細動器移植術 97 01 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0110	急性心膜炎	急性リウマチ性心膜炎 その他の急性リウマチ性心疾患 急性心膜炎 心膜炎の他の明示された疾患 他に分類される疾患における心膜炎	1010 1018 130\$ 1318 132\$				00 0 6歳以上 06 1 6歳未満			手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 心臓切開術 97 01 胸腔鏡下心臓切開術 97 02 ベースメーカー移植術 97 02 ベースメーカー交換術 97 02 植込型除細動器移植術 97 02 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K539 K539-3 K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0120	収縮性心膜炎	慢性癒着性心膜炎 慢性収縮性心膜炎	1310 1311							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 収縮性心膜炎手術 97 02 ベースメーカー移植術 97 02 ベースメーカー交換術 97 02 植込型除細動器移植術 97 02 植込型除細動器交換術 97 97 その他のKコード	K540 K597\$ K597-2 K599\$ K599-2 その他のKコード		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	1 4 持続経徐式血液濾過 1 4 人工腎臓 その他の場合 1 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸	J038-2 J0384 G005 J045\$												
05	0130	心不全	心不全	150\$							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 03 経皮的冠動脈形成術 97 03 経皮的冠動脈粥硬症切除術 97 03 経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) 高遠回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの 97 03 経皮的冠動脈ステント留置術 97 03 冠動脈内血栓溶解療法 97 03 経皮的カテーテル心筋焼灼術	K546\$ K547 K5481 K549\$ K550 K595\$		5 5 大動脈バルーンパンピング法(IABP法)(1日につき) 5 5 経皮的肺補助法(1日につき) 5 5 経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)(1日につき) 5 5 補助人工心臓(1日につき) 1 1 心臓カテーテル法による諸検査(一連の検査について) 0 0 体外ペースメーカー移植術	K600\$ K602\$ K602-2\$ K603\$ D206\$ K596	2 6 シンチグラム 2 6 SPECT 2 4 持続経徐式血液濾過 2 4 人工腎臓 その他の場合 2 3 中心静脈注射 1 2 人工呼吸 0 1 間歇的陽圧吸入法	E100\$ E101 J038-2 J0384 G005 J045\$ J026	1 1 敗血症	180010										













診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
06	0035	結腸(虫垂を含む。)の悪性腫瘍	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18\$							手術なし	01 07		人工肛門造設術	K726			1 4	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	8	11	ラムシルマブ	1	1	肺炎等	040080				
			その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>、腸管、部位不明	C260							その他の手術あり	97 13		下部消化管ステント留置術	K735-4			1 4	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	7	10	パニツムマブ	1	1	誤嚥性肺炎	040081				
			その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>、消化器系、部位不明確	C269							97 14			内視鏡的消化管止血術	K654			1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	7	10	セツキシマブ	1	1	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210				
			大腸及び直腸の続発性悪性新生物<腫瘍>	C785							97 97			その他のICDコード				1 3	残存尿管摘出術	K784	7	10	レゴラフェニブ水和物	1	1	腹膜炎、腹腔内臓器(女性器臓器を除く。)	060370				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、結腸	D010							内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	04 12			内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721\$			1 3	尿管膀胱吻合術	K786	6	9	ベバシズマブ	1	1	敗血症	180010			
											早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	03 11			早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	K721-4			1 3	尿管尿管吻合術	K787	6	9	アフリベルセプトベータ	1	2	脳腫瘍	010010			
											腸吻合術等	02 05			腸吻合術	K724			1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	K611\$	5	8	オキサリプラチン	1	2	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040			
											02 06			試験開腹術	K636			1 1	人工肛門造設術	K726	4	7	フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリチン/チベランル塩酸塩水和物あり	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310				
											02 06			腹腔鏡下試験開腹術	K636-3			1 1	腹腔鏡下人工肛門造設術	K726-2	3	6	トリフルリジン/チベランル塩酸塩	3	5	化学療法ありかつ放射線療法なし					
											02 06			腹腔鏡下試験切除術	K636-4			2 4	放射線療法		1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384							
											02 07			胃腸吻合術(フロン吻合を含む。)	K662			1 2	中心静脈注射	G005											
											02 07			腹腔鏡下胃腸吻合術	K662-2			1 1	人工呼吸	J045\$											
											02 08			リンパ節群郭清術	K627\$			1 2	尿管尿管吻合術	K787	6	9									
											02 08			腹腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術	K627-2			1 1	人工呼吸	J045\$											
											02 09			人工肛門閉鎖術	K732\$																
											02 10			人工肛門形成術	K736\$																
											01 01			結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等	K719\$																
											01 02			腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術	K719-3																
											01 03			腹腔鏡下結腸切除術	K719-2\$																
											01 04			後腹膜悪性腫瘍手術	K643																
											01 04			腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643-2																
06	0040	直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	C19							手術なし	99 99			手術なし				1 5	腸瘻、虫垂瘻造設術	K725	9	13	ニボルマブ	1	1	肺炎等	040080			
			直腸の悪性新生物<腫瘍>	C20							その他の手術あり	97 18			下部消化管ステント留置術	K735-4			1 5	腹腔鏡下腸瘻、虫垂瘻造設術	K725-2	9	13	ベムプロシズマブ	1	1	誤嚥性肺炎	040081			
			肛門及び肛門管の悪性新生物<腫瘍>	C21\$							97 19			内視鏡的消化管止血術	K654			1 4	分層植皮術	K013\$	9	13	アベルマブ	1	1	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210				
			リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>、骨盤内リンパ節	C775							97 97			その他のICDコード				1 4	全層植皮術	K013-2\$	8	12	ラムシルマブ	1	1	敗血症	180010				
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸S状結腸移行部	D011							内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	05 17			内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術	K721\$			1 4	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	7	11	パニツムマブ	1	2	脳腫瘍	010010			
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸	D012							早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	04 16			早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	K721-4			1 4	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016	7	11	セツキシマブ	1	2	骨の悪性腫瘍(骨髄を除く。)	070040			
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸	D013							直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	03 13			直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	K739\$			1 4	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K0172	7	11	レゴラフェニブ水和物	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310			
			その他及び部位不明の消化器の上皮内癌、直腸、肛門及び肛門管	D014							直腸腫瘍摘出術(ポリープ摘出を含む。)	03 13			経肛門的内視鏡下手術(直腸腫瘍に限る。)	K739-2			1 4	複合組織移植術	K019	6	10	ベバシズマブ	1	3	腹膜炎、腹腔内臓器(女性器臓器を除く。)	060370			
			その他及び部位不明の腸								03 13			低侵襲経肛門的局所切除術(MITAS)	K739-3			1 4	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020	6	10	アフリベルセプトベータ								
											03 14			人工肛門閉鎖術 腸管切除を伴うもの	K7322			1 4	組織拡張器による再建手術(一連につき)	K0222	5	9	オキサリプラチン								
											03 14			人工肛門形成術	K736\$			1 3	経皮的腎(腎盂)瘻造設術	K775	4	8	フルオロウラシル+レボホリナートカルシウム+イリリチン/チベランル塩酸塩水和物あり	1	2	腎臓または尿路の感染症	110310				
											03 15			試験開腹術	K636			1 3	残存尿管摘出術	K784	3	7	トリフルリジン/チベランル塩酸塩	3	6	化学療法ありかつ放射線療法なし					
											03 15			腹腔鏡下試験開腹術	K636-3			1 3	尿管膀胱吻合術	K786	3	6	化学療法ありかつ放射線療法あり								
											03 15			腹腔鏡下試験切除術	K636-4			1 3	尿管尿管吻合術	K787	2	5	化学療法ありかつ放射線療法あり								
											02 05			肛門悪性腫瘍手術 切除等	K7481			1 2	抗悪性腫瘍剤動脈、静脈又は腹腔内持続注入用植込型カテーテル設置	K611\$	2	4	化学療法なしかつ放射線療法あり								
											02 06			直腸切除・切断術 超低位前方切除術(経肛門的結腸直腸肛門吻合によるもの)	K7403			1 1	人工肛門造設術	K726	1	3	人工腎臓 その他の場合	J0384							



















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等			
														97 03 直腸狭窄形成手術 97 97	K741 その他のK コード														
06	0250	尖圭コンジローム	肛門性病(性病性)いぼ<疣><疣贅>	A630							手術なし	99 99	手術なし							1 3	人工腎臓 其他の場合	J0384							
											手術あり	97 01	97 97	肛門良性腫瘍、肛門ポリープ、肛門尖圭コンジローム切除術 その他のK コード	K747					1 2	中心静脈注射	G005							
											手術なし	99 99	手術なし							1 3	人工腎臓 其他の場合	J0384							
06	0260	肛門狭窄、肛門裂傷	急性裂肛 慢性裂肛 裂肛、詳細不明 肛門及び直腸の狭窄	K600 K601 K602 K624							手術あり	97 01	97 01	痔核手術(脱肛を含む。)根治手術(硬化療法(四段階注射法によるもの)を伴わないもの) 痔核手術(脱肛を含む。)根治手術(硬化療法(四段階注射法によるもの)を伴うもの) 痔核手術後狭窄拡張手術 裂肛又は肛門潰瘍根治手術 肛門拡張術(観血的なもの) 肛門括約筋形成手術 肛門形成手術 肛門狭窄形成手術	K7434 K7435 K743-4 K744 K749 K750\$ K7521 その他のK コード					1 2	中心静脈注射	G005							
											手術なし	99 99	手術なし							4 6	吸着式血液浄化法	J041							
											手術あり	97 97	手術あり							4 5	血交交換療法	J039							
06	0270	劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎	急性A型肝炎、肝性昏睡を伴うもの 急性A型肝炎、肝性昏睡を伴わないもの 急性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)及び肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴い、肝性昏睡を伴わないもの 急性B型肝炎、デルタ因子を伴わず、肝性昏睡を伴うもの 急性B型肝炎、デルタ因子及び肝性昏睡を伴わないもの B型肝炎キャリア<病原体保有者>の急性デルタ(重)感染症 急性C型肝炎 急性E型肝炎 その他の明示された急性ウイルス性肝炎 急性ウイルス性肝炎、詳細不明 詳細不明のウイルス性肝炎 サイトメガロウイルス(性)肝炎 胆汁うっ滞を伴う中毒性肝疾患 肝えくぼ>死を伴う中毒性肝疾患 急性肝炎を伴う中毒性肝疾患 中毒性肝疾患、詳細不明 急性及び亜急性肝不全 中心性出血性肝えくぼ>死 肝硬変	B150 B159 B160 B161 B162 B169 B170 B171 B172 B178 B179 B198 B251 K710 K711 K712 K719 K720 K762 K763																	1 4	持続緩徐式血液濾過	J038-2						
																				1 3	人工腎臓 其他の場合	J0384							
																				1 2	中心静脈注射	G005							
																				1 1	人工呼吸	J045\$							
06	0280	アルコール性肝障害	アルコール性肝疾患	K70\$																1 3	人工腎臓 其他の場合	J0384							
																				1 2	中心静脈注射	G005							
																				1 1	人工呼吸	J045\$							
06	0290	慢性肝炎(慢性C型肝炎を除く。)	慢性B型肝炎ウイルス性肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴うもの 慢性B型肝炎ウイルス性肝炎、デルタ因子(重複感染)を伴わないもの その他の慢性ウイルス性肝炎 慢性ウイルス性肝炎、詳細不明 慢性持続性肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性小葉(性)肝炎を伴う中毒性肝疾患 慢性活動性肝炎を伴う中毒性肝疾患 肝炎を伴う中毒性肝疾患、他に分類されないもの その他の肝障害を伴う中毒性肝疾患 慢性肝炎、他に分類されないもの 肉芽腫性肝炎、他に分類されないもの 自己免疫性肝炎 その他の明示された炎症性肝疾患 脂肪肝<肝の脂肪化>、他に分類されないもの 慢性(変動性)うっ血肝 他に分類される疾患における肝障害	B180 B181 B188 B189 K713 K714 K715 K716 K718 K738 K753 K754 K758 K760 K761 K77\$																	2 9	IFN-β(7日以上投与した場合に限る。)			1 2	劇症肝炎、急性肝不全、急性肝炎	060270		
																				1 5	IFN-α			1 2	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。)	060300			











診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
06	0565	顎変形症	歯顎顔面(先天)異常[不正咬合を含む]	K07\$							手術なし	99	99	手術なし		1	2	中心静脈注射	G005								
												97	01	下顎骨部分切除術	K437												
												97	01	下顎骨切断術	K438		1	1	人工呼吸	J045\$							
												97	01	上顎骨形成術 単純な場合	K4431												
												97	01	上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合	K4432												
												97	01	上顎骨形成術 骨移動を伴う場合	K4433												
												97	01	下顎骨形成術 おとがい形成の場合	K4441												
												97	01	下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合	K4442												
												97	01	下顎骨形成術 再建の場合	K4443												
												97	01	下顎骨形成術 骨移動を伴う場合	K4444												
												97	01	下顎骨延長術	K444-2\$												
												97	01	顎関節形成術	K445												
												97	01	顎関節門板整位術	K447\$												
												97	02	顎関節授動術	K446\$												
												97	03	粘膜移植術	K021\$												
												97	03	粘膜手術	K021-2\$												
												97	03	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
												97	97	その他のKコード													
06	0570	その他の消化管の障害	歯の発育及び萌出の障害	K00\$							手術あり	99	99	手術なし		1	3	人工腎臓 其他の場合	J0384								
												97	01	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$		1	2	中心静脈注射	G005							
												97	02	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016		1	1	人工呼吸	J045\$							
												97	03	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其他の場合	K0172												
												97	04	複合組織移植術	K019												
												97	05	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020												
												97	06	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$												
												97	07	骨長調整手術	K058\$												
												97	08	顎関節形成術	K445												
												97	09	上顎骨形成術 単純な場合	K4431												
												97	09	上顎骨形成術 複雑な場合及び2次的再建の場合	K4432												
												97	09	上顎骨形成術 骨移動を伴う場合	K4433												
												97	10	下顎骨形成術 おとがい形成の場合	K4441												
												97	10	下顎骨形成術 短縮又は伸長の場合	K4442												
												97	10	下顎骨形成術 再建の場合	K4443												
												97	10	下顎骨形成術 骨移動を伴う場合	K4444												
												97	10	下顎骨延長術	K444-2\$												
												97	11	抜歯手術(1歯につき)	K404\$												
												97	12	顎関節授動術	K446\$												
												97	13	顎関節門板整位術	K447\$												
												97	14	胃腸切除術	K654-2												
												97	14	腹腔鏡下胃腸切除術	K654-3\$												
												97	14	胃切除術 単純切除術	K6551												
												97	14	腹腔鏡下胃切除術 単純切除術	K655-21												
												97	15	胃全摘術 単純全摘術	K6571												
												97	15	腹腔鏡下胃全摘術 単純全摘術	K657-21												
												97	97	その他のKコード													
07	0010	骨軟部良性腫瘍(脊椎骨髄を除く。)	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、肩甲骨及び上肢の長骨	D160							手術なし	99	99	手術なし		1	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術	K015\$	1	1	人工呼吸	J045\$	1	3	貧血(その他)	130090
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、上肢の短骨	D161							その他の手術あり	97	05	皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部)	K003\$		1	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K016							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、下肢の長骨	D162								97	05	皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外)	K004\$		1	2	遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 其他の場合	K0172							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、下肢の短骨	D163								97	05	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)	K005\$		1	2	複合組織移植術	K019							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、頭蓋骨及び顔面骨	D164								97	05	皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	K006\$		1	2	自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K020							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、下顎骨	D165								97	05	皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(一連につき)	K006-4\$		1	2	粘膜移植術	K021\$							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、肋骨、胸骨及び鎖骨	D167								97	05	眼瞼結膜腫瘍手術	K215-2		1	2	組織拡張器による再建手術(一連につき) 其他の場合	K0222							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、骨盤骨、仙骨及び尾骨	D168								97	97	その他のKコード			1	2	骨長調整手術	K058\$							
			骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨、部位不明	D169							四肢・躯幹部腫瘍摘出術等	01	01	四肢・躯幹部腫瘍摘出術	K030\$		1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$							
			良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)、良性脂肪腫性新生物<腫瘍>、部位不明	D179								01	01	骨全摘術	K051\$		1	2	血管塞栓術(頭部、胸部、腹腔内血管等)	K615\$							
			結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍>、上肢の結合組織及びその他の軟部組織、肩を含む	D211								01	01	中手骨又は中足骨摘除術(2本以上)	K051-2		1	1	分層植皮術	K013\$							



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、脊髄新生物<腫瘍>性疾患における神経根及び神経そう<索>の圧迫他に分類される疾患における圧潰脊椎	D434 G550 M495\$							01 02 歯突起骨折骨接合術 01 02 腰椎分離部修復術			K142-6 K142-7																	
07	0040	骨の悪性腫瘍(脊髄を除く。)	(四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肩甲骨及び上肢の長骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、上肢の短骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の長骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、下肢の短骨 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四) 肢の骨及び関節軟骨の境界部病巣 (四) 肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、(四) 肢の骨及び関節軟骨、部位不明 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、肋骨、胸骨及び鎖骨 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨の境界部病巣 その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>、骨及び関節軟骨、部位不明 骨及び骨髄の壊死性悪性新生物<腫瘍>	C400 C401 C402 C403 C408 C409 C413 C418 C419 C795							手術なし その他の手術あり 骨悪性腫瘍手術等 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 四肢切断術 指(手、足) 骨部分切除術 四肢関節離断術 骨盤切断術	99 99 手術なし 97 04 経皮的椎体形成術 97 97 03 03 骨悪性腫瘍手術 03 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 02 02 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足等 02 02 四肢切断術 指(手、足) 02 02 骨部分切除術 02 02 四肢関節離断術 02 02 骨盤切断術	K142-6 K142-7 K142-4 その他のKコード K053\$ K048\$ K0841 K0842 K049\$ K085\$ K137			1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 複合組織移植術 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 粘膜移植術 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 2 腱縫合術+靭帯断裂縫合術 2 腱縫合術+関節鏡下期帯断裂縫合術 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+靭帯断裂形成手術 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+関節鏡下期帯断裂形成手術 2 骨長調整手術 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 2 神経縫合術 2 神経移植術 2 四肢の血管吻合術 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部 動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$ K039\$+K079\$ K039\$+K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K198 K610-4 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$	5 9 4 8 3 7 2 6 1 2 1 1	9 8 7 6 2 1	メトレキサート大量療法 化学療法ありかつ放射線療法なし 塩化ストロンチウム 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 2 1 3 3 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2 3 7 6 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	腎臓または尿路110310の感染症 白血球疾患(その他)130070 塩化ストロンチウム 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸 組織拡張器による再建手術(一連につき) 腱縫合術+靭帯断裂縫合術	110310 130070 130090						
07	0041	軟部の悪性腫瘍(脊髄を除く。)	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、上肢の末梢神経、肩を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、下肢の末梢神経、関節部を含む 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、胸部<部>の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、腹部の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、骨盤の末梢神経 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、体幹の末梢神経、部位不明 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系の境界部病巣 末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>、末梢神経及び自律神経系、部位不明 その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>、上肢の結合組織及び軟部組織、肩を含む	C471 C472 C473 C474 C475 C476 C478 C479 C491							手術なし その他の手術あり 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 手術なし	99 99 手術なし 97 97 01 01 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術		その他のKコード K031\$		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 複合組織移植術 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 粘膜移植術 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) 2 腱縫合術+靭帯断裂縫合術	615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037+K074\$	5 10 4 9 3 8 2 6 1 2 1 1 1 2	10 9 8 6 2 1 1 1	トラベクテジンは エリブリンメシル酸塩 化学療法ありかつ放射線療法なし 放射線療法 中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$	1 3 1 3 1 3 2 1 1 1 1 1	3 3 3 6 2 1 1 1 1 1 1 1	糖尿病足病変 100100 白血球疾患(その他)130070 貧血(その他) 130090							



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等															
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等								
			他に分類されるその他の疾患における反応性関節障害 肩甲帯 破壊性関節炎 肩甲帯 破壊性関節炎 上腕 リウマチ後慢性関節障害〔ジャック<Jacoud>病〕 肩甲帯 カシハベック〔Kaschin-Beck〕病 肩甲帯 間欠性関節水腫 肩甲帯 外傷性関節障害 肩甲帯 その他の明示された関節障害、他に分類されないもの 肩甲帯 多発性関節炎、詳細不明 肩甲帯 多発性関節炎、詳細不明 上腕 単（発性）関節炎、他に分類されないもの 肩甲帯 単（発性）関節炎、他に分類されないもの 上腕 その他の明示された関節炎 肩甲帯 その他の明示された関節炎 上腕 関節炎、詳細不明 肩甲帯 関節炎、詳細不明 上腕 その他の関節の原発性関節症 肩甲帯 その他の関節の外傷後関節症 肩甲帯 その他の続発性関節症 肩甲帯 その他の明示された関節症 肩甲帯 関節症、詳細不明 肩甲帯 出血性関節症 肩甲帯 関節の瘻（孔） 肩甲帯 関節の瘻（孔） 上腕 関節の瘻（孔） 前腕 関節滲出液貯留 肩甲帯 褥瘡 肩甲帯 その他の明示された関節障害 肩甲帯 回旋腱板症候群 その他の肩の傷害<損傷> 肩の傷害<損傷>、詳細不明	M0361 M0711 M0712 M1201 M1211 M1241 M1251 M1281 M1301 M1302 M1311 M1312 M1381 M1382 M1391 M1392 M1901 M1911 M1921 M1981 M1991 M2501 M2511 M2512 M2513 M2541 M2571 M2581 M751 M758 M759																																		
07	0060	手肘の関節炎	ブドウ球菌性（多発性）関節炎 上腕 ブドウ球菌性（多発性）関節炎 前腕 ブドウ球菌性（多発性）関節炎 手 肺炎球菌性（多発性）関節炎 上腕 肺炎球菌性（多発性）関節炎 前腕 肺炎球菌性（多発性）関節炎 手 その他の連鎖球菌性（多発性）関節炎 上腕 その他の連鎖球菌性（多発性）関節炎 前腕 その他の連鎖球菌性（多発性）関節炎 手 その他の明示された病原体による（多発性）関節炎 上腕 その他の明示された病原体による（多発性）関節炎 前腕 その他の明示された病原体による（多発性）関節炎 手 化膿性関節炎、詳細不明 上腕 化膿性関節炎、詳細不明 前腕 化膿性関節炎、詳細不明 手 髄膜炎菌性関節炎 上腕 髄膜炎菌性関節炎 前腕 髄膜炎菌性関節炎 手 結核性関節炎 上腕 結核性関節炎 前腕 結核性関節炎 手 ライム〔Lyme〕病における関節炎 上腕 ライム〔Lyme〕病における関節炎 前腕 ライム〔Lyme〕病における関節炎 手 他に分類されるその他の細菌性疾患における関節炎 上腕 他に分類されるその他の細菌性疾患における関節炎 前腕 他に分類されるその他の細菌性疾患における関節炎 手 風疹性関節炎 上腕	M0002 M0003 M0004 M0012 M0013 M0014 M0022 M0023 M0024 M0024 M0082 M0083 M0084 M0092 M0093 M0094 M0102 M0103 M0104 M0112 M0113 M0114 M0122 M0123 M0124 M0132 M0133 M0134 M0142	00 0 6歳以上 06 1 6歳未満		99 99 手術なし 97 01 関節切開術 胸鎖、肘、手、足 K0602 97 01 化膿性又は結核性関節炎掻爬術 胸鎖、肘、手、足 K060-32 97 01 親血的関節固着術 胸鎖、肘、手、足 K0782 97 01 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足 K0802 97 02 骨搔爬術 K043\$ 97 02 関節滑膜切除術 胸鎖、肘、手、足 K0662 97 02 関節滑膜切除術 肩鎖、指（手、足） K0663 97 02 関節鏡下関節滑膜切除術 胸鎖、肘、手、足 K066-22 97 02 関節鏡下関節滑膜切除術 肩鎖、指（手、足） K066-23 97 02 滑液膜抽出術 胸鎖、肘、手、足 K066-32 97 02 滑液膜抽出術 肩鎖、指（手、足） K066-33 97 02 関節鏡下滑液膜抽出術 胸鎖、肘、手、足 K066-42 97 02 関節鏡下滑液膜抽出術 肩鎖、指（手、足） K066-43 97 02 掌指関節滑膜切除術 K066-7 97 02 関節鏡下掌指関節滑膜切除術 K066-8 97 97 その他Kコード	2 骨移植術（軟骨移植術を含む。） K059\$	1 1 人工呼吸 J045\$																													































































診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等										
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			毒素ショック症候群 えく壊＞死性筋膜炎	A483 M726\$				06 1		6歳未満	手術あり	97 01 97 02		四肢切断術 皮膚切開術	K084\$ K001\$	1 2	2	動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合	K016 K0172	1 2	1	1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$								
07	040x	股関節骨頭壊死、股関節症(変形性を含む。)	<b>070401 股関節骨頭壊死</b>  骨の特発性無菌く壊＞性えく壊＞死 M8705 骨盤部及び大腿 薬物による骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿 M8715 既往の外傷による骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿 M8725 その他の特発性骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿 M8735 その他の骨えく壊＞死 骨盤部及び大腿 M8785 骨えく壊＞死、詳細不明 骨盤部及び大腿 M8795 <b>070402 股関節症(変形性を含む。)</b>  真菌症における関節炎 骨盤部及び大腿 M0165 膈バイパスに続発する関節障害 骨盤部及び大腿 M0205 赤痢後関節障害 骨盤部及び大腿 M0215 予防接種後関節障害 骨盤部及び大腿 M0225 梅毒における感染後関節障害 骨盤部及び大腿 M0315 リウマチ熱後慢性関節障害[ジャーク<Jaccoud>病] 下腿 M1206 カシンバック<Kaschin-Beck>病 下腿 M1216 間欠性関節水腫 骨盤部及び大腿 M1245 外傷性関節障害 骨盤部及び大腿 M1255 その他の明示された関節障害、他に分類されないもの 骨盤部及び大腿 M1285 多発性関節炎、詳細不明 骨盤部及び大腿 M1305 単(発性)関節炎、他に分類されないもの 骨盤部及び大腿 M1315 その他の明示された関節炎 骨盤部及び大腿 M1385 関節炎、詳細不明 骨盤部及び大腿 M1395 股関節症[股関節部の関節症] M168 その他の関節の原発性関節症 下腿 M1906 その他の関節の外傷後関節症 下腿 M1916 その他の特発性関節症 下腿 M1926 その他の明示された関節症 下腿 M1986 関節症、詳細不明 下腿 M1996 (四)肢不等長(後天性) 骨盤部及び大腿 M2175 (四)肢のその他の明示された後天性変形 骨盤部及び大腿 M2185 (四)肢の後天性変形、詳細不明 骨盤部及び大腿 M2195 出血性関節症 骨盤部及び大腿 M2505 関節滲出液貯留 骨盤部及び大腿 M2545 骨棘 骨盤部及び大腿 M2575 その他の明示された関節障害 骨盤部及び大腿 M2585 関節障害、詳細不明 骨盤部及び大腿 M2595					手術なし	99 99		手術なし		1 2	2	皮弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術	K015\$ K016	1 2	1	1	人工呼吸	J045\$											
07	0420	大腿骨頭すべり症	大腿骨頭すべり症(非外傷性)	M930							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 97		手術なし 骨折経皮的鋼線刺入固定術 肩甲骨、上腕、大腿 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 大腿骨頭回転骨切り術 大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術 その他のKコード	K0451 K0541 K055-2 K055-3 その他のKコード	1 1 1 1 1	2	骨移植術(軟骨移植術を含む。)	K059\$	1	1	人工呼吸	J045\$				0 0 1 1	片側 両側				

















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			全身性結合組織疾患、詳細不明 他に分類される疾患における全身性 結合組織障害 サルコイドーシスにおける筋炎	M359 M368 M633																						
07	0570	瘻瘻拘縮	皮膚の瘻瘻状態及び線維症 皮膚の肥厚性障害	L905 L914							手術なし その他の手術あり	99 99 手術なし 97 02 創傷処理 97 02 皮膚切開術 97 02 デブリードマン 97 02 皮膚剥離術 97 97 01 01 瘻瘻拘縮形成手術			K000\$ K001\$ K002\$ K009\$ その他のKコード K010\$		2 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 2 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 2 複合組織移植術 2 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術		1 1 人工呼吸	J045\$						
07	0580	斜頸	斜頸 胸鎖乳突筋の先天(性)変形	M436\$ Q680							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 腱切離・切除術(関節鏡下によるものを含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(多椎間又は多椎弓の場合を含む。) 97 01 歯突起骨折骨接合術 97 01 腰椎分離部修復術 97 01 体外式脊椎固定術 97 97		K034 K1421 K1422 K1423 K1424 K142-6 K142-7 K144 その他のKコード		1 1 人工呼吸	J045\$									
07	0590	血管腫、リンパ管腫	血管腫、全ての部位 リンパ管腫、全ての部位 遺伝性出血性毛細血管拡張症	D180 D181 I780							手術なし 手術あり	99 99 手術なし 97 01 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部) 97 01 皮膚、皮下、粘膜下血管腫摘出術(露出部以外) 97 01 リンパ管腫摘出術 97 97		K003\$ K004\$ K625\$ その他のKコード		1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 粘膜炎移植術 1 2 粘膜炎手術 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術		2 4 皮膚レーザー照射療法 1 1 人工呼吸	J054-2\$ J045\$							
07	0600	骨折変形癒合、癒合不全などによる変形(上肢以外)	骨折の変形癒合 骨盤部及び大腿 骨折の変形癒合 下腿 骨折の変形癒合 足関節部及び足 骨折の癒合不全[偽関節] 骨盤部及び大腿 骨折の癒合不全[偽関節] 下腿 骨折の癒合不全[偽関節] 足関節部及び足 骨折の癒合不全[偽関節] 足関節部及び足 骨折の癒合遅延 骨盤部及び大腿 骨折の癒合遅延 下腿 骨折の癒合遅延 足関節部及び足 病的骨折、他に分類されないもの 骨盤部及び大腿 病的骨折、他に分類されないもの 下腿 病的骨折、他に分類されないもの 足関節部及び足 骨のその他の癒合障害 骨盤部及び大腿 骨のその他の癒合障害 下腿	M8405 M8406 M8407 M8415 M8416 M8417 M8425 M8426 M8427 M8445 M8446 M8447 M8485 M8486							手術なし その他の手術あり 骨長調整手術等	99 99 手術なし 97 02 難治性骨折電磁波電気治療法(一連につき) 97 02 難治性骨折超音波治療法(一連につき) 97 02 超音波骨折治療法(一連につき) 97 97 01 01 骨長調整手術 01 01 偽関節手術 01 01 変形治癒骨折矯正手術 前腕、下腿 01 01 変形治癒骨折矯正手術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 01 01 観血的関節固定術 胸鎖、肘、手、足 01 01 関節形成手術 胸鎖、肘、手、足		K047 K047-2 K047-3 その他のKコード K058\$ K056\$ K0572 K0573 K0782 K0802		1 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 複合組織移植術 1 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 2 組織拡張器による再建手術(一連につき) その他の場合 1 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術		1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$							













診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等							
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			椎弓切除後症候群、他に分類されないもの 整形外科的挿入物、関節プロステシス又は骨プレートの使用後に続発する骨折 その他の処置後筋骨格障害 処置後筋骨格障害、詳細不明 分節性及び身体的機能不全 垂脱臼(症)(椎骨) 神経管の垂脱臼性狭窄(症) 神経管の骨性狭窄(症) 神経管の結合組織性狭窄(症) その他の生体力学的傷害<損傷> 生体力学的傷害<損傷>、詳細不明	M961 M966 M968 M969 M990\$ M991\$ M992\$ M993\$ M994\$ M998\$ M999\$																							
08	0005	黒色腫	皮膚の悪性黒色腫 口唇の上皮内黒色腫 その他及び部位不明の顔面の上皮内黒色腫 頭皮及び顔部の上皮内黒色腫 体幹の上皮内黒色腫 上肢の上皮内黒色腫、肩を含む 下肢の上皮内黒色腫、股関節部を含む その他の部位の上皮内黒色腫 上皮内黒色腫、部位不明	C43\$ D030 D033 D034 D035 D036 D037 D038 D039							手術なし その他の手術あり 皮膚悪性腫瘍切除術等 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 骨盤切断術 脊髄腫瘍摘出術 髄内のもの リンパ節群郭清術 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足 四肢切断術 指(手、足) 四肢関節離断術 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 骨部分切除術 骨悪性腫瘍手術	99 99 手術なし 97 97 手術なし 01 01 皮膚悪性腫瘍切除術 01 01 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 01 01 骨盤切断術 01 01 脊髄腫瘍摘出術 髄内のもの 01 01 リンパ節群郭清術 01 02 四肢切断術 上腕、前腕、手、大腿、下腿、足 01 02 四肢切断術 指(手、足) 01 02 四肢関節離断術 01 03 骨内異物(挿入物を含む。)除去術 01 03 骨部分切除術 01 03 骨悪性腫瘍手術	99 99 手術なし 97 97 手術なし K007\$ K031\$ K137 K1912 K627\$ K0841 K0842 K085\$ K048\$ K049\$ K053\$	その他のKコード K007\$ K031\$ K137 K1912 K627\$ K0841 K0842 K085\$ K048\$ K049\$ K053\$	1 3 血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等) 2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 2 複合組織移植術 2 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 2 粘膜移植術 2 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 2 腱縫合術+韧带断裂縫合術 2 腱縫合術+関節鏡下韧带断裂縫合術 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+韧带断裂形成手術 2 腱移植術(人工腱形成術を含む。)+関節鏡下韧带断裂形成手術 2 骨長調整手術 2 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 2 神経縫合術 2 神経移植術 2 動脈形成術、吻合術 その他の動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 下腿、足部 2 血管移植術、バイパス移植術 膝窩動脈 2 血管移植術、バイパス移植術 その他の動脈 1 1 分層植皮術 1 1 全層植皮術	4 12 ニボルマブ 4 12 ベムプロリズマブ 3 11 イピリマブ 2 10 ダブラフェニブメシル メチルスルホキシド付加物あり 2 10 エンコラフェニブ+ピニメチニブあり 1 9 インターフェロン 1 8 化学療法 1 6 放射線療法 2 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸 3 8 化学療法ありかつ放射線療法なし 2 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸 1 1 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 1 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 1 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 1 リンパ節摘出術 1 1 リンパ節群郭清術 後腹膜 1 1 リンパ節群郭清術 骨盤	K615\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K021\$ K0222 K037\$ K074\$ K037\$ K074-2\$ K039\$ +K079\$ K039\$ +K079-2\$ K058\$ K059\$ K182\$ K199 K6105 K6145 K6146 K6147 K013\$ K013-2\$	4 12 4 12 3 11 2 10 2 10 1 9 1 8 1 6 2 2 1 2 1 1 3 8 2 6 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		G005 J045\$	010010 070040 (脊髄を除く。)						
08	0006	皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外)	皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、口唇の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、その他及び部位不明の顔面の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、頭皮及び顔部の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、体幹の皮膚 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、上肢の皮膚、肩を含む 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、下肢の皮膚、股関節部を含む 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、皮膚の境界部病巣 皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>、部位不明 皮膚の続発性悪性新生物<腫瘍> 皮膚の上皮内癌、眼瞼の皮膚、眼角を含む 皮膚の上皮内癌、頭皮及び顔部の皮膚 皮膚の上皮内癌、体幹の皮膚	C440 C443 C444 C445 C446 C447 C448 C449 C792 D041 D044 D045							手術なし その他の手術あり 皮膚悪性腫瘍切除術等 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(一連につき) 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 その他の手術あり 皮膚悪性腫瘍切除術等 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 骨移植術(軟骨移植術を含む。) リンパ節摘出術 リンパ節群郭清術 後腹膜 リンパ節群郭清術 骨盤	99 99 手術なし 97 97 手術なし 01 01 皮膚悪性腫瘍切除術 01 02 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 01 02 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 01 02 皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(一連につき) 01 02 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 97 97 手術なし 01 01 皮膚悪性腫瘍切除術 01 02 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 01 02 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外) 01 02 皮膚腫瘍冷凍凝固摘出術(一連につき) 01 02 四肢・躯幹部悪性腫瘍手術 01 01 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 01 01 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 01 01 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 01 01 リンパ節摘出術 01 01 リンパ節群郭清術 後腹膜 01 01 リンパ節群郭清術 骨盤	99 99 手術なし 97 97 手術なし K007\$ K005\$ K006\$ K006-4\$ K031\$ その他のKコード K007\$ K005\$ K006\$ K006-4\$ K031\$ K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K058\$ K059\$ K626\$ K6277 K6278	その他のKコード K007\$ K005\$ K006\$ K006-4\$ K031\$ K013\$ K013-2\$ K015\$ K016 K0172 K019 K020 K0222 K058\$ K059\$ K626\$ K6277 K6278	1 1 分層植皮術 1 全層植皮術 1 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 1 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 1 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの)その他の場合 1 複合組織移植術 1 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 1 組織拡張器による再建手術(一連につき)その他の場合 1 骨移植術(軟骨移植術を含む。) 1 リンパ節摘出術 1 リンパ節群郭清術 後腹膜 1 リンパ節群郭清術 骨盤	3 8 2 6 1 2 1		G005 J045\$									





診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術				手術・処置等1				手術・処置等2				定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			シュヴェニガー-ブッジ<Schwenger-Buzzi>の斑状皮膚萎縮症 ヤダソン、ベリツァリ<Jadassohn-Pellizzari>の斑状皮膚萎縮症 パシーニ<Pasini>及びビエリニ<Pierini>の皮膚萎縮症 慢性萎縮性鼓膜皮膚炎 線状皮膚萎縮症 皮膚のその他の萎縮性障害 皮膚の萎縮性障害、詳細不明	L901 L902 L903 L904 L906 L908 L909							97 97		その他のKコード		1 2		遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K0172 K019													
08	0180	母斑、母斑症	口唇のメラニン細胞性母斑 耳及び外耳道のメラニン細胞性母斑 その他及び部位不明の顔面のメラニン細胞性母斑 頭皮及び顔部のメラニン細胞性母斑 メラニン細胞性母斑、部位不明 母斑、非新生物性 先天性非腫瘍性非新生物性母斑 結節性硬化症 その他の母斑症、他に分類されないもの 母斑症、詳細不明	D220 D222 D223 D224 D229 I781 Q825 Q851 Q858 Q859							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 2 1 2		皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$		1 5		皮膚レーザー照射療法	J054-2\$							
08	0190	脱毛症	円形脱毛症 男性ホルモン性脱毛症 その他の非瘢痕性脱毛症	L63\$ L64\$ L65\$							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり			1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1		皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$												
08	0210	さ瘡、皮膚の障害(その他)	さ瘡<アクネ> その他の毛包障害 化膿性肉芽腫	L70\$ L73\$ L90							手術なし	99 99	手術なし			1 2 1 1 1 1		皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K013\$ K013-2\$												
08	0220	エクリン汗腺の障害、アポクリン汗腺の障害	エクリン汗腺の障害 アポクリン汗腺の障害	L74\$ L75\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 2 1 2 1 2 1 2 1 1 1 1		皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの) 分層植皮術 全層植皮術	K015\$ K016 K0172 K019 K020 K013\$ K013-2\$												
08	0230	皮膚色素異常症	白斑 その他の色素異常症	L80 L81\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)			1 1 1 1 1 1		皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術	K015\$ K016 K0172 K019												
08	0240	多汗症	発汗過多<多汗>(症)	R61\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97	手術なし 腋臭症手術 交感神経節切除術																		
08	0245	放射線皮膚障害	非電離放射線の慢性曝露による皮膚変化 放射線皮膚炎 皮膚及び皮下組織の放射線に関連するその他の明示された障害 皮膚及び皮下組織の放射線に関連する障害、詳細不明	L57\$ L58\$ L59\$ L599							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01	手術なし 創傷処理 皮膚切開術 デブリードマン 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)			1 2 1 2 1 2 1 2		皮膚弁作成術、移動術、切断術、遷延皮弁術 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 遊離皮弁術(顕微鏡下血管柄付きのもの) その他の場合 複合組織移植術 自家遊離複合組織移植術(顕微鏡下血管柄付きのもの)	K015\$ K016 K0172 K019 K020		1 1		人工呼吸	J045\$							









診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	コード フラグ	年齢、出生時体重	手術 フラグ	手術 フラグ	点数表名称	区分番号 等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号 等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号 等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等			
10	0060	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E102 DM>、腎合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E103 DM>、眼合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E104 DM>、神経(学的)合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E106 DM>、その他の明示された合併症を伴うもの 1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E108 DM>、詳細不明の合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E109 DM>、合併症を伴わないもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0061	1型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E105 DM>、末梢循環合併症を伴うもの  1型<インスリン依存性>糖尿病<ID E107 DM>、多発合併症を伴うもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0070	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E112 NIDDM>、腎合併症を伴うもの  2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E113 NIDDM>、眼合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E114 NIDDM>、神経(学的)合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E116 NIDDM>、その他の明示された合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E118 NIDDM>、詳細不明の合併症を伴うもの 2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E119 NIDDM>、合併症を伴わないもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0071	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全あり。)	2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E115 NIDDM>、末梢循環合併症を伴うもの  2型<インスリン非依存性>糖尿病<ID E117 NIDDM>、多発合併症を伴うもの						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患 胃の悪性腫瘍 肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 膵臓病(変形性を含む。) 慢性腎炎(慢性腎不全)	050170 060020 060300 070230 110280	1	1	85歳以上
10	0080	その他の糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く)(末梢循環不全なし。)	栄養障害に関連する糖尿病、昏睡を伴うもの E120  栄養障害に関連する糖尿病、ケトアシドーシスを伴うもの E121						手術なし	99	99	手術なし				2	3	人工腎臓 その他の場合	J0384	1	1	認知症	01021x	0	0	85歳未満
									手術あり	97	97	手術あり				1	1	インスリン製剤(注射薬に限る。)		1	1	閉塞性動脈疾患	050170	1	1	85歳以上



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病			重症度等											
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等				
10	0130	甲状腺の良性結節	甲状腺の良性新生物<腫瘍> ヨード欠乏による甲状腺障害及び類腺病態 その他の非中毒性甲状腺腫 甲状腺ホルモン合成障害による甲状腺腫	D34 E01\$ E04\$ E071							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97	手術なし 手術あり	手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 内視鏡下甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 内視鏡下甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 両葉の場合 縦隔腫瘍、胸腺摘出術	K4611 K461-21 K4612 K461-22 K502 その他のKコード					1 5 1 4	5 4	組織試験採取、切除法 甲状腺 エタノールの局所注入	D4179 J017											
10	0140	甲状腺機能亢進症	びまん性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 中毒性単発性甲状腺結節を伴う甲状腺中毒症 中毒性多結節性甲状腺腫を伴う甲状腺中毒症 異所性甲状腺組織による甲状腺中毒症 人工的甲状腺中毒症 甲状腺グラーゼ又は急性発症 その他の甲状腺中毒症 甲状腺中毒症 詳細不明 亜急性甲状腺炎	E050 E051 E052 E053 E054 E055 E058 E059 E061							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 97	手術なし 手術あり	手術なし バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) 内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉) 縦隔腫瘍、胸腺摘出術	K462 K462-2 その他のKコード					2 9 1 6 1 5 1 2 1 1	9 6 5 2 1	1131内用療法 放射線療法 エタノールの局所注入 中心静脈注射 人工呼吸	D4179 J017 G005 J045\$			1 2	2	脊椎骨粗鬆症	070370					
10	0150	慢性甲状腺炎	一過性甲状腺中毒症を伴う慢性甲状腺炎 自己免疫性甲状腺炎 薬物誘発性甲状腺炎 その他の慢性甲状腺炎 甲状腺炎、詳細不明 分娩後甲状腺炎	E062 E063 E064 E065 E069 O905							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり	手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術	K4611 K384 その他のKコード																			
10	0160	甲状腺機能低下症	無症候性ヨード欠乏性甲状腺機能低下症 その他の甲状腺機能低下症 その他の明示された甲状腺障害 治療後甲状腺機能低下症	E02 E03\$ E078 E890							手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり	手術なし 手術あり	手術なし 手術あり											1 1	1	心不全	050130	0 0 1 1	JCS10未満 JCS10以上			
10	0170	急性甲状腺炎	急性甲状腺炎	E060							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 02 97 97	手術なし 手術あり	手術なし 甲状腺部分切除術、甲状腺腫摘出術 片葉のみの場合 喉頭腫瘍切開術	K4611 K384 その他のKコード			1 1	1	咽頭嚥閉鎖術	K382													
10	0180	副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎皮質 副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎部位不明 副腎の続発性悪性新生物<腫瘍>、その他及び部位不明の内分泌腺の良 性新生物<腫瘍>、副腎 内分泌腺の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、副腎 薬物誘発性クッシング<Cushing>症候群 異所性ACTH<副腎皮質刺激ホルモン>症候群 アルコール性偽性クッシング<Cushing>症候群 その他のクッシング<Cushing>症候群 クッシング<Cushing>症候群、詳細不明 その他の副腎性障害 副腎性障害、詳細不明 原発性アルドステロン症 続発性<二次性>アルドステロン症 アルドステロン症、詳細不明 その他の副腎皮質機能亢進症	C740 C749 C797 D350 D441 E242 E243 E244 E248 E249 E258 E259 E260 E261 E269 E270								手術なし 手術あり	99 99 97 05 97 06 97 06 97 97 02 02 02 02 02 02 01 01 01 01	手術なし 手術あり	手術なし 胆管形成手術(胆管切除術を含む。) リンパ節摘出術 脾摘出術 腹腔鏡下副腎摘出術等 腹腔鏡下副腎摘出術 副腎摘出術(副腎部分切除術を含む。) 腹腔鏡下小切開副腎摘出術 副腎腫瘍摘出術 皮質腫瘍 副腎悪性腫瘍手術等 腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術	K4611 K673 K626\$ K711 その他のKコード K754-2 K754 K754-3 K7551 K756 K756-2			1 1 1 8 1 6	1 8 6	副腎静脈サンプリング 化学療法 放射線療法	D4195 D4179 J017			1 2 1 2	2 2	肺の悪性腫瘍 脊椎骨粗鬆症	040040 070370	0 0 1 1	0 0 1 1	一側 両側			
10	0190	褐色細胞腫、パラングリオーマ	副腎の悪性新生物<腫瘍>、副腎髓 その他及び部位不明の内分泌腺の良 性新生物<腫瘍>、大動脈小体及び その他のパラングリア<傍神経節 > 内分泌腺の性状不詳又は不明の新 生物<腫瘍>、大動脈小体及びその 他のパラングリア<傍神経節>	C741 D356 D447							手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01	手術なし 手術あり	手術なし 後腹膜悪性腫瘍手術 腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術	K643 K643-2					1 8	8	化学療法							0 0 1 1	0 0 1 1	一側 両側			























診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等																
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等											
											子宮全摘術等	02 03 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01 01		子宮鏡下子宮筋腫摘出術 子宮全摘術 子宮息肉株筋腫摘出術(腔式) 子宮筋腫摘出(核出)術 子宮筋腫摘出(核出)術 子宮鏡上部切断術 腹腔鏡下子宮鏡上部切断術 広靱帯内腫瘍摘出術 腹腔鏡下広靱帯内腫瘍摘出術	K873 K877 K871 K8721 K8722 K876 K876-2 K878 K878-2																						
12	0070	卵巣の良性腫瘍	卵巣の良性新生物<腫瘍> 女性の生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、卵巣	D27 D391							手術なし その他の手術あり 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 卵巣鏡によるもの等 腔式卵巣嚢腫内容排除術 経皮的卵巣嚢腫内容排除術 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 卵管口切開術 腹腔鏡によるもの 腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 卵巣部分切除術(腔式を含む。) 卵巣鏡によるもの等 子宮鏡上部切断術 腹腔鏡下子宮鏡上部切断術 子宮全摘術 広靱帯内腫瘍摘出術 腹腔鏡下広靱帯内腫瘍摘出術 卵管結紮術(腔式を含む。)(両側) 卵管口切開術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側)	99 99 97 97 02 01		手術なし 手術あり 腔壁腫瘍摘出術 子宮附属器腫瘍摘出術(両側) 卵巣全摘除術、卵管腫瘍全摘除術、子宮卵管留血腫手術(両側) 輪状処女膜切除術 バルトリン腺嚢胞腫瘍摘出術(造袋術を含む。) 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部以外)	99 99 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 03 97 97																						
12	0080	女性の生殖器の良性腫瘍(その他)	その他及び部位不明の女性の生殖器の良性腫瘍(その他) 女性の生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、その他の女性の生殖器 女性の生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、女性の生殖器、部位不明	D28\$ D397 D399							手術なし 手術あり	99 99 97 01		手術なし 腔壁腫瘍摘出術	99 99 K856			2 皮弁作成術、移動術、切断術、遅延皮弁術 2 動脈(皮)弁術、筋(皮)弁術 2 遊離皮弁術(顕微鏡下血管吻合のもの)その他の場合 2 複合組織移植術 2 粘膜移植術 2 粘膜弁手術 2 遊離術、腔閉鎖症術 1 分層植皮術 1 全層植皮術	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	人工呼吸 人工呼吸	J045\$ J045\$															
12	0090	生殖器脱出症	女性器脱	N81\$							手術なし 手術あり	99 99 97 01		手術なし 直腸脱手術 子宮脱手術 子宮全摘術 直腸瘻手術 膀胱脱手術 腹腔鏡下膀胱脱手術 会陰形成手術 腔壁裂創縫合術(分娩時を除く。) 腔閉鎖術 腔閉鎖術 腔閉鎖形成手術 腔断端挙上術(腔式、腔式) 腹腔鏡下仙骨縫固定術	99 99 97 01 97 01 97 02		手術なし 手術あり 直腸脱手術 子宮脱手術 子宮全摘術 直腸瘻手術 膀胱脱手術 腹腔鏡下膀胱脱手術 会陰形成手術 腔壁裂創縫合術(分娩時を除く。) 腔閉鎖術 腔閉鎖術 腔閉鎖形成手術 腔断端挙上術(腔式、腔式) 腹腔鏡下仙骨縫固定術	99 99 97 01 97 01 97 02																			
12	0100	子宮内膜炎	子宮の子宮内膜炎	N800							手術なし	99 99		手術なし	99 99			人工呼吸	J045\$	1	3	ヘルニアの記載のない腸閉塞	060210														















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
			混合細胞型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C812							97 03			腹腔鏡下脾摘出術	K711-2			3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし							
			リンパ球減少型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C813							97 04			リンパ節摘出術	K626\$			2 6	放射線療法							
			リンパ球富型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C814							97 97			その他のKコード				1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384						
			その他の(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	C817														1 2	中心静脈注射	G005						
			ホジキン<Hodgkin>リンパ腫、詳細不明	C819														1 1	人工呼吸	J045\$						
13	0030	非ホジキンリンパ腫	ろく濾>胞性リンパ腫グレードI	C820							手術なし	99 99		手術なし				8 13	イブリツモマブチウキセタン塩化イットリウム		1 1	敗血症	180010			
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードII	C821							手術あり	97 03		胃局所切除術	K654-2			8 13	イブリツモマブチウキセタン塩化インジウム		1 3	脳腫瘍	010010			
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードIII、詳細不明	C822							97 03			腹腔鏡下胃局所切除術	K654-3\$			7 12	プレントキシマブ ベドチン							
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードIIIa	C823							97 03			胃切除術	K655\$			6 11	モガムリズマブ							
			ろく濾>胞性リンパ腫グレードIIIb	C824							97 03			腹腔鏡下胃切除術	K655-2\$			6 11	フォロデシン塩酸塩							
			びまん性ろく濾>胞中心リンパ腫	C825							97 03			項門側胃切除術	K655-4\$			6 11	プララレキサート							
			皮膚ろく濾>胞中心リンパ腫	C826							97 03			腹腔鏡下項門側胃切除術	K655-5\$			6 11	ロミデプシン							
			ろく濾>胞性リンパ腫のその他の型	C827							97 04			脾摘出術	K711			5 10	ベンダムステン塩酸							
			ろく濾>胞性リンパ腫、詳細不明	C829							97 04			腹腔鏡下脾摘出術	K711-2			5 9	ボルテゾミブ							
			小細胞型B細胞性リンパ腫	C830							97 05			リンパ節摘出術	K626\$			4 8	リツキシマブ							
			マンデル細胞リンパ腫	C831							97 97			その他のKコード				3 7	化学療法ありかつ放射線療法なし							
			びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	C833														2 6	放射線療法							
			リンパ芽球性(びまん性)リンパ腫	C835														1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384						
			バーキット<Burkitt>リンパ腫	C837														1 2	中心静脈注射	G005						
			その他の非ろく濾>胞性リンパ腫	C838														1 1	人工呼吸	J045\$						
			非ろく濾>胞性(びまん性)リンパ腫、詳細不明	C839																						
			蕁麻疹肉症	C840																						
			セザリ-<Sézary>病	C841																						
			未梢性T細胞リンパ腫、他に分類されないもの	C844																						
			その他の成熟T/NK細胞リンパ腫	C845																						
			未分化大細胞型リンパ腫、ALK陽性	C846																						
			未分化大細胞型リンパ腫、ALK陰性	C847																						
			皮膚T細胞リンパ腫、詳細不明	C848																						
			成熟T/NK細胞リンパ腫、詳細不明	C849																						
			B細胞性リンパ腫、詳細不明	C851																						
			縦隔(胸腺)大細胞型B細胞性リンパ腫	C852																						
			非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の明示された型	C857																						
			非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫、詳細不明	C859																						
			T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型	C86\$																						
			筋外性粘膜関連リンパ組織辺縁帯B細胞性リンパ腫[MALTリンパ腫]	C884																						
			成人T細胞リンパ腫/白血病[HTLV-1関連]	C915																						
13	0040	多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物	ワルデンシュトレーム<Waldenström>マクログロブリン血症	C880							手術なし	99 99		手術なし				6 11	エロツスマブ		1 3	敗血症	180010			
			その他のH<重>鎖病	C882							手術あり	97 97		手術あり				5 10	パノピスタット乳酸塩							
			免疫増殖性小腸疾患	C883														5 10	ボルテゾミブ							
			その他の悪性免疫増殖性疾患	C887														5 10	ボマリドミド							
			悪性免疫増殖性疾患、詳細不明	C889														5 10	レナリドミド水和物							
			多発性骨髄腫	C900														5 10	カルフィルゾミブ							
			形質細胞性白血病	C901														5 10	イクキサゾミブクエン酸エステル							
			髄外(性)形質細胞腫	C902														5 10	ダラツスマブ							
			孤立性形質細胞腫	C903														4 9	サリドマイド							
																		3 8	化学療法ありかつ放射線療法なし							
																		2 6	放射線療法							
																		1 5	血漿交換療法	J039						
																		1 3	人工腎臓 その他の場合	J0384						
																		1 2	中心静脈注射	G005						
																		1 1	人工呼吸	J045\$						
13	0050	慢性白血病、骨髄増殖性疾患	B細胞性慢性リンパ球性白血病	C911							手術なし	99 99		手術なし				5 13	ベンダムステン塩酸塩		1 3	敗血症	180010			
			B細胞性前リンパ性白血病	C913							手術あり	97 03		脾摘出術	K711			5 12	アレムツスマブ							
			毛様細胞性<hairy-cell>白血病	C914							手術あり	97 03		腹腔鏡下脾摘出術	K711-2			5 12	イブルチニブ							



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢、出生時体重等		手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			アルファサラセミア<地中海貧血> ベータサラセミア<地中海貧血> デルタ・ベータサラセミア<地中海貧血> サラセミア<地中海貧血> 原因者 遺伝性胎児ヘモグロビン<血色素>症 [HPFH] サラセミア<地中海貧血>、詳細不明 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴うもの 鎌状赤血球貧血、クリーゼを伴わないもの 重複ヘテロ複合型鎌状化障害 鎌状赤血球原因者 遺伝性球状赤血球症 遺伝性構内赤血球症 その他の異常ヘモグロビン<血色素>症 その他の明示された遺伝性溶血性貧血 遺伝性溶血性貧血、詳細不明 薬物誘発性自己免疫性溶血性貧血 その他の自己免疫性溶血性貧血 薬物誘発性非自己免疫性溶血性貧血 溶血性尿毒症症候群 その他の非自己免疫性溶血性貧血 発作性夜間ヘモグロビン<血色素> 尿症 [マルキアファヴァ・ミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群] その他の外因による溶血性ヘモグロビン<血色素>尿症 後天性溶血性貧血、詳細不明 急性出血後貧血 遺伝性鉄芽球性貧血 続発性鉄芽球性貧血、疾病によるもの 続発性鉄芽球性貧血、薬物及び毒素によるもの その他の鉄芽球性貧血 先天性赤血球生成障害性貧血 その他の明示された貧血 貧血、詳細不明	D560 D561 D562 D563 D564 D569 D570 D571 D572 D573 D580 D581 D582 D588 D589 D590 D591 D592 D593 D594 D595 D596 D599 D62 D640 D641 D642 D643 D644 D648 D649																								
13	0100	播種性血管内凝固症候群	播種性血管内凝固症候群 [脱線維素症候群]	D65							99 99 手術なし 97 97 手術あり							4 9 トロンボモデュリンアルファ 3 8 アンチトロンピンIII製剤 2 5 血漿交換療法 J039 2 2 人工呼吸 J045\$ 1 1 中心静脈注射 G005										
13	0110	出血性疾患(その他)	血小板機能異常症 その他の血小板非減少性紫斑病 特発性血小板減少性紫斑病 その他の原発性血小板減少症 続発性血小板減少症 血小板減少症、詳細不明 その他の明示された出血性病態 出血性病態、詳細不明	D691 D692 D693 D694 D695 D696 D698 D699			00 0 16歳以上 16 1 16歳未満				99 99 手術なし 97 97 手術あり	1 1 脾摘出術 1 1 腹腔鏡下脾摘出術		K711 K711-2		5 11 ガンマグロブリン 4 10 アルガトロバン水和物 3 9 リツキシマブ 2 8 ロミブロステム 1 6 放射線療法 1 5 血漿交換療法 J039 1 1 人工呼吸 J045\$		1 1 播種性血管内凝固症候群 1 1 敗血症	130100 180010									
13	0111	アレルギー性紫斑病	アレルギー性紫斑病	D690							99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 9 第XIII因子製剤										
13	0120	血液疾患(その他)	多病巣性及び単一臓器型ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 単局性ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症 スクレオチド代謝障害による貧血 酵素障害によるその他の貧血 その他のサラセミア<地中海貧血> その他の鎌状赤血球障害 その他の後天性溶血性貧血 その他の明示された無形成性貧血 他に分類される慢性疾患における貧血 脾疾患 メヘモグロビン血症 家族性赤血球増加症 続発性<二次性>赤血球増加症<多血症> 血液及び造血器の疾患、詳細不明	C965 C966 D553 D558 D568 D578 D598 D618 D63\$ D73\$ D74\$ D750 D751 D759								99 99 手術なし 97 03 脾摘出術 97 04 腹腔鏡下脾摘出術 97 05 リンパ節摘出術 97 97		K711 K711-2 K626\$ その他のKコード		4 11 メチルチオニウム塩化合物水和物 3 10 カナキマブ 2 9 インターフェロン 2 8 化学療法 1 6 放射線療法 1 2 中心静脈注射 G005 1 1 人工呼吸 J045\$		1 1 播種性血管内凝固症候群 1 1 敗血症	130100 180010									

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
			リンパ細胞組織及び細胞組織球組織のその他の明示された疾患 他に分類される疾患における血液及び造血器のその他の障害 その他の免疫機構の障害、他に分類されないもの	D76\$ D77 D89\$																								
13	0130	凝固異常(その他)	その他の凝固障害	D68\$								99 99	手術なし					3 9	活性型プロテインC		1 1	敗血症	180010					
												97 97	手術あり						2 8	アンチトロンビンIII製剤								
																			1 5	リハビリテーション								
																			1 1	人工呼吸	J045\$							
13	0140	造血器疾患(その他)	性状不詳及び不明の組織性及び肥満細胞性腫瘍 意義不明の単クローングロブリン血症(MGUS) リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の明示された新生物<腫瘍> リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>、詳細不明	D470 D472(MGUS) D477 D479								99 99	手術なし						1 1	リツキシマブ								
												97 97	手術あり															
13	0150	原発性免疫不全症候群	多形核好中球機能障害 主として抗体欠乏を伴う免疫不全症 複合免疫不全症 その他の大きな欠損に関連する免疫不全症 分類不能型免疫不全症 その他の免疫不全症	D71 D80\$ D81\$ D82\$ D83\$ D84\$				00 0	6歳以上	手術なし	99 99	手術なし							1 1	乾燥濃縮人C1ーインアクチベーター								
								06 1	6歳未満	手術あり	97 97	手術あり							1 1	イカチハント酢酸塩								
13	0160	後天性免疫不全症候群	感染症及び寄生虫症を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 悪性新生物<腫瘍>を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 その他の明示された疾患を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 その他の病態を起したヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 詳細不明のヒト免疫不全ウイルス[HIV]病 カポジ<Kaposi>肉腫	B20\$ B21\$ B22\$ B23\$ B24 C46\$								99 99	手術なし						2 3	化学療法								
												97 97	手術あり						1 2	中心静脈注射	G005							
13	0170	血友病	遺伝性第Ⅲ因子欠乏症 遺伝性第Ⅴ因子欠乏症	D66 D67								99 99	手術なし						1 4	血漿交換療法	J039							
												97 97	手術あり						1 1	人工呼吸	J045\$							
14	0010	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害	現在の妊娠とは無関係の場合もありうる母体の病態により影響を受けた胎児及び新生児 母体の妊娠合併症により影響を受けた胎児及び新生児 胎盤、臍帯及び卵膜の合併症により影響を受けた胎児及び新生児 その他の分娩合併症により影響を受けた胎児及び新生児 胎盤又は母乳を介して有害な影響を受けた胎児及び新生児 胎児発育遅延<成長遅滞>及び胎児栄養失調 妊娠期間短縮及び低出生体重に関連する障害、他に分類されないもの 遷延妊娠及び高出生体重に関連する障害 出産損傷による頭蓋内裂傷<laceration>及び出血 中枢神経系その他の出産損傷 頭部の出産損傷 骨格の出産損傷 その他の出産損傷 子宮内低酸素症 出生時仮死 新生児の呼吸器<促>迫 先天性肺炎 新生児吸引症候群 周産期に発生した間質性気腫及び関連病態 周産期に発生した肺出血 周産期に発生した慢性呼吸器疾患 周産期に発生したその他の呼吸器病態 周産期に発生した心血管障害	P00\$ P01\$ P02\$ P03\$ P04\$ P05\$ P07\$ P08\$ P10\$ P11\$ P12\$ P13\$ P15\$ P20\$ P21\$ P22\$ P23\$ P24\$ P25\$ P26\$ P27\$ P28\$ P29\$				00 1	2500g以上	手術なし	99 99	手術なし									4 9	一酸化窒素吸入療法ありかつパルビスマブあり		1 2	染色体異常(ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。)	150110		
								00 00		手術あり	97 01	新生児仮死蘇生術 仮死第2度のもの	K9132						4 9	肺サーファクタントありかつパルビスマブあり								
								25 2	1500g以上2500g未満		97 02	急性汎発性腹膜炎手術	K639						3 8	一酸化窒素吸入療法	J045-2\$							
								15 3	1000g以上1500g未満		97 02	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術	K639-3						3 8	肺サーファクタント								
								10 4	1000g未満		97 02	新生児仮死蘇生術 仮死第1度のもの	K9131						2 7	パルビスマブ								
											97 03	網膜光凝固術 その他特殊なもの(一連につき)	K2762						1 2	中心静脈注射	G005							
											97 97		その他のKコード						1 1	人工呼吸	J045\$							

















診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等								
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等
14	0510	股関節先天性疾患、大腿骨先天性疾患	股関節部の先天(性)変形 大腿骨の先天(性)弯曲	Q65\$ Q683							手術なし 99 99 手術なし  その他の手術あり 97 97  先天性股関節脱臼親血的整復術 01 01  01 01 骨切り術 肩甲骨、上腕、大腿 01 01 骨切り術 鎖骨、膝蓋骨、手、足、指(手、足)その他 01 01 大腿骨頭回転骨切り術 01 01 大腿骨近位部(転子間を含む。)骨切り術 01 01 骨長調整手術 骨短縮術 01 01 骨長調整手術 骨延長術(指(手、足)以外) 01 01 親血的関節固定術 肩、股、膝 01 01 関節形成手術 肩、股、膝 01 01 臼蓋形成手術 01 02 関節脱臼非親血的整復術 肩、股、膝 01 02 先天性股関節脱臼非親血的整復術(両側)リーンビニユール法 01 02 関節鏡下股関節唇形成術 K080-6	その他のK コード K064 K0541 K0543 K055-2 K055-3 K0582 K0584 K0781 K0801 K141 K0611 K0621 K080-6		1	1	人工呼吸	J045\$			0	0	片側 1	1	両側						
14	0550	先天性嚢胞性腎疾患	のうく嚢> 嚢性腎疾患	Q61\$							手術なし 99 99 手術なし  手術あり 97 01 癒合腎離断術 97 01 腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 97 01 腎摘出術 97 01 腹腔鏡下腎摘出術 97 01 腹腔鏡下小切開腎摘出術 97 02 腎嚢胞切除縮小術 97 02 腹腔鏡下腎嚢胞切除縮小術 97 02 腹腔鏡下腎嚢胞切除術 97 97 その他のK コード	K760 K769 K769-2 K769-3 K772 K772-2 K772-3 K770 K770-2 K770-3 その他のK コード		1	2	経皮的腎嚢胞穿刺術	K771	1	1	トルバフタン										
14	056x	先天性水腎症、先天性上部尿路疾患	<b>140561 先天性水腎症</b> 先天性水腎症 尿管の閉鎖及び狭窄 先天性巨大尿管(症) 腎盂及び尿管のその他の閉塞性欠損  <b>140562 先天性上部尿路疾患</b> 重複尿管 尿管の位置異常 腎のその他の先天奇形	Q620 Q621 Q622 Q623  Q625 Q626 Q63\$							手術なし 99 99 手術なし  手術あり 97 01 癒合腎離断術 97 01 経皮的尿管拡張術(経皮的腎嚢造設術を含む) 97 01 腎部分切除術 97 01 腹腔鏡下腎部分切除術  97 01 腹腔鏡下小切開腎部分切除術 97 01 腎摘出術 97 01 腹腔鏡下腎摘出術 97 01 腹腔鏡下小切開腎摘出術 97 01 腎盂形成手術 97 01 腹腔鏡下腎盂形成手術 97 01 尿管切石術 97 01 残存尿管摘出術 97 01 尿管剥離術 97 01 尿管膀胱吻合術 97 01 尿管尿管吻合術 97 01 尿管口形成手術 97 02 経皮的腎(腎盂)嚢造設術 97 02 経尿道的尿管狭窄拡張術 97 97 その他のK コード	K760 K766 K769 K769-2  K769-3 K772 K772-2 K772-3 K778 K778-2 K782\$ K784 K784-2 K786 K787 K794 K775 K783 その他のK コード		1	1	人工呼吸	J045\$													
14	0580	先天性下部尿路疾患	尿道下裂 精巣<睾丸>の欠損及び無形成 精巣<睾丸>及び陰のう<囊>の低形成<形成不全> 精管閉鎖 精管、精巣上体<副睾丸>、精のう<囊>及び前立腺のその他の先天奇形 陰茎の先天(性)欠損及び無形成 陰茎のその他の先天奇形 男性生殖器のその他の明示された先天奇形 男性生殖器の先天奇形、詳細不明 尿路系のその他の先天奇形	Q54\$ Q550 Q551 Q553 Q554 Q555 Q556 Q558 Q559 Q64\$							手術なし 99 99 手術なし  その他の手術あり 97 97  尿管摘出術等 03 03 尿管摘出術  03 03 人工肛門造設術 03 03 腹腔鏡下尿管摘出術  03 03 精巣摘出術  尿道形成手術等 02 02 尿道形成手術 02 02 尿道下裂形成手術  02 02 尿道上裂形成手術 02 02 尿道狭窄内視鏡手術 膀胱壁切除術等 01 01 膀胱壁切除術 01 01 膀胱嚢造設術 01 01 膀胱皮膚嚢造設術 01 01 導尿管造設術	K015\$ K016 K804 K726 K804-2 K830 K818\$ K819 K820 K821 K799 K805 K805-2 K805-3		1	1	人工呼吸	J045\$													



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等						
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等		
14	0590	停留精巣	精巣<睾丸>及び陰のう<嚢>のその他の先天性畸形 停留精巣<睾丸>	Q552 Q53\$							手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 停留精巣固定術 性腺摘出術 試験開腹術 腹腔鏡下試験開腹術 腹腔鏡下試験切除術 尿道周囲腫瘍切開術 尿道下裂形成手術 陰茎形成術	K836 K913-2\$ K636 K636-3 K636-4 K813 K819 K819-2 その他のK			1 1	1 1	人工呼吸	J045\$							
14	0600	女性性器の先天性異常	子宮及び子宮頸(部)の先天性畸形 女性性器のその他の先天性畸形	Q51\$ Q52\$							手術なし その他の手術あり 会陰形成手術等	99 97 02	99 05 03	手術なし 癒合陰嚢形成手術 子宮鏡下子宮中隔切除術、子宮内腔癒着切除術(癒着剥離術を含む。) 子宮頸管閉鎖症手術 会陰形成手術	K851-3\$ K863-2 K883-2\$ その他のK K851\$			1 1 1	2 2 2	1 1 1	2 2 2	1 1 1	9 9 1	1 1 1	バリビズマブ 肺サーファクタント 人工呼吸	J045\$		
14	0620	その他の先天性異常	心耳相同 臍動脈の先天性欠損及び低形成く形成不全 先天性腎動脈狭窄(症) 腎動脈のその他の先天性畸形 末梢性動脈狭窄(症) 先天性静脈拡張症 末梢血管系のその他の明示された先天性畸形 末梢血管系の先天性畸形、詳細不明 循環器系のその他の明示された先天性畸形 循環器系の先天性畸形、詳細不明 卵巣、卵管及び広間膜の先天性畸形 性不確定及び仮性半陰陽 腎の無発生及びその他の減形成 頭蓋、顔面及び頸のその他の先天性(性)変形 下肢のその他の減形成 膝の先天性畸形 下肢のその他の先天性畸形、骨盤帯を含む 先天性多発性関節拘縮(症) (四)肢のその他の明示された先天性畸形 骨性胸部のその他の先天性畸形 骨性胸部の先天性畸形、詳細不明 プルンベリー<prune belly>症候群 腹壁のその他の先天性畸形 筋骨格系の先天性畸形、詳細不明 遺伝性リンパ浮腫 色素性乾皮症 肥満細胞症 色素失調症 外胚葉性異形成く形成異常>(症) (無(発)汗(症)性) 皮膚の先天性畸形、詳細不明	Q206 Q270 Q271 Q272 Q273 Q274 Q278 Q279 Q288 Q289 Q50\$ Q56\$ Q60\$ Q674 Q728 Q741 Q742 Q743 Q748 Q768 Q769 Q794 Q795 Q799 Q820 Q821 Q822 Q823 Q824 Q829									手術なし 手術あり	99 97	99 01	手術なし 試験開頭術	K148		1 1	2 2	1 1	2 2	1 1	2 2	1 1	0 1	0 1	片側 両側

診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類		年齢・出生時体重等		手術				手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等			
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード フラグ	病態区分	対応コード フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード フラグ	重症度等	
			外皮のその他の先天奇形 既知の要因による先天奇形症候群、他に分類されないもの 先天奇形症候群、主として低身長を伴うもの 先天奇形症候群、主として（四）肢の障害されたもの 早期過（剩）成長を含む先天奇形症候群 マルファン<Marfan>症候群 その他の骨格変化を伴うその他の先天奇形症候群 その他の明示された先天奇形症候群、他に分類されないもの 脾の先天奇形 副腎の先天奇形 内臓逆位 結合<二重>体<結合双体> 多発先天奇形、他に分類されないもの その他の明示された先天奇形 先天奇形、詳細不明	Q84\$ Q86\$ Q871 Q872 Q873 Q874 Q875 Q878 Q890 Q891 Q893 Q894 Q897 Q898 Q899					手術なし 手術あり	97 09 97 11 97 11 97 11 97 11 97 12 97 12 97 97	K476-2 K775 K805 K805-2 K805-3 K887\$ K888\$ その他のKコード			腰椎穿刺、胸椎穿刺、頭椎穿刺（脳脊髄圧測定を含む。）	D403		1 2 1 1	中心静脈注射 人工呼吸	G005 J045\$					
15	0040	熱性けいれん	熱性けいれん<痙攣>	R560					手術なし	99 99	手術なし		1 1	腰椎穿刺、胸椎穿刺、頭椎穿刺（脳脊髄圧測定を含む。）	D403	1 2	中心静脈注射	G005						
15	0070	川崎病	皮膚粘膜リンパ節症候群[川崎病]	M303			00 0 2歳以上 02 1 2歳未満		手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり		1 1	心臓カテーテル法による諸検査（一連の検査についての）	D206\$	2 10	インフュージョン ガンマグロブリン 血漿交換療法 人工呼吸	J039 J045\$						
15	0100	虐待症候群	虐待症候群	T74\$					手術なし 手術あり	99 99 97 97	手術なし 手術あり		1 1	人工呼吸	J045\$									
15	0110	染色体異常（ターナー症候群及びクラインフェルター症候群を除く。）	ダウン<Down>症候群 エドワーズ<Edwards>症候群及びパター<Patau>症候群 常染色体のその他のトリソミー及び部分トリソミー、他に分類されないもの 常染色体のモノソミー及び欠失、他に分類されないもの 均衡型再配列及びマーカ（染色体）、他に分類されないもの その他の性染色体異常、女性表現型、他に分類されないもの 核型 47, XYY<XXYY>男性 性染色体構造異常を持つ男性 性染色体モザイクを持つ男性 その他の明示された性染色体異常、男性表現型 性染色体異常、男性表現型、詳細不明 その他の染色体異常、他に分類されないもの	Q90\$ Q91\$ Q92\$ Q93\$ Q95\$ Q97\$ Q98\$ Q986 Q987 Q988 Q989 Q99\$					手術なし	99 99	手術なし			2 3	バリビスマブ									
15	0120	脳性麻痺	脳性麻痺	G80\$					手術なし 手術あり	99 99 97 01 97 01 97 01 97 01 97 01 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02 97 02	K072\$ K0801 K080-5\$ K024 K026 K034 K034+K038 +腱延長術 K035 K038 K0402 K040-3 K0762 K0763 K076-22 K076-23 K0772 K0773 K0782 K0783 K0802 K0803		1 2	骨移植術（軟骨移植術を含む。）	K059\$	1 4 1 1	リハビリテーション 人工呼吸	J045\$		0 0 1 1	片側 両側			









































診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢、出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等															
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢、出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等							
			アフラクシジン及びその他の真菌毒素<マイコトキシン>による食物汚染物質の毒作用 T64 その他及び詳細不明の物質の毒作用 T65\$ 薬物及び薬剤の詳細不明の有害作用 T87																																		
17	0010	アルコール依存症候群	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、依存症候群 F102 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、残遺性及び避発性の精神病性障害 F107									99	99	手術なし														0	0	リハビリなし							
17	0020	精神作用物質使用による精神および行動の障害	アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、急性中毒 F100 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、有害な使用 F101 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、離脱状態 F103 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、せん妄を伴う離脱状態 F104 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、精神病性障害 F105 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、健忘症候群 F106 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、その他の精神及び行動の障害 F108 アルコール使用<飲酒>による精神及び行動の障害、詳細不明の精神及び行動の障害 F109 アヘン類使用による精神及び行動の障害 F11\$ 大麻類使用による精神及び行動の障害 F12\$ 鎮静薬又は催眠薬使用による精神及び行動の障害 F13\$ コカイン使用による精神及び行動の障害 F14\$ カフェインを含むその他の精神刺激薬使用による精神及び行動の障害 F15\$ 幻覚薬使用による精神及び行動の障害 F16\$ タバコ使用<喫煙>による精神及び行動の障害 F17\$ 揮発性溶剤使用による精神及び行動の障害 F18\$ 多剤使用及びその他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害 F19\$					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	1	アルコール性肝障害 060280					1	1	リハビリあり				
17	0030	統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	統合失調症 F20\$ 統合失調症型障害 F21 持続性妄想性障害 F22\$ 急性一過性精神病性障害 F23\$ 感応性妄想性障害 F24 統合失調感情障害 F25\$ その他の非器質性精神病性障害 F28 詳細不明の非器質性精神病 F29					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸			
17	0040	気分[感情]障害	躁病エピソード F30\$ 双極性感情障害<躁うつ病> F31\$ うつ病エピソード F32\$ 反復性うつ病性障害 F33\$ 持続性気分[感情]障害 F34\$ その他の気分[感情]障害 F38\$ 詳細不明の気分[感情]障害 F39					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸			
17	0050	神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	恐怖症性不安障害 F40\$ その他の不安障害 F41\$ 強迫性障害<強迫神経症> F42\$ 重度ストレスへの反応及び適応障害 F43\$ 解離性[転位性]障害 F44\$ 身体表現性障害 F45\$ その他の神経症性障害 F48\$					0	0	GAF40以上		99	99	手術なし		1	1	SPECT	E101	1	5	リハビリテーション		1	5	精神科専門療法	G005	1	2	中心静脈注射	J045\$	1	1	人工呼吸			



診断群分類			医療資源を最も投入した傷病名		病態等分類			年齢・出生時体重等			手術			手術・処置等1			手術・処置等2			定義副傷病		重症度等					
MDC	コード	分類名	ICD名称	ICDコード	対応コード	フラグ	病態区分	コード	フラグ	年齢・出生時体重	手術分岐	対応コード	フラグ	点数表名称	区分番号等	対応コード	フラグ	処置等名称	区分番号等	対応コード	フラグ	疾患名	疾患コードまたはICDコード	対応コード	フラグ	重症度等	
			カンジダ性敗血症 播種性コクシオイド症 カプスラーツム播種性ヒストプラズマ症 播種性プラストミセス症 播種性パラコクシオイド症 播種性スポロトリーシス 播種性アスペルギルス症 播種性ムコール<ムコール>症	B377 B387 B393 B407 B417 B427 B447 B464																							
18	0020	性感染症	先天梅毒 早期梅毒 晩期梅毒 その他及び詳細不明の梅毒 淋菌感染症 クラミジア性リンパ肉芽腫(性病性) 下部尿路性器のクラミジア感染症 骨盤腹膜及びその他の腎尿路生殖器のクラミジア感染症 肛門及び直腸のクラミジア感染症 咽喉のクラミジア感染症 その他の部位の性的伝播性クラミジア感染症 軟性下疳 そけい<鼠径>(部)肉芽腫 トリコモナス症 肛門性ヘルペスウイルス[単純ヘルペス]感染症 主として性的伝播様式をとるその他の明示された感染症 性的伝播様式をとる詳細不明の感染症 非性病性梅毒 フランベジア<yaws> ピンタ<pinta>[カラト<carato>]	A50\$ A51\$ A52\$ A53\$ A54\$ A55 A560 A561 A563 A564 A568 A57 A58 A59\$ A60\$ A638 A64 A65 A66\$ A67\$							99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$								
18	0030	その他の感染症(真菌を除く。)	急性アメーバ赤痢 慢性腸アメーバ症 アメーバ性非赤痢性大腸炎 腸管アメーバ肉芽腫 皮膚アメーバ症 その他の部位のアメーバ感染症 アメーバ症 詳細不明 その他の原虫性腸疾患 骨及び関節の結核 腎尿路生殖器系の結核 皮膚及び皮下組織の結核 眼の結核 耳の結核 副腎の結核 その他の明示された臓器の結核 ペスト 野毛病<ツラレミア> 炭疽 ブルセラ病 鼻疽及び類鼻疽 鼠咬症 類丹毒 レプトスピラ症 その他の人畜共通細菌性疾患、他に分類されないもの ハンセン<Hansen>病 皮膚非結核性抗酸菌感染症 その他の非結核性抗酸菌感染症 皮膚リステリア症 その他の型のリステリア症 リステリア症 詳細不明 新生児破傷風 産科破傷風 その他の破傷風 ジフテリア バラ百日咳菌による百日咳 猩紅熱 放線菌症<アクチノミセス症> 非肺炎性レジオネラ症[ポンティアック<Pontiac>熱] ブラジル紫斑熱 その他の明示された細菌性疾患 部位不明の細菌感染症 回帰熱 えく膿>死性濃縮性口内炎	A060 A061 A062 A063 A067 A068 A069 A07\$ A180 A181 A184 A185 A186 A187 A188 A20\$ A21\$ A22\$ A23\$ A24\$ A25\$ A26\$ A27\$ A28\$ A30\$ A311 A318 A320 A328 A329 A33 A34 A35 A36\$ A371 A38 A42\$ A482 A484 A488 A49\$ A68\$ A690									99 99 手術なし 97 97 手術あり							1 3 人工腎臓 その他の場合 1 2 中心静脈注射 1 1 人工呼吸	J0384 G005 J045\$						













地方厚生（支）局医療課長  
都道府県民生主管部（局）  
国民健康保険主管課（部）長  
都道府県後期高齢者医療主管部（局）  
後期高齢者医療主管課（部）長

） 殿

厚生労働省保険局医療課長  
（公印省略）

厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法  
第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について

標記については、令和元年 8 月 19 日に厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が定める者の一部を改正する件（令和元年厚生労働省告示第 90 号。以下「五号告示」という。）が告示され、令和元年 10 月 1 日より適用されることとなったところであるが、DPC 制度のより一層の透明化、適正化等を図る観点から、五号告示別表について別添のとおり通知するので、関係者に対し周知徹底を図りたい。

なお、本通知は、令和元年 10 月 1 日から適用することとし、従前の「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法第一項第五号の規定に基づき厚生労働大臣が別に定める患者について」については、令和元年 9 月 30 日限り廃止する。

別表

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
1	トラスツズマブ エム タンシン (遺伝子組換 え)	カドサイラ点滴静注用100mg カドサイラ点滴静注用160mg	H E R 2 陽性の手術不能又は 再発乳癌	C50\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx04xxxx 090010xx03xxxx	
2	ニボルマブ (遺伝子組 換え)	オブジーボ点滴静注20mg オブジーボ点滴静注100mg	悪性黒色腫、がん化学療法後 に増悪した治療不能な進 行・再発の胃癌、がん化学療 法後に増悪した切除不能な進 行・再発の悪性胸膜中皮腫	C069、C159、C16\$、C20、C210、C43\$、 C450、C519、C52、C609、C693、C694、 D031	02006x 眼の良性腫瘍 02006xx97xxxx  060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x00x 060020xx99x01x 060020xx99x1xx 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x00x 060020xx97x01x 060020xx97x1xx 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x0xx 060020xx04x1xx 060020xx04x3xx 060020xx03x0xx 060020xx03x1xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x00x 060020xx02x01x 060020xx02x10x 060020xx02x11x 060020xx02x3xx 060020xx01x0xx 060020xx01x1xx 060020xx01x3xx  060040 直腸肛門 (直腸 S 状部から肛門 ) の悪性腫瘍 060040xx99x00x 060040xx99x01x 060040xx99x1xx 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x70x 060040xx99x71x 060040xx99x8xx 060040xx97000x 060040xx97001x 060040xx97010x 060040xx97011x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx97100x 060040xx97101x 060040xx9711xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03x0x 060040xx03xx1x 060040xx02000x 060040xx02001x 060040xx0201xx 060040xx0203xx 060040xx0210xx 060040xx0211xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x0xx 060040xx01x1xx 060040xx01x3xx  040050 胸壁腫瘍、胸腺腫瘍 040050xx99x0xx 040050xx99x1xx 040050xx99x2xx 040050xx99x3xx 040050xx99x4xx 040050xx97x0xx 040050xx97x1xx 040050xx97x3xx 040050xx97x4xx 040050xx01x0xx	
3	ベムプロリスマブ (遺 伝子組換え)	キイトルーダ点滴静注20mg キイトルーダ点滴静注100mg	根治切除不能な悪性黒色腫	C069、C159、C169、C20、C210、C43\$、 C519、C52、C609、C693、C694、D031	02006x 眼の良性腫瘍 02006xx97xxxx  060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx  060040 直腸肛門 (直腸 S 状部から肛門 ) の悪性腫瘍 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x	
			再発又は難治性の古典的ホジ キンリンパ腫	C810、C811、C812、C813、C814、C817、 C819	130020 ホジキン病 130020xx99x3xx 130020xx97x3xx	
			がん化学療法後に増悪した根 治切除不能な尿路上皮癌	C67\$、C65、C66、C680	110060 腎盂 - 尿管の悪性腫瘍 110060xx99x20x 110060xx99x21x 110060xx97x2xx 110060xx01x2xx  110070 膀胱腫瘍 110070xx99x20x 110070xx99x21x 110070xx97x2xx 110070xx02020x 110070xx02021x 110070xx0212xx 110070xx0102xx 110070xx011xxx	

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症		診断群分類番号	備考
				ICD-10 (参考)		
			悪性黒色腫、切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌、がん化学療法後に増悪した進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性 (MSI-High) を有する固形癌 (標準的な治療が困難な場合に限る)	G69\$, C15\$等	<p>010010 脳腫瘍</p> <p>010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 010010xx9907xx 010010xx9908xx</p> <p>02006x 眼の良性腫瘍</p> <p>02006xx97xxxx</p> <p>060020 骨の悪性腫瘍</p> <p>060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020x04x3xx 060020x03x3xx 060020x02x3xx 060020x01x3xx</p> <p>060030 小腸の悪性腫瘍、膵臓の悪性腫瘍</p> <p>060030xx99x2xx 060030xx99x3xx 060030xx99x4xx 060030xx99x5xx</p> <p>060035 結腸 (虫垂を含む。) の悪性腫瘍</p> <p>060035xx99x2xx 060035xx99x30x 060035xx99x31x 060035xx99x4xx 060035xx99x50x 060035xx99x51x 060035xx99x60x 060035xx99x61x 060035xx99x70x 060035xx99x71x 060035xx99x80x 060035xx99x81x</p> <p>060040 直腸肛門 (直腸S状部から肛門) の悪性腫瘍</p> <p>060040x05xxxx 060040x04xxxx 060040x03xx0x 060040x03xx1x</p> <p>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍 (結紮性を含む。)</p> <p>060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x</p> <p>060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍</p> <p>060060xx99x30x 060060xx99x31x</p> <p>06007x 膵臓、膵臓の腫瘍</p> <p>06007xx9903xx 06007xx99040x 06007xx99041x 06007xx99050x 06007xx99051x 06007xx99060x 06007xx9907xx 06007xx9914xx 06007xx9915xx</p> <p>070041 軟部の悪性腫瘍 (骨髄を除く。)</p> <p>070041xx99x2xx 070041xx99x3xx 070041xx99x4xx 070041xx99x5xx</p> <p>090010 乳房の悪性腫瘍</p> <p>090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx99x4xx 090010xx99x6xx 090010xx99x8xx</p> <p>100020 甲状腺の悪性腫瘍</p> <p>100020xx99x1xx 100020xx99x2xx 100020xx99x4xx 100020xx99x5xx</p> <p>100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍</p> <p>100030xx99x1xx</p> <p>100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍</p> <p>100180xx990x0x 100180xx990x1x</p> <p>11001x 腎腫瘍</p> <p>11001xx99x1xx 11001xx99x2xx 11001xx99x3xx</p> <p>110050 後腹膜疾患</p> <p>110050xx99x1xx</p> <p>110080 前立腺の悪性腫瘍</p> <p>110080xx9903xx 110080xx9904xx 110080xx9905xx 110080xx9906xx 110080xx9907xx</p> <p>110100 精巣腫瘍</p> <p>110100xx99x10x 110100xx99x11x</p> <p>120010 卵巣・子宮附属器の悪性腫瘍</p> <p>120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx99x50x 120010xx99x51x 120010xx99x60x 120010xx99x61x 120010xx99x70x 120010xx99x71x</p> <p>12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍</p> <p>12002xx99x30x 12002xx99x31x 12002xx99x40x 12002xx99x41x 12002xx99x50x 12002xx99x51x</p> <p>120050 絨毛性疾患</p> <p>120050xx99x1xx</p> <p>180050 その他の悪性腫瘍</p> <p>180050xx99xxxx</p>	
4	ヌシネルセンナトリウム	スピリラザ錠注12mg	乳児型脊髄性筋萎縮症	G120	<p>010155 運動ニューロン疾患等</p> <p>010155xxxx00x 010155xxxx01x 010155xxxx10x 010155xxxx11x 010155xxxx20x 010155xxxx21x</p>	
			脊髄性筋萎縮症	G120, G121, G122	<p>010155 運動ニューロン疾患等</p> <p>010155xxxx00x 010155xxxx01x 010155xxxx10x 010155xxxx11x 010155xxxx20x 010155xxxx21x</p>	
5	乾燥濃縮人アンチロピンIII	献血ノンスロン500注射用 献血ノンスロン1500注射用	アンチロピンIII低下を伴う門脈血栓症	181	<p>060300 肝硬変 (胆汁性肝硬変を含む。)</p> <p>060300xx99x00x 060300xx99x01x 060300xx99x1xx 060300xx97000x 060300xx97001x 060300xx97100x 060300xx97101x 060300xx97110x 060300xx0110xx</p>	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考	
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)			
6	エルトロンバグ オ ラミン	レボレード錠12.5mg レボレード錠25mg	再生不良性貧血 (既存治療で効果不十分な場 合)	D610、D611等	130080 再生不良性貧血 130080xx99x0xx 130080xx97x00x	
7	リュープロレリン酢酸 塩	リュープリンSR注射用キット11.25 mg	球脊髄性筋萎縮症の進行抑制	G121	010155 運動ニューロン疾患等 010155xxxx00x	
8	バクリタキセル	アブラキサン点滴静注用100mg	胃癌	C16\$	060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx03x4xx	当該薬剤の添付文書において記載された効 能又は効果及び用法又は用量(平成29年8 月25日に、医薬品医療機器等法第14条第9 項の規定により、既に承認された用法又は 用量の変更について承認されたものに限 る。)に係るものに限り。
9	フルベストラント	フェソロデックス筋注250mg	乳癌	C50\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x 090010xx02x2xx 090010xx02x3xx 090010xx01x3xx	
10	バルボシクリブ	イブランスカプセル25mg イブランスカプセル125mg	手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x 090010xx02x2xx 090010xx02x3xx 090010xx01x3xx	
11	グレカプレビル水和物 /ピブレントスビル	マヴィレット配合錠	C型慢性肝炎又はC型慢性 肝硬変におけるウイルス血症 の改善	B182	060295 慢性C型肝炎 060295xx99x00x 060295xx99x01x 060295xx97x0xx	
12	アミノレプリン酸塩 塩	アラグリオ顆粒剤分包1.5g	筋層非浸潤性膀胱癌の経尿道 的膀胱腫瘍切除術時における 腫瘍組織の可視化	C67\$	110070 膀胱腫瘍 110070xx0200xx 110070xx02010x 110070xx02020x 110070xx02021x 110070xx02100x 110070xx02101x	
13	ベリムマブ (遺伝子組 換え)	ペンリスタ点滴静注用120mg ペンリスタ点滴静注用400mg ペンリスタ皮下注200mgオートイン ジェクター ペンリスタ皮下注200mgシリンジ	既存治療で効果不十分な全身 性エリテマトーデス	M32\$	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自 己免疫疾患 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx97x00x	
14	ダラツムマブ (遺伝子組 換え)	ダラザレックス点滴静注100mg ダラザレックス点滴静注400mg	再発又は難治性の多発性骨髄 腫	C900	130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生 物 130040xx99x5xx 130040xx97x50x 130040xx97x51x	
15	アベルマブ (遺伝子組 換え)	バベンチオ点滴静注200mg	根治切除不能なメルケル細胞 癌	C20、C440、C443、C444等	060040 直腸肛門(直腸S状部から肛門 )の悪性腫瘍 060040xx05xxxx 060040xx04xxxx 060040xx03xx0x 060040xx03xx1x  080006 皮膚の悪性腫瘍(黒色腫以外) 080006xx99x3xx 080006xx97x3xx 080006xx01x3xx	
16	ベズロトクスマブ (遺 伝子組換え)	ジーンブラバ点滴静注625mg	クロストリジウム・ディフィ シル感染症の再発抑制	A047	060391 偽膜性腸炎 060391xxxx00xx 060391xxxx1xx	
17	ソマトロピン (遺伝子組 換え)	ノルディトロピン フレックスプロ注5mg ノルディトロピン フレックスプロ注10mg ノルディトロピン フレックスプロ注15mg ノルディトロピン S注10mg	骨端線閉鎖を伴わないヌーナ ン症候群における低身長	Q871	140620 その他の先天異常 140620xx99xxxx 140620xx97xxxx	
18	エクリズマブ (遺伝子組 換え)	ソリリス点滴静注300mg	全身型重症筋無力症(免疫グ ロブリン大量静注療法又は血 液浄化療法による症状の管理 が困難な場合に限り)	G700	010130 重症筋無力症 010130xx99x0xx 010130xx99x3xx 010130xx99x4xx 010130xx97x0xx 010130xx97x4xx	
19	アバタセプト (遺伝子組 換え)	オレンシア点滴静注用250mg	既存治療で効果不十分な多関 節に活動性を有する若年性特 発性関節炎	M080\$	070470 関節リウマチ 070470xx02x4xx 070470xx01x4xx	



告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
20	オラパリブ	リムバーザ錠100mg リムバーザ錠150mg	白金系抗悪性腫瘍剤感受性の 再発卵巣癌における維持療法	C56	120010 卵巣 - 子宮付属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx97x40x 120010xx97x41x 120010xx01x4xx
			がん化学療法歴のあるBRCA遺 伝子変異陽性かつHER2陰性の 手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x 090010xx97x2xx 090010xx97x30x 090010xx97x31x
			BRCA遺伝子変異陽性の卵巣癌 における初回化学療法後の維 持療法	C56、C796	120010 卵巣 - 子宮付属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x 120010xx97x40x 120010xx97x41x 120010xx01x4xx
21	イブプロフェン L ー リシン	イブリーフ静注20mg	未熟児動脈管閉症で保存療 法（水分制限、利尿剤投与 等）が無効の場合 未熟児動脈管閉症	Q250	14029x 動脈管閉症、心房中隔欠損症 14029xx9900xx 14029xx9910xx 14029xx97x0xx
22	ベンラリズマブ（遺伝子 組換え）	ファセンラ皮下注30mgシリンジ	気管支喘息（既存治療によっ ても喘息症状をコントロール できない難治の患者に限る）	J45\$	040100 喘息 040100xxxx2xx
23	イノツズマブ オゾガ マイシン（遺伝子組換 え）	ベスボンサ点滴静注1mg	再発又は難治性のCD22陽性の 急性リンパ性白血病	C910	130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130010xx97x2xx
24	デュピルマブ（遺伝子 組換え）	デュピクセント皮下注300mgシリン ジ	既存治療で効果不十分なアト ピー性皮膚炎	L20\$	080050 湿疹、皮膚炎群 080050xxxxxxx
			気管支喘息（既存治療によっ ても喘息症状をコントロール できない重症又は難治の患者 に限る）	J45\$, J46	040100 喘息 040100xxxx00x 040100xxxx01x 040100xxxx10x 040100xxxx11x 040100xxxx2xx
25	パシレオチドパモ酸塩	シグニフォーLAR筋注用キット10mg シグニフォーLAR筋注用キット20mg シグニフォーLAR筋注用キット30mg シグニフォーLAR筋注用キット40mg	クッシング病（外科的処置で 効果が不十分又は施行が困難 な場合）	E240	100260 下垂体機能亢進症 100260xx9911xx
26	ダブラフェニブメシル 酸塩	タフィンラーカプセル50mg タフィンラーカプセル75mg	B R A F 遺伝子変異を有する 切除不能な進行・再発の非小 細胞肺癌	C341、C342等	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9903xx 040040xx99040x 040040xx99041x 040040xx9913xx 040040xx9914xx 040040xx97x3xx 040040xx97x4xx
27	トラメテニブ ジメテ ルスルホキシド付加物	メキニスト錠0.5mg メキニスト錠2mg	B R A F 遺伝子変異を有する 切除不能な進行・再発の非小 細胞肺癌	C341、C342等	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9903xx 040040xx99040x 040040xx99041x 040040xx9913xx 040040xx9914xx 040040xx97x3xx 040040xx97x4xx
28	ミガーラスタット塩酸 塩	ガラフォールドカプセル123 mg	ミガーラスタットに反応性の あるG L A 遺伝子変異を伴う ファブリー病	E752	100335 代謝障害（その他） 100335xx99x00x 100335xx99x01x 100335xx99x10x 100335xx99x11x 100335xx97x0xx 100335xx97x1xx

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考	
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)			
29	テジソリドリン酸エステル	シベクトロ錠200mg	深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染	L02\$, L08\$等	050170 閉塞性動脈疾患 050180 静脈・リンパ管疾患 080010 膿皮症 080245 放射線皮膚障害 080250 褥瘡潰瘍 100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。） 100100 糖尿病足病変 180040 手術・処置等の合併症 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx9720xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx0320xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx01xxxx 050180xx99xx0x 050180xx99xx1x 050180xx02xxxx 050180xx01xxxx 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080245xx97xxxx 080250xx9900xx 080250xx991xxx 080250xx971xxx 100081xx99x000 100081xx99x001 100081xx99x010 100081xx99x011 100081xx99x100 100081xx97x000 100081xx97x001 100081xx97x011 100081xx97x100 100081xx97x101 100081xx97x110 100081xx97x111 100081xx97x200 100081xx97x201 100081xx97x210 100081xx97x211 100100xx990xxx 100100xx991xxx 100100xx970xxx 100100xx971xxx 180040xx990xxx 180040xx991xxx	
		シベクトロ点滴静注用200mg	L02\$, L08\$等	050170 閉塞性動脈疾患 050180 静脈・リンパ管疾患 080010 膿皮症 080245 放射線皮膚障害 080250 褥瘡潰瘍 100081 その他の糖尿病（糖尿病性ケトアシドーシスを除く。）（末梢循環不全あり。） 100100 糖尿病足病変 180040 手術・処置等の合併症 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx97010x 050170xx97011x 050170xx9720xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx03011x 050170xx0320xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx0220xx 050170xx01xxxx 050180xx99xx0x 050180xx99xx1x 050180xx02xxxx 050180xx01xxxx 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx 080245xx97xxxx 080250xx990xxx 080250xx991xxx 080250xx9700xx 080250xx971xxx 080250xx971xxx 100081xx99x000 100081xx99x001 100081xx99x010 100081xx99x011 100081xx99x100 100081xx99x110 100081xx97x000 100081xx97x001 100081xx97x010 100081xx97x011 100081xx97x100 100081xx97x101 100081xx97x110 100081xx97x111 100081xx97x200 100081xx97x201 100081xx97x210 100081xx97x211 100100xx990xxx 100100xx991xxx 100100xx970xxx 100100xx971xxx 180040xx990xxx 180040xx991xxx		
30	コンドリナーゼ	ヘルニコア椎間板注用1.25単位	保存療法で十分な改善が得られない後縦靭帯下脱出型の腰椎間板ヘルニア	M510等	070350 椎間板変性、ヘルニア 070350xx990xxx 070350xx991xxx 070350xx97xxxx 070350xx01xxxx	
31	シロリムス	ラバリムスゲル0.2%	結節性硬化症に伴う皮膚病変	0851	080180 母斑、母斑症 080180xx99xxxx 080180xx970xxx 080180xx971xxx	
32	トファシチニブクエン酸塩	ゼルヤンツ錠5mg	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限り）	K51\$	060185 潰瘍性大腸炎 060185xx990xxx 060185xx991xxx 060185xx994xxx 060185xx970xxx 060185xx971xxx 060185xx0100xx 060185xx0101xx 060185xx0110xx 060185xx0111xx	
33	A型ボツリヌス毒素	ボトックス注用50単位 ボトックス注用100単位	痙攣性発声障害	J383	030300 声帯の疾患（その他） 030300xx99xxxx 030300xx97xxxx 030300xx01xxxx	
34	メボリスマブ（遺伝子組換え）	ヌーカラ皮下注用100mg	既存治療で効果不十分な好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	M301	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 070560xx9900xx 070560xx99001x 070560xx991xxx 070560xx9700xx 070560xx9701xx 070560xx971xxx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
35	カナキマブ (遺伝子組換え)	イラリス皮下注用150mg イラリス皮下注射液150mg	既存治療で効果不十分な全身型若年性特発性関節炎	M082\$	070560 重篤な臓器病変を伴う全身性自己免疫疾患 070560xx99x00x 070560xx99x01x 070560xx99x1xx 070560xx99x2xx 070560xx99x3xx 070560xx97x00x 070560xx97x01x 070560xx97x1xx 070560xx97x2xx 070560xx97x3xx
36	ベンダムスチン塩酸塩	トレアキシン点滴静注用25mg トレアキシン点滴静注用100mg	低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫	C829、C851、C859	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx97x50x 130030xx97x51x
37	イブルテニブ	イムブルピカカプセル140mg	慢性リンパ性白血病 (小リンパ球性リンパ腫を含む)	C830、C911	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx97x3xx
38	フィダキソマイシン	ダフクリア錠200mg	感染性腸炎 (偽膜性大腸炎を含む)	A047	060391 偽膜性腸炎 060391xxxx0xx 060391xxxx1xx
39	ベドリズマブ (遺伝子組換え)	エンタイビオ点滴静注用300mg	中等症から重症の潰瘍性大腸炎の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	K51\$	060185 潰瘍性大腸炎 060185xx99x3xx
			中等症から重症の活動期クローン病の治療及び維持療法 (既存治療で効果不十分な場合に限る)	K500、K501等	060180 クローン病等 060180xx99x2xx 060180xx0102xx
40	オピヌツズマブ (遺伝子組換え)	ガザイバ点滴静注1000mg	CD20陽性の濾胞性リンパ腫	C820、C821、C822、C823、C824、C827、C829	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx97x3xx 130030xx97x50x 130030xx97x51x
41	モガムリズマブ (遺伝子組換え)	ボテリジオ点滴静注20mg	再発又は難治性の皮膚T細胞性リンパ腫	C840、C841等	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x6xx 130030xx97x6xx
42	テモゾロミド	テモダールカプセル20mg テモダールカプセル100mg	再発又は難治性のユーイング肉腫	C40\$, C41\$	03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx97x3xx 03001xxx0103xx 03001xxx0113xx 070040 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。) 070040xx99x2xx
		テモダール点滴静注用100mg		C40\$, C41\$	03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx 070030 脊椎・脊髄腫瘍 070030xx9901xx 070030xx97x1xx 070030xx01x1xx 070040 骨の悪性腫瘍 (脊椎を除く。) 070040xx99x2xx 070040xx99x4xx 070040xx97x2xx 070040xx97x4xx 070040xx03x2xx 070040xx03x4xx
43	アベマシクリブ	ページニオ錠50mg ページニオ錠100mg ページニオ錠150mg	ホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌	C50\$, D05\$	090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x
44	ブリナツモマブ (遺伝子組換え)	ビーリンサイト点滴静注用35 µg	再発又は難治性のB細胞性急性リンパ性白血病	C910	130010 急性白血病 130010xx99x2xx 130010xx97x2xx
45	セクキヌマブ (遺伝子組換え)	コセンティクス皮下注150mgシリンジ コセンティクス皮下注150mgペン	既存治療で効果不十分な強直性脊椎炎	M45\$	070480 脊椎関節炎 070480xxxx0xx

告示 番号	薬 剤 名	銘 柄 (参考)	適 応 症	ICD-10 (参考)	診断群分類番号	備考
46	ホスカルネットナトリウム水和物	点滴静注用ホスカルビル注24mg/mL	造血幹細胞移植後のヒトヘルペスウイルス6脳炎	B004	010080 脳脊髄の感染症を伴う炎症 010080xx99x000 010080xx99x001 010080xx99x010 010080xx99x011 010080xx99x1x0 010080xx99x1x1 010080xx99x400 010080xx99x410 010080xx99x411 010080xx97x00x 010080xx97x01x 010080xx97x1xx 010080xx97x4xx	
47	メテロシン	デムサーカプセル250mg	褐色細胞腫のカテコールアミン分泌過剰状態の改善	C741、D350、D447	100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍 100180xx99x0x0 100180xx99x01x 100180xx991xxx 100180xx97x0xx 100180xx97x1xx 100180xx02xxxx 100180xx01xxxx 100190 褐色細胞腫、バラガングリオーマ 100190xx99x0xx 100190xx97xxxx	
48	ダコミテニブ水和物	ピジンプロ錠15mg ピジンプロ錠45mg	EGFR遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌	C34\$	040040 肺の悪性腫瘍 040040xx99151x	
49	エンコラフェニブ	ピラフトピカプセル50mg	BRAF遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫	C43\$, C069等	02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍 02001xxx99x1xx  03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x60x 03001xxx97x61x 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx  060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含む） 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060010xx97x3xx 060010xx97x40x 060010xx97x41x 060010xx02x30x 060010xx02x31x 060010xx02x40x 060010xx02x41x 060010xx01x4xx  060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020xx04x3xx 060020xx03x3xx 060020xx03x4xx 060020xx03x5xx 060020xx02x3xx 060020xx01x3xx  060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x71x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx0203xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x3xx  11002x 生殖器の悪性腫瘍 11002xxx99x1xx  110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x 110100xx97x10x 110100xx97x11x 110100xx01x1xx  120030 外陰の悪性腫瘍 120030xx99x2xx 120030xx99x3xx  120040 陰の悪性腫瘍 120040xx99x2xx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
50	ビニメチニブ	メクトビ錠15mg	BRAF遺伝子変異を有する根治 切除不能な悪性黒色腫	G43\$, C069等	<p><u>02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍</u> 02001xxx99x1xx</p> <p><u>03001x 頭頸部悪性腫瘍</u> 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx97x3xx 03001xxx97x4xx 03001xxx97x5xx 03001xxx97x60x 03001xxx97x61x 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx</p> <p><u>060010 食道の悪性腫瘍（頸部を含 む。）</u> 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x 060010xx97x3xx 060010xx97x40x 060010xx97x41x 060010xx02x30x 060010xx02x31x 060010xx02x40x 060010xx02x41x 060010xx01x4xx</p> <p><u>060020 胃の悪性腫瘍</u> 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x 060020xx99x40x 060020xx99x41x 060020xx99x50x 060020xx99x51x 060020xx99x6xx 060020xx99x70x 060020xx99x71x 060020xx97x2xx 060020xx97x30x 060020xx97x31x 060020xx97x40x 060020xx97x41x 060020xx97x50x 060020xx97x51x 060020xx97x6xx 060020xx97x70x 060020xx97x71x 060020x04x3xx 060020x03x3xx 060020x03x4xx 060020x03x5xx 060020x02x3xx 060020x01x3xx</p> <p><u>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門 ）の悪性腫瘍</u> 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x 060040xx99x4xx 060040xx99x50x 060040xx99x51x 060040xx99x60x 060040xx99x61x 060040xx99x71x 060040xx9702xx 060040xx9703xx 060040xx9704xx 060040xx9705xx 060040xx9707xx 060040xx9712xx 060040xx9713xx 060040xx9714xx 060040xx97150x 060040xx97151x 060040xx97160x 060040xx97161x 060040xx97170x 060040xx97171x 060040xx0203xx 060040xx0213xx 060040xx0215xx 060040xx01x3xx</p> <p><u>11002x 性器の悪性腫瘍</u> 11002xxx99x1xx</p> <p><u>110100 精巣腫瘍</u> 110100xx99x10x 110100xx99x11x 110100xx97x10x 110100xx97x11x 110100xx01x1xx</p> <p><u>120030 外陰の悪性腫瘍</u> 120030xx99x2xx 120030xx99x3xx</p> <p><u>120040 膣の悪性腫瘍</u> 120040xx99x2xx</p>
51	ラコサミド	ビムバット点滴静注200mg	一時的に経口投与ができない 患者における、下記の治療に 対するラコサミド経口製剤の 代替療法 てんかん患者の部分発作（二 次性全般化発作を含む）	G401、G402、G412	<p><u>010230 てんかん</u> 010230xx99x00x</p>
52	ロモソズマブ（遺伝子 組換え）	イベニティ皮下注105mgシリンジ	骨折の危険性の高い骨粗鬆症	M80\$, M81\$, M82\$	<p><u>070370 脊椎骨粗鬆症</u> 070370xx99xxxx 070370xx97xxxx</p>

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
53	セフトロザン硫酸塩／ タンゾバクタムナトリウ ム	ザバクサ配合点滴静注用	<適応菌種> 本剤に感性的レンサ球菌属、 大腸菌、シトロバクター属、 クレブシエラ属、エンテロバ クター属、プロテウス属、緑 膿菌 <適応症> 膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、 腹腔内膿瘍、胆嚢炎、肝膿瘍	N30\$, N10等  060150 虫垂炎 060150xx99xx0x 060150xx99xx1x 060150xx97xxxx 060150xx03xxxx 060150xx02xxxx 060150xx01xxxx  060310 肝膿瘍 (細菌性・寄生虫性疾患 を含む) 060310xx99xxxx 060310xx97xx0x  060335 胆嚢水腫、胆嚢炎等 060335xx99x00x 060335xx99x01x 060335xx99x10x 060335xx99x11x 060335xx97x00x 060335xx97x01x 060335xx02000x 060335xx02001x 060335xx02010x 060335xx02011x 060335xx02100x 060335xx02101x 060335xx0211x 060335xx0100xx 060335xx0101xx 060335xx0110xx  060340 胆管 (肝内外) 結石、胆管炎 060340xx99x00x 060340xx99x01x 060340xx99x1xx 060340xx97x00x 060340xx97x01x 060340xx03x00x 060340xx03x01x 060340xx03x1xx 060340xx02000x 060340xx02001x 060340xx0201xx 060340xx02100x 060340xx02101x 060340xx02110x 060340xx0100xx 060340xx0101xx 060340xx0110xx  060370 膵臓炎、膵臓内腫瘍 (女性器臓 器を除く) 060370xx99x00x 060370xx99x01x 060370xx99x1xx 060370xx97000x 060370xx97001x 060370xx9710xx  060570 その他の消化管の障害 060570xx99xxxx 060570xx97xxxx  11013x 下部尿路疾患 11013xxx99xxxx 11013xxx97xxxx 11013xxx06xxxx 11013xxx05xxxx 11013xxx03xxxx 11013xxx02xxxx 11013xxx01xxxx  110310 腎臓または尿路の感染症 110310xx99xx0x 110310xx99xx1x 110310xx97xx0x 110310xx01xx0x  120110 子宮・子宮付属器の炎症性疾患 120110xx99xx0x 120110xx99xx1x 120110xx97xxxx 120110xx02xxxx 120110xx01xx0x 120110xx01xx1x  120270 産褥期を中心とするその他の疾 患 120270xx99x0xx 120270xx97x0xx  180040 手術・処置等の合併症 180040xx99x0xx 180040xx99x1xx	
54	ヒト (自己) 骨髄由来 間葉系幹細胞	ステミラック注	脊髄損傷に伴う神経症状及び 機能障害の改善。ただし、外 傷性脊髄損傷で、ASIA機能障 害尺度がA、B又はCの患者に限 る。	T06\$, T093、T913  160990 多部位外傷 160990xx99x0xx 160990xx97x0xx 160990xx97x1xx  161040 損傷の続発性、後遺症 161040xxxxxxx  161060 詳細不明の損傷等 161060xx99x0xx 161060xx99x1xx 161060xx97x0xx 161060xx97x1xx	
55	アダリムマブ (遺伝子 組換え)	ヒュミラ皮下注40mgシリンジ0.4mL ヒュミラ皮下注80mgシリンジ0.8mL ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL	化膿性汗腺炎	L080、L732  080010 膿皮症 080010xxxx0xxx 080010xxxx1xxx  080210 疔瘡、皮膚の腫毒 (その他) 080210xxxxxxx	
56	ランジオロール塩酸塩	オノアクト点滴静注用50mg オノアクト点滴静注用150mg	生命に危険のある下記の不整 脈で難治性かつ緊急を要する 場合：心室細動、血行動態不 安定な心室頻拍	I472、I490  050070 頻脈性不整脈 050070xx99000x 050070xx99001x 050070xx99100x 050070xx9930xx 050070xx9700xx 050070xx01x0xx 050070xx01x10x	
57	リツキシマブ (遺伝子 組換え)	リツキシサン点滴静注100mg リツキシサン点滴静注500mg	C D 2 0 陽性の慢性リンパ性 白血病	C911  130050 慢性白血病、骨髄増殖性疾患 130050xx99x2xx 130050xx99x3xx 130050xx97x20x	
58	エラベグアデマーゼ (遺伝子組換え)	レブコピ筋注2.4mg	アデノシンデアミナーゼ欠損 症	D813  130150 原発性免疫不全症候群 130150xx99x1xx 130150xx97x0xx	

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
59	チオテパ	リサイオ点滴静注液100mg	小児悪性固形腫瘍における自家造血幹細胞移植の前治療	C716、C749等	<p>010010 脳腫瘍</p> <p>010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx 010010xx9907xx 010010xx9908xx 010010xx9909xx 010010xx9910xx 010010xx9911xx 010010xx9912xx 010010xx9913xx 010010xx9914xx 010010xx9915xx 010010xx9916xx 010010xx9917xx 010010xx9918xx</p> <p>02001x 角膜・眼及び付属器の悪性腫瘍</p> <p>02001xxx99x1xx</p> <p>03001x 頭頸部悪性腫瘍</p> <p>03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx 03001xxx99x5xx 03001xxx99x6xx 03001xxx99x7xx 03001xxx99x8xx 03001xxx99x9xx 03001xxx0103xx 03001xxx0104xx 03001xxx0113xx 03001xxx0114xx</p> <p>040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸膜の悪性腫瘍</p> <p>040010xx99x2xx 040010xx99x30x 040010xx99x31x 040010xx99x32xx 040010xx99x33xx</p> <p>060030 小腸の悪性腫瘍、腹膜の悪性腫瘍</p> <p>060030xx99x2xx 060030xx99x3xx 060030xx99x4xx 060030xx99x5xx 060030xx99x6xx 060030xx99x7xx 060030xx99x8xx 060030xx99x9xx 060030xx01x3xx 060030xx01x4xx</p> <p>070030 脊椎・脊髄腫瘍</p> <p>070030xx9901xx 070030xx9911xx 070030xx01x1xx</p> <p>100180 副腎皮質機能亢進症、非機能性副腎皮質腫瘍</p> <p>100180xx990x0x 100180xx990x1x 100180xx991xxx 100180xx991x1xx 100180xx02xxxx 100180xx01xxxx</p> <p>180050 その他の悪性腫瘍</p> <p>180050xx99xxxx 180050xx997xxxx</p>
60	乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン	ラビビュール筋注用	狂犬病の予防及び発病阻止	T141	<p>161060 詳細不明の損傷等</p> <p>161060xx99x0xx 161060xx99x0xx</p>
61	チサゲンレクルユーセル	キムリア点滴静注	1. 再発又は難治性のCD19陽性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病 2. 再発又は難治性のCD19陽性のびまん性大細胞型B細胞リンパ腫	C910、C833	<p>130010 急性白血病</p> <p>130010xx99x2xx 130010xx99x3xx 130010xx99x4xx 130010xx99x5xx 130010xx99x6xx 130010xx99x7xx 130010xx99x8xx 130010xx99x9xx 130010xx99x0xx 130010xx99x1xx</p> <p>130030 非ホジキンリンパ腫</p> <p>130030xx99x2xx 130030xx99x30x 130030xx99x31x 130030xx99x40x 130030xx99x41x 130030xx99x50x 130030xx99x51x 130030xx99x6xx 130030xx99x7xx 130030xx99x8xx 130030xx99x9xx 130030xx99x0xx 130030xx99x1xx 130030xx99x2xx 130030xx99x3xx 130030xx99x4xx 130030xx99x5xx 130030xx99x6xx 130030xx99x7xx 130030xx99x8xx 130030xx99x9xx 130030xx99x0xx</p>
62	ボマリドミド	ボマリドカプセル1mg ボマリドカプセル2mg ボマリドカプセル3mg ボマリドカプセル4mg	再発又は難治性の多発性骨髄腫	C900	<p>130040 多発性骨髄腫、免疫系悪性新生物</p> <p>130040xx99x5xx 130040xx99x50x 130040xx99x51x</p>
63	ロミブロステム (遺伝子組換え)	ロミプレート皮下注250μg調製用	既存治療で効果不十分な再生不良性貧血	D610、D611等	<p>130080 再生不良性貧血</p> <p>130080xx99x0xx 130080xx99x1xx 130080xx99x2xx 130080xx99x3xx 130080xx99x4xx 130080xx99x5xx 130080xx99x6xx 130080xx99x7xx 130080xx99x8xx 130080xx99x9xx 130080xx99x0xx 130080xx99x1xx</p>
64	ラムシルマブ (遺伝子組換え)	サイラムザ点滴静注液100mg サイラムザ点滴静注液500mg	がん化学療法後に増悪した血清AFP値が400ng/mL以上の切除不能な肝細胞癌	C220	<p>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍 (結核性を含む。)</p> <p>060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x 060050xx99x41x 060050xx99x42x 060050xx99x42x 060050xx0304xx 060050xx0314xx 060050xx02x4xx</p>

告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
65	エストレクテニブ	ロズリートレカプセル100mg ロズリートレカプセル200mg	NTRK融合遺伝子陽性の進行・ 再発の固形癌	C029、C099等	<p>010010 脳腫瘍 010010xx9904xx 010010xx9905xx 010010xx9906xx</p> <p>02001x 色覚・眼及び付属器の悪性腫瘍 02001xxx99x1xx</p> <p>03001x 頭頸部悪性腫瘍 03001xxx99x3xx 03001xxx99x4xx</p> <p>040010 縦隔悪性腫瘍、縦隔・胸腺の悪性腫瘍 040010xx99x2xx 040010xx99x30x 040010xx99x31x</p> <p>040040 肺の悪性腫瘍 040040xx9906xx 040040xx9916xx</p> <p>040050 胸壁腫瘍、胸腺腫瘍 040050xx99x2xx 040050xx99x3xx</p> <p>050010 心臓の悪性腫瘍 050010xxxxxxxx</p> <p>060010 食道の悪性腫瘍（頭部を含む。） 060010xx99x30x 060010xx99x31x 060010xx99x40x 060010xx99x41x</p> <p>060020 胃の悪性腫瘍 060020xx99x2xx 060020xx99x30x 060020xx99x31x</p> <p>060030 小腸の悪性腫瘍、膵臓の悪性腫瘍 060030xx99x2xx</p> <p>060035 結腸（虫垂を含む。）の悪性腫瘍 060035xx99x2xx 060035xx99x30x 060035xx99x31x</p> <p>060040 直腸肛門（直腸S状部から肛門）の悪性腫瘍 060040xx99x2xx 060040xx99x30x 060040xx99x31x</p> <p>060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。） 060050xx99x3xx 060050xx99x40x 060050xx99x41x</p> <p>060060 胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍 060060xx99x30x 060060xx99x31x</p> <p>06007x 膵臓、脾臓の腫瘍 06007xxx9903xx 06007xxx99040x 06007xxx99041x 06007xxx9914xx</p> <p>070030 脊椎・脊髄腫瘍 070030xx9901xx</p> <p>070040 骨の悪性腫瘍（脊椎を除く。） 070040xx99x2xx 070040xx99x4xx</p> <p>070041 軟部の悪性腫瘍（脊椎を除く。） 070041xx99x2xx 070041xx99x3xx</p> <p>080006 皮膚の悪性腫瘍（黒色腫以外） 080006xx99x2xx 080006xx99x3xx</p> <p>090010 乳房の悪性腫瘍 090010xx99x2xx 090010xx99x30x 090010xx99x31x</p> <p>100020 甲状腺の悪性腫瘍 100020xx99x1xx</p> <p>100030 内分泌腺および関連組織の腫瘍 100030xx99x1xx</p> <p>11001x 腎腫瘍 11001xxx99x1xx</p> <p>11002x 性器の悪性腫瘍 11002xxx99x1xx</p> <p>110070 膀胱腫瘍 110070xx99x20x 110070xx99x21x</p> <p>110080 前立腺の悪性腫瘍 110080xx9903xx</p> <p>110100 精巣腫瘍 110100xx99x10x 110100xx99x11x</p> <p>120010 卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍 120010xx99x40x 120010xx99x41x</p> <p>12002x 子宮頸・体部の悪性腫瘍 12002xx99x30x 12002xxx99x31x 12002xx99x40x 12002xxx99x41x</p> <p>130010 急性白血病 130010xx99x2xx</p> <p>130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x2xx 130030xx99x30x 130030xx99x31x</p>
66	デフィプロドナトリウム	デファイテリオ静注200mg	肝類洞閉塞症候群（肝中心静脈閉塞症）	K768	<p>060320 肝血管腫 060320xx99xxxx 060320xx97xxxx</p>



告示 番号	薬 剤 名	適 応 症		診断群分類番号	備考
		銘 柄 (参考)	ICD-10 (参考)		
67	ラブリズマブ (遺伝子 組換え)	ユルトミリス点滴静注300mg	発作性夜間ヘモグロビン尿症	D595	130090 貧血 (その他) 130090xx97x2xx
68	ベベルミノゲン ペル プラスミド	コラテジェン筋注用4mg	標準的な薬物治療の効果が不 十分で血行再建術の施行が困 難な慢性動脈閉塞症 (閉塞性 動脈硬化症及びバージャー 病) における潰瘍の改善	I700、I702等	050170 閉塞性動脈疾患 050170xx99000x 050170xx99001x 050170xx9901xx 050170xx99100x 050170xx99101x 050170xx97000x 050170xx97001x 050170xx9710x 050170xx97101x 050170xx9720xx 050170xx9721xx 050170xx03000x 050170xx03001x 050170xx03010x 050170xx03011x 050170xx0320xx 050170xx0321xx 050170xx02000x 050170xx02001x 050170xx02010x 050170xx02011x 050170xx0220xx 050170xx0221xx 050170xx01xxxx
69	レンパチニブメシル酸 塩	レンピマカプセル4mg	切除不能な肝細胞癌	C220	060050 肝・肝内胆管の悪性腫瘍 (続発 性を含む。) 060050xx0304xx
70	ホルテゾミブ	ベルケイド注射用3mg	原発性マクログロブリン血症 及びリンパ形質細胞リンパ腫	G838	130030 非ホジキンリンパ腫 130030xx99x51x 130030xx97x51x
71	pH4 処理酸性人免疫 グロブリン	ピリヴィジェン10% 点滴静注5g/50mL ピリヴィジェン10% 点滴静注10g/100mL ピリヴィジェン10% 点滴静注20g/200mL	慢性炎症性脱髄性多発根神経 炎の筋力低下の改善 慢性炎症性脱髄性多発根神経 炎の運動機能低下の進行抑制 (筋力低下の改善が認められ た場合)	G618	010110 免疫介在性・炎症性ニューロパ チー 010110xxxx40x
72	リラグルチド (遺伝子 組換え)	ピクトーザ皮下注18mg	2型糖尿病	E112、E115等	100070 2型糖尿病 (糖尿病性ケトアシ ドーシスを除く。) (末梢循環 不全なし。) 100070xx99x000 100070xx99x001 100070xx99x010 100070xx99x011 100070xx97x000 100070xx97x001 100070xx97x010 100070xx97x011